

平成28年度
島田市総合計画市民意識調査
報告書

平成29年1月

島田市

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査内容	1
3.	調査方法	1
4.	回収結果	1
5.	報告書の見方	1
II	調査結果の概要	3
III	調査結果	9
1.	回答者について	9
2.	住んでいる地域や生活について	12
2-1	島田市の住みごち	12
2-2	島田市に住み続けたい意向	13
2-3	島田市について感じる事	14
2-4	島田市に対する好感度	21
3.	島田市の取り組みに対する「満足度」について	22
3-1	性別に見る「満足度」	26
3-2	年齢別に見る「満足度」	28
3-3	地区別に見る「満足度」	34

4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について	42
4-1 性別別に見る「重要度」	48
4-2 年齢別に見る「重要度」	50
4-3 地区別に見る「重要度」	56
4-4 ポートフォリオによる分析	64
5. 今後の市政の取り組みについて	77
5-1 今後目指すべき都市像	77
5-2 今後望む行政運営	78
6. 市民協働の取り組みについて	79
6-1 地域活動の参加について	79
6-2 今後のまちづくりの進め方	80
6-3 まちづくりを進めていくための条例の必要性	81
6-4 市民と行政の協働したまちづくりに必要なこと	82
7. 幸福感について	83
7-1 幸福感について	83
7-2 幸せであるために重要な事	85
7-3 幸福感を高めるために必要なこと	87
8. 女性の社会進出について	88
9. 浜岡原子力発電所の再稼働について	89
9-1 浜岡原子力発電所の再稼働について	89
9-2 今後の原子力発電所のあり方	90
10. リニア中央新幹線の建設工事について	91

IV 自由意見..... 93

V 調査票..... 133

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、市民の皆様が日々の生活の中で感じる意見や要望を汲み取ることを目的に毎年実施しています。さらに、その調査内容や経年変化等を分析し、市の取り組みを評価し、総合計画の進捗管理のための基礎資料として役立てていきます。

2. 調査内容

1. 回答者について
2. 住んでいる地域や生活について
3. 島田市の取り組みに対する「満足度」について
4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について
5. 今後の市政の取り組みについて
6. 市民協働の取り組みについて
7. 幸福感について
8. 女性の社会進出について
9. 浜岡原子力発電所の再稼働について
10. リニア中央新幹線の建設工事について

3. 調査方法

調査対象：島田市在住の20歳以上の市民2,500人

調査方法：郵送調査法

抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出

実施期間：平成28年10月21日から平成28年11月7日まで

4. 回収結果

発送数	回収数	有効回収数	有効回収率
2,500票	858票	858票	34.3%

※有効回収数：回収票からまったく回答のないもの（白票）を除いた数

5. 報告書の見方

1. 調査数は「N」と表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
2. 回答比率はすべて小数点第1位までの百分比で表示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
3. 複数回答の許される設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。
4. 選択肢の文章が長い場合、グラフ上では省略して表記していることがあります。

Ⅱ 調査結果の概要

島田市での暮らしについて

◆島田市を住みよいと感じる人は8割以上

島田市の住みごちについては、『住みよい』（「住みよい」＋「まあ住みよい」）が84.1%となっており、平成25年以降8割以上を維持しています。一方、『住みにくい』（「やや住みにくい」＋「住みにくい」）が14.6%となっており、平成25年度から年々高くなっています。

◆島田市に「住み続けたい」は約7割

島田市での居住意向については、「今の場所で住み続けたい」が最も高く67.2%となっていますが、平成27年度より3.2ポイント低くなっており、平成25年度以降最も低くなっています。一方、「市外に移り住みたい」が5.6%と、平成27年度より1.7ポイント高くなっており、平成25年度以降最も高くなっています。

◆島田市で感じることは山や川などの自然環境のよさ

島田市について感じることにについては、「(10) 山や川などの自然環境がよい」に対し『そう思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が最も高く66.2%、次いで「(11) お茶などの地場産品が豊かである」が54.5%、「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」が50.8%となっています。

◆島田市が「好き」は約7割

島田市のことを『好き』（「とても好き」＋「まあ好き」）が68.0%となっています。一方、『好きでない』（「あまり好きでない」＋「きらい」）が6.0%となっています。

島田市の取り組みについて

◆都市・生活基盤への取り組み◆

「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」の重要度が最も高い

満足度は「(4)計画的な土地利用の推進」が最も低く-1.52点となっています。一方、最も高いのは「(9)犯罪防止対策」で0.45点となっています。

重要度は「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」が最も高く4.01点となっています。

満足度は低いですが、重要度が高く、今後の重点課題として検討が必要な取組を表す【I.重点取組エリア】には、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(3)公共交通機関の充実」、「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」が属しています。

◆産業の振興への取り組み◆

「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」の満足度が最も低い

満足度は「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が全44項目の中で最も低く-2.83点となっています。一方、最も高いのは「(14)特産品・地場産業の振興」で-0.62点となっています。

重要度は「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」が最も高く3.57点となっています。

【I.重点取組エリア】には「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」、「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が属しています。

◆健康・福祉・医療への取り組み◆

「(26)医療の充実」の重要度が最も高い

満足度は「(24)障害者が生活しやすい環境づくり」が最も低く-0.79点となっています。一方、最も高いのは「(25)健康の増進」で1.03点となっています。

重要度は「(26)医療の充実」が全44項目の中で最も高く4.14点となっています。

【I.重点取組エリア】には「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」、「(24)障害者が生活しやすい環境づくり」、「(26)医療の充実」、「(27)安心できる消費生活の実現」が属しています。

◆自然共生・歴史への取り組み◆

「(32)ごみ・リサイクル対策」の満足度が最も高い

満足度は「(30)地球環境対策や自然環境の保全」が最も低く-0.07点となっています。一方、「(32)ごみ・リサイクル対策」の満足度は全44項目の中で最も高く2.10点となっていますが、平成27年度と比較すると、満足度、重要度ともに低くなっています。

【I.重点取組エリア】に属する項目はなく、満足度は高いが、重要度が低く、取り組みが過剰になっていないか検討が必要な取組を表す【IV.取組検討エリア】には「(28)心地よい景観の形成」「(29)歴史を生かしたまちづくり」「(30)地球環境対策や自然環境の保全」が属しています。

◆教育・文化への取り組み◆

「(33) 小・中学校教育の充実」が満足度、重要度ともに最も高い

満足度は「(34) 高等教育の充実」が最も低く-0.82点となっています。一方、「(33) 小・中学校教育の充実」は満足度、重要度ともに最も高く、満足度が0.64点、重要度が3.45点となっています。

【Ⅰ. 重点取組エリア】には「(34) 高等教育の充実」が属しています。

◆市民参加・協働への取り組み◆

「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」の満足度が最も低い

満足度は「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」が最も低く-1.22点となっています。一方、最も高いのは「(41) 地域のコミュニティ活動の推進」で0.20点となっています。

重要度は「(44) 市の財政の健全運営」が最も高く3.74点となっています。

【Ⅰ. 重点取組エリア】には「(44) 市の財政の健全運営」が属しています。

今後の市政の取り組みについて

◆島田市が今後目指すべきまちの姿は「医療が充実したまち」で4割以上

島田市が目指すべきまちは、「医療が充実したまち」が最も高く44.4%、次いで「活力のある、産業が発展したまち」が39.0%、「福祉が充実したまち」が36.5%となっています。

◆今後の行政運営に望むことは「公共施設の効率的な活用」

今後の行政運営に望むことは、「公共施設の効率的な活用」が最も高く42.8%、次いで「市の組織のスリム化」が32.6%、「公共事業の見直し」が31.2%となっています。

市民協働の取り組みについて

◆地域活動に『参加したい』は約6割

地域活動の参加については、『参加したい』（「現在、参加している」＋「現在、参加していないが今後参加したい」）が60.3%となっています。

◆今後のまちづくりは「市民と行政が協力してまちづくりを進めていく」が7割以上

今後のまちづくりについては、「市民と行政が協力してまちづくりを進めていく」が71.2%、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う」が13.6%、「行政が中心となって、まちづくりを進めていく」が11.4%となっています。

◆まちづくりを進めていくための条例の必要性は「持つべき」が約8割

まちづくりを進めていくための条例（自治基本条例）の必要性については、「持つべき」が79.0%、「持つべきでない」が8.3%となっています。

◆協働したまちづくりに必要なことは「市民と行政との交流や意見交換する機会」が4割以上

市民と行政の協働したまちづくりに必要なことについては、「市民と行政との交流や意見交換する機会」が最も高く47.6%、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」36.2%、「まちづくりの中心となる担い手・人材」が34.1%となっています。

幸福感について

◆幸福感は、平均6.6点

幸福感の平均点は6.6点となっており、平成26年度の全国の調査結果と比較すると、0.2点高くなっているものの、平成27年度の島田市の調査結果と比較すると、今年度の平均点は0.1点低くなっています。

性別に見ると、平均点は女性が6.8点、男性が6.3点と、女性が男性に比べて0.5点高くなっています。

◆幸せであるために重要なことについては「健康状況」が8割以上

幸せであるために重要なことについては、「健康状況」が最も高く87.5%、次いで「家計の状況（所得・消費）」が76.3%、「家族関係」が62.1%となっています。

平成27年度と比較すると、「趣味、社会貢献などの生きがい」が高くなっています。

女性の社会進出について

◆女性の社会進出を「推進すべき」と考える人は8割以上

女性の社会進出については、『推進すべき』（「大いに推進すべき」＋「推進すべき」）が81.2%となっています。一方、『推進すべきだと思わない』（「推進すべきだとあまり思わない」＋「推進すべきだとまったく思わない」）が10.6%となっています。

また、「大いに推進すべき」は平成25年度から年々高くなっています。

浜岡原子力発電所の再稼働について

◆再稼働については「ただちに廃炉すべき」は年々低くなっており今年度は約2割

浜岡原子力発電所の再稼働については、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」が最も高く33.6%、次いで「今後も再稼働すべきでない」が32.5%、「ただちに廃炉すべき」が18.6%となっています。

また、「ただちに廃炉すべき」は平成25年度から年々低くなっています。

◆今後の原子力発電のあり方は「全廃すべき」が約7割

今後の原子力発電のあり方については、『全廃すべき』（「段階的に減らして行って、いずれは全廃すべき」＋「すぐにでも全廃すべき」）が69.9%となっています。一方、「安全性の向上を図り、活用すべき」が27.3%となっています。

リニア中央新幹線の建設工事について

◆建設工事の影響について「不安を感じている」が5割以上

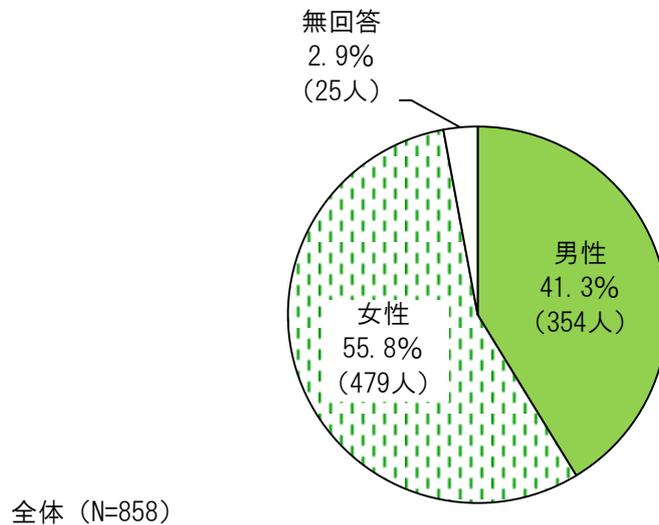
リニア中央新幹線の建設工事については、『不安を感じている』（「大いに不安を感じている」＋「不安を感じている」）が54.8%となっています。一方、『不安はない』（「あまり不安を感じない」＋「まったく不安はない」）が22.8%となっています。

Ⅲ 調査結果

Ⅲ 調査結果

1. 回答者について

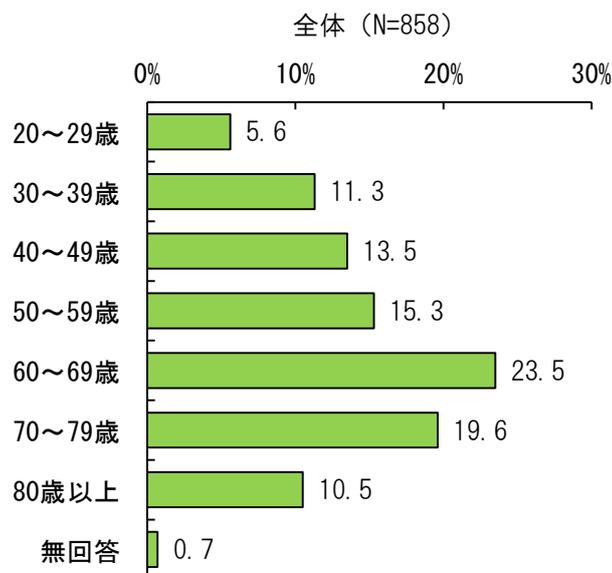
問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)



性別の割合については、「男性」が41.3%、「女性」が55.8%となっています。

発送者全体の男女比が49：51に対して、回答者数での男女比は41：56となっており、女性の回答率が高くなっています。

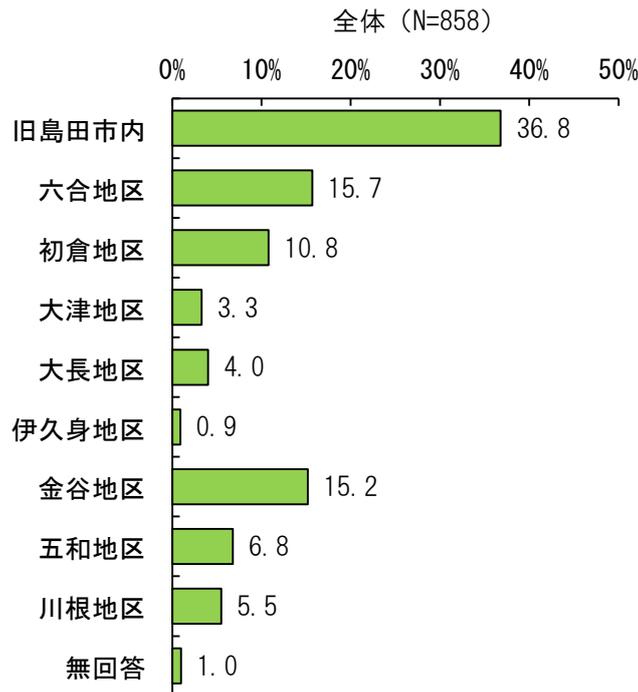
問2 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)



年齢別の割合については、「60～69歳」が最も高く23.5%、次いで「70～79歳」が19.6%、「50～59歳」が15.3%となっています。

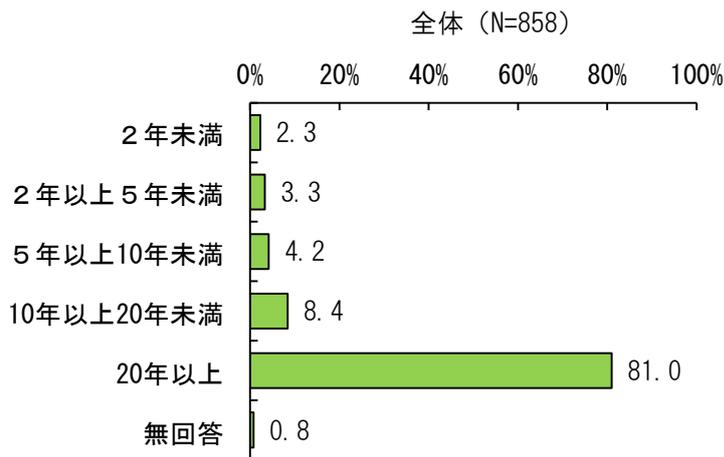
発送者全体の内訳では「60～69歳」は18.7%、「70～79歳」は13.8%、「50～59歳」は14.7%を占めているのに対し、回答率が高い結果となっています。

問3 あなたのお住まいの地区をお答えください。(○は1つだけ)



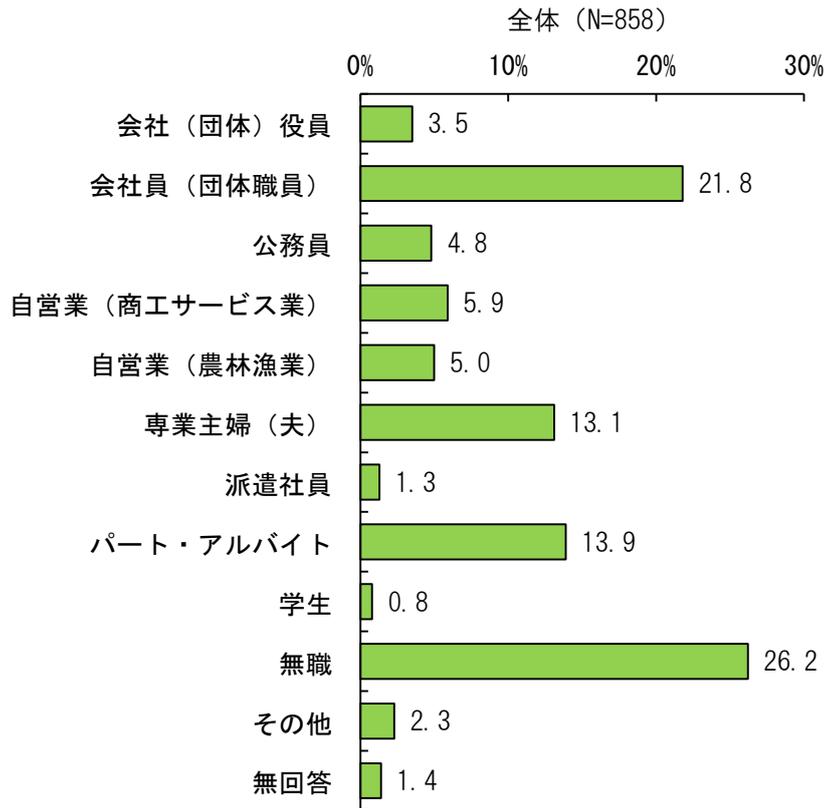
地区別の割合については、「旧島田市内」が最も高く36.8%、次いで「六合地区」が15.7%、「金谷地区」が15.2%となっています。
 発送者全体の内訳では「旧島田市内」が37.7%、「六合地区」が15.4%「金谷地区」が11.7%となっており、発送者の割合と回答率がほぼ同じ結果となっています。

問4 あなたは島田市にお住まいになって、どのくらいの年数(合計)がたっていますか。(○は1つだけ)



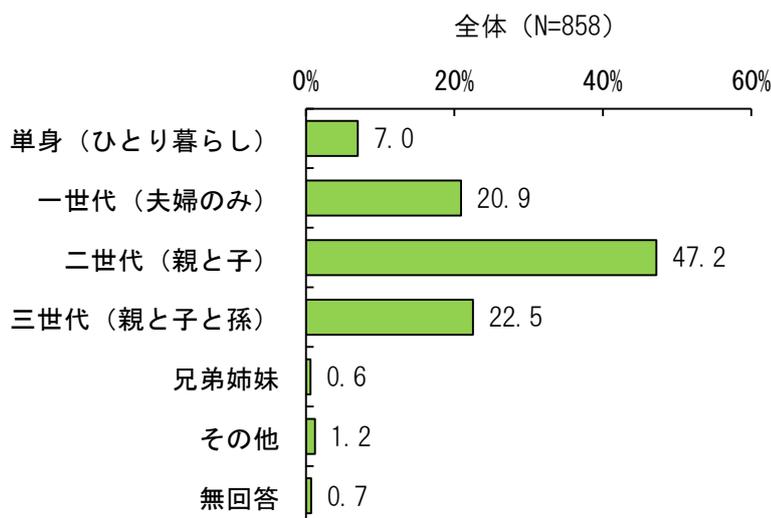
居住年数については、「20年以上」が最も高く81.0%、次いで「10年以上20年未満」が8.4%、「5年以上10年未満」が4.2%となっています。

問5 あなたの主な職業（勤務先の業種）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）



職業については、「無職」が最も高く26.2%、次いで「会社員（団体職員）」が21.8%、「パート・アルバイト」が13.9%となっています。

問6 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

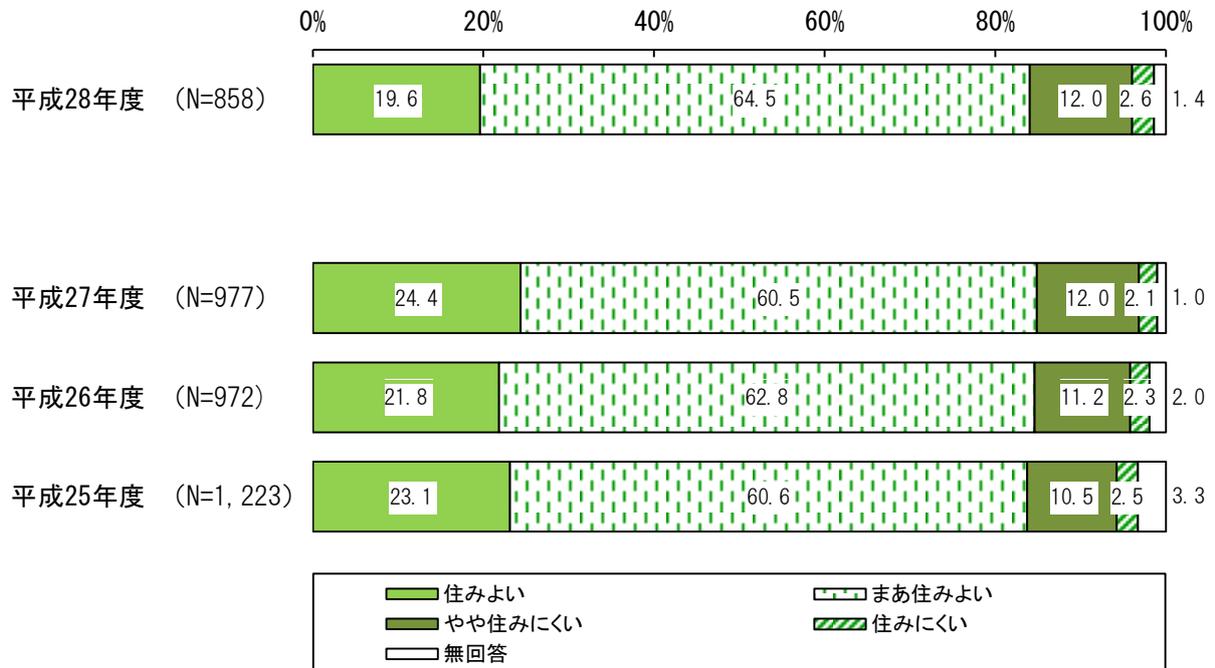


家族構成については、「二世世代（親と子）」が最も高く47.2%、次いで「三世世代（親と子と孫）」が22.5%、「一世代（夫婦のみ）」が20.9%となっています。

2. 住んでいる地域や生活について

2-1 島田市の住みごころ

問7 島田市の住みごころはいかがですか。(○は1つだけ)

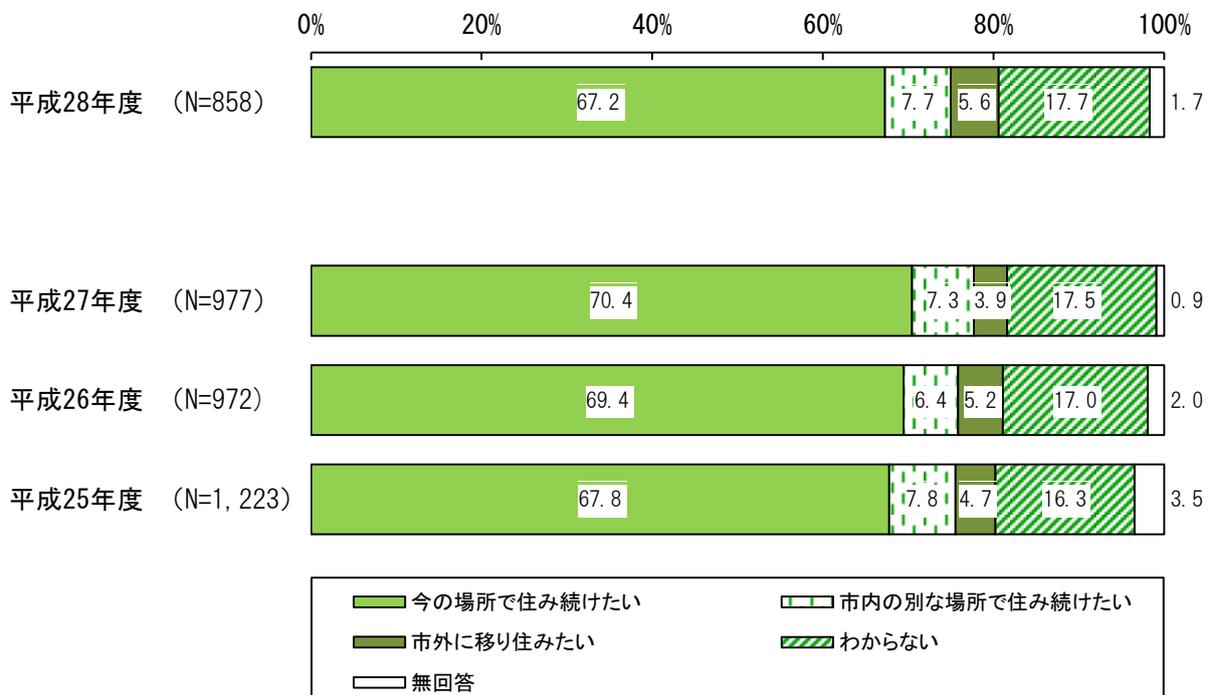


島田市の住みごころについては、「住みよい」と「まあ住みよい」の回答を合わせた『住みよい』の割合が84.1%となっています。一方で、「やや住みにくい」と「住みにくい」の回答を合わせた『住みにくい』の割合が14.6%となっています。

平成27年度と比較すると、『住みよい』の割合が84.9%と、今年度の方が0.8ポイント低くなっています。

2-2 島田市に住み続けたい意向

問8 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)



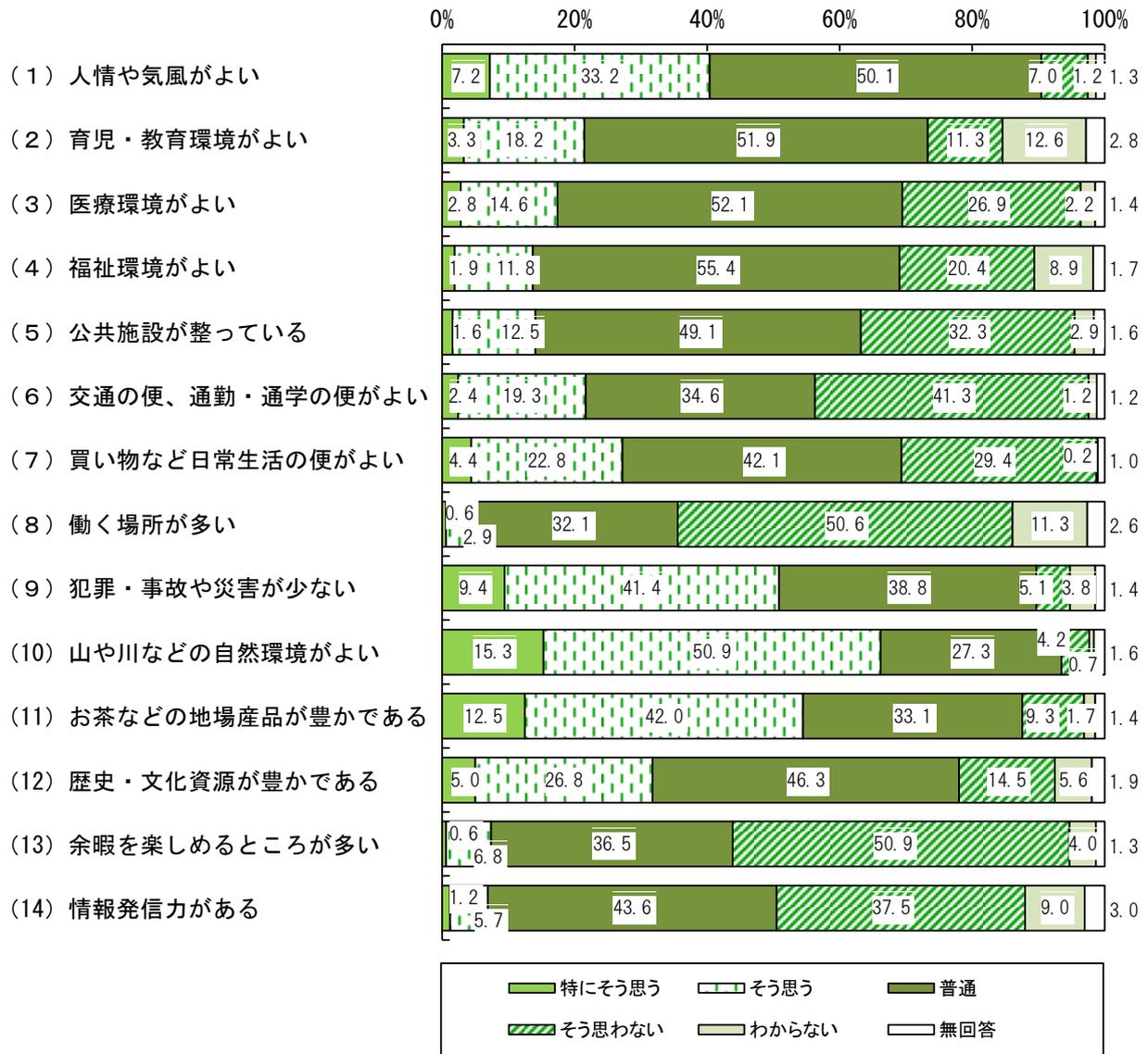
島田市に住み続けたい意向については、「今の場所で住み続けたい」と「市内の別な場所で住み続けたい」の回答を合わせた『住み続けたい』の割合が74.9%となっています。

平成27年度と比較すると、『住み続けたい』の割合が77.7%と、今年度の方が2.8ポイント低くなっています。

2-3 島田市について感じること

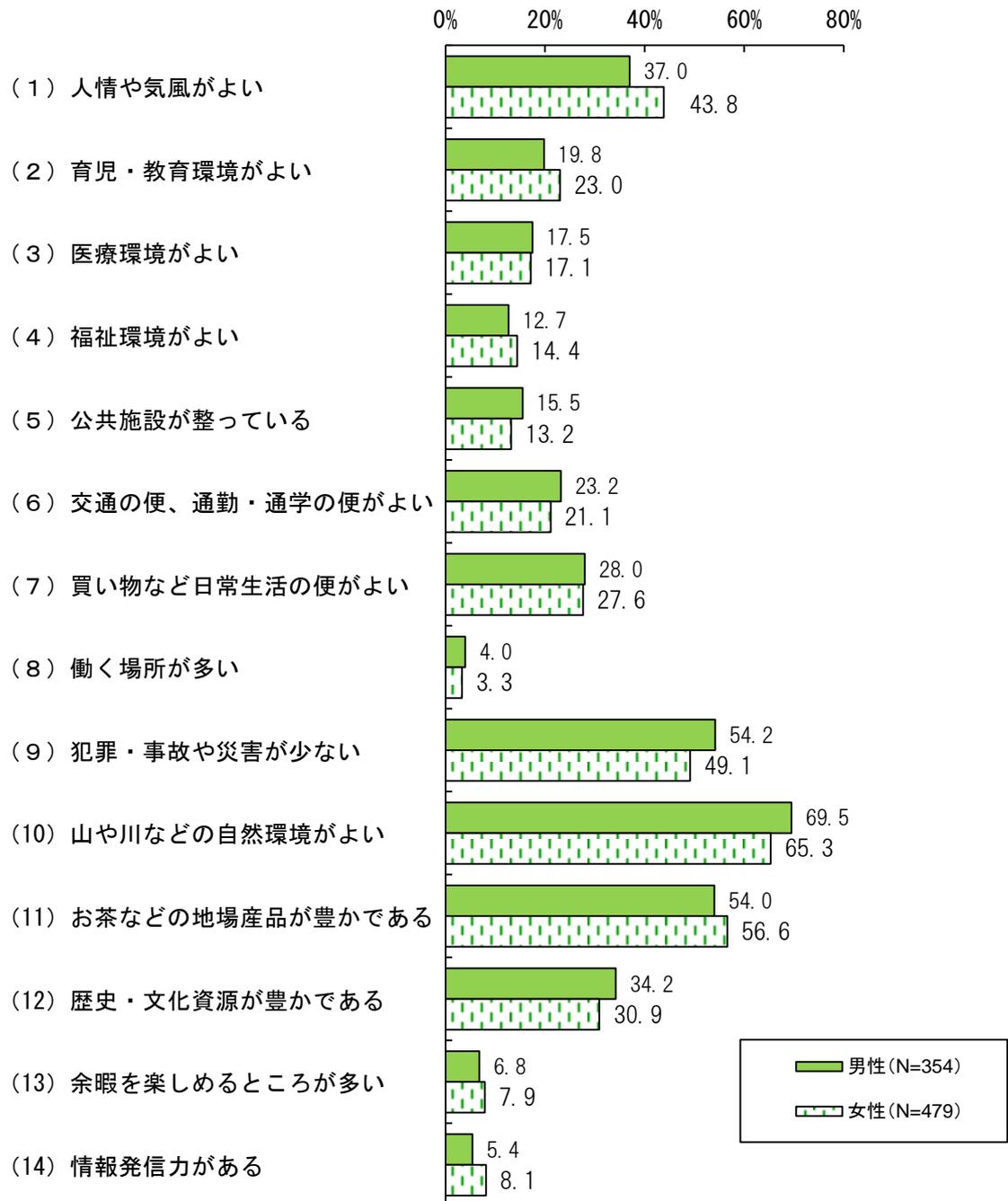
問9 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。(項目ごとあてはまるもの1つに○)

【平成28年度：N=858】



島田市について感じることについては、「特にそう思う」と「そう思う」の回答を合わせた『そう思う』の割合は「(10) 山や川などの自然環境がよい」が最も高く66.2%、次いで「(11) お茶などの地場産品が豊かである」が54.5%、「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」が50.8%となっています。

● 「特にそう思う」「そう思う」を合わせた性別の割合



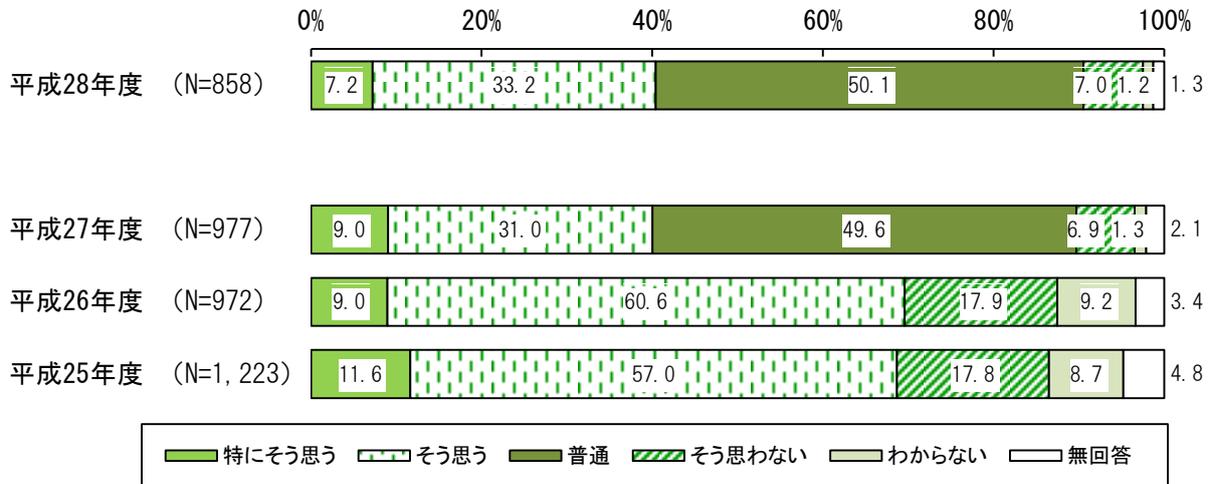
性別に見ると、島田市について感じることにについては、「特にそう思う」と「そう思う」の回答を合わせた『そう思う』の割合は「(1) 人情や気風がよい」は“男性”が37.0%、“女性”が43.8%と女性の方が6.8ポイント高くなっています。

また、「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」は“男性”が54.2%、“女性”が49.1%と男性の方が5.1ポイント高くなっています。

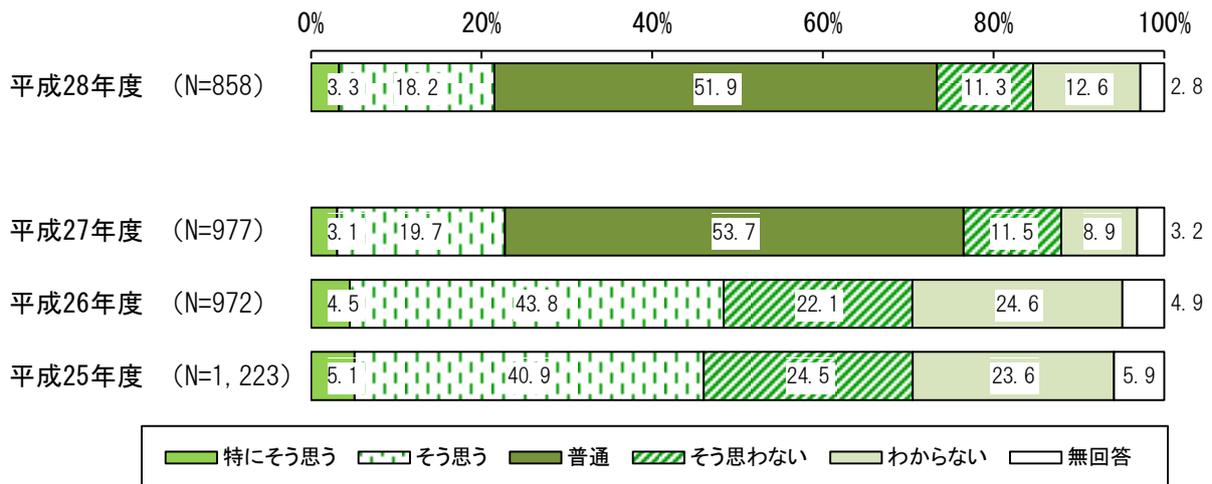
●平成28年度と過年度の経年比較

※平成26年度に実施したアンケートでのご意見を反映し、平成27年度から選択肢に「普通」を追加しました。

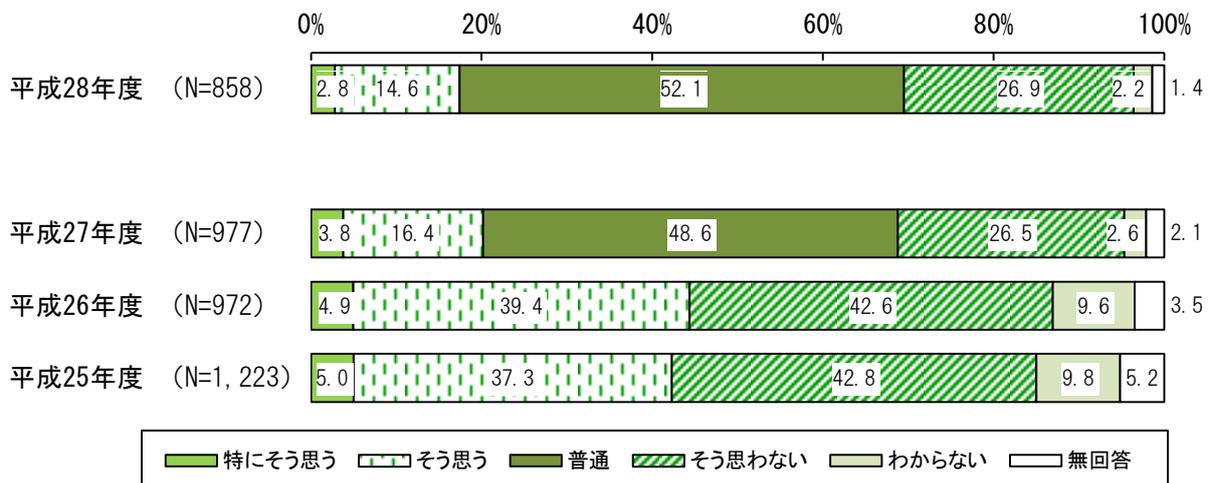
(1) 人情や気風がよい



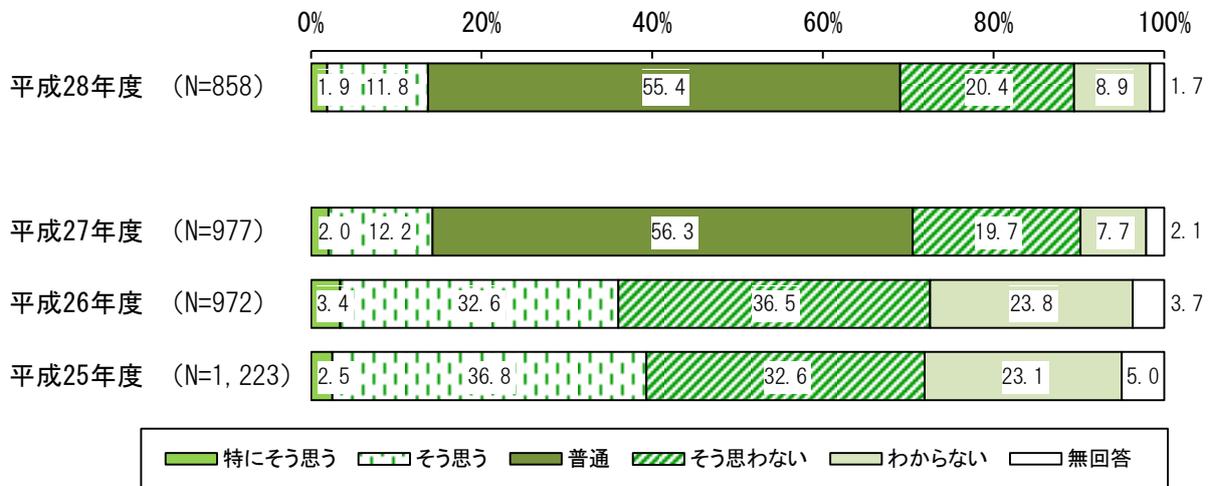
(2) 育児・教育環境がよい



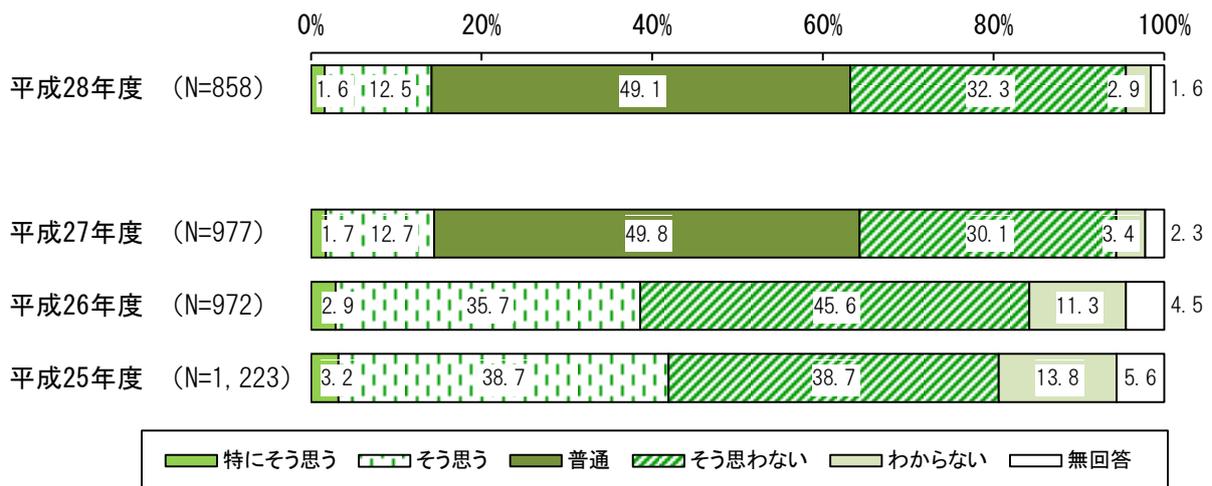
(3) 医療環境がよい



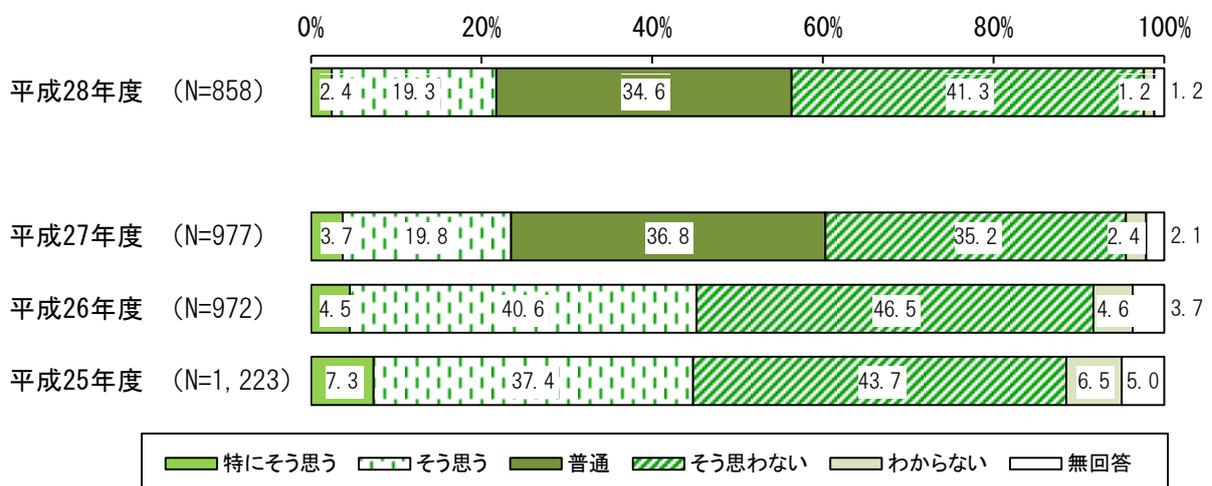
(4) 福祉環境がよい



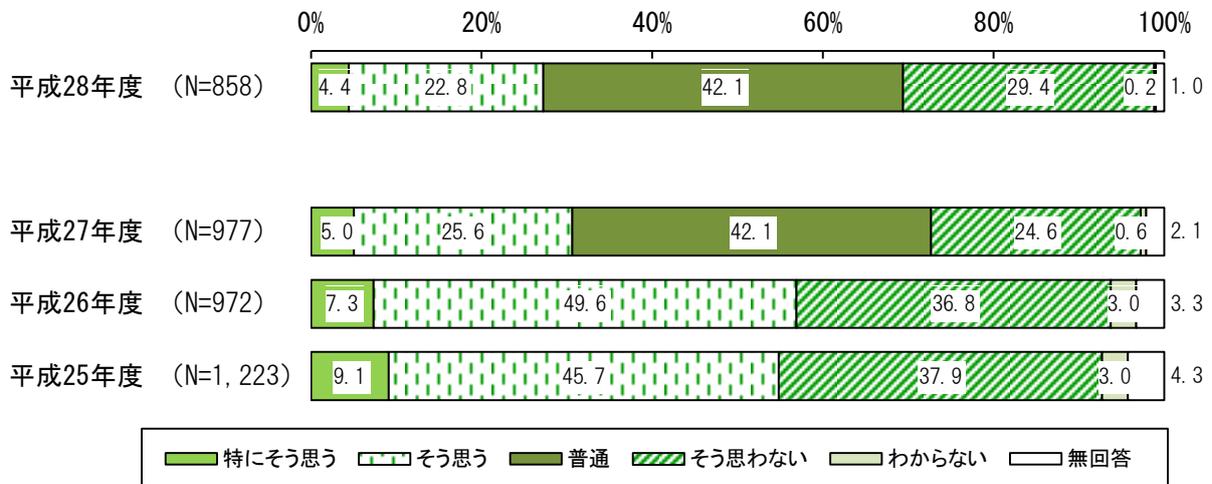
(5) 公共施設が整っている



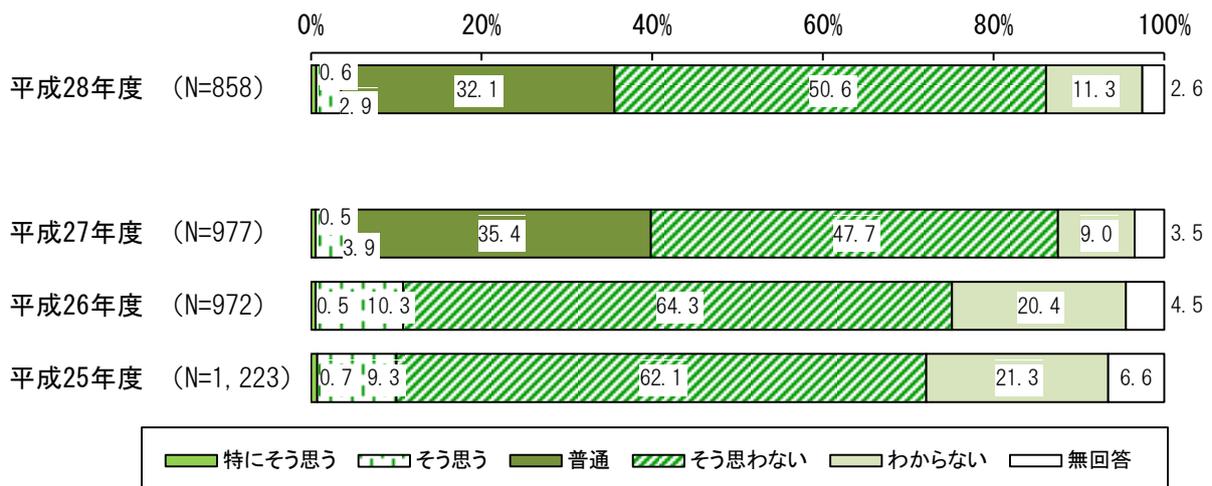
(6) 交通の便、通勤・通学の便がよい



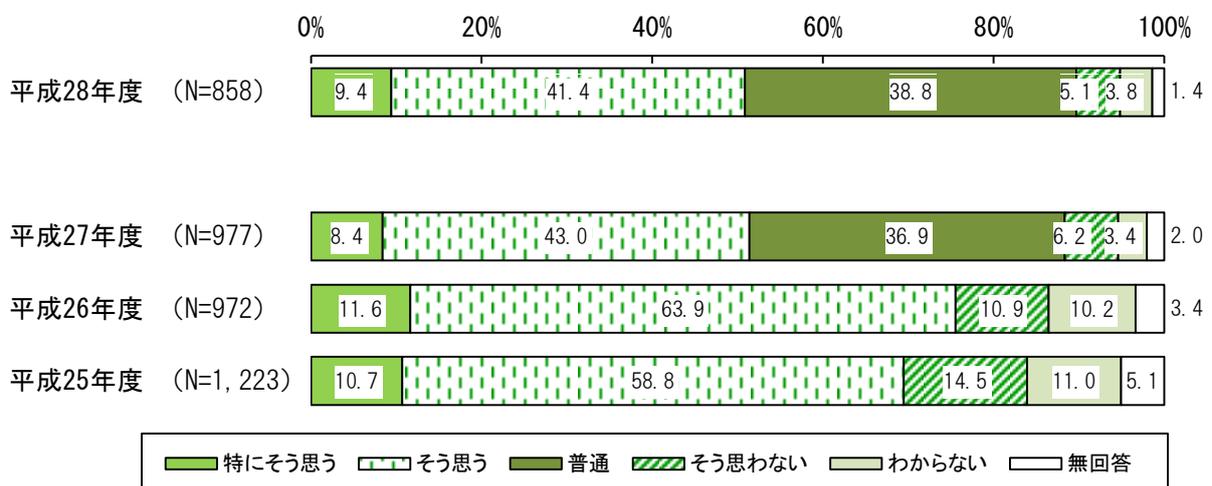
(7) 買い物など日常生活の便がよい



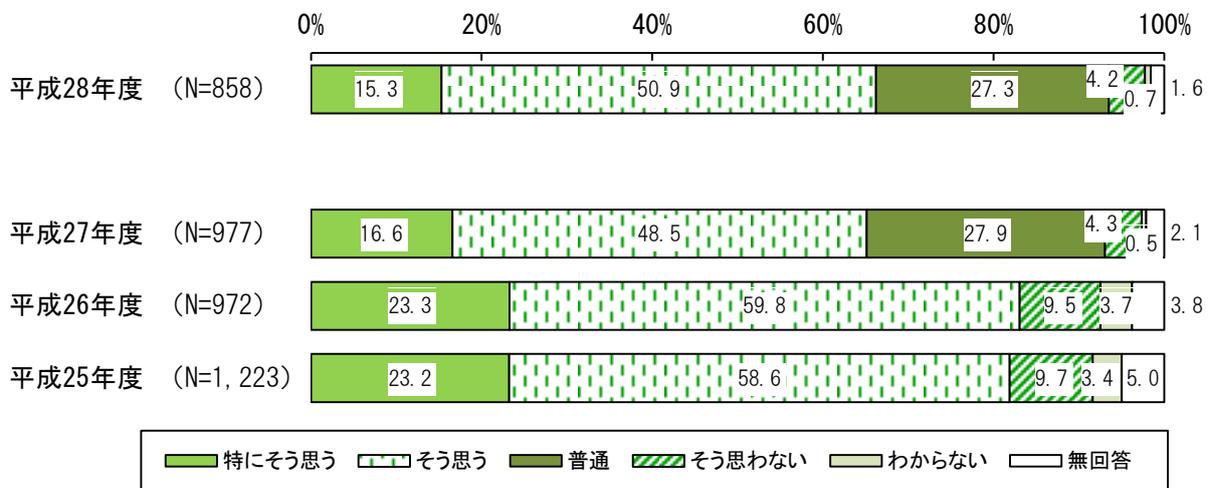
(8) 働く場所が多い



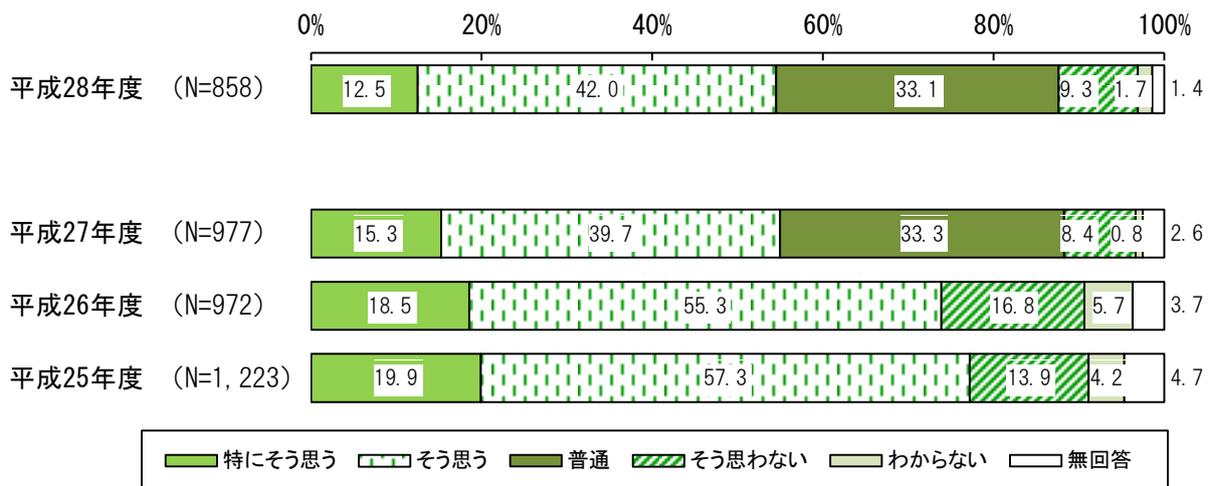
(9) 犯罪・事故や災害が少ない



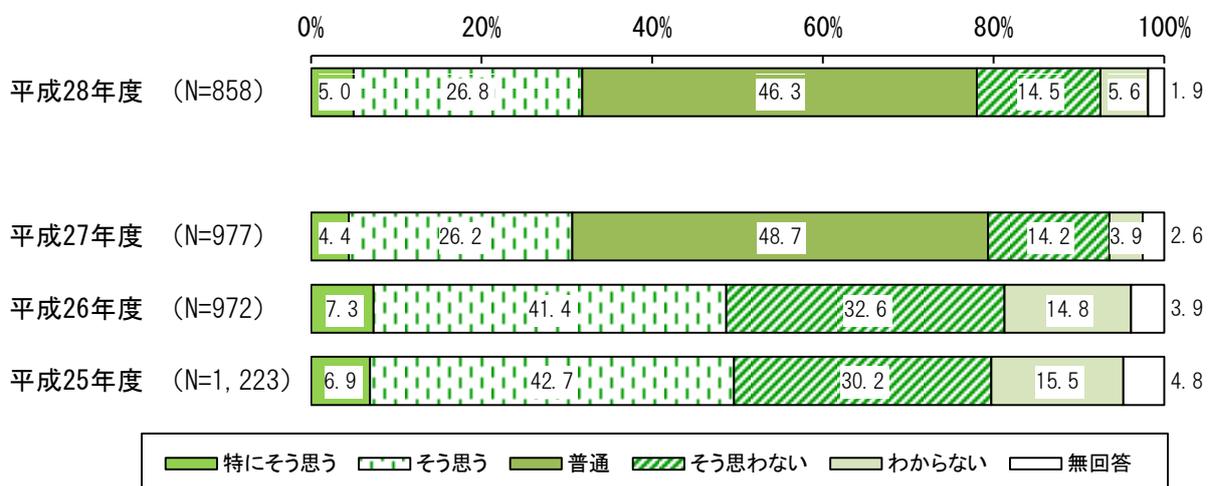
(10) 山や川などの自然環境がよい



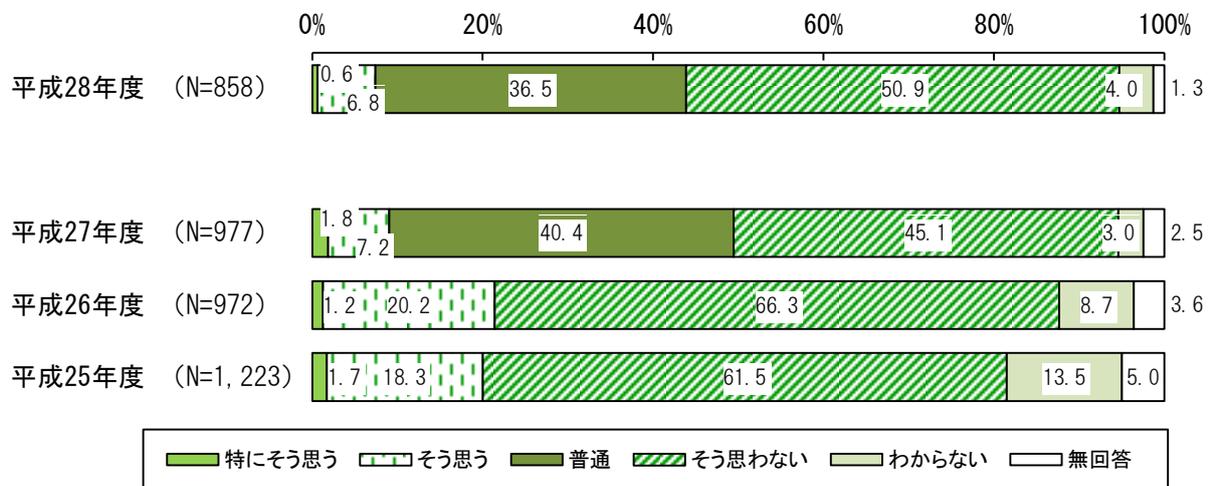
(11) お茶などの地場産品が豊かである



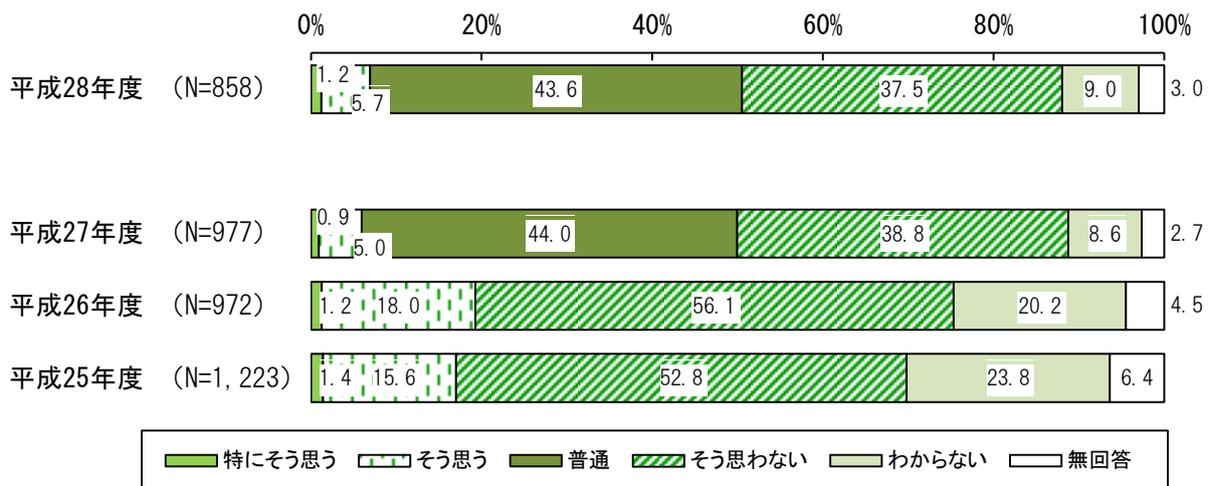
(12) 歴史・文化資源が豊かである



(13) 余暇を楽しめるところが多い



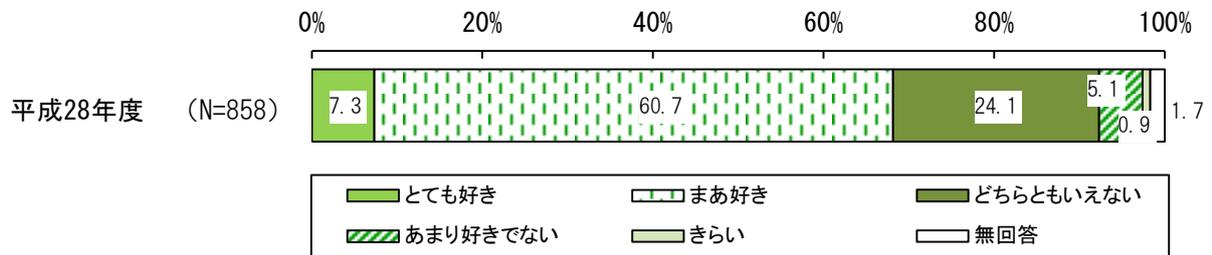
(14) 情報発信力がある



2-4 島田市に対する好感度

問 10 あなたは、島田市のことが好きですか。(○は1つだけ)

(平成 28 年度新規調査)



島田市に対する好感度については、「とても好き」と「まあ好き」の回答を合わせた『好き』の割合は68.0%となっています。一方、「あまり好きでない」と「嫌い」の回答を合わせた『好きでない』の割合は6.0%となっています。

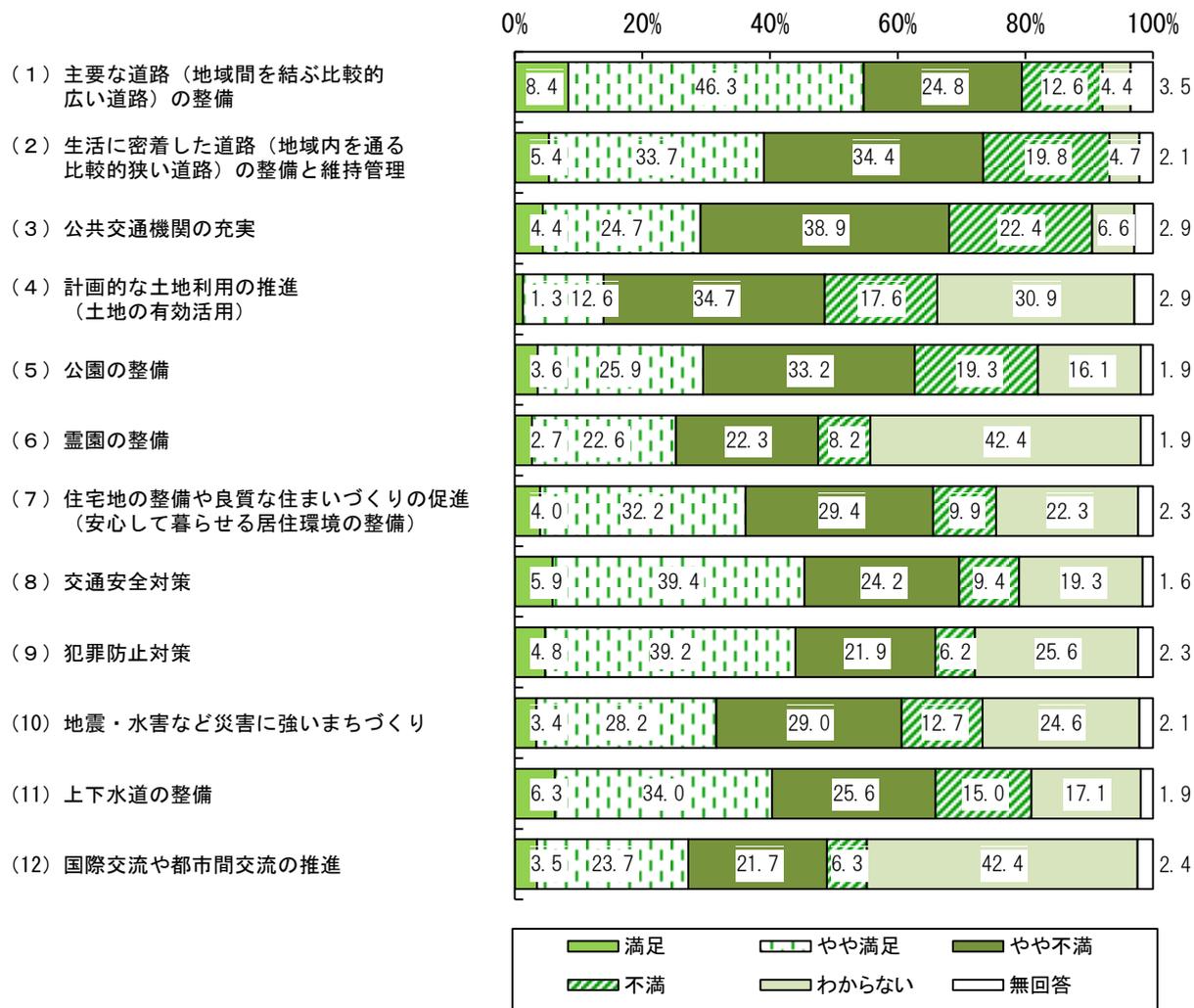
3. 島田市の取り組みに対する「満足度」について

問 11 現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きします。

(1)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○

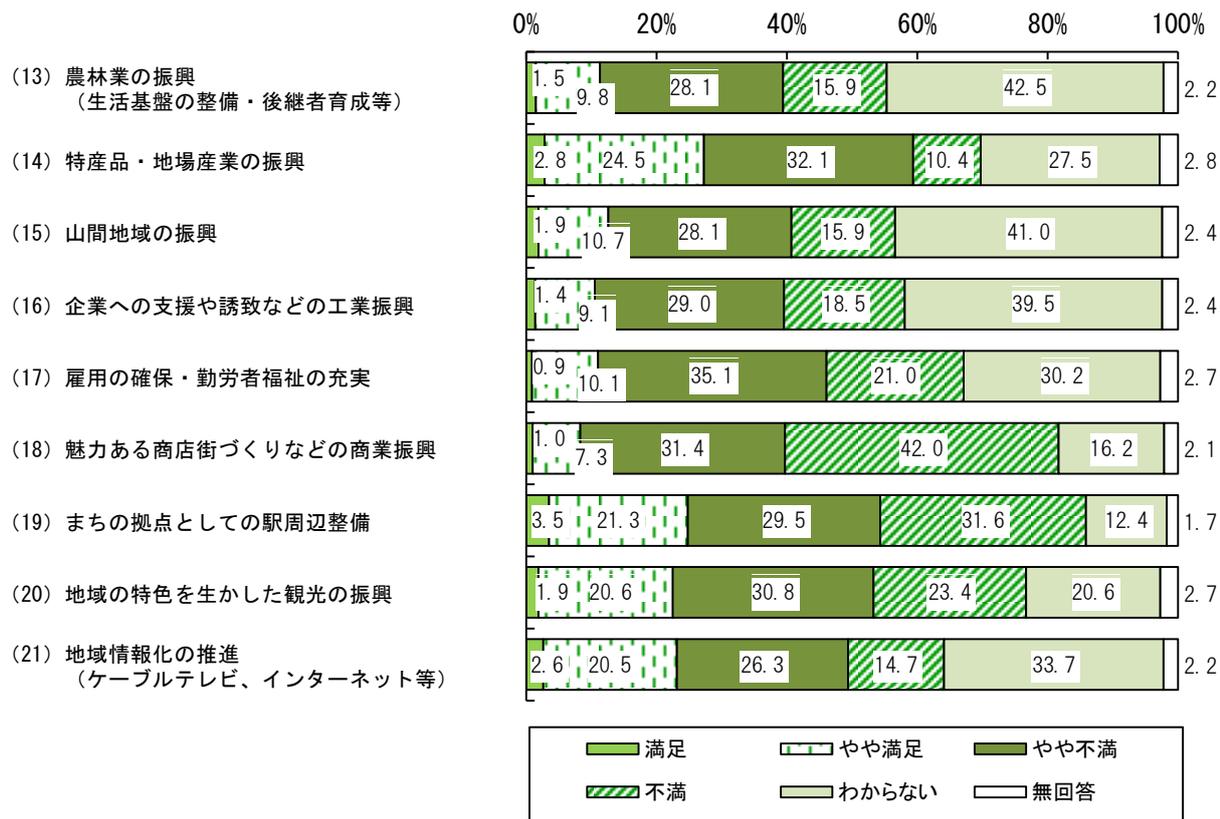
【平成28年度：N=858】

●都市・生活基盤について



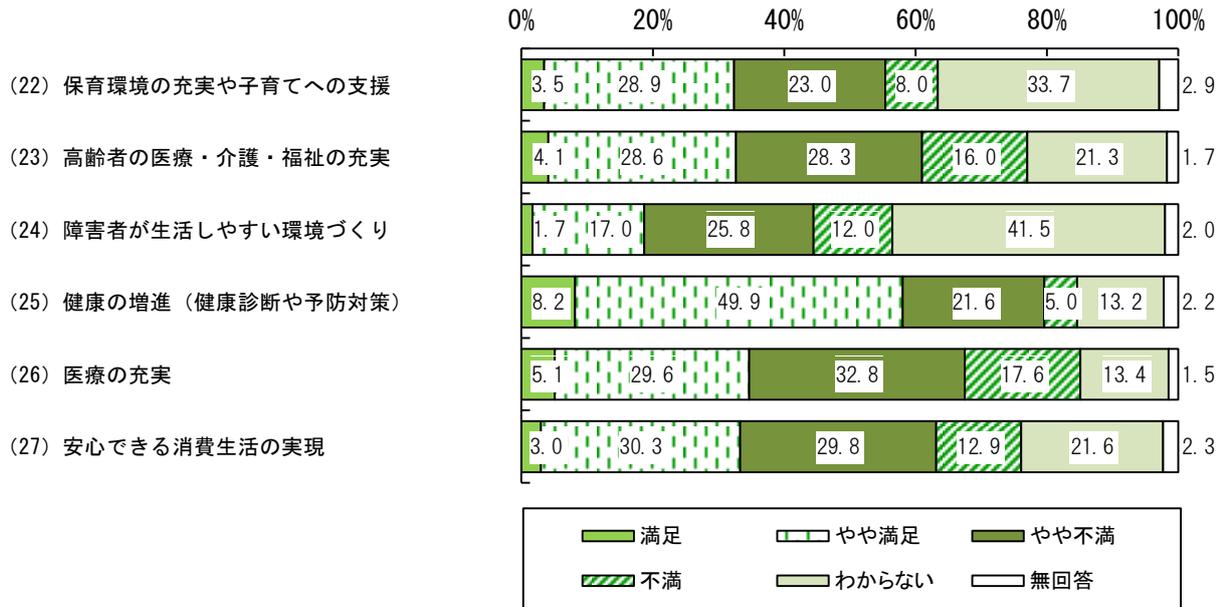
島田市の都市・生活基盤への取り組みに対する満足度については、「満足」と「やや満足」の回答を合わせた『満足』の割合は「(1) 主要な道路（地域間を結ぶ比較的広い道路）の整備」が最も高く54.7%となっています。一方、「不満」と「やや不満」の回答を合わせた『不満』の割合は「(3) 公共交通機関の充実」が最も高く61.3%となっています。

●産業の振興について



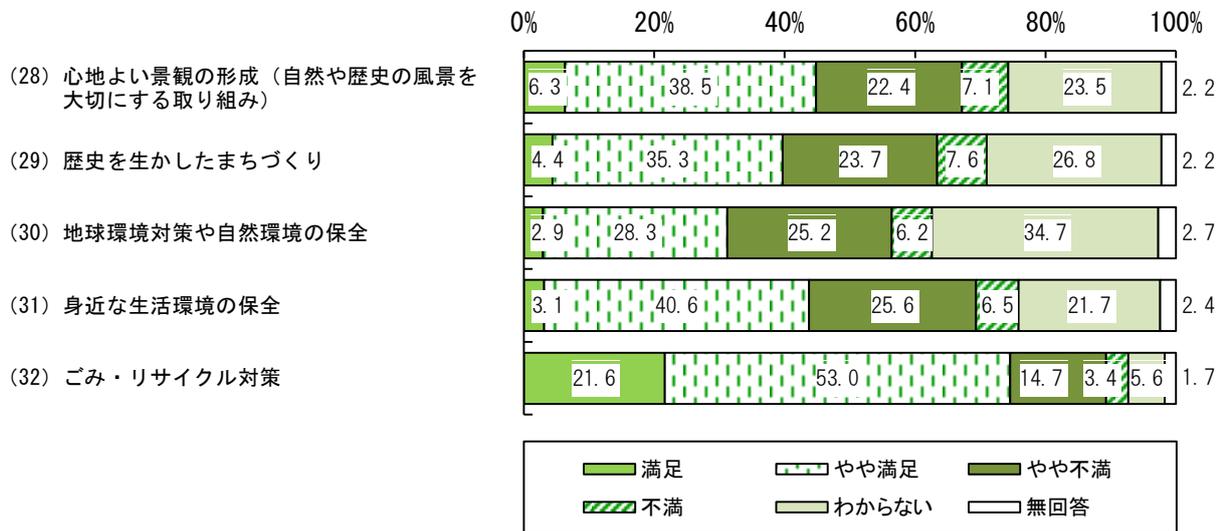
産業振興への取り組みに対する満足度について、『満足』の割合は「(14) 特産品・地場産業の振興」が最も高く27.3%となっています。一方、『不満』の割合は「(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が最も高く73.4%となっています。

●健康・福祉・医療について



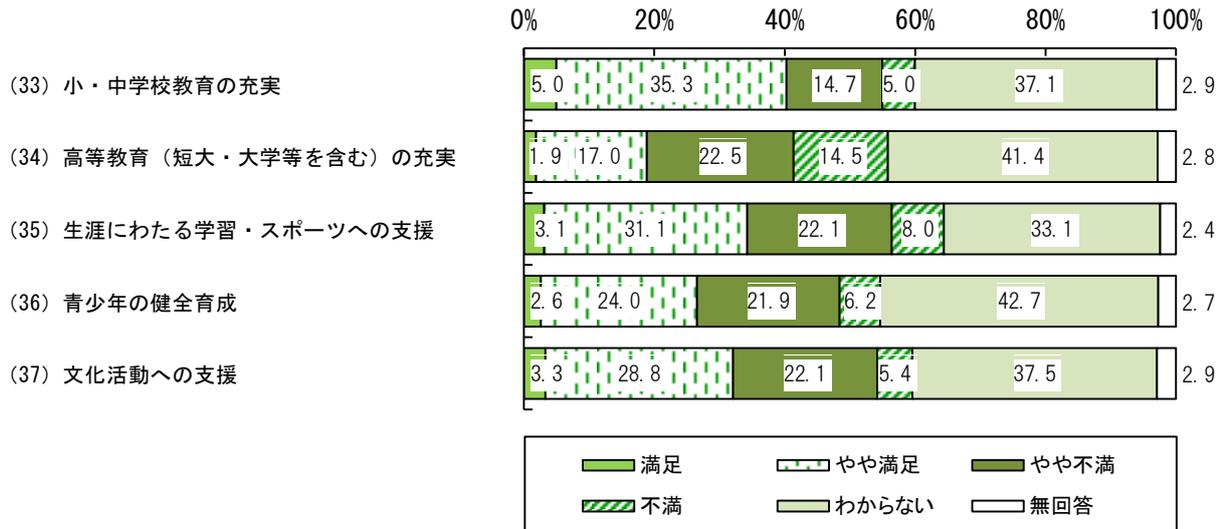
健康・福祉・医療への取り組みに対する満足度について、『満足』の割合は「(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）」が最も高く58.1%となっています。一方、『不満』の割合は「(26) 医療の充実」が最も高く50.4%となっています。

●自然共生・歴史について



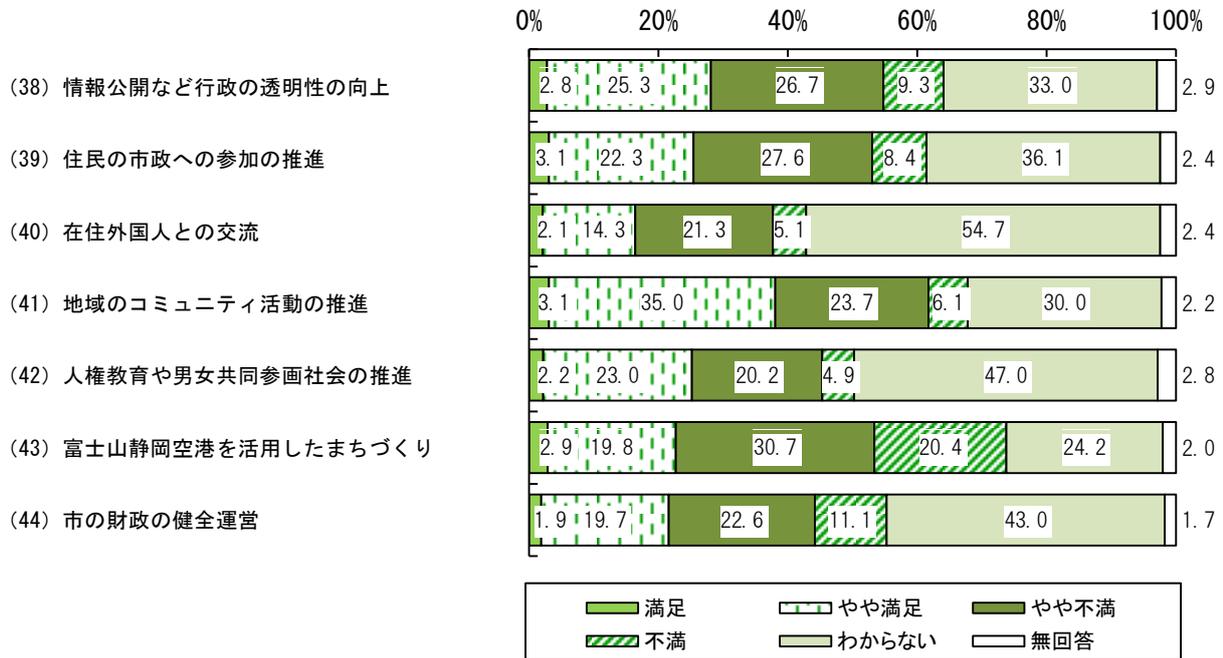
自然共生・歴史への取り組みに対する満足度について、『満足』の割合は「(32) ごみ・リサイクル対策」が最も高く74.6%となっています。一方、『不満』の割合は「(31) 身近な生活環境の保全」が最も高く32.1%となっています。

●教育・文化について



教育・文化への取り組みに対する満足度について、『満足』の割合は「(33) 小・中学校教育の充実」が最も高く40.3%となっています。一方、『不満』の割合は「(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実」が最も高く37.0%となっています。

●市民参加・協働について



市民参加・協働への取り組みに対する満足度について、『満足』の割合は「(41) 地域のコミュニティ活動の推進」が最も高く38.1%となっています。一方、『不満』の割合は「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」が最も高く51.1%となっています。

3-1 性別に見る「満足度」

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）		男性（354人）		女性（479人）	
(32) ごみ・リサイクル対策		74.6		74.6		75.6
(25) 健康の増進		58.0		54.0		62.2
(1) 主要な道路の整備		54.7		48.9		59.9
(8) 交通安全対策		45.3		46.3		45.5
(28) 心地よい景観の形成		44.8		42.1		47.4
(9) 犯罪防止対策		43.9		51.4		39.5
(31) 身近な生活環境の保全		43.7		41.0		46.3
(11) 上下水道の整備		40.3		38.1		42.2
(33) 小・中学校教育の充実		40.3		43.5		38.8
(29) 歴史を生かしたまちづくり		39.7		37.6		41.8
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理		39.0		36.7		41.8
(41) 地域のコミュニティ活動の推進		38.1		37.0		39.5
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進		36.1		33.1		39.0
(26) 医療の充実		34.7		35.3		34.2
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援		34.3		32.5		36.3
(27) 安心できる消費生活の実現		33.3		33.9		33.2
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実		32.6		31.6		33.0
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援		32.4		30.8		33.8
(37) 文化活動への支援		32.1		31.6		33.2
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり		31.6		33.1		30.9
(30) 地球環境対策や自然環境の保全		31.2		32.5		30.5
(5) 公園の整備		29.5		29.1		30.3
(3) 公共交通機関の充実		29.1		32.2		26.9
(38) 情報公開など行政の透明性の向上		28.1		24.9		30.9
(14) 特産品・地場産業の振興		27.3		23.7		30.3
(12) 国際交流や都市間交流の推進		27.2		24.9		29.2
(36) 青少年の健全育成		26.6		28.2		26.1
(39) 住民の市政への参加の推進		25.4		24.9		26.3
(6) 霊園の整備		25.3		27.7		23.8
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進		25.2		28.2		23.4
(19) まちの拠点としての駅周辺整備		24.8		24.9		24.6
(21) 地域情報化の推進		23.1		22.3		23.8
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり		22.7		23.4		22.1
(20) 地域の特色を生かした観光の振興		22.5		18.1		25.7
(44) 市の財政の健全運営		21.6		22.9		20.7
(34) 高等教育の充実		18.9		22.0		17.1
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり		18.8		18.1		18.8
(40) 在住外国人との交流		16.4		16.7		16.5
(4) 計画的な土地利用の推進		13.9		11.6		15.7
(15) 山間地域の振興		12.6		8.8		15.2
(13) 農林業の振興		11.3		9.3		12.7
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実		11.1		10.5		11.7
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興		10.5		11.9		9.6
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興		8.4		6.2		10.0

※『満足度』は、回答者総数（N値）に対する「満足」及び「やや満足」の回答者数の割合を小数点第1位までの百分比で表示しています。そのため、問11における各項目の割合を合計した値とは異なる場合があります。以降、『重要度』についても同様の算出方法にて表示しています。

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）性別の順位

（単位：％）

順位	男性（354人）		女性（479人）	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	74.6	(32) ごみ・リサイクル対策	75.6
2	(25) 健康の増進	54.0	(25) 健康の増進	62.2
3	(9) 犯罪防止対策	51.4	(1) 主要な道路の整備	59.9
4	(1) 主要な道路の整備	48.9	(28) 心地よい景観の形成	47.4
5	(8) 交通安全対策	46.3	(31) 身近な生活環境の保全	46.3
6	(33) 小・中学校教育の充実	43.5	(8) 交通安全対策	45.5
7	(28) 心地よい景観の形成	42.1	(11) 上下水道の整備	42.2
8	(31) 身近な生活環境の保全	41.0	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	41.8
9	(11) 上下水道の整備	38.1	(29) 歴史を生かしたまちづくり	41.8
10	(29) 歴史を生かしたまちづくり	37.6	(9) 犯罪防止対策	39.5
11	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	37.0	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	39.5
12	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	36.7	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	39.0
13	(26) 医療の充実	35.3	(33) 小・中学校教育の充実	38.8
14	(27) 安心できる消費生活の実現	33.9	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	36.3
15	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	33.1	(26) 医療の充実	34.2
16	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	33.1	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	33.8
17	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	32.5	(27) 安心できる消費生活の実現	33.2
18	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	32.5	(37) 文化活動への支援	33.2
19	(3) 公共交通機関の充実	32.2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	33.0
20	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	31.6	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	30.9
21	(37) 文化活動への支援	31.6	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	30.9
22	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	30.8	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	30.5
23	(5) 公園の整備	29.1	(5) 公園の整備	30.3
24	(36) 青少年の健全育成	28.2	(14) 特産品・地場産業の振興	30.3
25	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	28.2	(12) 国際交流や都市間交流の推進	29.2
26	(6) 霊園の整備	27.7	(3) 公共交通機関の充実	26.9
27	(12) 国際交流や都市間交流の推進	24.9	(39) 住民の市政への参加の推進	26.3
28	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	24.9	(36) 青少年の健全育成	26.1
29	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	24.9	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	25.7
30	(39) 住民の市政への参加の推進	24.9	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	24.6
31	(14) 特産品・地場産業の振興	23.7	(6) 霊園の整備	23.8
32	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.4	(21) 地域情報化の推進	23.8
33	(44) 市の財政の健全運営	22.9	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	23.4
34	(21) 地域情報化の推進	22.3	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.1
35	(34) 高等教育の充実	22.0	(44) 市の財政の健全運営	20.7
36	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	18.1	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.8
37	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.1	(34) 高等教育の充実	17.1
38	(40) 在住外国人との交流	16.7	(40) 在住外国人との交流	16.5
39	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	11.9	(4) 計画的な土地利用の推進	15.7
40	(4) 計画的な土地利用の推進	11.6	(15) 山間地域の振興	15.2
41	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	10.5	(13) 農林業の振興	12.7
42	(13) 農林業の振興	9.3	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.7
43	(15) 山間地域の振興	8.8	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.0
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	6.2	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	9.6

性別に見ると、満足度については、男女ともに上位2項目に差異はありませんが、第3位は“男性”が「(9) 犯罪防止対策」、 “女性”が「(1) 主要な道路の整備」となっています。

3-2 年齢別に見る「満足度」

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）	20～29歳（48人）	30～39歳（97人）
(32) ごみ・リサイクル対策	74.6	75.0	76.3
(25) 健康の増進	58.0	50.0	47.4
(1) 主要な道路の整備	54.7	54.2	57.7
(8) 交通安全対策	45.3	43.8	43.3
(28) 心地よい景観の形成	44.8	52.1	54.6
(9) 犯罪防止対策	43.9	43.8	38.1
(31) 身近な生活環境の保全	43.7	58.3	48.5
(11) 上下水道の整備	40.3	43.8	41.2
(33) 小・中学校教育の充実	40.3	50.0	42.3
(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.7	47.9	45.4
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.0	39.6	39.2
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	38.1	39.6	36.1
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	36.1	41.7	41.2
(26) 医療の充実	34.7	43.8	37.1
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.3	31.3	39.2
(27) 安心できる消費生活の実現	33.3	43.8	32.0
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.6	22.9	34.0
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	32.4	25.0	46.4
(37) 文化活動への支援	32.1	29.2	26.8
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	31.6	41.7	35.1
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	31.2	37.5	36.1
(5) 公園の整備	29.5	33.3	30.9
(3) 公共交通機関の充実	29.1	41.7	37.1
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	28.1	33.3	34.0
(14) 特産品・地場産業の振興	27.3	43.8	34.0
(12) 国際交流や都市間交流の推進	27.2	35.4	25.8
(36) 青少年の健全育成	26.6	20.8	27.8
(39) 住民の市政への参加の推進	25.4	27.1	33.0
(6) 霊園の整備	25.3	27.1	22.7
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.2	25.0	25.8
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	24.8	33.3	25.8
(21) 地域情報化の推進	23.1	33.3	30.9
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.7	35.4	23.7
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	22.5	39.6	26.8
(44) 市の財政の健全運営	21.6	22.9	23.7
(34) 高等教育の充実	18.9	25.0	17.5
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.8	22.9	22.7
(40) 在住外国人との交流	16.4	25.0	21.6
(4) 計画的な土地利用の推進	13.9	18.8	17.5
(15) 山間地域の振興	12.6	29.2	13.4
(13) 農林業の振興	11.3	27.1	17.5
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.1	20.8	12.4
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	10.5	25.0	12.4
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.4	18.8	15.5

(単位：%)

40～49歳 (116人)		50～59歳 (131人)		60～69歳 (202人)		70～79歳 (168人)		80歳以上 (90人)	
69.0	63.8	80.9	55.7	78.2	57.9	72.0	66.7	68.9	56.7
63.8	63.8	56.5	51.5	51.5	51.2	51.2	51.2	53.3	41.1
44.8	44.8	49.6	41.1	41.1	52.4	41.1	41.1	41.1	41.1
52.6	43.1	56.5	51.1	35.1	47.6	34.5	47.6	43.3	41.1
43.1	44.0	50.4	39.6	41.6	41.1	41.1	41.1	35.6	42.2
44.0	45.7	39.7	35.1	39.6	41.7	41.7	41.7	31.1	31.1
52.6	52.6	45.0	35.6	35.6	35.1	35.1	35.1	34.4	34.4
44.8	44.8	45.8	33.2	33.2	36.3	36.3	36.3	34.4	34.4
45.7	42.2	34.4	35.6	38.1	42.3	42.3	42.3	41.1	41.1
42.2	46.6	36.6	35.1	35.6	38.7	38.7	38.7	31.1	31.1
46.6	31.9	29.8	31.7	35.1	33.9	33.9	33.9	37.8	37.8
31.9	44.0	28.2	28.2	31.7	39.9	39.9	39.9	27.8	27.8
44.0	35.3	33.6	34.7	28.2	36.9	36.9	36.9	30.0	30.0
35.3	29.3	31.3	35.6	34.7	31.5	31.5	31.5	38.9	38.9
29.3	43.1	29.0	31.7	35.6	32.7	32.7	32.7	26.7	26.7
43.1	35.3	29.8	33.2	31.7	25.6	25.6	25.6	34.4	34.4
35.3	38.8	34.4	29.7	33.2	28.6	28.6	28.6	21.1	21.1
38.8	34.5	32.8	28.7	29.7	29.2	29.2	29.2	25.6	25.6
34.5	31.0	36.6	31.2	28.7	26.2	26.2	26.2	22.2	22.2
31.0	31.9	28.2	28.7	31.2	29.8	29.8	29.8	24.4	24.4
31.9	31.0	23.7	22.8	28.7	26.8	26.8	26.8	31.1	31.1
31.0	32.8	29.0	23.8	22.8	25.0	25.0	25.0	26.7	26.7
32.8	29.3	26.0	20.3	23.8	20.2	20.2	20.2	33.3	33.3
29.3	37.1	29.8	23.8	20.3	27.4	27.4	27.4	24.4	24.4
37.1	26.7	29.8	20.3	23.8	22.0	22.0	22.0	31.1	31.1
26.7	25.0	23.7	25.2	20.3	23.8	23.8	23.8	26.7	26.7
25.0	32.8	24.4	24.8	25.2	17.9	17.9	17.9	25.6	25.6
32.8	19.8	27.5	20.8	24.8	29.8	29.8	29.8	26.7	26.7
19.8	24.1	23.7	20.3	20.8	18.5	18.5	18.5	21.1	21.1
24.1	20.7	23.7	18.8	20.3	23.8	23.8	23.8	30.0	30.0
20.7	22.4	17.6	19.8	18.8	17.9	17.9	17.9	22.2	22.2
22.4	25.0	22.9	17.8	19.8	23.2	23.2	23.2	25.6	25.6
25.0	24.1	16.8	16.3	17.8	18.5	18.5	18.5	16.7	16.7
24.1	18.1	19.1	18.3	16.3	19.0	19.0	19.0	16.7	16.7
18.1	19.8	16.0	11.9	18.3	10.7	10.7	10.7	17.8	17.8
19.8	19.8	19.1	12.9	11.9	12.5	12.5	12.5	7.8	7.8
19.8	19.8	11.5	10.9	12.9	7.1	7.1	7.1	12.2	12.2
19.8	12.1	8.4	9.4	10.9	6.0	6.0	6.0	11.1	11.1
12.1	16.4	9.2	10.4	9.4	6.5	6.5	6.5	14.4	14.4
16.4	13.8	6.1	6.4	10.4	8.3	8.3	8.3	14.4	14.4
13.8	8.6	6.9	7.4	6.4	3.0	3.0	3.0	10.0	10.0
8.6		6.1		7.4					

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）年齢別の順位

（単位：％）

順位	20～29歳（48人）		30～39歳（97人）	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	75.0	(32) ごみ・リサイクル対策	76.3
2	(31) 身近な生活環境の保全	58.3	(1) 主要な道路の整備	57.7
3	(1) 主要な道路の整備	54.2	(28) 心地よい景観の形成	54.6
4	(28) 心地よい景観の形成	52.1	(31) 身近な生活環境の保全	48.5
5	(25) 健康の増進	50.0	(25) 健康の増進	47.4
6	(33) 小・中学校教育の充実	50.0	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	46.4
7	(29) 歴史を生かしたまちづくり	47.9	(29) 歴史を生かしたまちづくり	45.4
8	(8) 交通安全対策	43.8	(8) 交通安全対策	43.3
9	(9) 犯罪防止対策	43.8	(33) 小・中学校教育の充実	42.3
10	(11) 上下水道の整備	43.8	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	41.2
11	(14) 特産品・地場産業の振興	43.8	(11) 上下水道の整備	41.2
12	(26) 医療の充実	43.8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.2
13	(27) 安心できる消費生活の実現	43.8	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	39.2
14	(3) 公共交通機関の充実	41.7	(9) 犯罪防止対策	38.1
15	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	41.7	(3) 公共交通機関の充実	37.1
16	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	41.7	(26) 医療の充実	37.1
17	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.6	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	36.1
18	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	39.6	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	36.1
19	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	39.6	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	35.1
20	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	37.5	(14) 特産品・地場産業の振興	34.0
21	(12) 国際交流や都市間交流の推進	35.4	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	34.0
22	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	35.4	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	34.0
23	(5) 公園の整備	33.3	(39) 住民の市政への参加の推進	33.0
24	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	33.3	(27) 安心できる消費生活の実現	32.0
25	(21) 地域情報化の推進	33.3	(5) 公園の整備	30.9
26	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	33.3	(21) 地域情報化の推進	30.9
27	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	31.3	(36) 青少年の健全育成	27.8
28	(15) 山間地域の振興	29.2	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	26.8
29	(37) 文化活動への支援	29.2	(37) 文化活動への支援	26.8
30	(6) 霊園の整備	27.1	(12) 国際交流や都市間交流の推進	25.8
31	(13) 農林業の振興	27.1	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	25.8
32	(39) 住民の市政への参加の推進	27.1	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.8
33	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	25.0	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.7
34	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	25.0	(44) 市の財政の健全運営	23.7
35	(34) 高等教育の充実	25.0	(6) 霊園の整備	22.7
36	(40) 在住外国人との交流	25.0	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	22.7
37	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.0	(40) 在住外国人との交流	21.6
38	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	22.9	(4) 計画的な土地利用の推進	17.5
39	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	22.9	(13) 農林業の振興	17.5
40	(44) 市の財政の健全運営	22.9	(34) 高等教育の充実	17.5
41	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	20.8	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	15.5
42	(36) 青少年の健全育成	20.8	(15) 山間地域の振興	13.4
43	(4) 計画的な土地利用の推進	18.8	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	12.4
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	18.8	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.4

(単位：%)

順位	40～49歳 (116人)		50～59歳 (131人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	69.0	(32) ごみ・リサイクル対策	80.9
2	(1) 主要な道路の整備	63.8	(1) 主要な道路の整備	56.5
3	(25) 健康の増進	63.8	(28) 心地よい景観の形成	56.5
4	(28) 心地よい景観の形成	52.6	(25) 健康の増進	55.7
5	(33) 小・中学校教育の充実	52.6	(9) 犯罪防止対策	51.1
6	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	46.6	(31) 身近な生活環境の保全	50.4
7	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	45.7	(8) 交通安全対策	49.6
8	(11) 上下水道の整備	45.7	(29) 歴史を生かしたまちづくり	45.8
9	(8) 交通安全対策	44.8	(33) 小・中学校教育の充実	45.0
10	(29) 歴史を生かしたまちづくり	44.8	(11) 上下水道の整備	39.7
11	(31) 身近な生活環境の保全	44.0	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	36.6
12	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	44.0	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	36.6
13	(9) 犯罪防止対策	43.1	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	34.4
14	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	43.1	(37) 文化活動への支援	34.4
15	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	42.2	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	33.6
16	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	38.8	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	32.8
17	(36) 青少年の健全育成	37.1	(27) 安心できる消費生活の実現	31.3
18	(27) 安心できる消費生活の実現	35.3	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	29.8
19	(37) 文化活動への支援	35.3	(12) 国際交流や都市間交流の推進	29.8
20	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	34.5	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	29.8
21	(14) 特産品・地場産業の振興	32.8	(36) 青少年の健全育成	29.8
22	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	32.8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	29.0
23	(3) 公共交通機関の充実	31.9	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	29.0
24	(26) 医療の充実	31.9	(5) 公園の整備	28.2
25	(5) 公園の整備	31.0	(26) 医療の充実	28.2
26	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	31.0	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	27.5
27	(12) 国際交流や都市間交流の推進	29.3	(14) 特産品・地場産業の振興	26.0
28	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	29.3	(6) 霊園の整備	24.4
29	(39) 住民の市政への参加の推進	26.7	(3) 公共交通機関の充実	23.7
30	(6) 霊園の整備	25.0	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	23.7
31	(44) 市の財政の健全運営	25.0	(21) 地域情報化の推進	23.7
32	(21) 地域情報化の推進	24.1	(39) 住民の市政への参加の推進	23.7
33	(34) 高等教育の充実	24.1	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	22.9
34	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	22.4	(34) 高等教育の充実	19.1
35	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	20.7	(40) 在住外国人との交流	19.1
36	(4) 計画的な土地利用の推進	19.8	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	17.6
37	(15) 山間地域の振興	19.8	(44) 市の財政の健全運営	16.8
38	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	19.8	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	16.0
39	(40) 在住外国人との交流	19.8	(4) 計画的な土地利用の推進	11.5
40	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.1	(13) 農林業の振興	9.2
41	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	16.4	(15) 山間地域の振興	8.4
42	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	13.8	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	6.9
43	(13) 農林業の振興	12.1	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	6.1
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.6	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	6.1

(単位：%)

順位	60～69歳 (202人)		70～79歳 (168人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	78.2	(32) ごみ・リサイクル対策	72.0
2	(25) 健康の増進	57.9	(25) 健康の増進	66.7
3	(1) 主要な道路の整備	51.5	(8) 交通安全対策	52.4
4	(9) 犯罪防止対策	41.6	(1) 主要な道路の整備	51.2
5	(8) 交通安全対策	41.1	(9) 犯罪防止対策	47.6
6	(31) 身近な生活環境の保全	39.6	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	42.3
7	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	38.1	(11) 上下水道の整備	41.7
8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	35.6	(31) 身近な生活環境の保全	41.1
9	(33) 小・中学校教育の充実	35.6	(26) 医療の充実	39.9
10	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	35.6	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	38.7
11	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	35.1	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	36.9
12	(11) 上下水道の整備	35.1	(29) 歴史を生かしたまちづくり	36.3
13	(28) 心地よい景観の形成	35.1	(33) 小・中学校教育の充実	35.1
14	(27) 安心できる消費生活の実現	34.7	(28) 心地よい景観の形成	34.5
15	(29) 歴史を生かしたまちづくり	33.2	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	33.9
16	(37) 文化活動への支援	33.2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.7
17	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	31.7	(27) 安心できる消費生活の実現	31.5
18	(26) 医療の充実	31.7	(5) 公園の整備	29.8
19	(5) 公園の整備	31.2	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	29.8
20	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	29.7	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	29.2
21	(3) 公共交通機関の充実	28.7	(37) 文化活動への支援	28.6
22	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	28.7	(12) 国際交流や都市間交流の推進	27.4
23	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	28.2	(3) 公共交通機関の充実	26.8
24	(6) 霊園の整備	25.2	(6) 霊園の整備	26.8
25	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	24.8	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	26.2
26	(14) 特産品・地場産業の振興	23.8	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	25.6
27	(36) 青少年の健全育成	23.8	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	25.0
28	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	22.8	(39) 住民の市政への参加の推進	23.8
29	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	20.8	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.8
30	(12) 国際交流や都市間交流の推進	20.3	(44) 市の財政の健全運営	23.2
31	(21) 地域情報化の推進	20.3	(36) 青少年の健全育成	22.0
32	(39) 住民の市政への参加の推進	20.3	(14) 特産品・地場産業の振興	20.2
33	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	19.8	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	19.0
34	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	18.8	(21) 地域情報化の推進	18.5
35	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.3	(34) 高等教育の充実	18.5
36	(44) 市の財政の健全運営	17.8	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	17.9
37	(34) 高等教育の充実	16.3	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	17.9
38	(4) 計画的な土地利用の推進	12.9	(4) 計画的な土地利用の推進	12.5
39	(40) 在住外国人との交流	11.9	(40) 在住外国人との交流	10.7
40	(15) 山間地域の振興	10.9	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	8.3
41	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	10.4	(15) 山間地域の振興	7.1
42	(13) 農林業の振興	9.4	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	6.5
43	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	7.4	(13) 農林業の振興	6.0
44	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	6.4	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	3.0

(単位：%)

順位	80歳以上 (90人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	68.9
2	(25) 健康の増進	56.7
3	(1) 主要な道路の整備	53.3
4	(28) 心地よい景観の形成	43.3
5	(11) 上下水道の整備	42.2
6	(8) 交通安全対策	41.1
7	(9) 犯罪防止対策	41.1
8	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	41.1
9	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	38.9
10	(26) 医療の充実	37.8
11	(31) 身近な生活環境の保全	35.6
12	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	34.4
13	(29) 歴史を生かしたまちづくり	34.4
14	(37) 文化活動への支援	34.4
15	(12) 国際交流や都市間交流の推進	33.3
16	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	31.1
17	(33) 小・中学校教育の充実	31.1
18	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	31.1
19	(39) 住民の市政への参加の推進	31.1
20	(27) 安心できる消費生活の実現	30.0
21	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	30.0
22	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	27.8
23	(6) 霊園の整備	26.7
24	(14) 特産品・地場産業の振興	26.7
25	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	26.7
26	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	26.7
27	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	25.6
28	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.6
29	(44) 市の財政の健全運営	25.6
30	(3) 公共交通機関の充実	24.4
31	(36) 青少年の健全育成	24.4
32	(5) 公園の整備	22.2
33	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	22.2
34	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	21.1
35	(21) 地域情報化の推進	21.1
36	(40) 在住外国人との交流	17.8
37	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	16.7
38	(34) 高等教育の充実	16.7
39	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	14.4
40	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	14.4
41	(15) 山間地域の振興	12.2
42	(13) 農林業の振興	11.1
43	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.0
44	(4) 計画的な土地利用の推進	7.8

年齢別に見ると、満足度については、いずれの年代も全体と同じく「(32) ごみ・リサイクル対策」が第1位となっています。

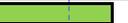
3-3 地区別に見る「満足度」

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）		旧島田市内（316人）		六合地区（135人）	
(32) ごみ・リサイクル対策		74.6		75.3		73.3
(25) 健康の増進		58.0		57.3		64.4
(1) 主要な道路の整備		54.7		58.2		52.6
(8) 交通安全対策		45.3		49.7		44.4
(28) 心地よい景観の形成		44.8		44.9		42.2
(9) 犯罪防止対策		43.9		45.9		42.2
(31) 身近な生活環境の保全		43.7		44.6		43.7
(11) 上下水道の整備		40.3		41.5		34.1
(33) 小・中学校教育の充実		40.3		36.4		46.7
(29) 歴史を生かしたまちづくり		39.7		42.1		34.8
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理		39.0		38.9		39.3
(41) 地域のコミュニティ活動の推進		38.1		35.8		42.2
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進		36.1		38.6		41.5
(26) 医療の充実		34.7		38.0		37.8
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援		34.3		35.4		37.0
(27) 安心できる消費生活の実現		33.3		33.9		39.3
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実		32.6		32.6		29.6
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援		32.4		31.6		34.8
(37) 文化活動への支援		32.1		32.6		28.9
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり		31.6		37.3		29.6
(30) 地球環境対策や自然環境の保全		31.2		32.0		28.1
(5) 公園の整備		29.5		39.9		24.4
(3) 公共交通機関の充実		29.1		36.1		37.0
(38) 情報公開など行政の透明性の向上		28.1		27.8		23.7
(14) 特産品・地場産業の振興		27.3		33.9		23.7
(12) 国際交流や都市間交流の推進		27.2		32.6		26.7
(36) 青少年の健全育成		26.6		27.5		24.4
(39) 住民の市政への参加の推進		25.4		22.8		28.1
(6) 霊園の整備		25.3		29.1		21.5
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進		25.2		25.9		28.1
(19) まちの拠点としての駅周辺整備		24.8		31.6		21.5
(21) 地域情報化の推進		23.1		24.7		28.1
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり		22.7		21.8		22.2
(20) 地域の特色を生かした観光の振興		22.5		24.7		17.8
(44) 市の財政の健全運営		21.6		24.4		20.7
(34) 高等教育の充実		18.9		17.7		23.0
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり		18.8		18.0		20.0
(40) 在住外国人との交流		16.4		16.8		15.6
(4) 計画的な土地利用の推進		13.9		14.2		12.6
(15) 山間地域の振興		12.6		15.5		9.6
(13) 農林業の振興		11.3		11.7		8.1
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実		11.1		9.2		12.6
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興		10.5		10.4		8.9
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興		8.4		8.5		8.9

(単位：%)

初倉地区 (93人)		大津地区 (28人)		大長地区 (34人)		伊久身地区 (8人)	
	81.7		64.3		79.4		50.0
	59.1		60.7		58.8		37.5
	60.2		46.4		52.9		25.0
	40.9		39.3		50.0		0.0
	44.1		46.4		38.2		12.5
	39.8		35.7		41.2		25.0
	47.3		46.4		29.4		12.5
	39.8		39.3		41.2		25.0
	43.0		50.0		35.3		37.5
	39.8		46.4		38.2		12.5
	40.9		42.9		38.2		25.0
	47.3		46.4		35.3		12.5
	36.6		39.3		32.4		0.0
	32.3		28.6		41.2		37.5
	29.0		46.4		41.2		37.5
	31.2		25.0		29.4		25.0
	24.7		50.0		29.4		37.5
	32.3		46.4		35.3		25.0
	28.0		35.7		26.5		25.0
	26.9		17.9		35.3		12.5
	25.8		32.1		17.6		0.0
	14.0		42.9		20.6		0.0
	24.7		25.0		11.8		12.5
	31.2		39.3		11.8		25.0
	25.8		32.1		20.6		12.5
	26.9		25.0		23.5		0.0
	23.7		28.6		29.4		25.0
	31.2		32.1		20.6		12.5
	17.2		10.7		32.4		12.5
	24.7		32.1		14.7		12.5
	28.0		28.6		23.5		12.5
	23.7		39.3		14.7		12.5
	23.7		17.9		20.6		12.5
	21.5		21.4		23.5		0.0
	20.4		17.9		11.8		12.5
	14.0		28.6		14.7		25.0
	19.4		21.4		8.8		12.5
	19.4		21.4		11.8		0.0
	12.9		10.7		11.8		0.0
	9.7		17.9		5.9		0.0
	14.0		14.3		8.8		0.0
	11.8		17.9		5.9		0.0
	12.9		3.6		5.9		0.0
	7.5		7.1		5.9		0.0

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）

（単位：％）

	金谷地区（130人）	五和地区（58人）	川根地区（47人）
(32) ごみ・リサイクル対策	73.8	77.6	66.0
(25) 健康の増進	53.8	63.8	53.2
(1) 主要な道路の整備	53.1	67.2	31.9
(8) 交通安全対策	43.8	56.9	27.7
(28) 心地よい景観の形成	49.2	46.6	46.8
(9) 犯罪防止対策	45.4	55.2	40.4
(31) 身近な生活環境の保全	46.2	43.1	40.4
(11) 上下水道の整備	46.2	51.7	27.7
(33) 小・中学校教育の充実	36.9	50.0	40.4
(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.2	39.7	40.4
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	44.6	39.7	23.4
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	37.7	37.9	29.8
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	34.6	31.0	23.4
(26) 医療の充実	29.2	34.5	21.3
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	36.9	29.3	17.0
(27) 安心できる消費生活の実現	32.3	39.7	21.3
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	36.2	43.1	23.4
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	30.8	37.9	19.1
(37) 文化活動への支援	34.6	36.2	36.2
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	31.5	36.2	14.9
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	35.4	37.9	38.3
(5) 公園の整備	33.1	22.4	10.6
(3) 公共交通機関の充実	27.7	20.7	4.3
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	31.5	36.2	23.4
(14) 特産品・地場産業の振興	27.7	20.7	8.5
(12) 国際交流や都市間交流の推進	23.1	22.4	21.3
(36) 青少年の健全育成	23.8	29.3	36.2
(39) 住民の市政への参加の推進	27.7	22.4	25.5
(6) 霊園の整備	27.7	31.0	21.3
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	24.6	27.6	19.1
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	16.2	15.5	19.1
(21) 地域情報化の推進	21.5	15.5	10.6
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	28.5	20.7	19.1
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	23.8	20.7	27.7
(44) 市の財政の健全運営	25.4	15.5	14.9
(34) 高等教育の充実	21.5	19.0	12.8
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	22.3	17.2	17.0
(40) 在住外国人との交流	20.0	10.3	12.8
(4) 計画的な土地利用の推進	17.7	19.0	6.4
(15) 山間地域の振興	15.4	8.6	6.4
(13) 農林業の振興	16.9	8.6	0.0
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	16.9	10.3	4.3
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	14.6	12.1	6.4
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	13.1	5.2	4.3

満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）地区別の順位

（単位：％）

順位	旧島田市内（316人）		六合地区（135人）	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	75.3	(32) ごみ・リサイクル対策	73.3
2	(1) 主要な道路の整備	58.2	(25) 健康の増進	64.4
3	(25) 健康の増進	57.3	(1) 主要な道路の整備	52.6
4	(8) 交通安全対策	49.7	(33) 小・中学校教育の充実	46.7
5	(9) 犯罪防止対策	45.9	(8) 交通安全対策	44.4
6	(28) 心地よい景観の形成	44.9	(31) 身近な生活環境の保全	43.7
7	(31) 身近な生活環境の保全	44.6	(9) 犯罪防止対策	42.2
8	(29) 歴史を生かしたまちづくり	42.1	(28) 心地よい景観の形成	42.2
9	(11) 上下水道の整備	41.5	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	42.2
10	(5) 公園の整備	39.9	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	41.5
11	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	38.9	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.3
12	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	38.6	(27) 安心できる消費生活の実現	39.3
13	(26) 医療の充実	38.0	(26) 医療の充実	37.8
14	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	37.3	(3) 公共交通機関の充実	37.0
15	(33) 小・中学校教育の充実	36.4	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	37.0
16	(3) 公共交通機関の充実	36.1	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	34.8
17	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	35.8	(29) 歴史を生かしたまちづくり	34.8
18	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	35.4	(11) 上下水道の整備	34.1
19	(14) 特産品・地場産業の振興	33.9	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	29.6
20	(27) 安心できる消費生活の実現	33.9	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	29.6
21	(12) 国際交流や都市間交流の推進	32.6	(37) 文化活動への支援	28.9
22	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.6	(21) 地域情報化の推進	28.1
23	(37) 文化活動への支援	32.6	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	28.1
24	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	32.0	(39) 住民の市政への参加の推進	28.1
25	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	31.6	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	28.1
26	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	31.6	(12) 国際交流や都市間交流の推進	26.7
27	(6) 霊園の整備	29.1	(5) 公園の整備	24.4
28	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	27.8	(36) 青少年の健全育成	24.4
29	(36) 青少年の健全育成	27.5	(14) 特産品・地場産業の振興	23.7
30	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.9	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	23.7
31	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	24.7	(34) 高等教育の充実	23.0
32	(21) 地域情報化の推進	24.7	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.2
33	(44) 市の財政の健全運営	24.4	(6) 霊園の整備	21.5
34	(39) 住民の市政への参加の推進	22.8	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	21.5
35	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	21.8	(44) 市の財政の健全運営	20.7
36	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.0	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	20.0
37	(34) 高等教育の充実	17.7	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	17.8
38	(40) 在住外国人との交流	16.8	(40) 在住外国人との交流	15.6
39	(15) 山間地域の振興	15.5	(4) 計画的な土地利用の推進	12.6
40	(4) 計画的な土地利用の推進	14.2	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.6
41	(13) 農林業の振興	11.7	(15) 山間地域の振興	9.6
42	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	10.4	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	8.9
43	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	9.2	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.9
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.5	(13) 農林業の振興	8.1

(単位：%)

順位	初倉地区 (93人)		大津地区 (28人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	81.7	(32) ごみ・リサイクル対策	64.3
2	(1) 主要な道路の整備	60.2	(25) 健康の増進	60.7
3	(25) 健康の増進	59.1	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	50.0
4	(31) 身近な生活環境の保全	47.3	(33) 小・中学校教育の充実	50.0
5	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	47.3	(1) 主要な道路の整備	46.4
6	(28) 心地よい景観の形成	44.1	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	46.4
7	(33) 小・中学校教育の充実	43.0	(28) 心地よい景観の形成	46.4
8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	40.9	(29) 歴史を生かしたまちづくり	46.4
9	(8) 交通安全対策	40.9	(31) 身近な生活環境の保全	46.4
10	(9) 犯罪防止対策	39.8	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	46.4
11	(11) 上下水道の整備	39.8	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	46.4
12	(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	42.9
13	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	36.6	(5) 公園の整備	42.9
14	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	32.3	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	39.3
15	(26) 医療の充実	32.3	(8) 交通安全対策	39.3
16	(27) 安心できる消費生活の実現	31.2	(11) 上下水道の整備	39.3
17	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	31.2	(21) 地域情報化の推進	39.3
18	(39) 住民の市政への参加の推進	31.2	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	39.3
19	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	29.0	(9) 犯罪防止対策	35.7
20	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	28.0	(37) 文化活動への支援	35.7
21	(37) 文化活動への支援	28.0	(14) 特産品・地場産業の振興	32.1
22	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	26.9	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	32.1
23	(12) 国際交流や都市間交流の推進	26.9	(39) 住民の市政への参加の推進	32.1
24	(14) 特産品・地場産業の振興	25.8	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	32.1
25	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	25.8	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	28.6
26	(3) 公共交通機関の充実	24.7	(26) 医療の充実	28.6
27	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	24.7	(34) 高等教育の充実	28.6
28	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	24.7	(36) 青少年の健全育成	28.6
29	(21) 地域情報化の推進	23.7	(3) 公共交通機関の充実	25.0
30	(36) 青少年の健全育成	23.7	(12) 国際交流や都市間交流の推進	25.0
31	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.7	(27) 安心できる消費生活の実現	25.0
32	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	21.5	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	21.4
33	(44) 市の財政の健全運営	20.4	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	21.4
34	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	19.4	(40) 在住外国人との交流	21.4
35	(40) 在住外国人との交流	19.4	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	17.9
36	(6) 霊園の整備	17.2	(15) 山間地域の振興	17.9
37	(5) 公園の整備	14.0	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	17.9
38	(13) 農林業の振興	14.0	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	17.9
39	(34) 高等教育の充実	14.0	(44) 市の財政の健全運営	17.9
40	(4) 計画的な土地利用の推進	12.9	(13) 農林業の振興	14.3
41	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	12.9	(4) 計画的な土地利用の推進	10.7
42	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.8	(6) 霊園の整備	10.7
43	(15) 山間地域の振興	9.7	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	7.1
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	7.5	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	3.6

Ⅲ 調査結果

(単位：%)

順位	大長地区 (34人)		伊久身地区 (8人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	79.4	(32) ごみ・リサイクル対策	50.0
2	(25) 健康の増進	58.8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	37.5
3	(1) 主要な道路の整備	52.9	(25) 健康の増進	37.5
4	(8) 交通安全対策	50.0	(26) 医療の充実	37.5
5	(9) 犯罪防止対策	41.2	(33) 小・中学校教育の充実	37.5
6	(11) 上下水道の整備	41.2	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	37.5
7	(26) 医療の充実	41.2	(1) 主要な道路の整備	25.0
8	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	41.2	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	25.0
9	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	38.2	(9) 犯罪防止対策	25.0
10	(28) 心地よい景観の形成	38.2	(11) 上下水道の整備	25.0
11	(29) 歴史を生かしたまちづくり	38.2	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	25.0
12	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	35.3	(27) 安心できる消費生活の実現	25.0
13	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	35.3	(34) 高等教育の充実	25.0
14	(33) 小・中学校教育の充実	35.3	(36) 青少年の健全育成	25.0
15	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	35.3	(37) 文化活動への支援	25.0
16	(6) 公園の整備	32.4	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	25.0
17	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	32.4	(3) 公共交通機関の充実	12.5
18	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	29.4	(6) 公園の整備	12.5
19	(27) 安心できる消費生活の実現	29.4	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	12.5
20	(31) 身近な生活環境の保全	29.4	(14) 特産品・地場産業の振興	12.5
21	(36) 青少年の健全育成	29.4	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	12.5
22	(37) 文化活動への支援	26.5	(21) 地域情報化の推進	12.5
23	(12) 国際交流や都市間交流の推進	23.5	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	12.5
24	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	23.5	(28) 心地よい景観の形成	12.5
25	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	23.5	(29) 歴史を生かしたまちづくり	12.5
26	(5) 公園の整備	20.6	(31) 身近な生活環境の保全	12.5
27	(14) 特産品・地場産業の振興	20.6	(39) 住民の市政への参加の推進	12.5
28	(39) 住民の市政への参加の推進	20.6	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	12.5
29	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	20.6	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	12.5
30	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	17.6	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	12.5
31	(21) 地域情報化の推進	14.7	(44) 市の財政の健全運営	12.5
32	(34) 高等教育の充実	14.7	(4) 計画的な土地利用の推進	0.0
33	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	14.7	(5) 公園の整備	0.0
34	(3) 公共交通機関の充実	11.8	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	0.0
35	(4) 計画的な土地利用の推進	11.8	(8) 交通安全対策	0.0
36	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	11.8	(12) 国際交流や都市間交流の推進	0.0
37	(40) 在住外国人との交流	11.8	(13) 農林業の振興	0.0
38	(44) 市の財政の健全運営	11.8	(15) 山間地域の振興	0.0
39	(13) 農林業の振興	8.8	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	0.0
40	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	8.8	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	0.0
41	(15) 山間地域の振興	5.9	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	0.0
42	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	5.9	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	0.0
43	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	5.9	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	0.0
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	5.9	(40) 在住外国人との交流	0.0

(単位：%)

順位	金谷地区 (130人)		五和地区 (58人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	73.8	(32) ごみ・リサイクル対策	77.6
2	(25) 健康の増進	53.8	(1) 主要な道路の整備	67.2
3	(1) 主要な道路の整備	53.1	(25) 健康の増進	63.8
4	(28) 心地よい景観の形成	49.2	(8) 交通安全対策	56.9
5	(11) 上下水道の整備	46.2	(9) 犯罪防止対策	55.2
6	(31) 身近な生活環境の保全	46.2	(11) 上下水道の整備	51.7
7	(9) 犯罪防止対策	45.4	(33) 小・中学校教育の充実	50.0
8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	44.6	(28) 心地よい景観の形成	46.6
9	(8) 交通安全対策	43.8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	43.1
10	(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.2	(31) 身近な生活環境の保全	43.1
11	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	37.7	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.7
12	(33) 小・中学校教育の充実	36.9	(27) 安心できる消費生活の実現	39.7
13	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	36.9	(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.7
14	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	36.2	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	37.9
15	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	35.4	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	37.9
16	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	34.6	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	37.9
17	(37) 文化活動への支援	34.6	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	36.2
18	(5) 公園の整備	33.1	(37) 文化活動への支援	36.2
19	(27) 安心できる消費生活の実現	32.3	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	36.2
20	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	31.5	(26) 医療の充実	34.5
21	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	31.5	(6) 霊園の整備	31.0
22	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	30.8	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	31.0
23	(26) 医療の充実	29.2	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	29.3
24	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	28.5	(36) 青少年の健全育成	29.3
25	(3) 公共交通機関の充実	27.7	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	27.6
26	(6) 霊園の整備	27.7	(5) 公園の整備	22.4
27	(14) 特産品・地場産業の振興	27.7	(12) 国際交流や都市間交流の推進	22.4
28	(39) 住民の市政への参加の推進	27.7	(39) 住民の市政への参加の推進	22.4
29	(44) 市の財政の健全運営	25.4	(3) 公共交通機関の充実	20.7
30	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	24.6	(14) 特産品・地場産業の振興	20.7
31	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	23.8	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	20.7
32	(36) 青少年の健全育成	23.8	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	20.7
33	(12) 国際交流や都市間交流の推進	23.1	(4) 計画的な土地利用の推進	19.0
34	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	22.3	(34) 高等教育の充実	19.0
35	(21) 地域情報化の推進	21.5	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	17.2
36	(34) 高等教育の充実	21.5	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	15.5
37	(40) 在住外国人との交流	20.0	(21) 地域情報化の推進	15.5
38	(4) 計画的な土地利用の推進	17.7	(44) 市の財政の健全運営	15.5
39	(13) 農林業の振興	16.9	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	12.1
40	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	16.9	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	10.3
41	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	16.2	(40) 在住外国人との交流	10.3
42	(15) 山間地域の振興	15.4	(13) 農林業の振興	8.6
43	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	14.6	(15) 山間地域の振興	8.6
44	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	13.1	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	5.2

(単位：%)

順位	川根地区 (47人)	
1	(32) ごみ・リサイクル対策	66.0
2	(25) 健康の増進	53.2
3	(28) 心地よい景観の形成	46.8
4	(9) 犯罪防止対策	40.4
5	(29) 歴史を生かしたまちづくり	40.4
6	(31) 身近な生活環境の保全	40.4
7	(33) 小・中学校教育の充実	40.4
8	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	38.3
9	(36) 青少年の健全育成	36.2
10	(37) 文化活動への支援	36.2
11	(1) 主要な道路の整備	31.9
12	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	29.8
13	(8) 交通安全対策	27.7
14	(11) 上下水道の整備	27.7
15	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	27.7
16	(39) 住民の市政への参加の推進	25.5
17	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	23.4
18	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	23.4
19	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	23.4
20	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	23.4
21	(6) 霊園の整備	21.3
22	(12) 国際交流や都市間交流の推進	21.3
23	(26) 医療の充実	21.3
24	(27) 安心できる消費生活の実現	21.3
25	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	19.1
26	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	19.1
27	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	19.1
28	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	19.1
29	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	17.0
30	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	17.0
31	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	14.9
32	(44) 市の財政の健全運営	14.9
33	(34) 高等教育の充実	12.8
34	(40) 在住外国人との交流	12.8
35	(5) 公園の整備	10.6
36	(21) 地域情報化の推進	10.6
37	(14) 特産品・地場産業の振興	8.5
38	(4) 計画的な土地利用の推進	6.4
39	(15) 山間地域の振興	6.4
40	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	6.4
41	(3) 公共交通機関の充実	4.3
42	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	4.3
43	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	4.3
44	(13) 農林業の振興	0.0

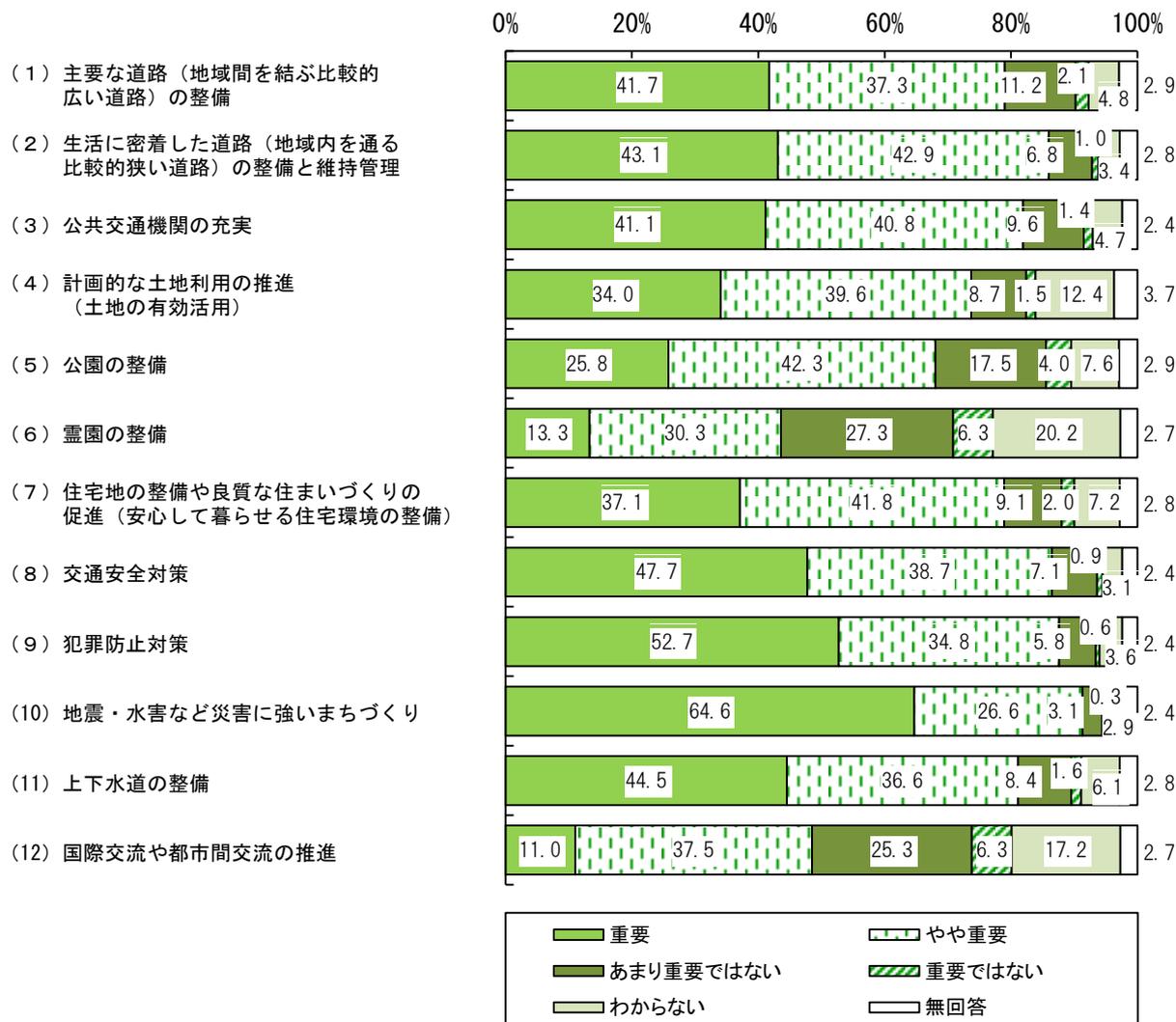
地区別に見ると、満足度については、いずれの地区も全体と同じく「(32) ごみ・リサイクル対策」が第1位となっています。

4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について

問 12 これから島田市の発展のために必要となる取り組みに対する「重要度」をお聞きます。(1)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○

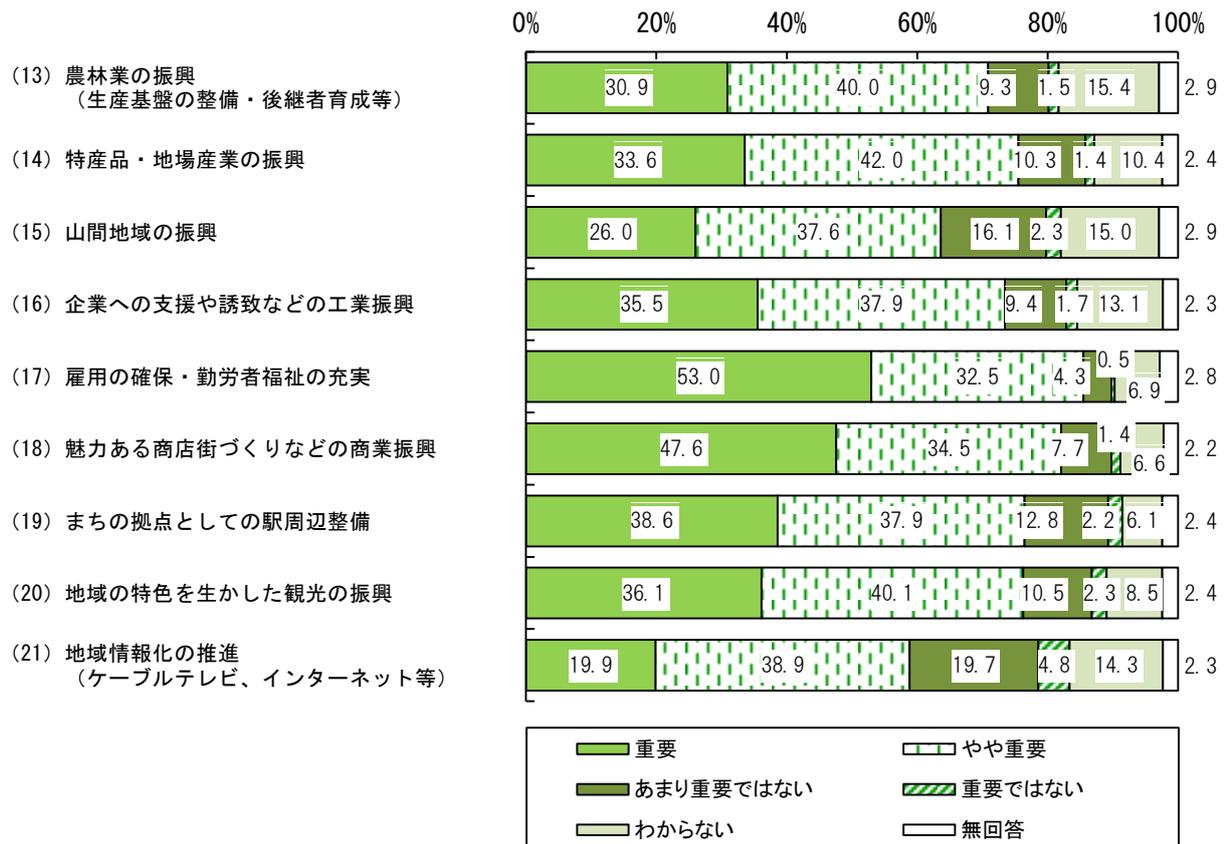
【平成28年度：N=858】

●都市・生活基盤について



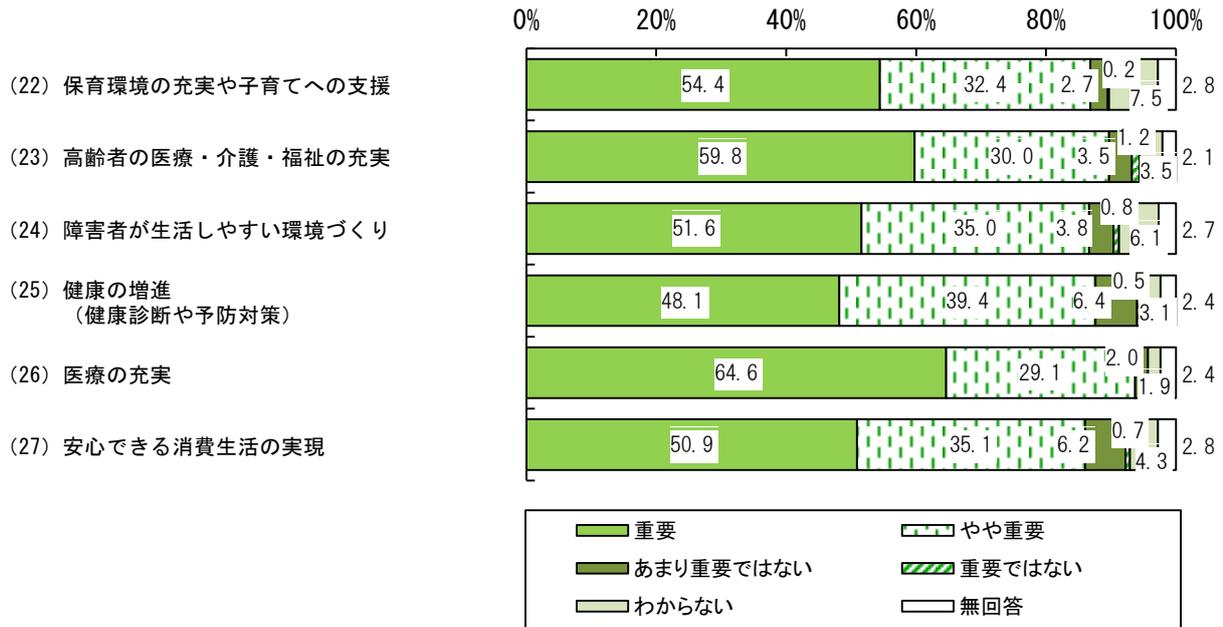
島田市の都市・生活基盤への取り組みに対する重要度については、「重要」と「やや重要」の回答を合わせた『重要』の割合は「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」が最も高く91.2%となっています。

●産業の振興について



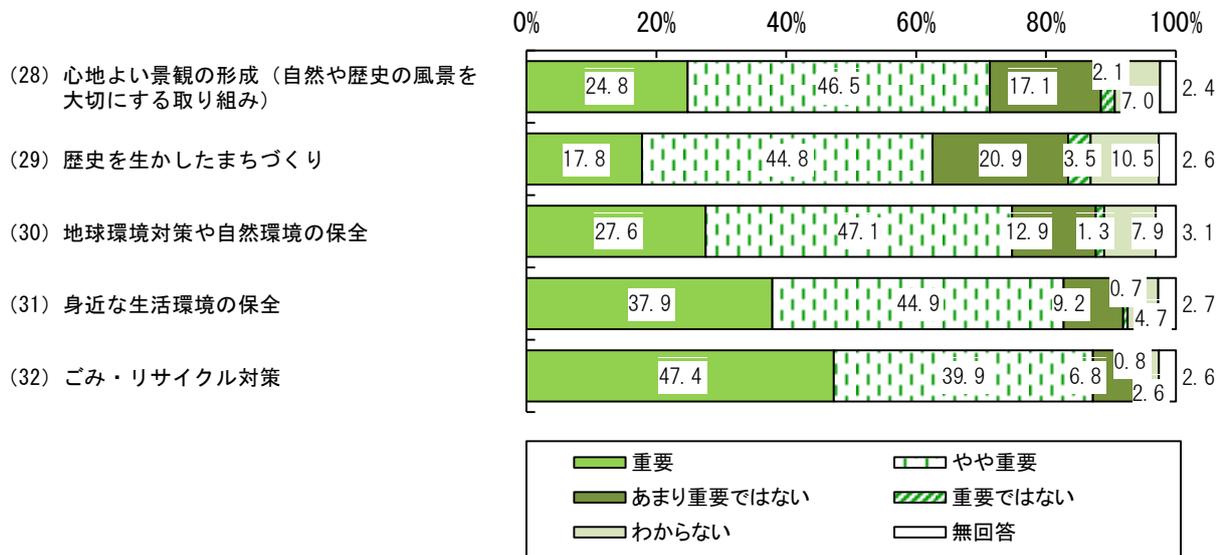
産業の振興への取り組みに対する重要度については、『重要』の割合は「(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実」が最も高く85.5%となっています。

●健康・福祉・医療について



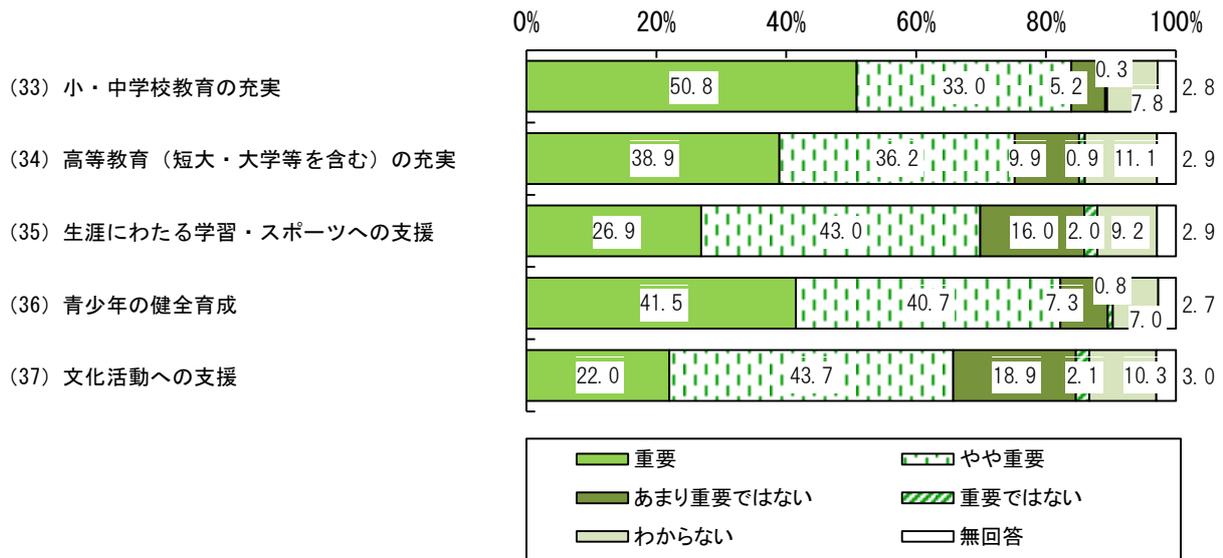
健康・福祉・医療への取り組みに対する重要度については、『重要』の割合は「(26) 医療の充実」が最も高く93.7%となっています。

●自然共生・歴史について



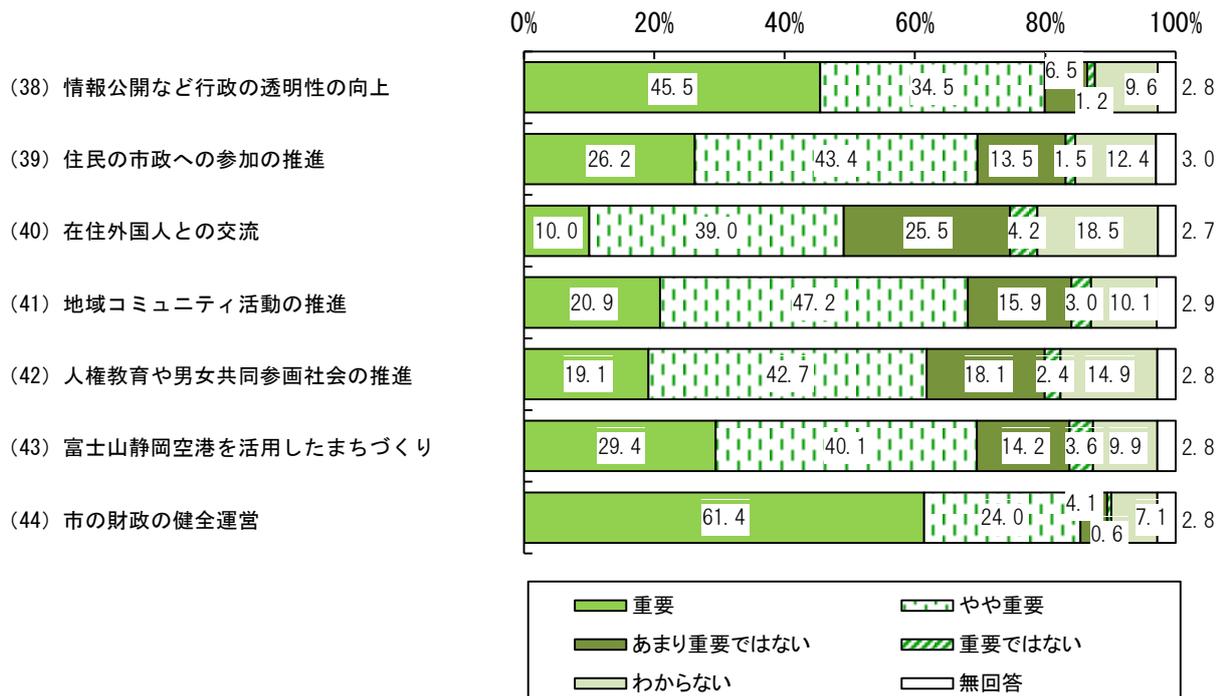
自然共生・歴史への取り組みに対する重要度については、『重要』の割合は「(32) ごみ・リサイクル対策」が最も高く87.3%となっています。

●教育・文化について



教育・文化への取り組みに対する重要度については、『重要』の割合は「(33) 小・中学校教育の充実」が最も高く83.8%となっています。

●市民参加・協働について



市民参加・協働への取り組みに対する重要度については、『重要』の割合は「(44) 市の財政の健全運営」が最も高く85.4%となっています。

●平成 28 年度 満足度・重要度一覧表

(単位：%)

	「満足」 + 「やや満足」	「やや不満」 + 「不満」
(1) 主要な道路の整備	54.7	37.4
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	39.0	54.2
(3) 公共交通機関の充実	29.1	61.3
(4) 計画的な土地利用の推進	13.9	52.3
(5) 公園の整備	29.5	52.6
(6) 霊園の整備	25.3	30.4
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	36.1	39.3
(8) 交通安全対策	45.3	33.7
(9) 犯罪防止対策	43.9	28.1
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	31.6	41.7
(11) 上下水道の整備	40.3	40.7
(12) 国際交流や都市間交流の推進	27.2	28.0
(13) 農林業の振興	11.3	43.9
(14) 特産品・地場産業の振興	27.3	42.4
(15) 山間地域の振興	12.6	43.9
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	10.5	47.6
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.1	56.1
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.4	73.3
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	24.8	61.1
(20) 地域の特徴を生かした観光の振興	22.5	54.2
(21) 地域情報化の推進	23.1	41.0
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	32.4	31.0
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.6	44.3
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	18.8	37.8
(25) 健康の増進	58.0	26.6
(26) 医療の充実	34.7	50.3
(27) 安心できる消費生活の実現	33.3	42.8
(28) 心地よい景観の形成	44.8	29.5
(29) 歴史を生かしたまちづくり	39.7	31.2
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	31.2	31.4
(31) 身近な生活環境の保全	43.7	32.2
(32) ごみ・リサイクル対策	74.6	18.1
(33) 小・中学校教育の充実	40.3	19.7
(34) 高等教育の充実	18.9	36.9
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.3	30.2
(36) 青少年の健全育成	26.6	28.1
(37) 文化活動への支援	32.1	27.5
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	28.1	36.0
(39) 住民の市政への参加の推進	25.4	36.0
(40) 在住外国人との交流	16.4	26.5
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	38.1	29.7
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.2	25.1
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.7	51.0
(44) 市の財政の健全運営	21.6	33.7

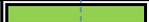
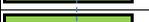
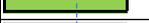
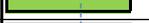
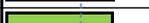
(単位：%)

	「重要」 + 「やや重要」	「あまり重要ではない」 + 「重要ではない」
(1) 主要な道路の整備	79.0	13.3
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	86.0	7.8
(3) 公共交通機関の充実	81.9	11.0
(4) 計画的な土地利用の推進	73.7	10.3
(5) 公園の整備	68.1	21.4
(6) 霊園の整備	43.6	33.6
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	78.9	11.1
(8) 交通安全対策	86.4	8.0
(9) 犯罪防止対策	87.5	6.4
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.1	3.5
(11) 上下水道の整備	81.1	10.0
(12) 国際交流や都市間交流の推進	48.5	31.6
(13) 農林業の振興	70.9	10.8
(14) 特産品・地場産業の振興	75.5	11.7
(15) 山間地域の振興	63.6	18.4
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	73.4	11.2
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	85.5	4.8
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.1	9.1
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.5	15.0
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	76.2	12.8
(21) 地域情報化の推進	58.9	24.5
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	86.8	2.9
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	89.7	4.7
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	86.6	4.7
(25) 健康の増進	87.5	6.9
(26) 医療の充実	93.7	2.0
(27) 安心できる消費生活の実現	86.0	6.9
(28) 心地よい景観の形成	71.3	19.2
(29) 歴史を生かしたまちづくり	62.6	24.4
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	74.7	14.2
(31) 身近な生活環境の保全	82.8	9.9
(32) ごみ・リサイクル対策	87.3	7.6
(33) 小・中学校教育の充実	83.8	5.6
(34) 高等教育の充実	75.2	10.8
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.9	17.9
(36) 青少年の健全育成	82.2	8.2
(37) 文化活動への支援	65.7	21.0
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	80.0	7.7
(39) 住民の市政への参加の推進	69.6	15.0
(40) 在住外国人との交流	49.1	29.7
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	68.1	18.9
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	61.8	20.5
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.5	17.8
(44) 市の財政の健全運営	85.4	4.7

4-1 性別に見る「重要度」

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）		男性（354人）		女性（479人）	
(26) 医療の充実		93.7		93.5		93.9
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり		91.1		89.5		92.9
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実		89.7		87.6		91.6
(9) 犯罪防止対策		87.5		86.7		88.9
(25) 健康の増進		87.5		83.9		90.4
(32) ごみ・リサイクル対策		87.3		87.0		87.5
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援		86.8		86.4		87.9
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり		86.6		83.1		89.1
(8) 交通安全対策		86.4		84.5		88.5
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理		86.0		88.7		84.1
(27) 安心できる消費生活の実現		86.0		81.6		89.4
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実		85.5		87.3		85.4
(44) 市の財政の健全運営		85.4		88.1		83.7
(33) 小・中学校教育の充実		83.8		82.8		85.4
(31) 身近な生活環境の保全		82.8		81.1		83.7
(36) 青少年の健全育成		82.2		79.9		83.9
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興		82.1		79.7		84.3
(3) 公共交通機関の充実		81.9		81.6		82.5
(11) 上下水道の整備		81.1		80.8		81.6
(38) 情報公開など行政の透明性の向上		80.0		82.5		78.7
(1) 主要な道路の整備		79.0		83.6		75.6
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進		78.9		76.8		80.6
(19) まちの拠点としての駅周辺整備		76.5		74.3		78.5
(20) 地域の特色を生かした観光の振興		76.2		75.7		77.5
(14) 特産品・地場産業の振興		75.5		75.4		76.4
(34) 高等教育の充実		75.2		70.9		78.9
(30) 地球環境対策や自然環境の保全		74.7		72.3		76.6
(4) 計画的な土地利用の推進		73.7		76.3		72.0
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興		73.4		77.4		71.0
(28) 心地よい景観の形成		71.3		70.1		72.7
(13) 農林業の振興		70.9		70.1		72.0
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援		69.9		68.4		71.0
(39) 住民の市政への参加の推進		69.6		71.5		68.7
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり		69.5		69.5		69.9
(5) 公園の整備		68.1		61.3		73.3
(41) 地域のコミュニティ活動の推進		68.1		66.1		69.3
(37) 文化活動への支援		65.7		61.6		68.7
(15) 山間地域の振興		63.6		64.1		63.7
(29) 歴史を生かしたまちづくり		62.6		63.0		62.4
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進		61.8		63.0		61.2
(21) 地域情報化の推進		58.9		59.3		58.7
(40) 在住外国人との交流		49.1		48.6		49.5
(12) 国際交流や都市間交流の推進		48.5		47.7		48.9
(6) 霊園の整備		43.6		41.5		45.3

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）性別の順位

（単位：％）

順位	男性（354人）		女性（479人）	
1	(26) 医療の充実	93.5	(26) 医療の充実	93.9
2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	89.5	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	92.9
3	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	88.7	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.6
4	(44) 市の財政の健全運営	88.1	(25) 健康の増進	90.4
5	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	87.6	(27) 安心できる消費生活の実現	89.4
6	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	87.3	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	89.1
7	(32) ごみ・リサイクル対策	87.0	(9) 犯罪防止対策	88.9
8	(9) 犯罪防止対策	86.7	(8) 交通安全対策	88.5
9	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	86.4	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	87.9
10	(8) 交通安全対策	84.5	(32) ごみ・リサイクル対策	87.5
11	(25) 健康の増進	83.9	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	85.4
12	(1) 主要な道路の整備	83.6	(33) 小・中学校教育の充実	85.4
13	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	83.1	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	84.3
14	(33) 小・中学校教育の充実	82.8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	84.1
15	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	82.5	(36) 青少年の健全育成	83.9
16	(3) 公共交通機関の充実	81.6	(31) 身近な生活環境の保全	83.7
17	(27) 安心できる消費生活の実現	81.6	(44) 市の財政の健全運営	83.7
18	(31) 身近な生活環境の保全	81.1	(3) 公共交通機関の充実	82.5
19	(11) 上下水道の整備	80.8	(11) 上下水道の整備	81.6
20	(36) 青少年の健全育成	79.9	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.6
21	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.7	(34) 高等教育の充実	78.9
22	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	77.4	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	78.7
23	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	76.8	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	78.5
24	(4) 計画的な土地利用の推進	76.3	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	77.5
25	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	75.7	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	76.6
26	(14) 特産品・地場産業の振興	75.4	(14) 特産品・地場産業の振興	76.4
27	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	74.3	(1) 主要な道路の整備	75.6
28	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	72.3	(5) 公園の整備	73.3
29	(39) 住民の市政への参加の推進	71.5	(28) 心地よい景観の形成	72.7
30	(34) 高等教育の充実	70.9	(4) 計画的な土地利用の推進	72.0
31	(13) 農林業の振興	70.1	(13) 農林業の振興	72.0
32	(28) 心地よい景観の形成	70.1	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	71.0
33	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.5	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	71.0
34	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.4	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.9
35	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	66.1	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	69.3
36	(15) 山間地域の振興	64.1	(37) 文化活動への支援	68.7
37	(29) 歴史を生かしたまちづくり	63.0	(39) 住民の市政への参加の推進	68.7
38	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	63.0	(15) 山間地域の振興	63.7
39	(37) 文化活動への支援	61.6	(29) 歴史を生かしたまちづくり	62.4
40	(5) 公園の整備	61.3	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	61.2
41	(21) 地域情報化の推進	59.3	(21) 地域情報化の推進	58.7
42	(40) 在住外国人との交流	48.6	(40) 在住外国人との交流	49.5
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	47.7	(12) 国際交流や都市間交流の推進	48.9
44	(6) 霊園の整備	41.5	(6) 霊園の整備	45.3

性別に見ると、重要度については、男女ともに上位2項目に差異はありませんが、第3位は“男性”が「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」、 “女性”が「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」となっています。

4-2 年齢別に見る「重要度」

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）	20～29歳（48人）	30～39歳（97人）
(26) 医療の充実	93.7	93.8	91.8
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.1	91.7	93.8
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	89.7	83.3	84.5
(9) 犯罪防止対策	87.5	77.1	87.6
(25) 健康の増進	87.5	83.3	85.6
(32) ごみ・リサイクル対策	87.3	77.1	86.6
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	86.8	91.7	89.7
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	86.6	89.6	84.5
(8) 交通安全対策	86.4	79.2	87.6
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	86.0	79.2	86.6
(27) 安心できる消費生活の実現	86.0	83.3	84.5
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	85.5	87.5	88.7
(44) 市の財政の健全運営	85.4	81.3	83.5
(33) 小・中学校教育の充実	83.8	85.4	85.6
(31) 身近な生活環境の保全	82.8	68.8	80.4
(36) 青少年の健全育成	82.2	70.8	80.4
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.1	75.0	79.4
(3) 公共交通機関の充実	81.9	81.3	76.3
(11) 上下水道の整備	81.1	68.8	76.3
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	80.0	77.1	79.4
(1) 主要な道路の整備	79.0	79.2	78.4
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	78.9	85.4	84.5
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.5	77.1	74.2
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	76.2	75.0	71.1
(14) 特産品・地場産業の振興	75.5	68.8	69.1
(34) 高等教育の充実	75.2	70.8	80.4
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	74.7	58.3	73.2
(4) 計画的な土地利用の推進	73.7	81.3	78.4
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	73.4	72.9	67.0
(28) 心地よい景観の形成	71.3	62.5	64.9
(13) 農林業の振興	70.9	70.8	66.0
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.9	47.9	63.9
(39) 住民の市政への参加の推進	69.6	58.3	66.0
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.5	62.5	73.2
(5) 公園の整備	68.1	70.8	77.3
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	68.1	54.2	58.8
(37) 文化活動への支援	65.7	50.0	59.8
(15) 山間地域の振興	63.6	52.1	50.5
(29) 歴史を生かしたまちづくり	62.6	43.8	54.6
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	61.8	60.4	58.8
(21) 地域情報化の推進	58.9	56.3	52.6
(40) 在住外国人との交流	49.1	39.6	44.3
(12) 国際交流や都市間交流の推進	48.5	45.8	37.1
(6) 霊園の整備	43.6	29.2	36.1

(単位：%)

40～49歳 (116人)		50～59歳 (131人)		60～69歳 (202人)		70～79歳 (168人)		80歳以上 (90人)	
96.6	97.7	94.1	92.9	88.9	91.4	96.2	91.1	88.7	86.7
92.2	92.4	91.6	92.3	85.6	87.1	87.0	92.1	88.1	85.6
84.5	88.5	91.6	90.5	81.1	81.9	87.0	92.1	90.5	85.6
91.4	90.8	90.6	82.7	71.1	87.1	85.5	88.6	88.7	81.1
82.8	86.3	90.1	88.1	84.4	83.6	85.5	87.6	89.3	84.4
80.2	86.3	90.6	88.1	83.3	89.7	94.7	86.6	78.6	75.6
84.5	89.3	90.6	83.3	78.9	86.2	86.3	87.1	82.1	71.1
80.2	87.8	89.1	81.0	78.9	79.3	86.3	86.1	83.3	77.8
86.2	89.3	82.7	80.4	76.7	86.2	89.3	82.2	81.0	77.8
84.5	89.3	82.2	81.0	77.8	75.9	86.3	84.7	86.3	75.6
75.9	85.5	85.1	79.2	71.1	75.9	77.1	80.7	79.8	82.2
75.9	80.2	80.7	76.8	73.3	75.9	80.2	80.7	76.8	73.3
76.7	80.9	74.3	77.4	76.7	71.6	79.4	79.2	79.2	74.4
70.7	81.7	79.7	78.0	72.2	82.8	82.4	72.3	70.8	66.7
74.1	80.2	81.7	71.4	70.0	72.4	77.9	74.3	69.6	67.8
75.0	79.4	77.7	71.4	66.7	69.0	68.7	77.2	74.4	72.2
70.7	75.6	72.3	71.4	67.8	65.5	74.8	78.2	72.6	63.3
65.5	71.8	77.7	66.7	70.0	65.5	66.4	74.3	69.0	64.4
69.0	66.4	74.3	69.0	64.4	67.2	69.5	67.3	64.3	66.7
63.8	67.2	74.3	72.6	71.1	65.5	67.2	72.3	63.1	70.0
59.5	65.6	66.3	72.0	66.7	60.3	59.5	68.3	67.9	66.7
56.9	57.3	67.3	63.7	63.3	56.9	57.3	67.3	63.7	63.3
56.9	61.1	65.3	57.7	55.6	52.6	48.9	55.0	47.6	44.4
46.6	49.6	49.5	55.4	47.8	44.0	47.3	45.0	46.4	45.6

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）年齢別の順位

（単位：％）

順位	20～29歳（48人）		30～39歳（97人）	
1	(26) 医療の充実	93.8	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	93.8
2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.7	(26) 医療の充実	91.8
3	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	91.7	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	89.7
4	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	89.6	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	88.7
5	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	87.5	(8) 交通安全対策	87.6
6	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	85.4	(9) 犯罪防止対策	87.6
7	(33) 小・中学校教育の充実	85.4	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	86.6
8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	83.3	(32) ごみ・リサイクル対策	86.6
9	(25) 健康の増進	83.3	(25) 健康の増進	85.6
10	(27) 安心できる消費生活の実現	83.3	(33) 小・中学校教育の充実	85.6
11	(3) 公共交通機関の充実	81.3	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	84.5
12	(4) 計画的な土地利用の推進	81.3	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	84.5
13	(44) 市の財政の健全運営	81.3	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	84.5
14	(1) 主要な道路の整備	79.2	(27) 安心できる消費生活の実現	84.5
15	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	79.2	(44) 市の財政の健全運営	83.5
16	(8) 交通安全対策	79.2	(31) 身近な生活環境の保全	80.4
17	(9) 犯罪防止対策	77.1	(34) 高等教育の充実	80.4
18	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	77.1	(36) 青少年の健全育成	80.4
19	(32) ごみ・リサイクル対策	77.1	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.4
20	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	77.1	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	79.4
21	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.0	(1) 主要な道路の整備	78.4
22	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	75.0	(4) 計画的な土地利用の推進	78.4
23	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	72.9	(5) 公園の整備	77.3
24	(5) 公園の整備	70.8	(3) 公共交通機関の充実	76.3
25	(13) 農林業の振興	70.8	(11) 上下水道の整備	76.3
26	(34) 高等教育の充実	70.8	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	74.2
27	(36) 青少年の健全育成	70.8	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	73.2
28	(11) 上下水道の整備	68.8	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	73.2
29	(14) 特産品・地場産業の振興	68.8	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	71.1
30	(31) 身近な生活環境の保全	68.8	(14) 特産品・地場産業の振興	69.1
31	(28) 心地よい景観の形成	62.5	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	67.0
32	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	62.5	(13) 農林業の振興	66.0
33	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	60.4	(39) 住民の市政への参加の推進	66.0
34	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	58.3	(28) 心地よい景観の形成	64.9
35	(39) 住民の市政への参加の推進	58.3	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	63.9
36	(21) 地域情報化の推進	56.3	(37) 文化活動への支援	59.8
37	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	54.2	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	58.8
38	(15) 山間地域の振興	52.1	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	58.8
39	(37) 文化活動への支援	50.0	(29) 歴史を生かしたまちづくり	54.6
40	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	47.9	(21) 地域情報化の推進	52.6
41	(12) 国際交流や都市間交流の推進	45.8	(15) 山間地域の振興	50.5
42	(29) 歴史を生かしたまちづくり	43.8	(40) 在住外国人との交流	44.3
43	(40) 在住外国人との交流	39.6	(12) 国際交流や都市間交流の推進	37.1
44	(6) 霊園の整備	29.2	(6) 霊園の整備	36.1

Ⅲ 調査結果

(単位：%)

順位	40～49歳 (116人)		50～59歳 (131人)	
1	(26) 医療の充実	96.6	(26) 医療の充実	97.7
2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	92.2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	96.2
3	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.4	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	94.7
4	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	91.4	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	92.4
5	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	89.7	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	90.8
6	(9) 犯罪防止対策	87.1	(3) 公共交通機関の充実	89.3
7	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	87.1	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	89.3
8	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	86.2	(44) 市の財政の健全運営	89.3
9	(33) 小・中学校教育の充実	86.2	(25) 健康の増進	88.5
10	(3) 公共交通機関の充実	84.5	(31) 身近な生活環境の保全	87.8
11	(25) 健康の増進	84.5	(9) 犯罪防止対策	87.0
12	(44) 市の財政の健全運営	84.5	(32) ごみ・リサイクル対策	87.0
13	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	83.6	(8) 交通安全対策	86.3
14	(8) 交通安全対策	82.8	(11) 上下水道の整備	86.3
15	(34) 高等教育の充実	82.8	(27) 安心できる消費生活の実現	86.3
16	(32) ごみ・リサイクル対策	81.9	(33) 小・中学校教育の充実	86.3
17	(27) 安心できる消費生活の実現	80.2	(36) 青少年の健全育成	86.3
18	(31) 身近な生活環境の保全	80.2	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	85.5
19	(36) 青少年の健全育成	79.3	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	85.5
20	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.7	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	85.5
21	(1) 主要な道路の整備	75.9	(34) 高等教育の充実	82.4
22	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	75.9	(14) 特産品・地場産業の振興	81.7
23	(11) 上下水道の整備	75.9	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	80.9
24	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	75.9	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.2
25	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	75.0	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	80.2
26	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	74.1	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	79.4
27	(4) 計画的な土地利用の推進	72.4	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	79.4
28	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	71.6	(4) 計画的な土地利用の推進	77.9
29	(13) 農林業の振興	70.7	(1) 主要な道路の整備	77.1
30	(14) 特産品・地場産業の振興	70.7	(13) 農林業の振興	75.6
31	(28) 心地よい景観の形成	69.0	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	74.8
32	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.0	(39) 住民の市政への参加の推進	71.8
33	(5) 公園の整備	67.2	(5) 公園の整備	69.5
34	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	65.5	(28) 心地よい景観の形成	68.7
35	(37) 文化活動への支援	65.5	(37) 文化活動への支援	67.2
36	(39) 住民の市政への参加の推進	65.5	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	67.2
37	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	63.8	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	66.4
38	(29) 歴史を生かしたまちづくり	60.3	(15) 山間地域の振興	65.6
39	(15) 山間地域の振興	59.5	(21) 地域情報化の推進	61.1
40	(21) 地域情報化の推進	56.9	(29) 歴史を生かしたまちづくり	59.5
41	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	56.9	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	57.3
42	(40) 在住外国人との交流	52.6	(12) 国際交流や都市間交流の推進	49.6
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	46.6	(40) 在住外国人との交流	48.9
44	(6) 霊園の整備	44.0	(6) 霊園の整備	47.3

(単位：%)

順位	60～69歳 (202人)		70～79歳 (168人)	
1	(26) 医療の充実	94.1	(26) 医療の充実	92.9
2	(9) 犯罪防止対策	92.1	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	92.3
3	(32) ごみ・リサイクル対策	92.1	(25) 健康の増進	90.5
4	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.6	(32) ごみ・リサイクル対策	90.5
5	(25) 健康の増進	91.6	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	89.3
6	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.1	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	88.7
7	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	90.6	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	88.7
8	(27) 安心できる消費生活の実現	90.6	(8) 交通安全対策	88.1
9	(44) 市の財政の健全運営	90.6	(9) 犯罪防止対策	88.1
10	(8) 交通安全対策	90.1	(27) 安心できる消費生活の実現	88.1
11	(31) 身近な生活環境の保全	89.1	(11) 上下水道の整備	86.3
12	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	88.6	(36) 青少年の健全育成	83.3
13	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	87.6	(44) 市の財政の健全運営	83.3
14	(33) 小・中学校教育の充実	87.1	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	82.7
15	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	86.6	(33) 小・中学校教育の充実	82.1
16	(36) 青少年の健全育成	86.1	(3) 公共交通機関の充実	81.0
17	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	85.1	(31) 身近な生活環境の保全	81.0
18	(11) 上下水道の整備	84.7	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	80.4
19	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.7	(1) 主要な道路の整備	79.8
20	(3) 公共交通機関の充実	82.2	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	79.2
21	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	81.7	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	79.2
22	(1) 主要な道路の整備	80.7	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	78.6
23	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.7	(14) 特産品・地場産業の振興	78.0
24	(14) 特産品・地場産業の振興	79.7	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	77.4
25	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	79.2	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	76.8
26	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	78.2	(28) 心地よい景観の形成	74.4
27	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	77.7	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	72.6
28	(39) 住民の市政への参加の推進	77.7	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	72.6
29	(28) 心地よい景観の形成	77.2	(15) 山間地域の振興	72.0
30	(4) 計画的な土地利用の推進	74.3	(13) 農林業の振興	71.4
31	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	74.3	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	71.4
32	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	74.3	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	71.4
33	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	74.3	(34) 高等教育の充実	70.8
34	(13) 農林業の振興	72.3	(4) 計画的な土地利用の推進	69.6
35	(34) 高等教育の充実	72.3	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.0
36	(37) 文化活動への支援	72.3	(29) 歴史を生かしたまちづくり	67.9
37	(29) 歴史を生かしたまちづくり	68.3	(39) 住民の市政への参加の推進	66.7
38	(5) 公園の整備	67.3	(5) 公園の整備	64.3
39	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	67.3	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	63.7
40	(15) 山間地域の振興	66.3	(37) 文化活動への支援	63.1
41	(21) 地域情報化の推進	65.3	(21) 地域情報化の推進	57.7
42	(40) 在住外国人との交流	55.0	(12) 国際交流や都市間交流の推進	55.4
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	49.5	(40) 在住外国人との交流	47.6
44	(6) 霊園の整備	45.0	(6) 霊園の整備	46.4

(単位：%)

順位	80歳以上 (90人)	
1	(26) 医療の充実	88.9
2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	86.7
3	(9) 犯罪防止対策	85.6
4	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	85.6
5	(32) ごみ・リサイクル対策	85.6
6	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	84.4
7	(8) 交通安全対策	84.4
8	(27) 安心できる消費生活の実現	83.3
9	(1) 主要な道路の整備	82.2
10	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	81.1
11	(25) 健康の増進	81.1
12	(31) 身近な生活環境の保全	78.9
13	(44) 市の財政の健全運営	78.9
14	(3) 公共交通機関の充実	77.8
15	(36) 青少年の健全育成	77.8
16	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.7
17	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.7
18	(11) 上下水道の整備	75.6
19	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	75.6
20	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	74.4
21	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	73.3
22	(14) 特産品・地場産業の振興	72.2
23	(28) 心地よい景観の形成	72.2
24	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	71.1
25	(33) 小・中学校教育の充実	71.1
26	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	71.1
27	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	71.1
28	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	70.0
29	(37) 文化活動への支援	70.0
30	(39) 住民の市政への参加の推進	70.0
31	(4) 計画的な土地利用の推進	67.8
32	(13) 農林業の振興	67.8
33	(5) 公園の整備	66.7
34	(15) 山間地域の振興	66.7
35	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	66.7
36	(29) 歴史を生かしたまちづくり	66.7
37	(34) 高等教育の充実	66.7
38	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	64.4
39	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	63.3
40	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	63.3
41	(21) 地域情報化の推進	55.6
42	(12) 国際交流や都市間交流の推進	47.8
43	(6) 霊園の整備	45.6
44	(40) 在住外国人との交流	44.4

年齢別に見ると、重要度については、“30～39歳”を除き、いずれの年代も全体と同じく「(26)医療の充実」が第1位となっています。

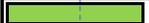
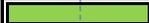
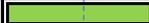
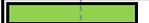
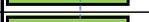
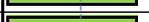
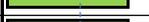
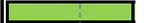
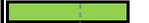
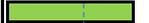
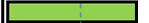
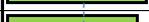
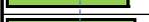
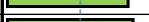
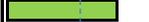
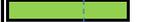
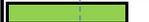
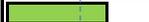
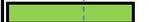
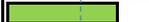
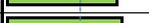
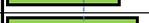
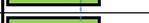
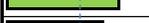
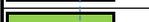
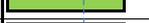
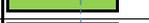
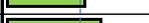
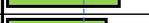
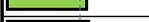
4-3 地区別に見る「重要度」

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）

（単位：％）

	全体（858人）		旧島田市内（316人）		六合地区（135人）	
(26) 医療の充実		93.7		95.6		94.8
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり		91.1		92.4		92.6
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実		89.7		93.0		88.9
(9) 犯罪防止対策		87.5		90.8		87.4
(25) 健康の増進		87.5		89.2		89.6
(32) ごみ・リサイクル対策		87.3		87.7		87.4
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援		86.8		89.6		90.4
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり		86.6		91.1		85.9
(8) 交通安全対策		86.4		88.9		88.1
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理		86.0		86.1		85.9
(27) 安心できる消費生活の実現		86.0		87.3		82.2
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実		85.5		87.3		88.1
(44) 市の財政の健全運営		85.4		87.3		89.6
(33) 小・中学校教育の充実		83.8		84.2		85.2
(31) 身近な生活環境の保全		82.8		81.3		85.9
(36) 青少年の健全育成		82.2		82.9		86.7
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興		82.1		85.4		85.2
(3) 公共交通機関の充実		81.9		83.2		81.5
(11) 上下水道の整備		81.1		82.6		84.4
(38) 情報公開など行政の透明性の向上		80.0		80.1		84.4
(1) 主要な道路の整備		79.0		77.2		80.0
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進		78.9		80.4		83.0
(19) まちの拠点としての駅周辺整備		76.5		80.1		77.0
(20) 地域の特色を生かした観光の振興		76.2		79.1		73.3
(14) 特産品・地場産業の振興		75.5		74.4		77.0
(34) 高等教育の充実		75.2		79.4		77.8
(30) 地球環境対策や自然環境の保全		74.7		74.4		74.8
(4) 計画的な土地利用の推進		73.7		77.2		71.9
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興		73.4		75.6		75.6
(28) 心地よい景観の形成		71.3		69.6		70.4
(13) 農林業の振興		70.9		71.5		74.1
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援		69.9		71.2		68.9
(39) 住民の市政への参加の推進		69.6		72.2		69.6
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり		69.5		67.1		71.1
(5) 公園の整備		68.1		71.2		74.8
(41) 地域のコミュニティ活動の推進		68.1		69.9		67.4
(37) 文化活動への支援		65.7		64.9		72.6
(15) 山間地域の振興		63.6		63.6		59.3
(29) 歴史を生かしたまちづくり		62.6		63.9		60.7
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進		61.8		64.2		64.4
(21) 地域情報化の推進		58.9		58.5		58.5
(40) 在住外国人との交流		49.1		51.9		51.1
(12) 国際交流や都市間交流の推進		48.5		50.3		45.2
(6) 霊園の整備		43.6		41.8		45.9

(単位：%)

初倉地区 (93人)		大津地区 (28人)		大長地区 (34人)		伊久身地区 (8人)	
	92.5		96.4		97.1		87.5
	91.4		85.7		94.1		100.0
	87.1		85.7		88.2		75.0
	87.1		82.1		85.3		87.5
	87.1		82.1		88.2		87.5
	90.3		82.1		88.2		75.0
	90.3		78.6		91.2		87.5
	88.2		85.7		79.4		75.0
	86.0		82.1		85.3		87.5
	92.5		78.6		88.2		62.5
	87.1		89.3		82.4		75.0
	82.8		89.3		94.1		62.5
	82.8		82.1		88.2		87.5
	87.1		85.7		88.2		62.5
	82.8		82.1		88.2		75.0
	80.6		78.6		85.3		75.0
	78.5		75.0		82.4		62.5
	81.7		67.9		85.3		75.0
	79.6		78.6		85.3		50.0
	82.8		75.0		73.5		62.5
	81.7		75.0		76.5		62.5
	76.3		78.6		88.2		62.5
	65.6		71.4		73.5		50.0
	75.3		64.3		79.4		37.5
	74.2		67.9		76.5		75.0
	74.2		64.3		73.5		62.5
	71.0		67.9		82.4		75.0
	73.1		64.3		67.6		62.5
	73.1		71.4		76.5		62.5
	72.0		67.9		67.6		62.5
	63.4		64.3		79.4		75.0
	71.0		67.9		79.4		75.0
	74.2		64.3		58.8		50.0
	80.6		64.3		61.8		62.5
	66.7		57.1		58.8		62.5
	63.4		64.3		79.4		50.0
	59.1		57.1		79.4		62.5
	60.2		53.6		76.5		62.5
	54.8		64.3		67.6		62.5
	55.9		50.0		67.6		25.0
	51.6		57.1		70.6		75.0
	41.9		42.9		44.1		37.5
	45.2		53.6		47.1		50.0
	48.4		35.7		32.4		37.5

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）

（単位：％）

	金谷地区（130人）	五和地区（58人）	川根地区（47人）
(26) 医療の充実	88.5	94.8	95.7
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	86.2	91.4	95.7
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	84.6	94.8	95.7
(9) 犯罪防止対策	84.6	86.2	87.2
(25) 健康の増進	80.0	93.1	91.5
(32) ごみ・リサイクル対策	83.8	91.4	91.5
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	77.7	84.5	87.2
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	77.7	87.9	89.4
(8) 交通安全対策	80.8	86.2	89.4
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	83.8	89.7	85.1
(27) 安心できる消費生活の実現	83.8	91.4	91.5
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	80.8	86.2	87.2
(44) 市の財政の健全運営	80.0	93.1	76.6
(33) 小・中学校教育の充実	80.0	82.8	85.1
(31) 身近な生活環境の保全	80.0	87.9	87.2
(36) 青少年の健全育成	76.9	84.5	83.0
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.9	84.5	83.0
(3) 公共交通機関の充実	78.5	87.9	89.4
(11) 上下水道の整備	73.8	87.9	83.0
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	80.0	82.8	72.3
(1) 主要な道路の整備	78.5	87.9	83.0
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	73.1	75.9	85.1
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.9	84.5	76.6
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	75.4	81.0	78.7
(14) 特産品・地場産業の振興	75.4	81.0	83.0
(34) 高等教育の充実	73.8	69.0	66.0
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	72.3	82.8	83.0
(4) 計画的な土地利用の推進	70.0	86.2	68.1
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	66.9	75.9	74.5
(28) 心地よい景観の形成	67.7	79.3	91.5
(13) 農林業の振興	66.9	86.2	66.0
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	65.4	72.4	66.0
(39) 住民の市政への参加の推進	66.9	75.9	59.6
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.0	77.6	57.4
(5) 公園の整備	63.1	74.1	55.3
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	64.6	75.9	66.0
(37) 文化活動への支援	63.8	69.0	63.8
(15) 山間地域の振興	58.5	77.6	78.7
(29) 歴史を生かしたまちづくり	60.8	69.0	66.0
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	59.2	65.5	59.6
(21) 地域情報化の推進	54.6	63.8	74.5
(40) 在住外国人との交流	46.2	55.2	46.8
(12) 国際交流や都市間交流の推進	46.2	56.9	46.8
(6) 霊園の整備	41.5	41.4	61.7

重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）地区別の順位

（単位：％）

順位	旧島田市内（316人）		六合地区（135人）	
1	(26) 医療の充実	95.6	(26) 医療の充実	94.8
2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	93.0	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	92.6
3	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	92.4	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	90.4
4	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	91.1	(25) 健康の増進	89.6
5	(9) 犯罪防止対策	90.8	(44) 市の財政の健全運営	89.6
6	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	89.6	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.9
7	(25) 健康の増進	89.2	(8) 交通安全対策	88.1
8	(8) 交通安全対策	88.9	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	88.1
9	(32) ごみ・リサイクル対策	87.7	(9) 犯罪防止対策	87.4
10	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	87.3	(32) ごみ・リサイクル対策	87.4
11	(27) 安心できる消費生活の実現	87.3	(36) 青少年の健全育成	86.7
12	(44) 市の財政の健全運営	87.3	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	85.9
13	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	86.1	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	85.9
14	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	85.4	(31) 身近な生活環境の保全	85.9
15	(33) 小・中学校教育の充実	84.2	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	85.2
16	(3) 公共交通機関の充実	83.2	(33) 小・中学校教育の充実	85.2
17	(36) 青少年の健全育成	82.9	(11) 上下水道の整備	84.4
18	(11) 上下水道の整備	82.6	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	84.4
19	(31) 身近な生活環境の保全	81.3	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	83.0
20	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.4	(27) 安心できる消費生活の実現	82.2
21	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	80.1	(3) 公共交通機関の充実	81.5
22	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	80.1	(1) 主要な道路の整備	80.0
23	(34) 高等教育の充実	79.4	(34) 高等教育の充実	77.8
24	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	79.1	(14) 特産品・地場産業の振興	77.0
25	(1) 主要な道路の整備	77.2	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	77.0
26	(4) 計画的な土地利用の推進	77.2	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	75.6
27	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	75.6	(5) 公園の整備	74.8
28	(14) 特産品・地場産業の振興	74.4	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	74.8
29	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	74.4	(13) 農林業の振興	74.1
30	(39) 住民の市政への参加の推進	72.2	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	73.3
31	(13) 農林業の振興	71.5	(37) 文化活動への支援	72.6
32	(5) 公園の整備	71.2	(4) 計画的な土地利用の推進	71.9
33	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	71.2	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	71.1
34	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	69.9	(28) 心地よい景観の形成	70.4
35	(28) 心地よい景観の形成	69.6	(39) 住民の市政への参加の推進	69.6
36	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	67.1	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.9
37	(37) 文化活動への支援	64.9	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	67.4
38	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	64.2	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	64.4
39	(29) 歴史を生かしたまちづくり	63.9	(29) 歴史を生かしたまちづくり	60.7
40	(15) 山間地域の振興	63.6	(15) 山間地域の振興	59.3
41	(21) 地域情報化の推進	58.5	(21) 地域情報化の推進	58.5
42	(40) 在住外国人との交流	51.9	(40) 在住外国人との交流	51.1
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	50.3	(6) 霊園の整備	45.9
44	(6) 霊園の整備	41.8	(12) 国際交流や都市間交流の推進	45.2

(単位：%)

順位	初倉地区 (93人)		大津地区 (28人)	
1	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	92.5	(26) 医療の充実	96.4
2	(26) 医療の充実	92.5	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	89.3
3	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.4	(27) 安心できる消費生活の実現	89.3
4	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	90.3	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	85.7
5	(32) ごみ・リサイクル対策	90.3	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	85.7
6	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	88.2	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	85.7
7	(9) 犯罪防止対策	87.1	(33) 小・中学校教育の充実	85.7
8	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	87.1	(8) 交通安全対策	82.1
9	(25) 健康の増進	87.1	(9) 犯罪防止対策	82.1
10	(27) 安心できる消費生活の実現	87.1	(25) 健康の増進	82.1
11	(33) 小・中学校教育の充実	87.1	(31) 身近な生活環境の保全	82.1
12	(8) 交通安全対策	86.0	(32) ごみ・リサイクル対策	82.1
13	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	82.8	(44) 市の財政の健全運営	82.1
14	(31) 身近な生活環境の保全	82.8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	78.6
15	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	82.8	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	78.6
16	(44) 市の財政の健全運営	82.8	(11) 上下水道の整備	78.6
17	(1) 主要な道路の整備	81.7	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	78.6
18	(3) 公共交通機関の充実	81.7	(36) 青少年の健全育成	78.6
19	(36) 青少年の健全育成	80.6	(1) 主要な道路の整備	75.0
20	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	80.6	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.0
21	(11) 上下水道の整備	79.6	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	75.0
22	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	78.5	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	71.4
23	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	76.3	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	71.4
24	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	75.3	(3) 公共交通機関の充実	67.9
25	(14) 特産品・地場産業の振興	74.2	(14) 特産品・地場産業の振興	67.9
26	(34) 高等教育の充実	74.2	(28) 心地よい景観の形成	67.9
27	(39) 住民の市政への参加の推進	74.2	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	67.9
28	(4) 計画的な土地利用の推進	73.1	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	67.9
29	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	73.1	(4) 計画的な土地利用の推進	64.3
30	(28) 心地よい景観の形成	72.0	(13) 農林業の振興	64.3
31	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	71.0	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	64.3
32	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	71.0	(29) 歴史を生かしたまちづくり	64.3
33	(5) 公園の整備	66.7	(34) 高等教育の充実	64.3
34	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	65.6	(39) 住民の市政への参加の推進	64.3
35	(13) 農林業の振興	63.4	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	64.3
36	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	63.4	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	64.3
37	(15) 山間地域の振興	60.2	(5) 公園の整備	57.1
38	(37) 文化活動への支援	59.1	(21) 地域情報化の推進	57.1
39	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	55.9	(37) 文化活動への支援	57.1
40	(29) 歴史を生かしたまちづくり	54.8	(12) 国際交流や都市間交流の推進	53.6
41	(21) 地域情報化の推進	51.6	(15) 山間地域の振興	53.6
42	(6) 霊園の整備	48.4	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	50.0
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	45.2	(40) 在住外国人との交流	42.9
44	(40) 在住外国人との交流	41.9	(6) 霊園の整備	35.7

Ⅲ 調査結果

(単位：%)

順位	大長地区 (34人)		伊久身地区 (8人)	
1	(26) 医療の充実	97.1	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	100.0
2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	94.1	(8) 交通安全対策	87.5
3	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	94.1	(9) 犯罪防止対策	87.5
4	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	91.2	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	87.5
5	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	88.2	(25) 健康の増進	87.5
6	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	88.2	(26) 医療の充実	87.5
7	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.2	(44) 市の財政の健全運営	87.5
8	(25) 健康の増進	88.2	(3) 公共交通機関の充実	75.0
9	(31) 身近な生活環境の保全	88.2	(13) 農林業の振興	75.0
10	(32) ごみ・リサイクル対策	88.2	(14) 特産品・地場産業の振興	75.0
11	(33) 小・中学校教育の充実	88.2	(21) 地域情報化の推進	75.0
12	(44) 市の財政の健全運営	88.2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	75.0
13	(3) 公共交通機関の充実	85.3	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	75.0
14	(8) 交通安全対策	85.3	(27) 安心できる消費生活の実現	75.0
15	(9) 犯罪防止対策	85.3	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	75.0
16	(11) 上下水道の整備	85.3	(31) 身近な生活環境の保全	75.0
17	(36) 青少年の健全育成	85.3	(32) ごみ・リサイクル対策	75.0
18	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.4	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	75.0
19	(27) 安心できる消費生活の実現	82.4	(36) 青少年の健全育成	75.0
20	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	82.4	(1) 主要な道路の整備	62.5
21	(13) 農林業の振興	79.4	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	62.5
22	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	79.4	(4) 計画的な土地利用の推進	62.5
23	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	79.4	(5) 公園の整備	62.5
24	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	79.4	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	62.5
25	(37) 文化活動への支援	79.4	(15) 山間地域の振興	62.5
26	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	79.4	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	62.5
27	(1) 主要な道路の整備	76.5	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	62.5
28	(14) 特産品・地場産業の振興	76.5	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	62.5
29	(15) 山間地域の振興	76.5	(28) 心地よい景観の形成	62.5
30	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	76.5	(29) 歴史を生かしたまちづくり	62.5
31	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	73.5	(33) 小・中学校教育の充実	62.5
32	(34) 高等教育の充実	73.5	(34) 高等教育の充実	62.5
33	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	73.5	(37) 文化活動への支援	62.5
34	(21) 地域情報化の推進	70.6	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	62.5
35	(4) 計画的な土地利用の推進	67.6	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	62.5
36	(28) 心地よい景観の形成	67.6	(11) 上下水道の整備	50.0
37	(29) 歴史を生かしたまちづくり	67.6	(12) 国際交流や都市間交流の推進	50.0
38	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	67.6	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	50.0
39	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	61.8	(39) 住民の市政への参加の推進	50.0
40	(5) 公園の整備	58.8	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	50.0
41	(39) 住民の市政への参加の推進	58.8	(6) 霊園の整備	37.5
42	(12) 国際交流や都市間交流の推進	47.1	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	37.5
43	(40) 在住外国人との交流	44.1	(40) 在住外国人との交流	37.5
44	(6) 霊園の整備	32.4	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	25.0

(単位：%)

順位	金谷地区 (130人)		五和地区 (58人)	
1	(26) 医療の充実	88.5	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	94.8
2	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	86.2	(26) 医療の充実	94.8
3	(9) 犯罪防止対策	84.6	(25) 健康の増進	93.1
4	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	84.6	(44) 市の財政の健全運営	93.1
5	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	83.8	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	91.4
6	(27) 安心できる消費生活の実現	83.8	(27) 安心できる消費生活の実現	91.4
7	(32) ごみ・リサイクル対策	83.8	(32) ごみ・リサイクル対策	91.4
8	(8) 交通安全対策	80.8	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	89.7
9	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	80.8	(1) 主要な道路の整備	87.9
10	(25) 健康の増進	80.0	(3) 公共交通機関の充実	87.9
11	(31) 身近な生活環境の保全	80.0	(11) 上下水道の整備	87.9
12	(33) 小・中学校教育の充実	80.0	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	87.9
13	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	80.0	(31) 身近な生活環境の保全	87.9
14	(44) 市の財政の健全運営	80.0	(4) 計画的な土地利用の推進	86.2
15	(1) 主要な道路の整備	78.5	(8) 交通安全対策	86.2
16	(3) 公共交通機関の充実	78.5	(9) 犯罪防止対策	86.2
17	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	77.7	(13) 農林業の振興	86.2
18	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	77.7	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	86.2
19	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.9	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	84.5
20	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.9	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	84.5
21	(36) 青少年の健全育成	76.9	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	84.5
22	(14) 特産品・地場産業の振興	75.4	(36) 青少年の健全育成	84.5
23	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	75.4	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	82.8
24	(11) 上下水道の整備	73.8	(33) 小・中学校教育の充実	82.8
25	(34) 高等教育の充実	73.8	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	82.8
26	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	73.1	(14) 特産品・地場産業の振興	81.0
27	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	72.3	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	81.0
28	(4) 計画的な土地利用の推進	70.0	(28) 心地よい景観の形成	79.3
29	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.0	(15) 山間地域の振興	77.6
30	(28) 心地よい景観の形成	67.7	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	77.6
31	(13) 農林業の振興	66.9	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	75.9
32	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	66.9	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	75.9
33	(39) 住民の市政への参加の推進	66.9	(39) 住民の市政への参加の推進	75.9
34	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	65.4	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	75.9
35	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	64.6	(5) 公園の整備	74.1
36	(37) 文化活動への支援	63.8	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	72.4
37	(5) 公園の整備	63.1	(29) 歴史を生かしたまちづくり	69.0
38	(29) 歴史を生かしたまちづくり	60.8	(34) 高等教育の充実	69.0
39	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	59.2	(37) 文化活動への支援	69.0
40	(15) 山間地域の振興	58.5	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	65.5
41	(21) 地域情報化の推進	54.6	(21) 地域情報化の推進	63.8
42	(12) 国際交流や都市間交流の推進	46.2	(12) 国際交流や都市間交流の推進	56.9
43	(40) 在住外国人との交流	46.2	(40) 在住外国人との交流	55.2
44	(6) 霊園の整備	41.5	(6) 霊園の整備	41.4

(単位：%)

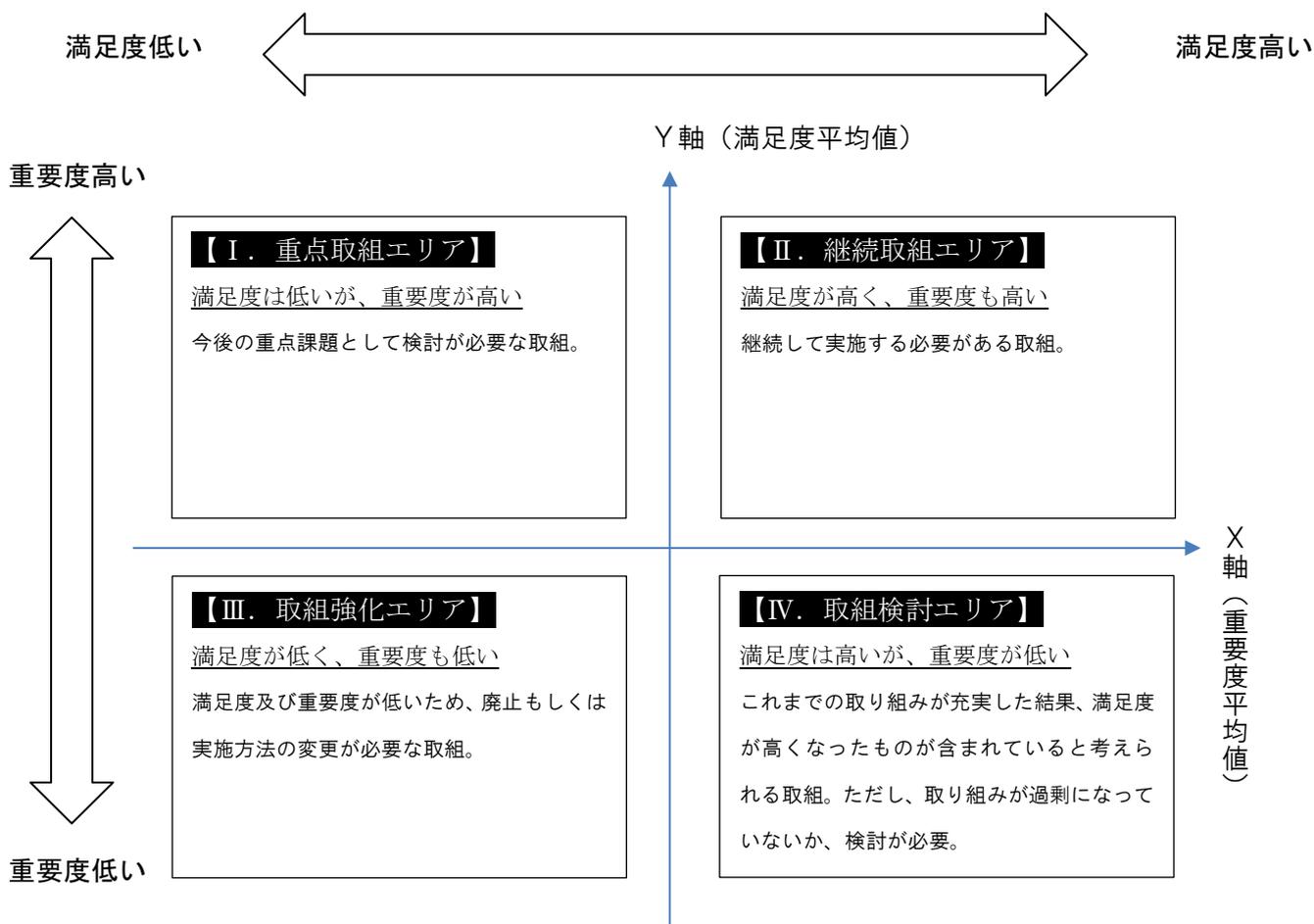
順位	川根地区 (47人)	
1	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	95.7
2	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	95.7
3	(26) 医療の充実	95.7
4	(25) 健康の増進	91.5
5	(27) 安心できる消費生活の実現	91.5
6	(28) 心地よい景観の形成	91.5
7	(32) ごみ・リサイクル対策	91.5
8	(3) 公共交通機関の充実	89.4
9	(8) 交通安全対策	89.4
10	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	89.4
11	(9) 犯罪防止対策	87.2
12	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	87.2
13	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	87.2
14	(31) 身近な生活環境の保全	87.2
15	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	85.1
16	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	85.1
17	(33) 小・中学校教育の充実	85.1
18	(1) 主要な道路の整備	83.0
19	(11) 上下水道の整備	83.0
20	(14) 特産品・地場産業の振興	83.0
21	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	83.0
22	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	83.0
23	(36) 青少年の健全育成	83.0
24	(15) 山間地域の振興	78.7
25	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	78.7
26	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	76.6
27	(44) 市の財政の健全運営	76.6
28	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	74.5
29	(21) 地域情報化の推進	74.5
30	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	72.3
31	(4) 計画的な土地利用の推進	68.1
32	(13) 農林業の振興	66.0
33	(29) 歴史を生かしたまちづくり	66.0
34	(34) 高等教育の充実	66.0
35	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	66.0
36	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	66.0
37	(37) 文化活動への支援	63.8
38	(6) 霊園の整備	61.7
39	(39) 住民の市政への参加の推進	59.6
40	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	59.6
41	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	57.4
42	(5) 公園の整備	55.3
43	(12) 国際交流や都市間交流の推進	46.8
44	(40) 在住外国人との交流	46.8

地区別に見ると、重要度については、5地区において「(26)医療の充実」が第1位となっています。

4-4 ポートフォリオによる分析

ポートフォリオとは、各属性についての満足度と総合満足度への影響度を二次元に図示したものです。それぞれの選択肢を「満足（重要）」「やや満足（やや重要）」「やや不満（あまり重要ではない）」「不満（重要ではない）」の4段階評価で聞き、X軸を各属性の満足度、Y軸を重要度（期待値）として総合満足度と各満足度の偏相関係数を表しています。

なお、図は4象限に分けられ、象限を分ける境界線は満足度・重要度の各平均値を使用しています。



分析の考え方

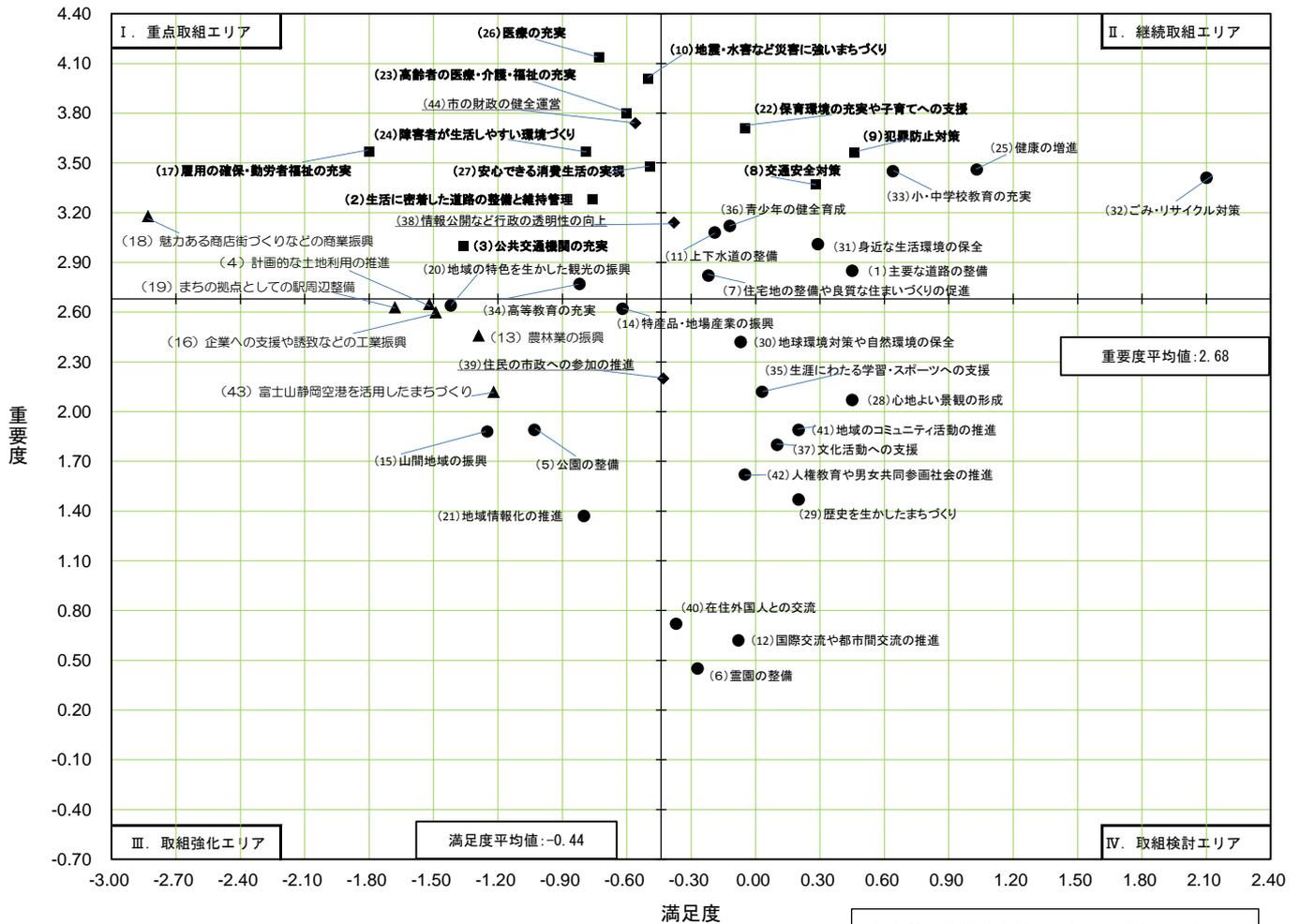
全 44 項目について、満足度と重要度を下表の様な配分で点数化し、その点数の合計値を、無回答を除いた各設問の回答総数で割り、満足度・重要度を点数化します。

さらに、各項目の満足度と重要度の得点の関係で分布図を作成し、ポートフォリオ分析により今後の方向性を分析します。

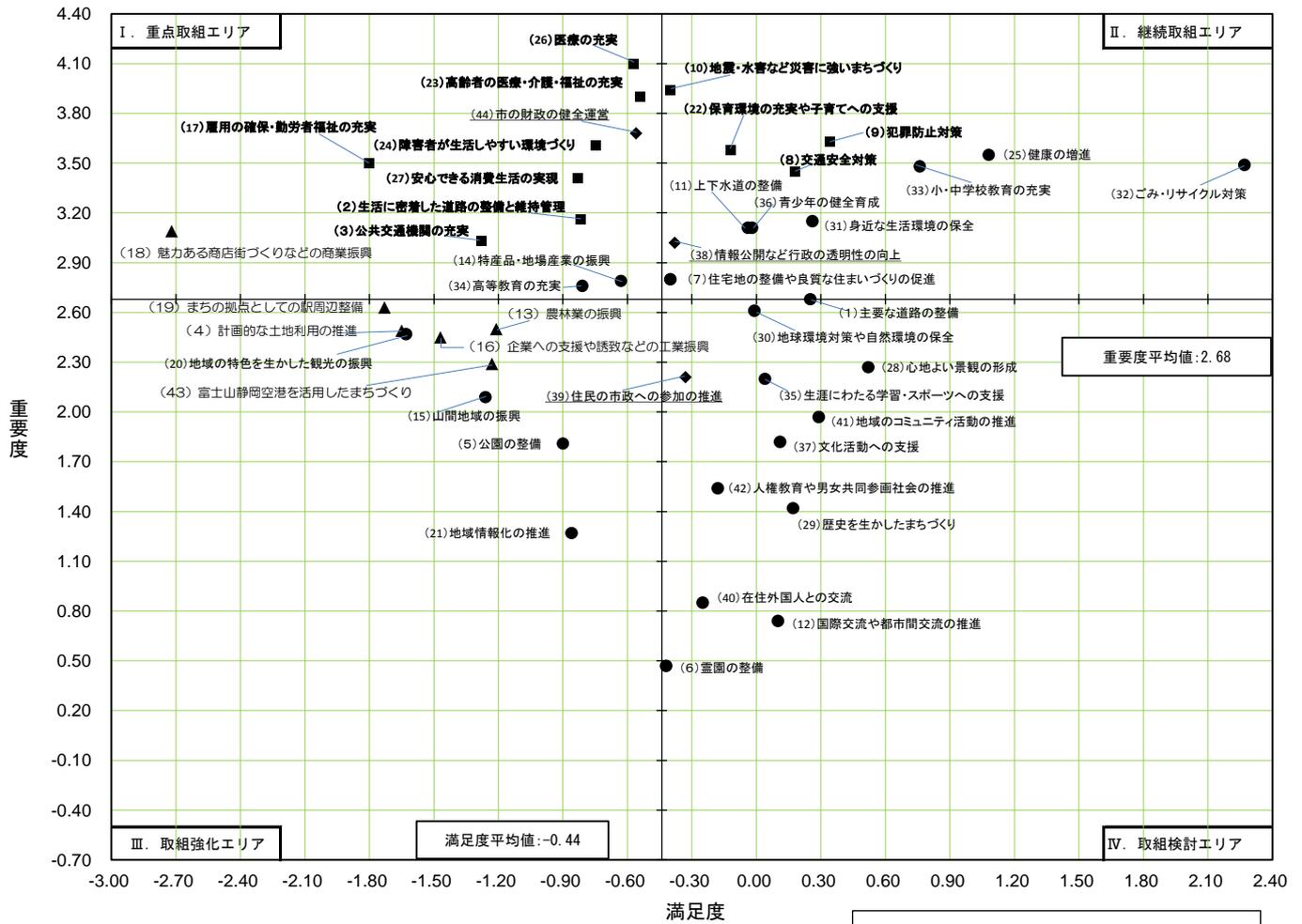
満足度・重要度の点数化の基準

満足度/重要度	得点
満足/重要	5点
やや満足/やや重要	3点
やや不満/あまり重要ではない	-3点
不満/重要ではない	-5点
わからない	0点
無回答	計算対象外

●平成 28 年度満足度及び重要度の点数化による分析



●平成 27 年度満足度及び重要度の点数化による分析



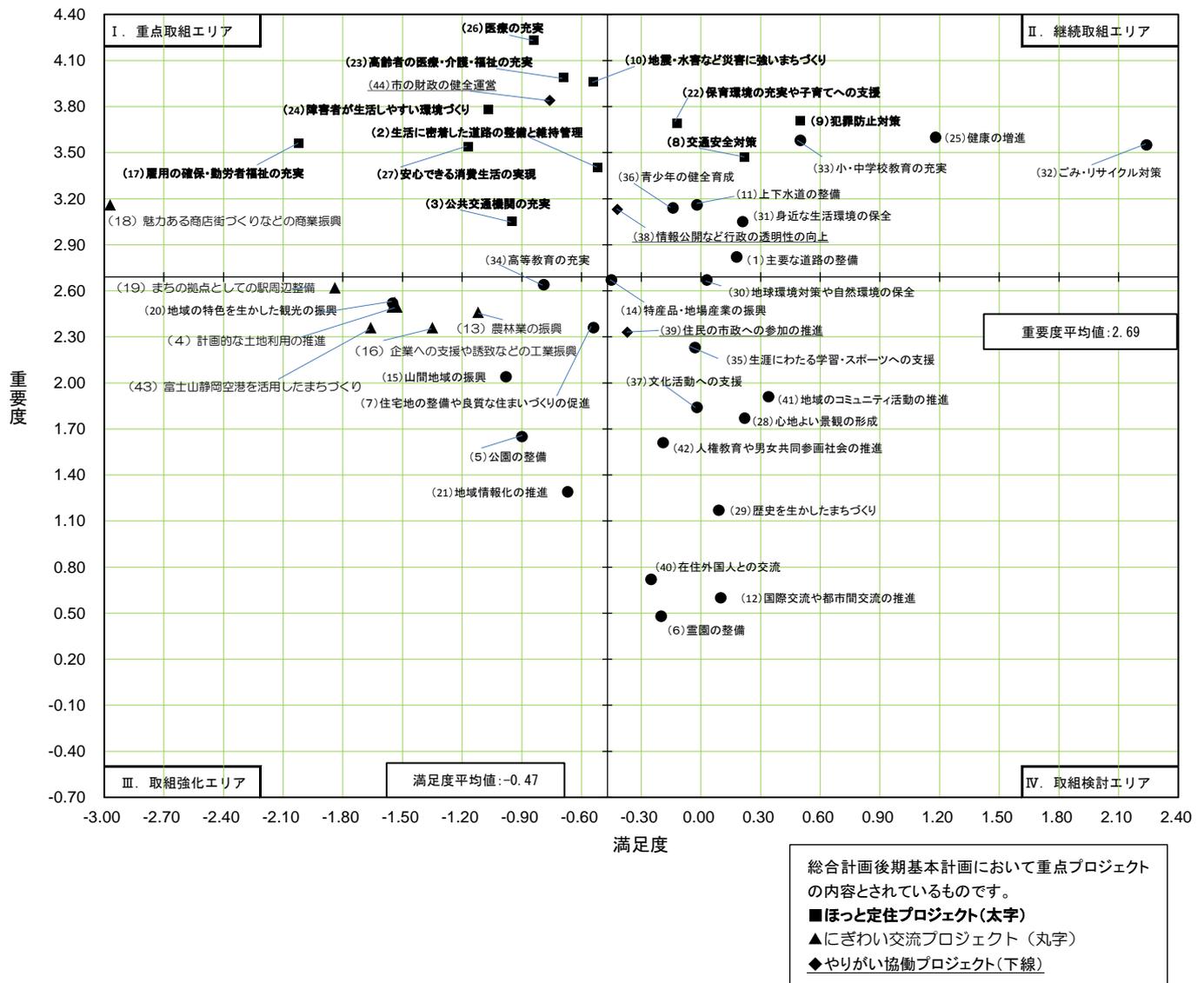
総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。

■**ほんとと定住プロジェクト(太字)**

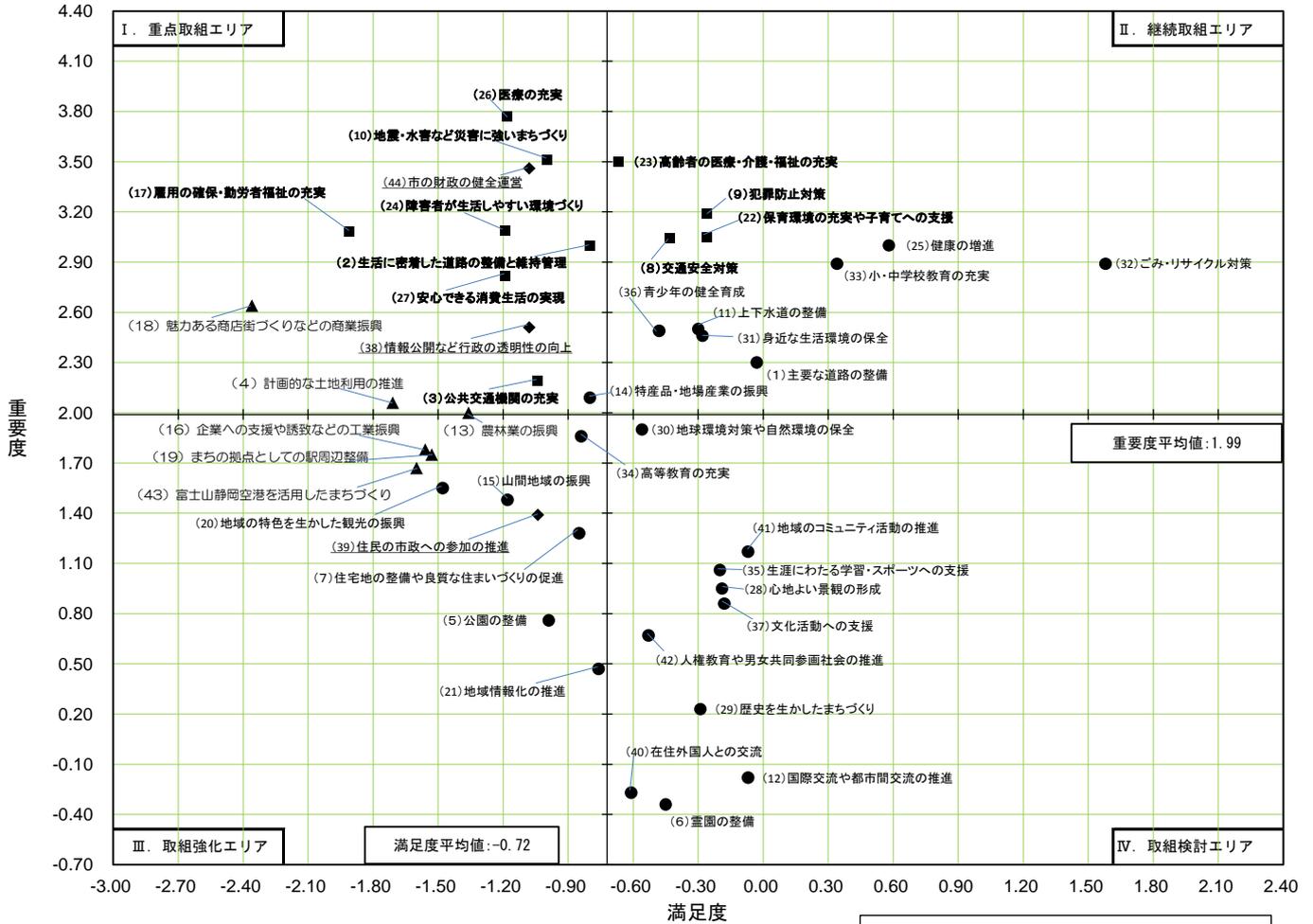
▲にぎわい交流プロジェクト(丸字)

◆やりがい協働プロジェクト(下線)

●平成 26 年度満足度及び重要度の点数化による分析



●平成 25 年度満足度及び重要度の点数化による分析



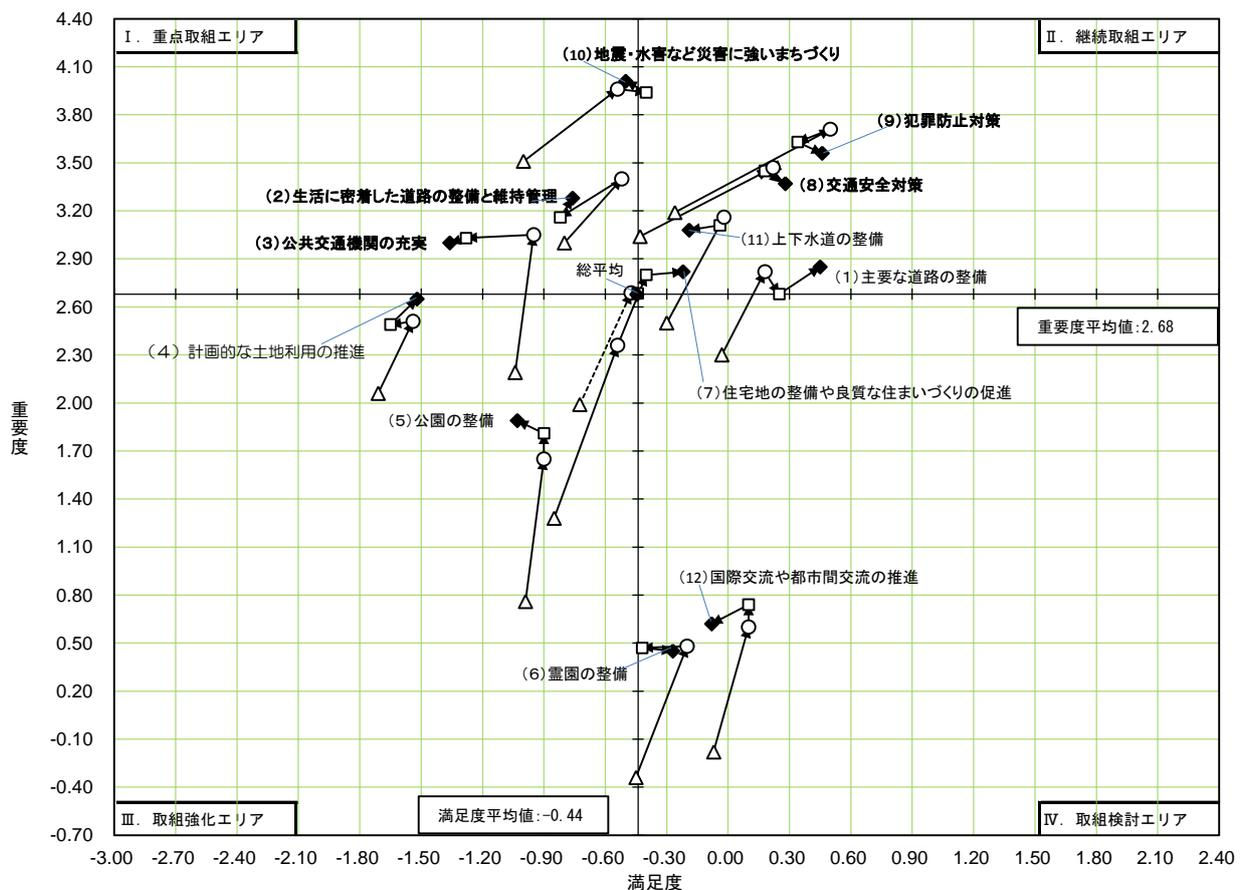
総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。

■**ほっと定住プロジェクト(太字)**

▲**にぎわい交流プロジェクト(丸字)**

◆**やりがい協働プロジェクト(下線)**

●都市・生活基盤について



総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成 28 年度
 □平成 27 年度
 ○平成 26 年度
 △平成 25 年度

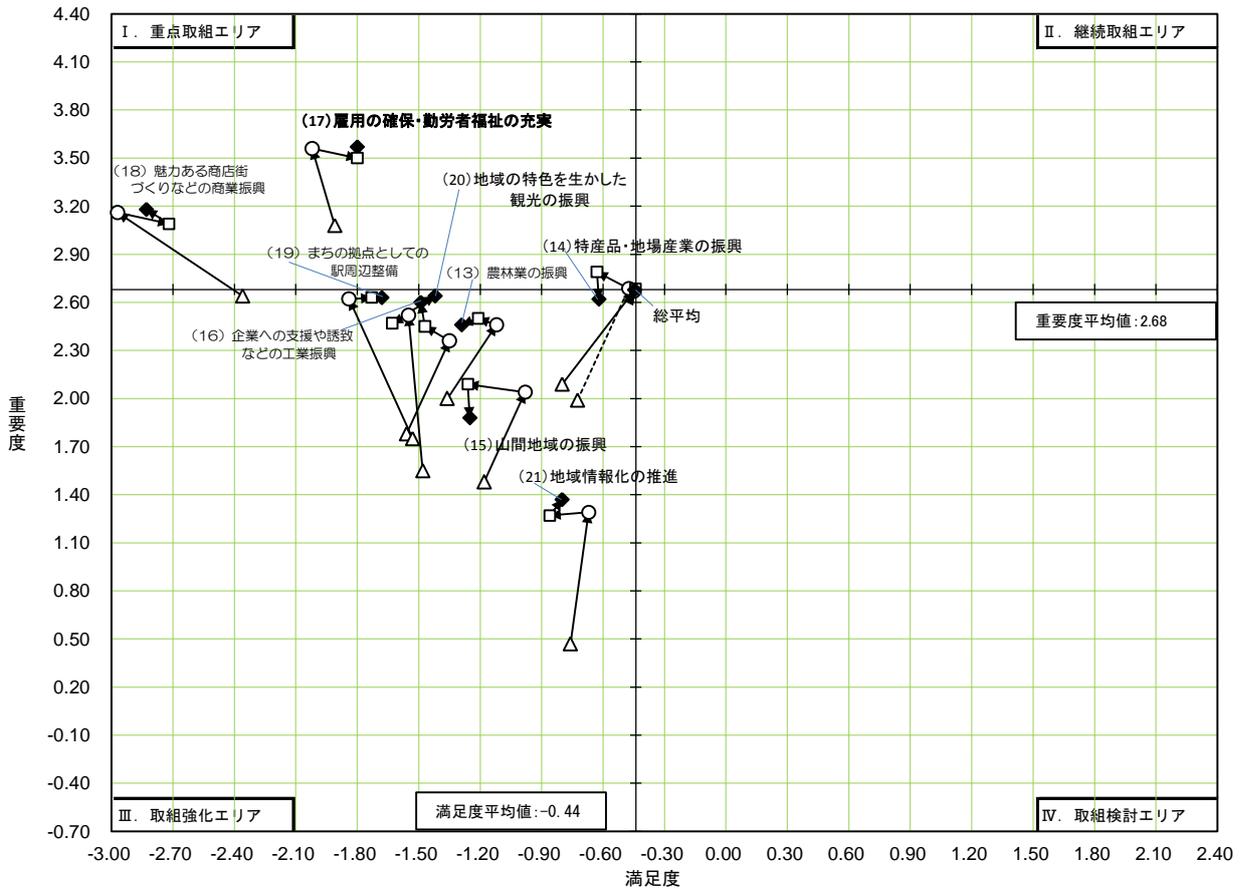
都市・生活基盤への取り組みについては、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(3)公共交通機関の充実」、「(8)交通安全対策」、「(9)犯罪防止対策」、「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの『ほっと定住プロジェクト』に位置づけられています。また、「(4)計画的な土地利用の推進」が『にぎわい交流プロジェクト』に位置づけられています。

【Ⅰ. 重点取組エリア】に属する項目は、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(3)公共交通機関の充実」、「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」となっています。

平成27年度と比較すると、「(1)主要な道路の整備」は満足度、重要度ともに高くなっています。

「(6)霊園の整備」、「(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」、「(8)交通安全対策」は満足度が高くなっています。一方、「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」、「(11)上下水道の整備」、「(12)国際交流や都市間交流の推進」は満足度が低くなっています。また、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(4)計画的な土地利用の推進」は重要度が高くなっています。

●産業の振興について



総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成28年度
 □平成27年度
 ○平成26年度
 △平成25年度

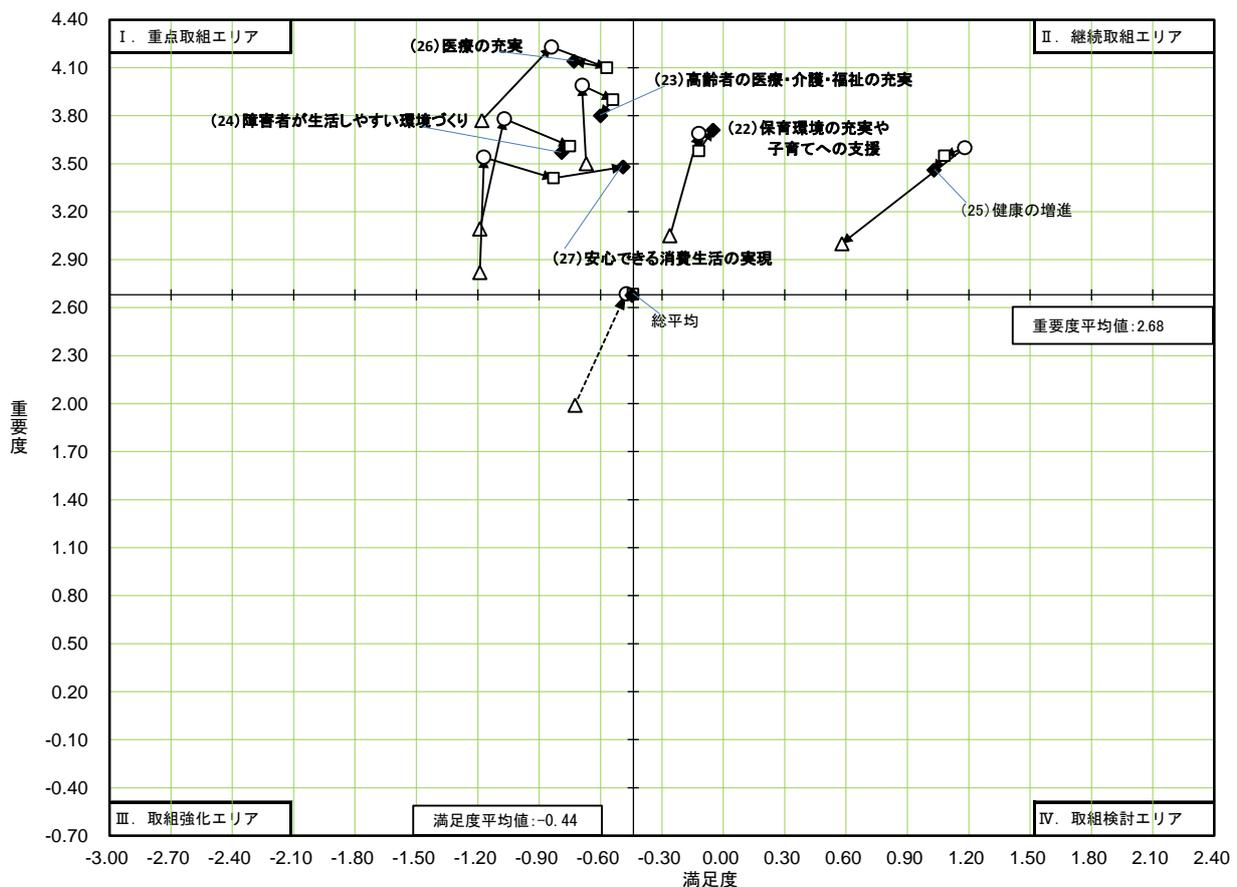
産業の振興への取り組みについては、「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの『ほっと定住プロジェクト』に位置づけられています。また、「(13)農林業の振興」、「(16)企業への支援や誘致などの工業振興」、「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」、「(19)まちの拠点としての駅周辺整備」が『にぎわい交流プロジェクト』に位置づけられています。

いずれの項目も【I. 重点取組エリア】または【III. 取組強化エリア】に属しており、【I. 重点取組エリア】には「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」、「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が属しています。

平成27年度と比較すると、「(20)地域の特色を生かした観光の振興」は満足度、重要度ともに高くなっています。一方、「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」は満足度が低くなっています。

また、「(16)企業への支援や誘致などの工業振興」は重要度が高くなっています。

●健康・福祉・医療について



総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成 28 年度
 □平成 27 年度
 ○平成 26 年度
 △平成 25 年度

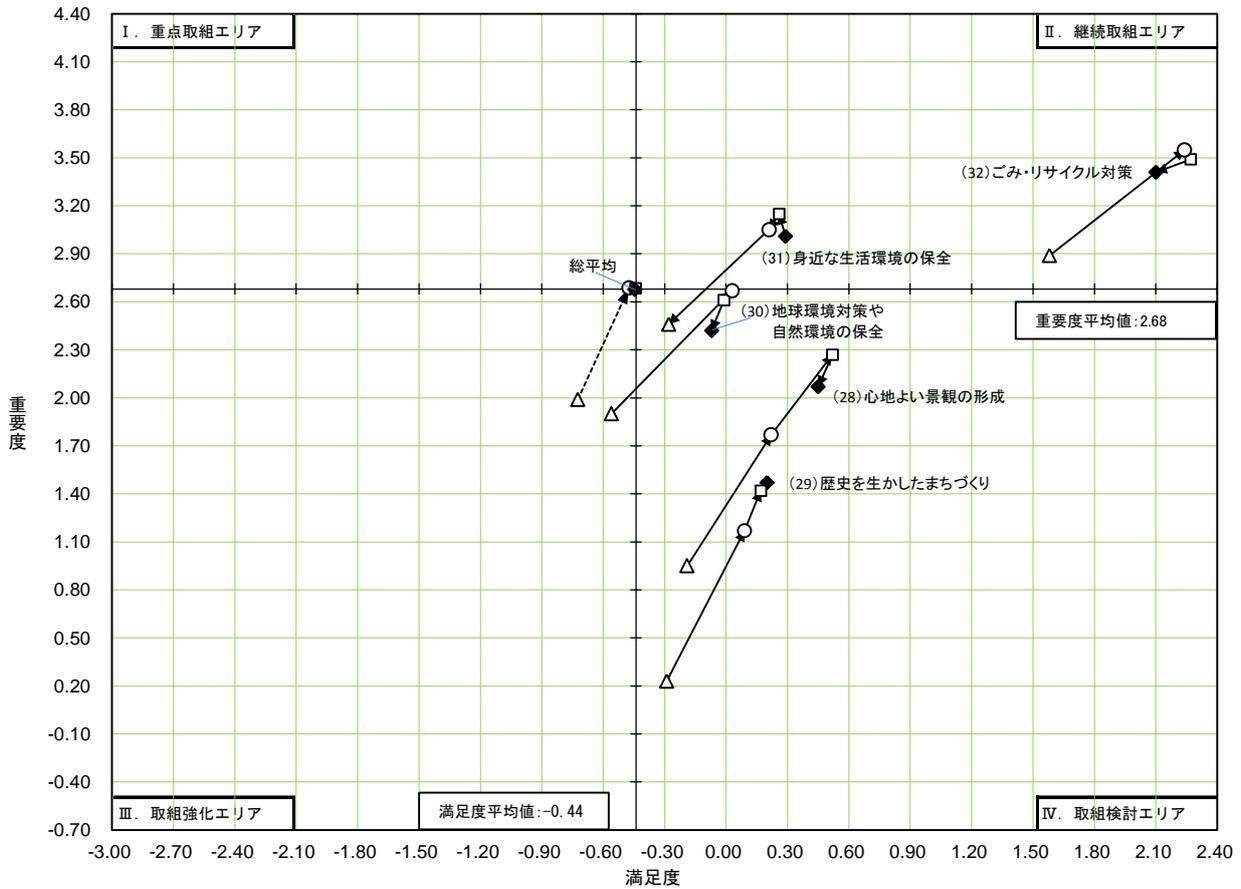
健康・福祉・医療への取り組みについては、「(22)保育環境の充実や子育てへの支援」、「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」、「(24)障害者が生活しやすい環境づくり」、「(26)医療の充実」、「(27)安心できる消費生活の実現」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの『ほっと定住プロジェクト』に位置づけられています。

いずれの項目も【Ⅰ. 重点取組エリア】または【Ⅱ. 継続取組エリア】に属しており、【Ⅰ. 重点取組エリア】には「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」、「(24)障害者が生活しやすい環境づくり」、「(26)医療の充実」、「(27)安心できる消費生活の実現」が属しています。また、「(26)医療の充実」の重要度が全44項目の中で最も高くなっています。

平成27年度と比較すると、「(27)安心できる消費生活の実現」は満足度が高くなっています。一方、「(26)医療の充実」は満足度が低くなっています。

また、「(22)保育環境の充実や子育てへの支援」は重要度が高くなっています。

●自然共生・歴史について

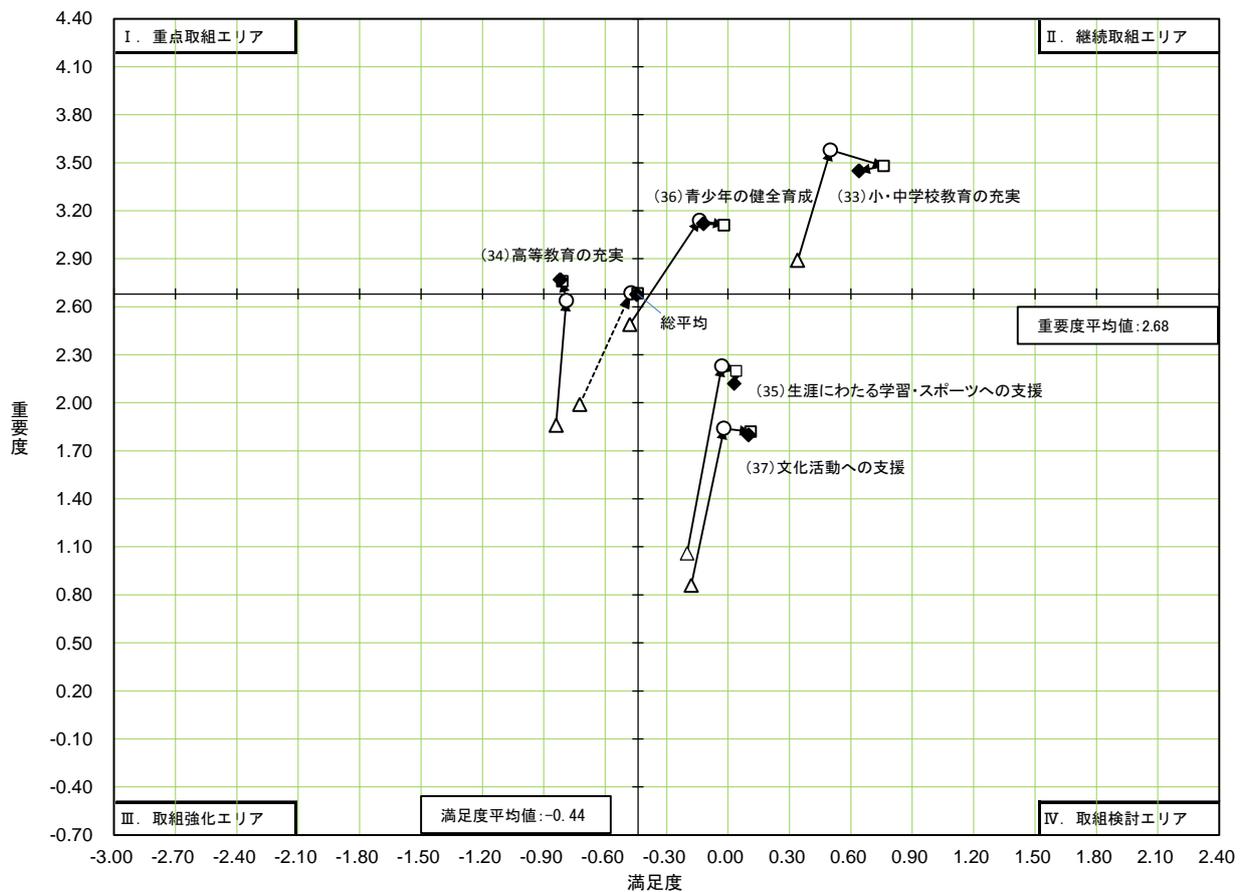


総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成28年度
 □平成27年度
 ○平成26年度
 △平成25年度

自然共生・歴史への取り組みについては、いずれの項目も【II. 継続取組エリア】または【IV. 取組検討エリア】に属しており、「(32)ごみ・リサイクル対策」の満足度が全44項目の中で最も高くなっています。

平成27年度と比較すると、「(32)ごみ・リサイクル対策」は満足度、重要度ともに低くなっています。また、「(28)心地よい景観の形成」、「(30)地球環境対策や自然環境の保全」、「(31)身近な生活環境の保全」は重要度が低くなっています。

●教育・文化について



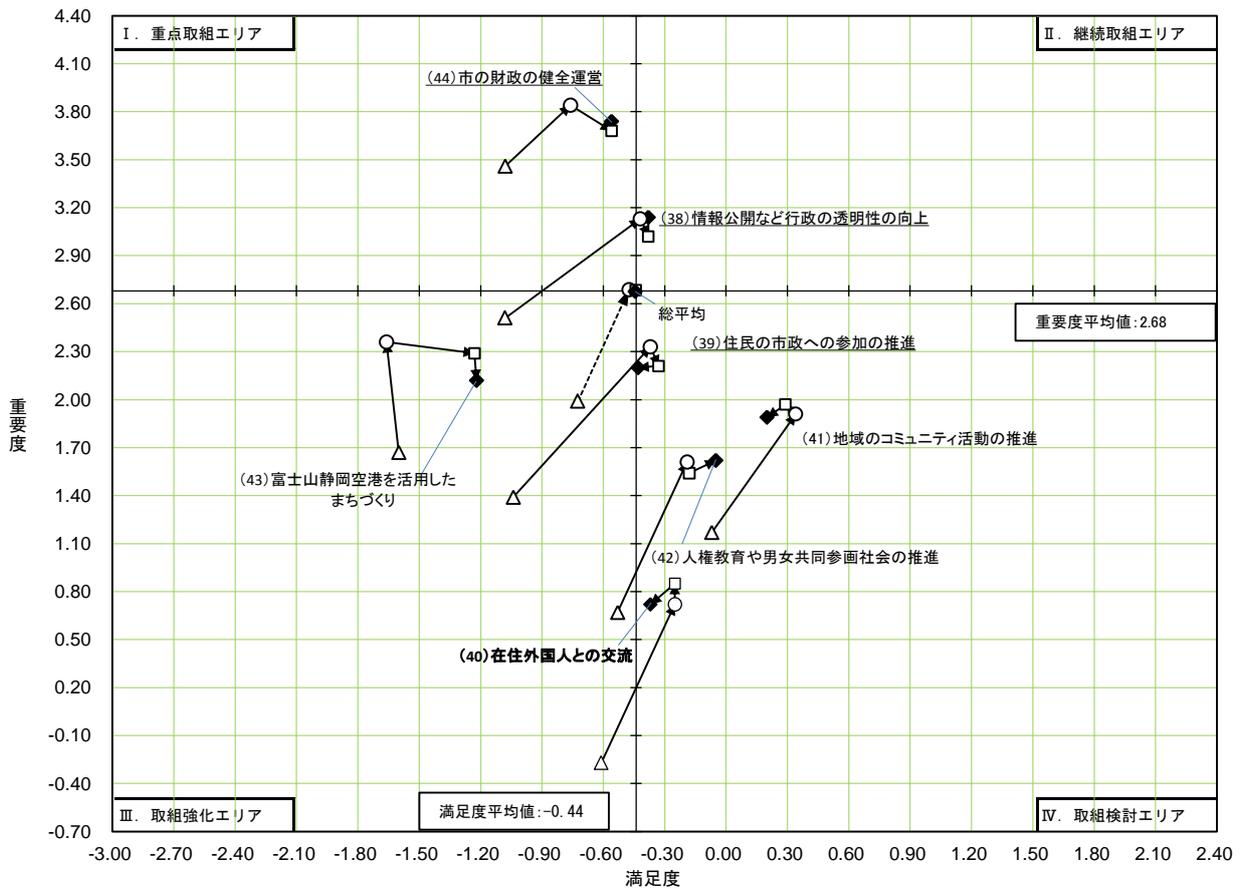
総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成 28 年度
 □平成 27 年度
 ○平成 26 年度
 △平成 25 年度

教育・文化への取り組みについては、【Ⅰ. 重点取組エリア】には「(34) 高等教育の充実」が属しています。

平成27年度と比較すると、「(33) 小・中学校教育の充実」、「(36) 青少年の健全育成」は満足度が低くなっています。

重要度については大きな差異は見られません。

●市民参加・協働について



総合計画後期基本計画において重点プロジェクトの内容とされているものです。
ほっと定住プロジェクト(太字)
 にぎわい交流プロジェクト(丸字)
 やりがい協働プロジェクト(下線)
 ◆平成28年度
 □平成27年度
 ○平成26年度
 △平成25年度

市民参加・協働への取り組みについては、「(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの『にぎわい交流プロジェクト』に位置づけられています。また、「(38)情報公開など行政の透明性の向上」、「(39)住民の市政への参加の推進」、「(44)市の財政の健全運営」が『やりがい協働プロジェクト』に位置づけられています。

【I. 重点取組エリア】には「(44)市の財政の健全運営」が属しています。

平成27年度と比較すると、「(42)人権教育や男女共同参画社会の推進」は満足度が高くなっています。一方、「(39)住民の市政への参加の推進」、「(40)在住外国人との交流」は満足度が低くなっています。また、「(38)情報公開など行政の透明性の向上」は重要度が高くなっています。

●重要度・満足度 平均値一覧

区分	平成28年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
総平均	-0.44	2.68	-0.44	2.68	-0.47	2.69	-0.72	1.99
(1) 主要な道路の整備	0.45	2.85	0.25	2.68	0.18	2.82	-0.03	2.30
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.76	3.28	-0.82	3.16	-0.52	3.40	-0.80	3.00
(3) 公共交通機関の充実	-1.36	3.00	-1.28	3.03	-0.95	3.05	-1.04	2.19
(4) 計画的な土地利用の推進	-1.52	2.65	-1.65	2.49	-1.54	2.51	-1.71	2.06
(5) 公園の整備	-1.03	1.89	-0.90	1.81	-0.90	1.65	-0.99	0.76
(6) 霊園の整備	-0.27	0.45	-0.42	0.47	-0.20	0.48	-0.45	-0.34
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.22	2.82	-0.40	2.80	-0.54	2.36	-0.85	1.28
(8) 交通安全対策	0.28	3.37	0.18	3.45	0.22	3.47	-0.43	3.04
(9) 犯罪防止対策	0.46	3.56	0.34	3.63	0.50	3.71	-0.26	3.19
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.50	4.01	-0.40	3.94	-0.54	3.96	-1.00	3.51
(11) 上下水道の整備	-0.19	3.08	-0.04	3.11	-0.02	3.16	-0.30	2.50
(12) 国際交流や都市間交流の推進	-0.08	0.62	0.10	0.74	0.10	0.60	-0.07	-0.18
(13) 農林業の振興	-1.29	2.46	-1.21	2.50	-1.12	2.46	-1.36	2.00
(14) 特産品・地場産業の振興	-0.62	2.62	-0.63	2.79	-0.45	2.67	-0.80	2.09
(15) 山間地域の振興	-1.25	1.88	-1.26	2.09	-0.98	2.04	-1.18	1.48
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.49	2.60	-1.47	2.45	-1.35	2.36	-1.56	1.78
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.57	-1.80	3.50	-2.02	3.56	-1.91	3.08
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.83	3.18	-2.72	3.09	-2.97	3.16	-2.36	2.64
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.68	2.63	-1.73	2.63	-1.84	2.62	-1.53	1.75
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.42	2.64	-1.63	2.47	-1.55	2.52	-1.48	1.55
(21) 地域情報化の推進	-0.80	1.37	-0.86	1.27	-0.67	1.29	-0.76	0.47
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.05	3.71	-0.12	3.58	-0.12	3.69	-0.26	3.05
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.60	3.80	-0.54	3.90	-0.69	3.99	-0.67	3.50
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-0.79	3.57	-0.75	3.61	-1.07	3.78	-1.19	3.09
(25) 健康の増進	1.03	3.46	1.08	3.55	1.18	3.60	0.58	3.00
(26) 医療の充実	-0.73	4.14	-0.57	4.10	-0.84	4.23	-1.18	3.77
(27) 安心できる消費生活の実現	-0.49	3.48	-0.83	3.41	-1.17	3.54	-1.19	2.82
(28) 心地よい景観の形成	0.45	2.07	0.52	2.27	0.22	1.77	-0.19	0.95
(29) 歴史を生かしたまちづくり	0.20	1.47	0.17	1.42	0.09	1.17	-0.29	0.23
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	-0.07	2.42	-0.01	2.61	0.03	2.67	-0.56	1.90
(31) 身近な生活環境の保全	0.29	3.01	0.26	3.15	0.21	3.05	-0.28	2.46
(32) ごみ・リサイクル対策	2.10	3.41	2.27	3.49	2.24	3.55	1.58	2.89
(33) 小・中学校教育の充実	0.64	3.45	0.76	3.48	0.50	3.58	0.34	2.89
(34) 高等教育の充実	-0.82	2.77	-0.81	2.76	-0.79	2.64	-0.84	1.86
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.03	2.12	0.04	2.20	-0.03	2.23	-0.20	1.06
(36) 青少年の健全育成	-0.12	3.12	-0.02	3.11	-0.14	3.14	-0.48	2.49
(37) 文化活動への支援	0.10	1.80	0.11	1.82	-0.02	1.84	-0.18	0.86
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.14	-0.38	3.02	-0.42	3.13	-1.08	2.51
(39) 住民の市政への参加の推進	-0.43	2.20	-0.33	2.21	-0.37	2.33	-1.04	1.39
(40) 在住外国人との交流	-0.37	0.72	-0.25	0.85	-0.25	0.72	-0.61	-0.27
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	0.20	1.89	0.29	1.97	0.34	1.91	-0.07	1.17
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.05	1.62	-0.18	1.54	-0.19	1.61	-0.53	0.67
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.22	2.12	-1.23	2.29	-1.66	2.36	-1.60	1.67
(44) 市の財政の健全運営	-0.56	3.74	-0.56	3.68	-0.76	3.84	-1.08	3.46

平成28年度平均点 一覧

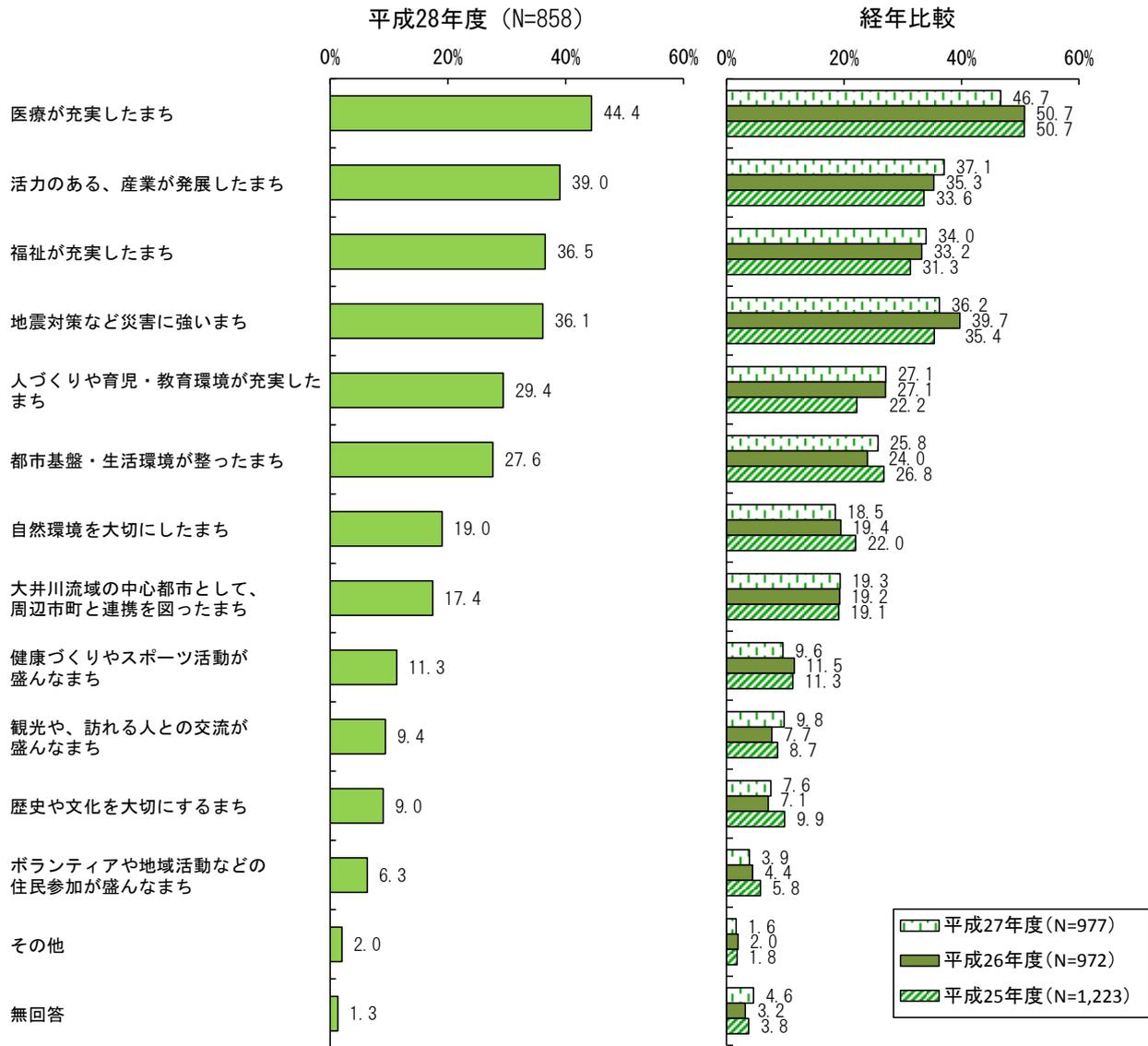
満足度降順			重要度降順		
区分	満足度	重要度	区分	満足度	重要度
(32) ごみ・リサイクル対策	2.10	3.41	(26) 医療の充実	-0.73	4.14
(25) 健康の増進	1.03	3.46	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.50	4.01
(33) 小・中学校教育の充実	0.64	3.45	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.60	3.80
(9) 犯罪防止対策	0.46	3.56	(44) 市の財政の健全運営	-0.56	3.74
(1) 主要な道路の整備	0.45	2.85	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.05	3.71
(28) 心地よい景観の形成	0.45	2.07	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-0.79	3.57
(31) 身近な生活環境の保全	0.29	3.01	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.57
(8) 交通安全対策	0.28	3.37	(9) 犯罪防止対策	0.46	3.56
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	0.20	1.89	(27) 安心できる消費生活の実現	-0.49	3.48
(29) 歴史を生かしたまちづくり	0.20	1.47	(25) 健康の増進	1.03	3.46
(37) 文化活動への支援	0.10	1.80	(33) 小・中学校教育の充実	0.64	3.45
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.03	2.12	(32) ごみ・リサイクル対策	2.10	3.41
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.05	3.71	(8) 交通安全対策	0.28	3.37
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.05	1.62	(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.76	3.28
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	-0.07	2.42	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.83	3.18
(12) 国際交流や都市間交流の推進	-0.08	0.62	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.14
(36) 青少年の健全育成	-0.12	3.12	(36) 青少年の健全育成	-0.12	3.12
(11) 上下水道の整備	-0.19	3.08	(11) 上下水道の整備	-0.19	3.08
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.22	2.82	(31) 身近な生活環境の保全	0.29	3.01
(6) 霊園の整備	-0.27	0.45	(3) 公共交通機関の充実	-1.36	3.00
(40) 在住外国人との交流	-0.37	0.72	(1) 主要な道路の整備	0.45	2.85
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.14	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.22	2.82
(39) 住民の市政への参加の推進	-0.43	2.20	(34) 高等教育の充実	-0.82	2.77
(27) 安心できる消費生活の実現	-0.49	3.48	(4) 計画的な土地利用の推進	-1.52	2.65
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.50	4.01	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.42	2.64
(44) 市の財政の健全運営	-0.56	3.74	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.68	2.63
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.60	3.80	(14) 特産品・地場産業の振興	-0.62	2.62
(14) 特産品・地場産業の振興	-0.62	2.62	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.49	2.60
(26) 医療の充実	-0.73	4.14	(13) 農林業の振興	-1.29	2.46
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.76	3.28	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	-0.07	2.42
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-0.79	3.57	(39) 住民の市政への参加の推進	-0.43	2.20
(21) 地域情報化の推進	-0.80	1.37	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.03	2.12
(34) 高等教育の充実	-0.82	2.77	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.22	2.12
(5) 公園の整備	-1.03	1.89	(28) 心地よい景観の形成	0.45	2.07
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.22	2.12	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	0.20	1.89
(15) 山間地域の振興	-1.25	1.88	(5) 公園の整備	-1.03	1.89
(13) 農林業の振興	-1.29	2.46	(15) 山間地域の振興	-1.25	1.88
(3) 公共交通機関の充実	-1.36	3.00	(37) 文化活動への支援	0.10	1.80
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.42	2.64	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.05	1.62
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.49	2.60	(29) 歴史を生かしたまちづくり	0.20	1.47
(4) 計画的な土地利用の推進	-1.52	2.65	(21) 地域情報化の推進	-0.80	1.37
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.68	2.63	(40) 在住外国人との交流	-0.37	0.72
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.57	(12) 国際交流や都市間交流の推進	-0.08	0.62
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.83	3.18	(6) 霊園の整備	-0.27	0.45

5. 今後の市政の取り組みについて

5-1 今後目指すべき都市像

問 13 島田市は今後どのようなまちを目指したらよいと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

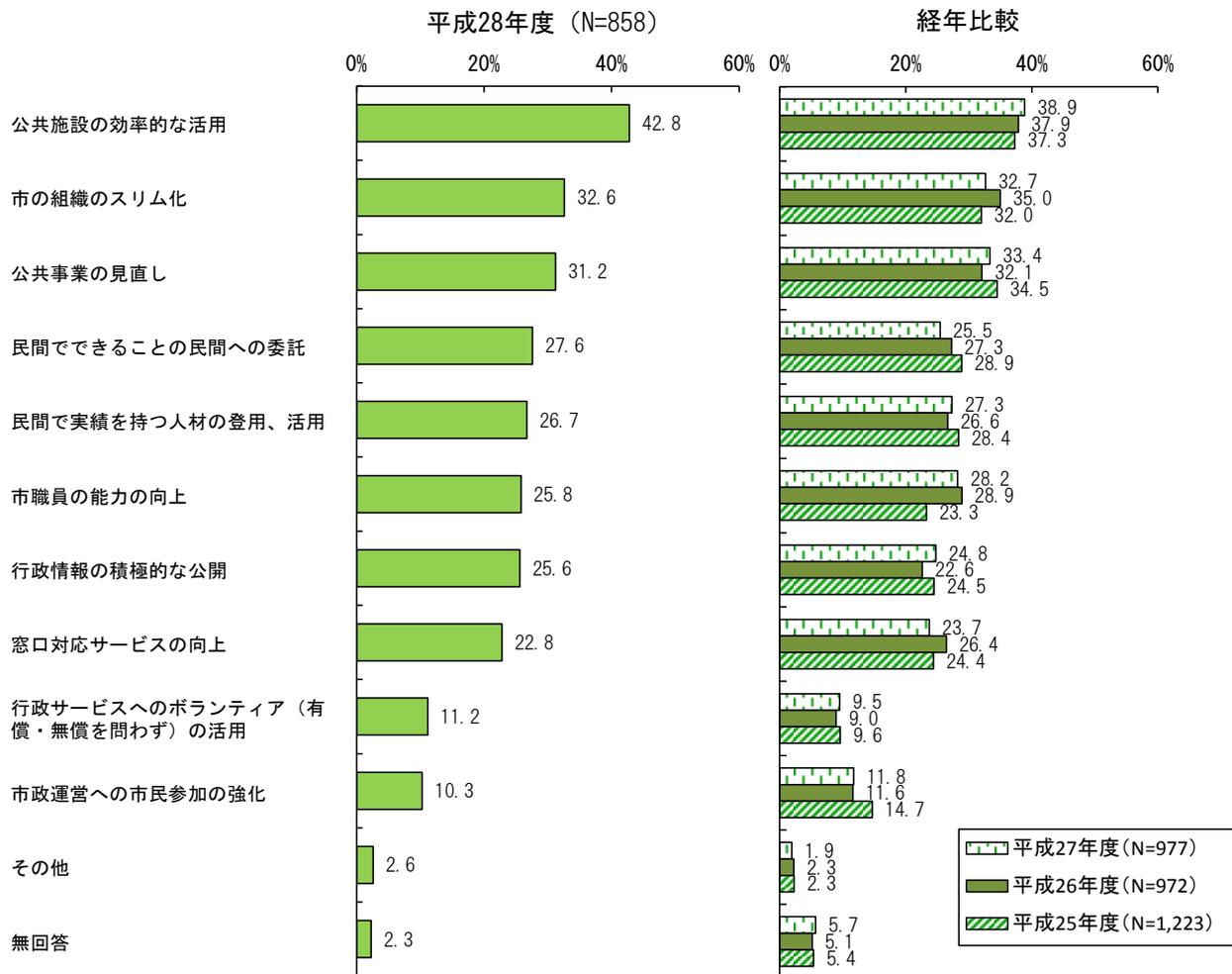


島田市が今後目指すべき都市像については、「医療が充実したまち」が最も高く44.4%、次いで「活力のある、産業が発展したまち」が39.0%、「福祉が充実したまち」が36.5%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「医療が充実したまち」は平成25年度以降、最も高い割合を占めているものの、平成26年度以降は年々低くなる一方で、「活力のある、産業が発展したまち」は、年々高い割合を示しています。

5-2 今後望む行政運営

問 14 島田市の行政運営（市の取り組み）について、今後どのようなことを望みますか。
（あてはまるもの3つまでに〇）



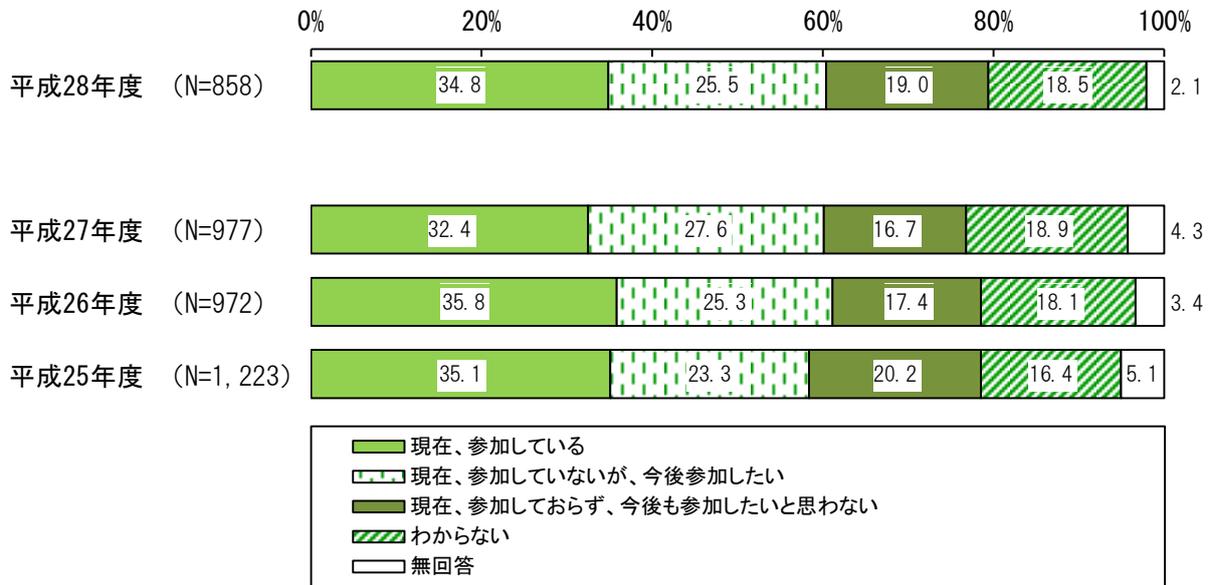
今後島田市の行政運営に望むことについては、「公共施設の効率的な活用」が最も高く42.8%、次いで「市の組織のスリム化」が32.6%、「公共事業の見直し」が31.2%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「公共施設の効率的な活用」は平成25年度以降、最も高い割合を占めており、その割合は年々高くなっています。平成27年度の38.9%と比較すると、今年度は3.9ポイント高くなっています。

6. 市民協働の取り組みについて

6-1 地域活動の参加について

問 15 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。（○は1つだけ）



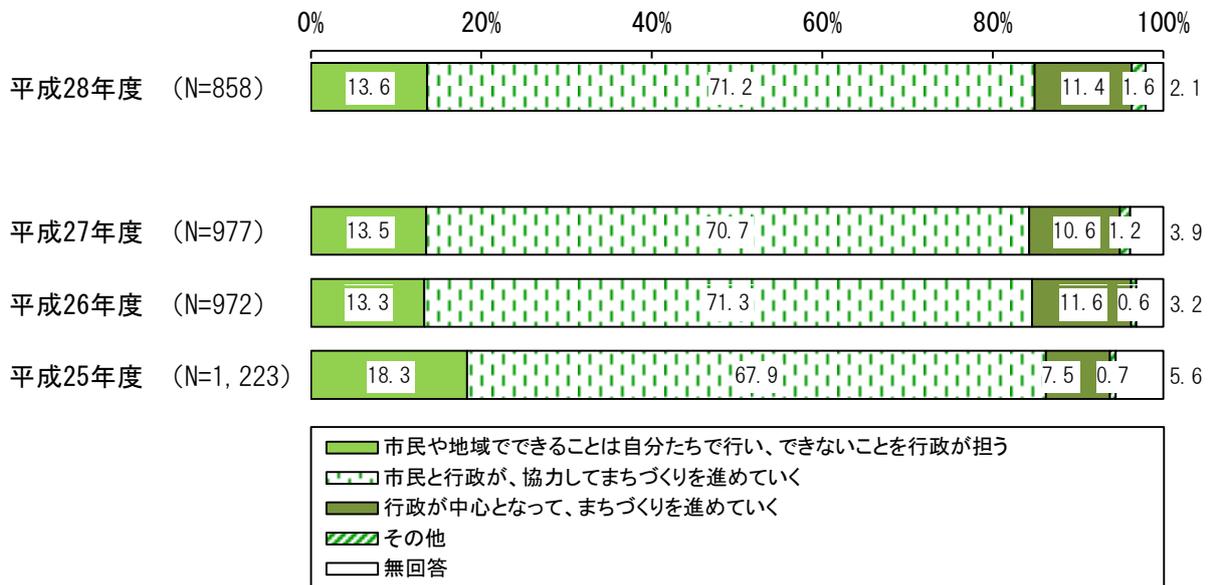
地域活動の参加については、「現在、参加している」と「現在、参加していないが、今後参加したい」を合わせた『参加したい』の割合が60.3%となっています。

過去の調査結果と比較すると、いずれの項目でも大きな差異はなく推移しています。

6-2 今後のまちづくりの進め方

問 16 あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。

(○は1つだけ)



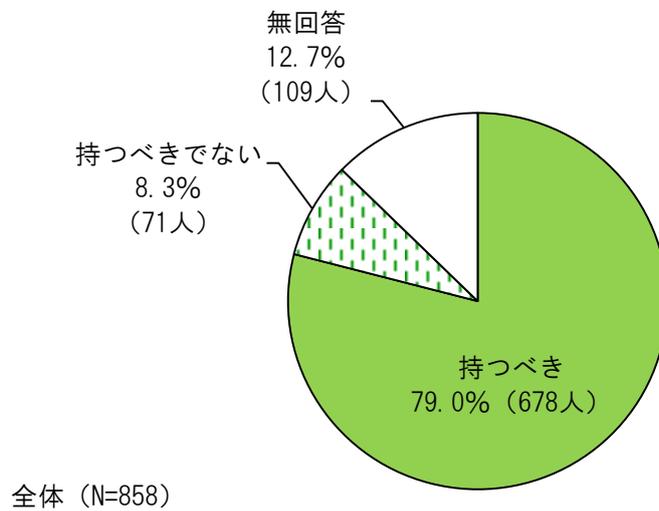
今後のまちづくりの進め方については、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」が最も高く71.2%、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う」が13.6%、「行政が中心となって、まちづくりを進めていく」が11.4%となっています。

過去の調査結果と比較すると、平成26年度以降はいずれの項目でも大きな差異はなく推移しています。平成25年度と比較すると、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」が67.9%と、今年度の方が3.3ポイント高くなっています。

6-3 まちづくりを進めていくための条例の必要性

問 17 これからのまちづくりを進めていくうえで、あなたは、【別紙資料】のような共通のルール（条例）を持つべきだと思いますか。（○は1つだけ）

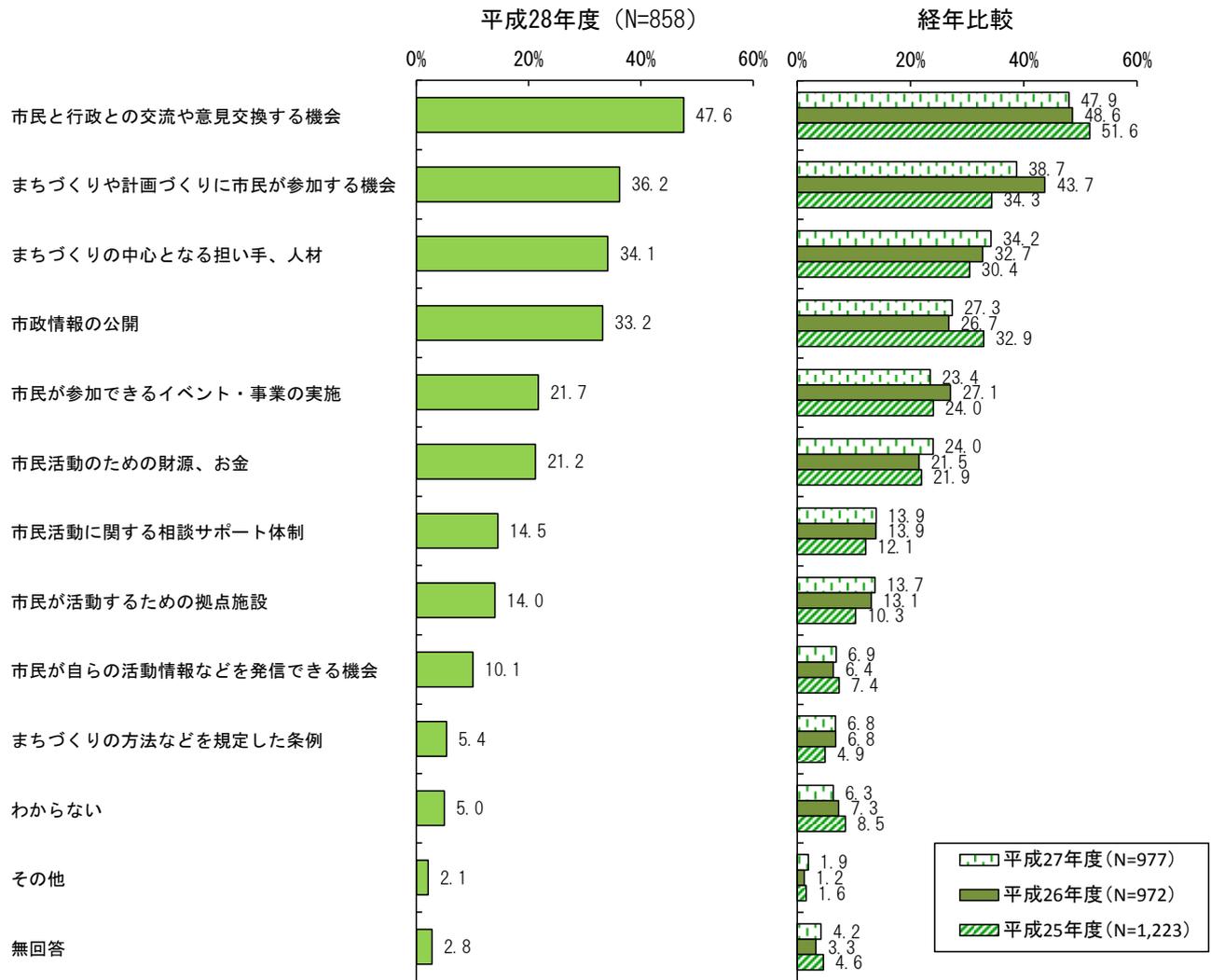
（平成 28 年度新規調査）



まちづくりを進めていくための条例（自治基本条例）の必要性については、「持つべき」が79.0%、「持つべきでない」が8.3%となっています。

6-4 市民と行政の協働したまちづくりに必要なこと

問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)



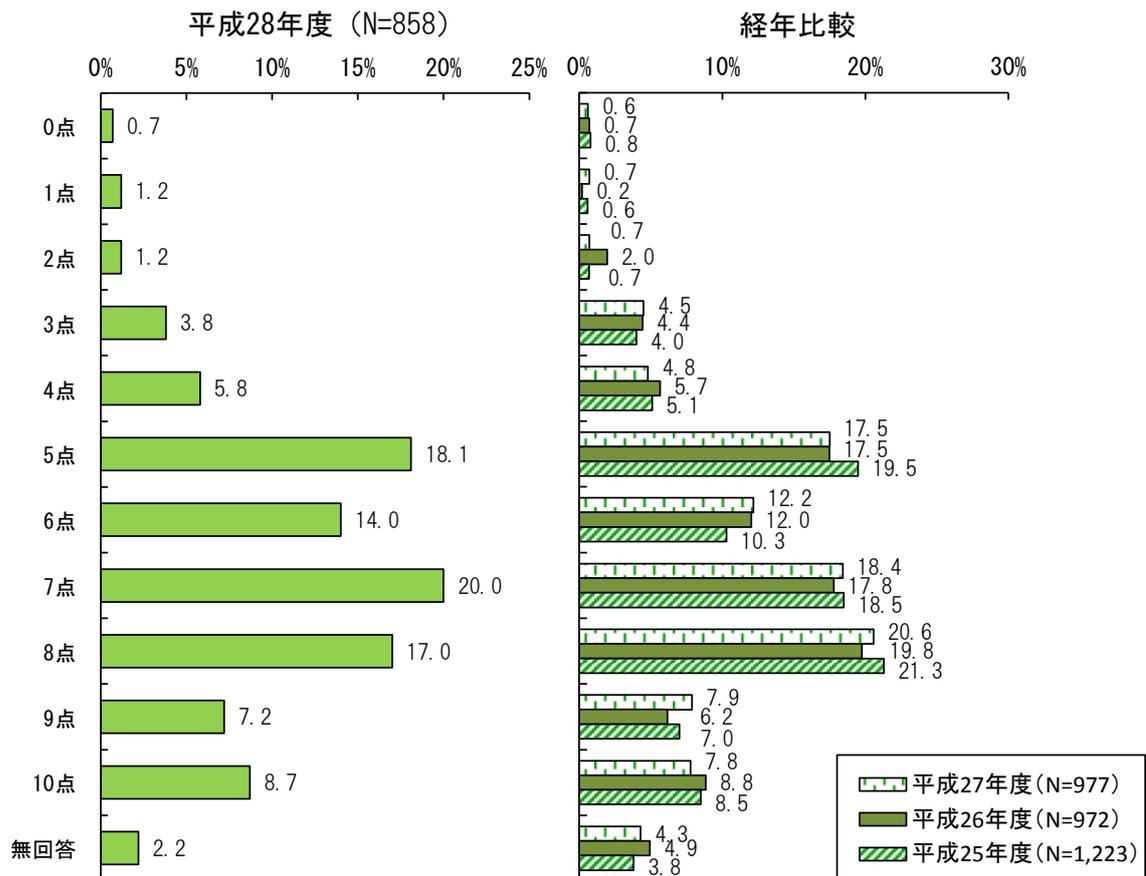
市民と行政の協働したまちづくりに必要なことについては、「市民と行政との交流や意見交換する機会」が最も高く47.6%、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」が36.2%、「まちづくりの中心となる担い手、人材」が34.1%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「市民と行政との交流や意見交換する機会」は平成25年度以降、最も高い割合を占めていますが、その割合は年々低くなっています。

7. 幸福感について

7-1 幸福感について

問 19 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。点数に〇を付けてください。
(〇は1つだけ)



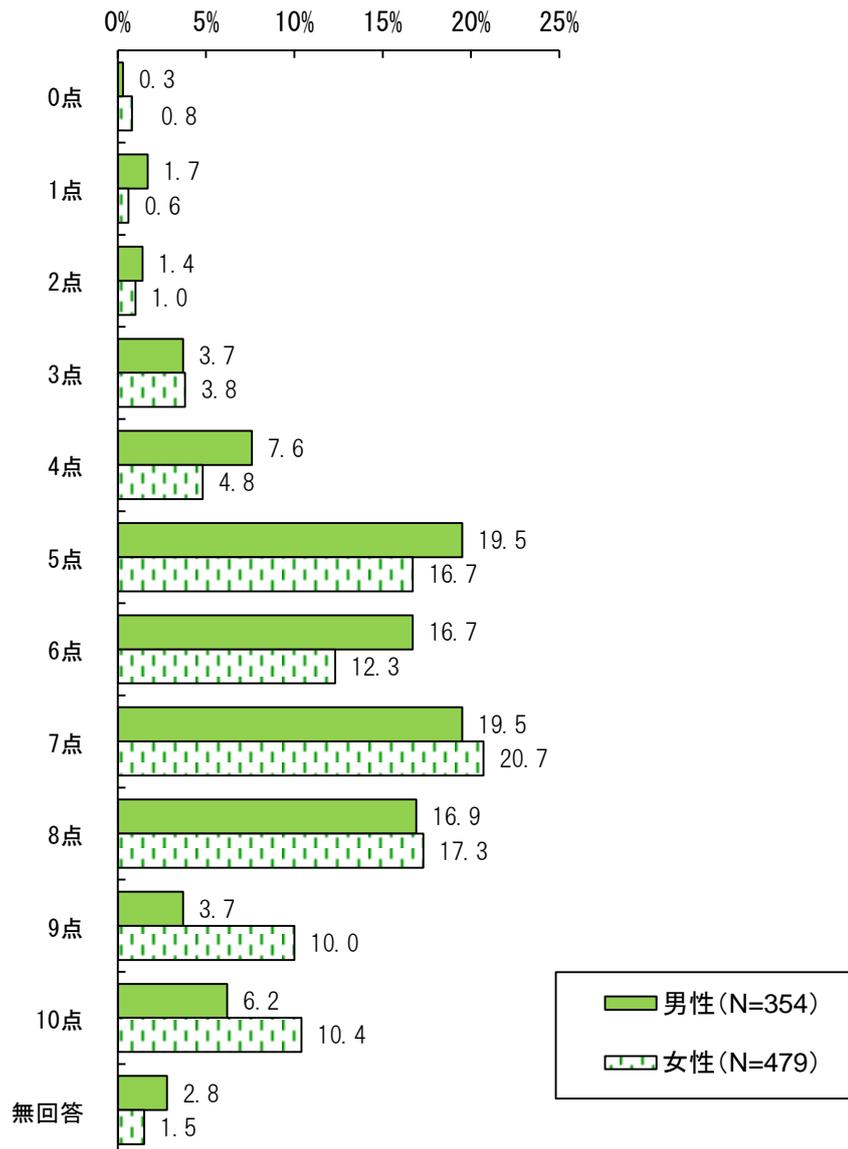
	幸福感平均点	
	(無回答除く)	(無回答含む)
島田市 (平成28年度)	6.6	6.4
島田市 (平成27年度)	6.7	6.4
島田市 (平成26年度)	6.6	6.3
島田市 (平成25年度)	6.7	6.4
全国	6.4	-

※全国の数値は「平成26年版厚生労働白書」を参照しています。

幸福感については、今年度の無回答を除いた島田市の平均点は6.6点で、全国の平均点より0.2点高くなっています。

過去の島田市の平均点と比較すると、平成25年度から0.1点の幅で安定的に推移しています。

●性別に見る平均値



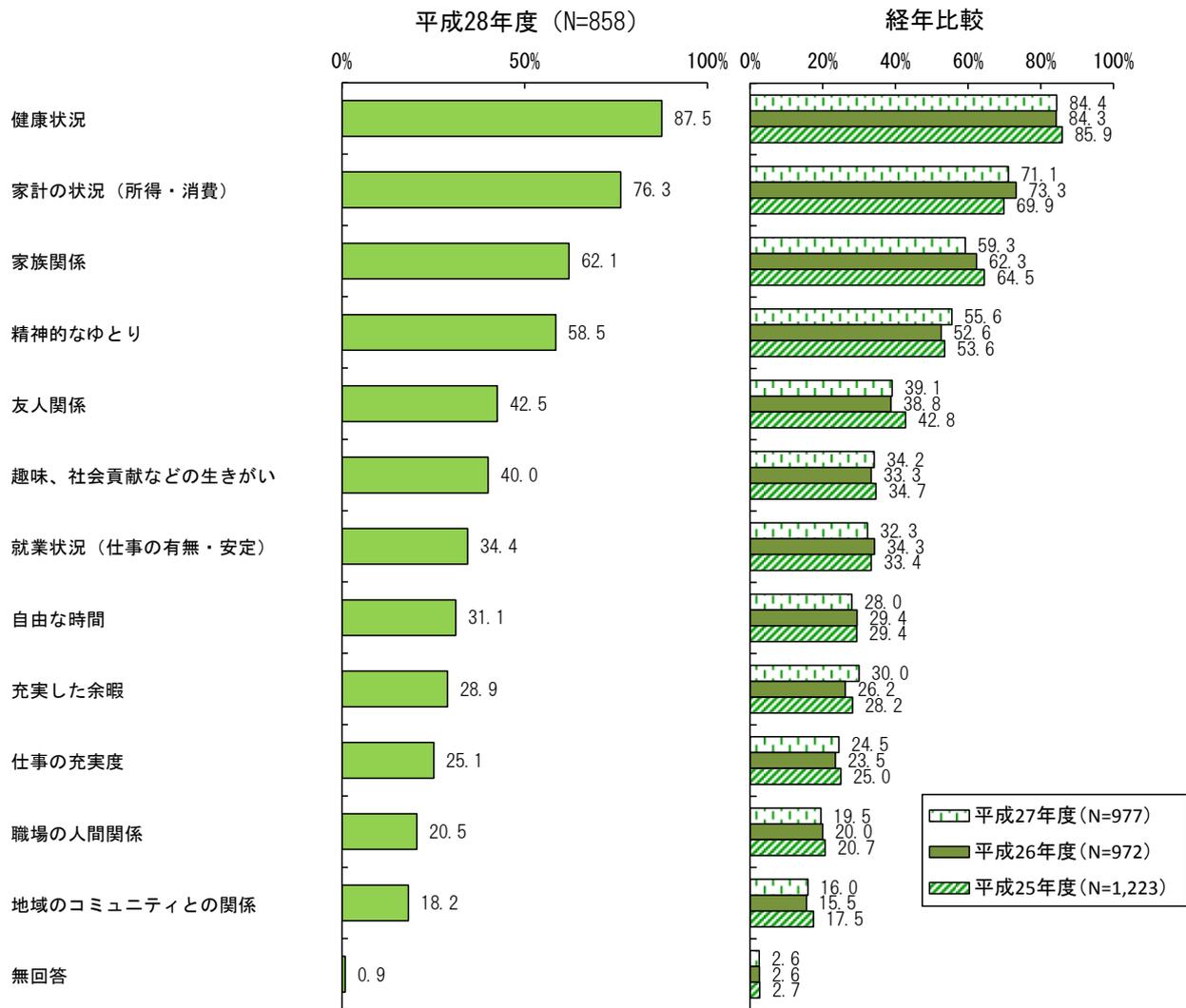
	男性幸福感平均点		女性幸福感平均点	
	(無回答除く)	(無回答含む)	(無回答除く)	(無回答含む)
島田市 (平成28年度)	6.3	6.1	6.8	6.7
全国	6.1	-	6.6	-

性別に見ると、幸福感については、無回答を除いた平均点は“女性”が6.8点と、“男性”の6.3点より0.5点高くなっています。

7-2 幸せであるために重要なこと

問20 あなたが「幸せ」であるために、重要だと思うことは何ですか。

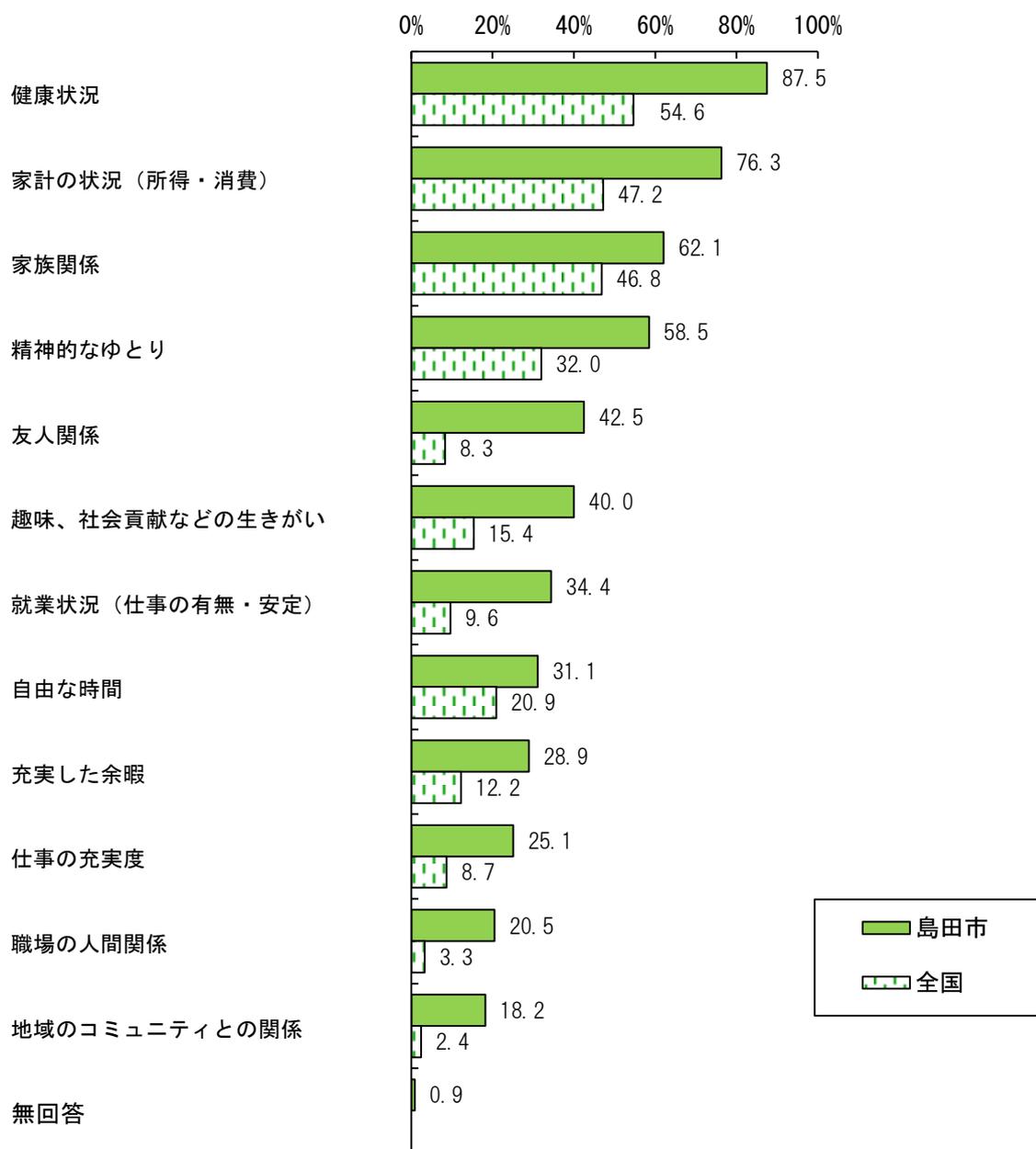
(あてはまるものすべてに○)



幸せであるために重要なことについては、「健康状況」が最も高く87.5%、次いで「家計の状況 (所得・消費)」が76.3%、「家族関係」が62.1%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「趣味、社会貢献などの生きがい」の割合は平成25年度以降、横ばいで推移していましたが、今年度は40.0%と、平成27年度と比べると5.8ポイント高くなっています。

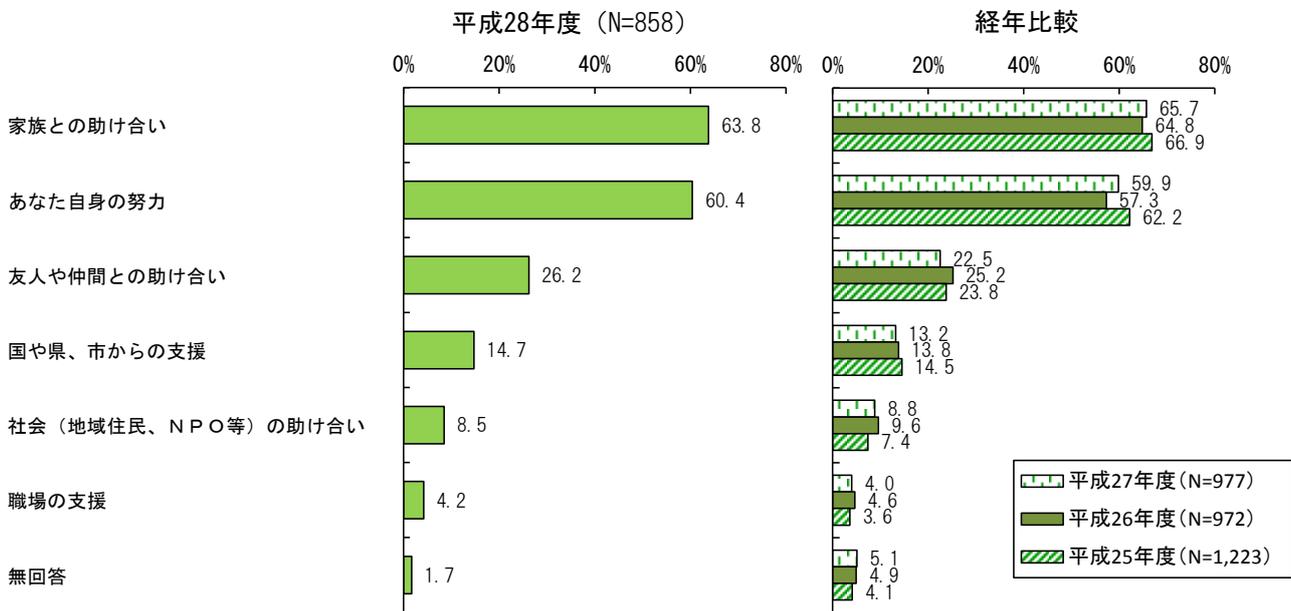
●島田市と全国の比較



幸せであるために重要なことについては、全国と島田市の調査結果を比較すると、上位4項目に差異は見られませんが、第5位の項目は島田市が「友人関係」で42.5%となっているのに対し、全国の調査結果では「自由な時間」が20.9%となっています。

7-3 幸福感を高めるために必要なこと

問 21 あなたの幸福感を高めるために必要なことについて、あなたの考えに最も近いものは何ですか。(あてはまるもの2つまでに○)

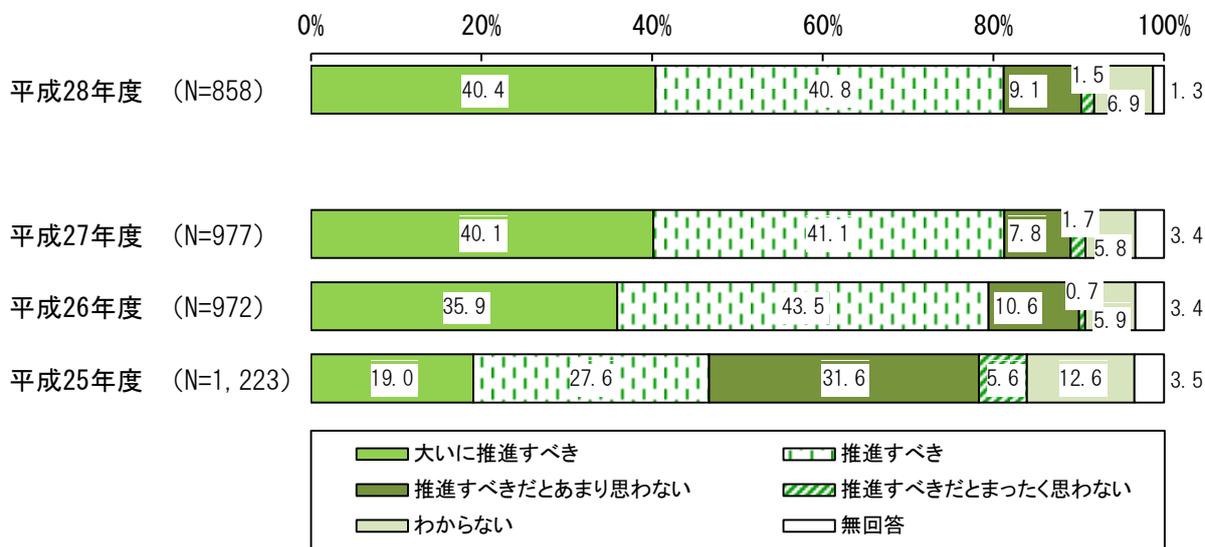


幸福感を高めるために必要なことについて、「家族との助け合い」が最も高く63.8%、次いで「あなた自身の努力」が60.4%、「友人や仲間との助け合い」が26.2%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「国や県、市からの支援」は平成25年度以降、年々低くなっていましたが、今年度は14.7%と平成27年度と比べると1.5ポイント高くなっています。

8. 女性の社会進出について

問 22 ここ数年の間に、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。(〇は1つだけ)



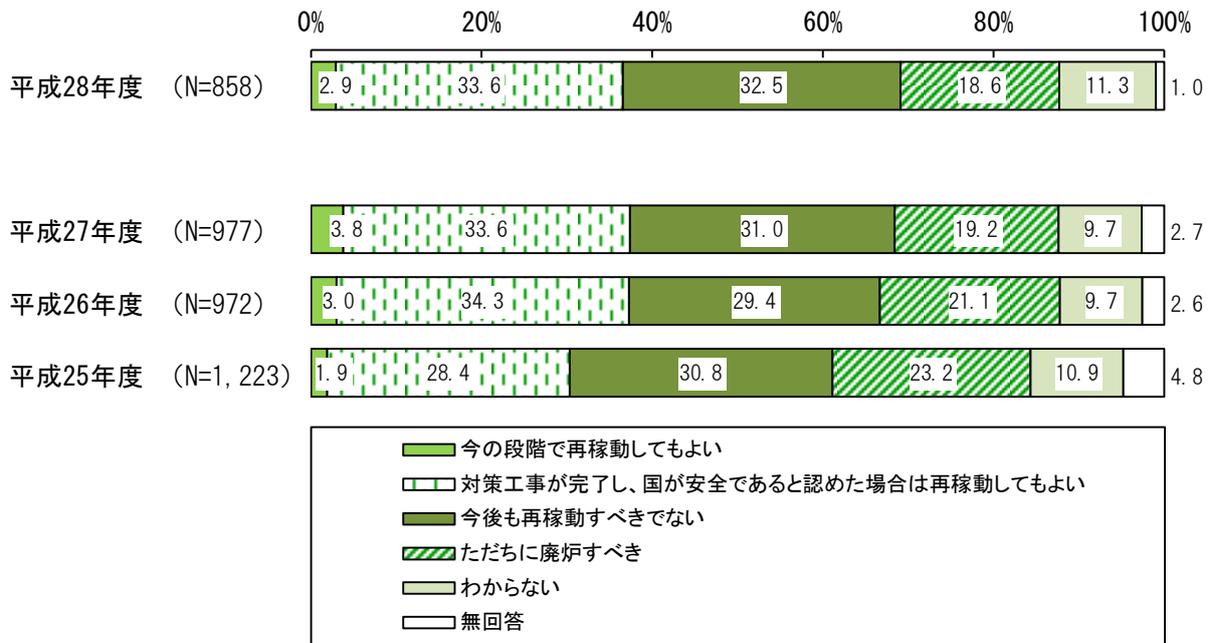
女性の社会進出については、「大いに推進すべき」と「推進すべき」の回答を合わせた『推進すべき』の割合は81.2%となっており、「推進すべきだとあまり思わない」と「推進すべきだとまったく思わない」の回答を合わせた『推進すべきだと思わない』の割合が10.6%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「大いに推進すべき」は平成25年度以降、年々高くなっており、今年度は40.4%となっています。

9. 浜岡原子力発電所の再稼動について

9-1 浜岡原子力発電所の再稼動について

問 23 浜岡原子力発電所の再稼動について、どのようにすべきだと思いますか。
(○は1つだけ)

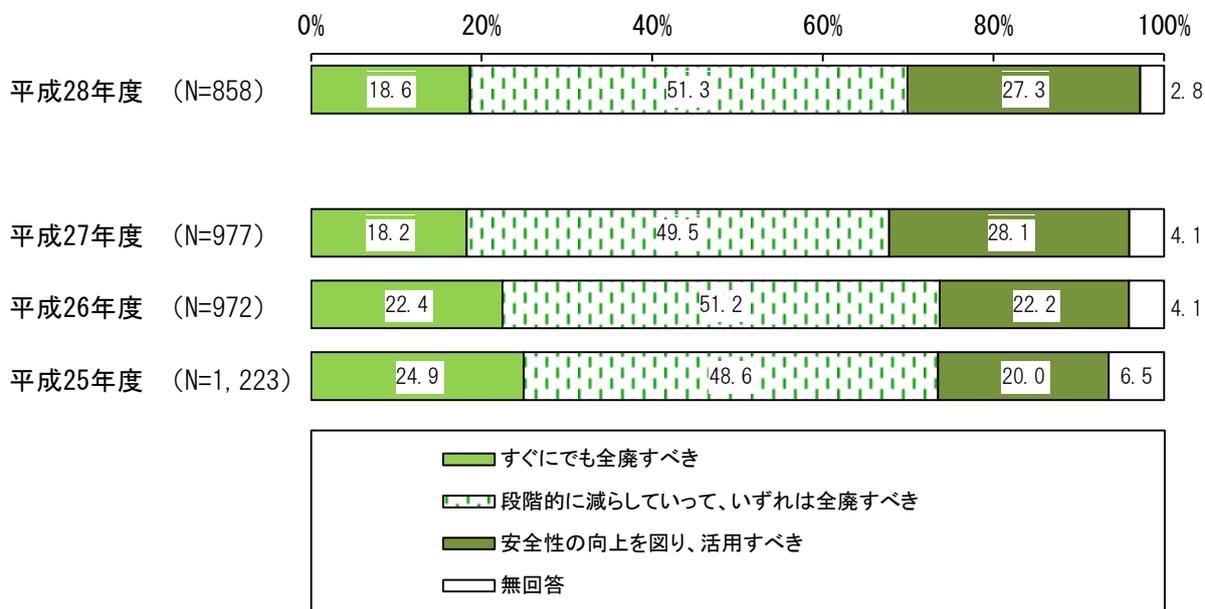


浜岡原子力発電所の再稼動については、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼動してもよい」が最も高く33.6%、次いで「今後も再稼動すべきでない」が32.5%、「ただちに廃炉すべき」が18.6%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「ただちに廃炉すべき」は平成25年度以降、年々低くなっており、今年度は18.6%となっています。

9-2 今後の原子力発電所のあり方

問 24 今後の原子力発電のあり方について、どのようにすべきだと思いますか。
(○は1つだけ)



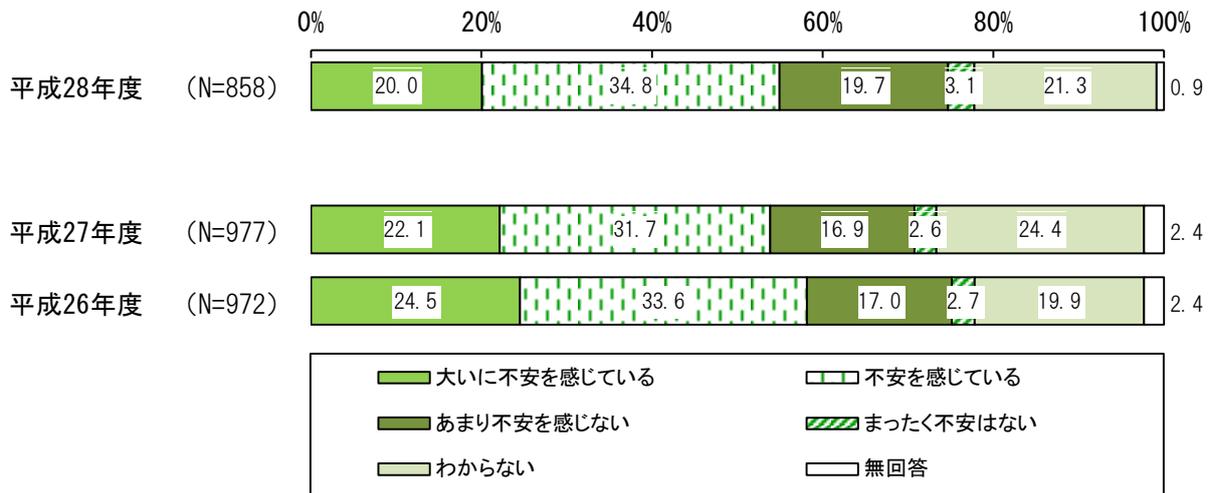
今後の原子力発電のあり方については、「段階的に減らして行って、いずれは全廃すべき」が最も高く51.3%、次いで「安全性の向上を図り、活用すべき」が27.3%、「すぐにでも全廃すべき」が18.6%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「すぐにでも全廃すべき」は平成25年度以降、年々低くなっており、今年度は平成27年度とほぼ同様の結果となっています。

10. リニア中央新幹線の建設工事について

問 25 あなたは、リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか。(〇は1つだけ)

(平成26年度調査開始)



リニア中央新幹線の建設工事については、「大いに不安を感じている」と「不安を感じている」の回答を合わせた『不安を感じている』の割合が54.8%となっており、「あまり不安を感じない」と「まったく不安はない」の回答を合わせた『不安はない』の割合が22.8%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「大いに不安を感じている」は平成26年度以降、年々低くなっており、今年度は20.0%となっています。

IV 自由意見

内容	性別	年齢	居住地区
1 市政・まちづくり全般について			
《肯定的な意見（22件）》			
現在の市役所や市の施設の窓口対応は親切でとても気持ちが良い。30年以上島田市で暮らしてみて、安全で治安の良さを実感している。	男性	60～69歳	旧島田市内
町内自治会の役員を6年間くらいやりました。市の窓口にも何回か伺いましたが対応もよく、町内の方々にも喜んでいただきました。高齢のため退任いたしました。ありがとうございました。	男性	70～79歳	旧島田市内
受付や職員の対応は非常に良いと感じます。	男性	70～79歳	金谷地区
市役所の窓口は、大変良い感じです。	男性	80歳以上	旧島田市内
対応が良くなった。	男性	80歳以上	旧島田市内
職員の皆様、お客様対応等いろいろ大変だと思いますが、これからも島田市のために頑張ってください。	女性	20～29歳	旧島田市内
わからないこと、教えてほしいことがあった際、市役所に電話したり、金谷にある南支所へ出向き、直接話をしたりしています。電話でも窓口でもいつも丁寧に教えていただき、大変助かっています。	女性	20～29歳	金谷地区
市役所窓口は親切で丁寧で良い。	女性	30～39歳	旧島田市内
今まで転居が多く、いろんな市町村（6か所ほど）で役所の手続等をしてきましたが、一番対応が良かったのが島田市です。窓口や市役所全体の雰囲気が良いと感じました。	女性	30～39歳	旧島田市内
市役所窓口を利用した時、親切に案内してもらった記憶があります。これからも続けて下さい。	女性	40～49歳	六合地区
市役所窓口の対応がとても親切で利用しやすいです。また、スマートフォンで広報が見られるようになり、便利です。	女性	50～59歳	旧島田市内
以前に比べ、市役所窓口の対応が良くなり、安心して足を運べるようになった。	女性	60～69歳	六合地区
市役所にたまに行く時に、少しずつ考えて下さっていることを感じます。ありがとうございます。	女性	60～69歳	初倉地区
窓口での対応はにこやかで感じが良かったです。	女性	60～69歳	五和地区
島田市に生まれ、島田市から他の場所に住もうと思ったこともなく、この大津地区での生活は自分にとって住みやすい・居住地の良い生活の場です。山も畑も田んぼもあり、自然の中での陽と風を浴び、人と人との関わりも心地良いものを感じています。近年、新住宅地も造成され、若い人・家族も増えつつあります。年を老いていくのは仕方ありませんが、大津地区の昔ながら続いている行事への参加等は若い人達の力強さとたくましさを感じています。老若男女共に、大津地区での生活を楽しんでいけたらと思います。	女性	60～69歳	大津地区
市役所窓口では親切に気持ちよく対応していただいています。	女性	60～69歳	川根地区
以前に比べて市の職員の方の対応がとても親切で優しくなり、ありがたく思っています。年寄りの質問がしつこく感じるかもしれませんが、これからもよろしく願い致します。	女性	70～79歳	六合地区
市役所の窓口に行った時、わかりやすく教えてくれました。とても嬉しかったです。	女性	70～79歳	金谷地区
印鑑証明・戸籍謄本の申請に行った時に、申請窓口で書類の書き方やいろいろな説明をしてくださる職員の方がいてくださって大変助かりました。	女性	70～79歳	六合地区
金谷北支所の皆様は、私が用事があって行くと皆笑顔で対応してくれます。本当に気持ちが良いです。先日、別紙の書類が落ちていたので、親切に送ってくださいました。ありがとうございました。私は、支所に行くたびにパワーをもらって、毎日元気で仕事に励んでいます。	女性	70～79歳	五和地区
アンケート調査が満足にできなかったこと、ごめんなさい。市役所の窓口、市の施設の人たちは皆良い人たちで満足しております。	女性	70～79歳	大長地区
市民課に行くことが多いですが、対応が良いと思います。	女性	80歳以上	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
《否定的な意見（46件）》			
市役所職員の服装・身なりが悪い。茶髪・髭・ネイル等。言葉使いもタメ口でよくない。だから職員の不正や問題が起きるのではないかと思う。島田市に頼むとあれもダメ、これもダメということが多い。まず、ダメではなく、やれることを考えてほしい。	男性	30～39歳	金谷地区
島田市から離れ数十年生活した後、ここ近年に戻って来てからの感想。富士山静岡空港の開港によりさぞや賑わっているかと思っただが、道路、区画が変わり、むしろまちを離れる前の方が人々が多く賑わっていた。こんなにも整備は現代的に進むのに、首都圏との差と静岡空港との結びつきの無さを感じた。駅とのセットであってこそそのまちづくり。それに空港が加わっているのに数年来進歩すらない。自分が戻ってから、この島田市を含め、一番の伸びは藤枝市の駅とまちづくり。帰った後での数年で、猛スピードで変わっていつている。藤枝駅南のまちづくりは現代的で、今後の建設予定に驚くほどの計画性と実行性のセンスを感じる。ただ首都圏の真似事で建設するのではなく、人々がより良くあり、利便性も兼ねていなければ発展も進歩にもつながらない。特にここ数年来の変貌で、まちづくりについて島田市と藤枝市とに大差あることは歴然だと痛感する。	男性	40～49歳	旧島田市内
市政に何も期待はしない。	男性	40～49歳	六合地区
島田市のホームページを信用して情報を得ても、違う場合が多々あります。タイムリーに更新をお願いします。	男性	40～49歳	金谷地区
子育て支援の相談など、人を馬鹿にしている。窓口の対応が事務的。	男性	40～49歳	大長地区
島田市は静岡の放送局しか受信できず、掛川市以西が名古屋市の局を通じて東海三県+遠州が情報を共有して人の交流・物の交流が盛んになっているのを見ると、島田市を含む静岡市を中心とした県中部の孤立を感じてなりません。島田市は自分のまちに自信を持ちすぎていて、実は他の市（特に静岡県外、さらにいうと中京・関西などの）との交流のなさが気になります。	男性	50～59歳	旧島田市内
島田市緑茶化計画について何度聞いてもその意味、定義が分かりません。具体性がない印象。	男性	50～59歳	旧島田市内
すぐやる課はよいと思いますが、やることにより大変な迷惑をかけていることがあります。ぜひ近所への相談があればと思います。地震対策において、我が家は自費で行いました。市役所に相談した結果、鉄骨が入っているという理由で補助が出ませんでした。法律上、我が家は木造ですが、理由を聞いても明確な返答はありませんでした。何を基準にしたのかもわかりません。対応の悪さに腹が立ちました。	男性	50～59歳	旧島田市内
手続きに時間がかかると思います。もっと簡単にできるように効率化をお願いします。	男性	50～59歳	初倉地区
吉田町を手本にしたらどうでしょう。どこの窓口でも融通の利かない対応。	男性	50～59歳	金谷地区
半年前まで金谷に家族で在住。現在はアパートに単身赴任状態。以前は、島田市の情報や冊子がポストに入っていたが、アパートに移った途端何もなくなった。町内会費はしっかり取られている。島田市はアパート在住者に対してとても冷たい。ゴミカレンダーも来ない。「役所に取りにければ渡す」と言われた。	男性	50～59歳	五和地区
市役所業務に対する仕事量に少し疑問を感じる。	男性	60～69歳	旧島田市内
市の職員が劣化している。島田市立図書館のハードは県下一、ソフト（職員）は県下ビリ。	男性	60～69歳	旧島田市内
企業の発展がなく、将来の島田市財政の圧縮で行政サービスの低下がないか心配である。	男性	60～69歳	旧島田市内
市民等の権利及び役割（第3章）の第5条に市民等はまちづくりに参加する権利を持っているとなっているが、参加できるのはいつも名士とか元市議とか元県議の人達ばかりで、自分たちの利益を優先する人達ばかり。これでは絶対によくならない。残念だが、今後も変化しないと思う。	男性	70～79歳	初倉地区
医師住宅は家賃をいくら取っているのか知らないが、屋根付きの駐車場は必要ないと思う。	男性	60～69歳	大津地区
地域の要望と市の対応に大きな壁があり、改善が遅く進まない。大きな壁とは、財政的なことが主である。	男性	60～69歳	伊久身地区

内容	性別	年齢	居住地区
すぐやる課に行ったときに、島田第四小学校の北側のマンホールが片側によって、自転車で通る時に穴が大きくてタイヤが挟まれそうで危ないので、真ん中にマンホールを付けるか、小さい穴にして逆の向きにしてほしいということをお願いしたら、中河町の地区の人に言うよういわれたのでそのまま帰ってきました。担当が違って、少し地図でその家を教えてくれるなどしてほしいと思った。とにかく一度自転車に乗ってみてください。中溝町のスーパーの前にもあります。衣食住を中心としたまちづくりをしてください。	男性	70～79 歳	旧島田市内
転課が多いせいか、仕事を覚えなくて窓口にいる人が多い。行政の苦情等、具合の悪いことを言っても上司には伝えなくて終わる。自分の保身を考えるためかも。	男性	80 歳以上	旧島田市内
老人クラブと自治会・町内会との交流がない。地域包括ケアシステムの図を見ても、老人クラブの入る余地がないため、町内会と老人クラブとの交流が図られていないと思います。	男性	80 歳以上	金谷地区
市役所からの電話をもらった時、とても不愉快な思いをしました。「先ほど全く同じ内容の電話があり、返答したはずですが」と答えたら、「そうですか」と同じ質問をされました。言葉遣いも丁寧ではなく、直した方が良くと思います。市役所を利用した際、とても丁寧に親切に接して下さる方もいらっしゃいました。	女性	20～29 歳	金谷地区
市役所窓口に行くたびにすごく嫌になる。手続き等、何をするにも時間がかかりすぎる。待ち時間が長い。市外から来た私にはびっくりした。もっとテキパキやってほしい。また、生活していると思うことは、市外・県外から来た人たちへのウェルカム感がなく、毛嫌いするところが見られる。	女性	30～39 歳	旧島田市内
市役所職員の対応・対応がいつもなっていないと感じる。もう少し柔らかく、親切にできないものか。弱者に対する態度と思えない。上から目線等、腹立たしい。近年の職員の身なりが民間企業の人間くらいに緩くなったと感じる。窓口の女性・男性問わず、携帯を触っていたり、頬杖をついて座っていたりと、見える場所に居ながら気が抜けている印象が増えた。言葉使いのなっていない新人が増えた。上司も上り。上がダメだと部下にもうつるのだろう。公人としての意識が低下している。市役所に行った時にいつも嫌な気分になる。もっと行きたくなるような空気づくりをしてほしい。	女性	30～39 歳	六合地区
老若男女の様々な意見があり、取りまとめも大変だと思います。これからの子ども達や、産まれてくる命などに負担のないようにまちづくりを進めてください。市役所の窓口に行くと、気付かずにしばらく待ってから対応してくれることが多々あります。待つことは仕方ないと思いますが、「少しお待ちください」など一言掛けてもらえる嬉しです。また、児童クラブの手続きに行ったとき、「資料を読んできましたか。読んでいないと受け取れない」と言われ、読んだけどすっかり忘れていて「えっ」と答えただけで、そのように言われ、少しイラッとしました。	女性	40～49 歳	旧島田市内
本人の母親 67 歳の意見です。今、福祉のいろいろな機関を利用させていただいてとても感謝していますが、福祉課の職員に限らず、いろいろな部署の異動が激しく、一つ一つの利用をする時に施設の長が一から説明していかなくてはいけなく、施設の方も毎年新しい職員に説明などもとても時間を割かなくてはいけなく大変だと言っています。また、昨年のことですが、あるボランティアの役をやった時、「次はこの方になります」と連絡先を渡したにも関わらず、前の人のところに 2、3 回お便りが行きました。市民の利用が 1 回で済む課ならいいのですが、ずっとお世話になる課の職員にあまり頻繁に異動があると、困ることが多いです。	女性	40～49 歳	初倉地区
市役所窓口は昔に比べて対応が良くなったと思うが、他の課や保健センター・市民病院等の職員（専門職を含め）が談笑して時間を過ごしていることが多すぎる。民間企業や静岡市などを見習ってほしい。情けない。	女性	50～59 歳	旧島田市内
市の担当者が、名前を間違えて資料を出してきてびっくりした。その時気が付かなければ、他人の情報を持ち帰ってしまうところだった。	女性	50～59 歳	初倉地区

内容	性別	年齢	居住地区
島田市の人口減少と、若者の市外流出が著しく感じます。かつてのような活気のあるまちは鳴りを潜め、今や3年に1度の島田大祭もこのままでは継続すら難しくなってしまうのではと案じています。また、呼び込む観光客も以前に比べてかなり減少しているように思います。人が集まるまちづくり・人を集める多彩なイベント・住みたくなるような魅力あるまち。確かに、行政も商店街も頑張っているとは思いますが、方向性は同じでもやり方が間違っているのかなとも思います。かといって、どれが正しいかもわかりませんが、ここ何年も同じことを行ってきても良くなっていないということは、きっと何か違っているのではないのでしょうか。いつまで経っても進まない新島田市民病院の建替え。文化の拠点である市民会館建設はどうなっているのか。かつての志太地区のリーダーであった島田市は過去の栄光にすがり過ぎていたのでしょうか。結果、時代に取り残されてしまいました。	女性	50～59歳	旧島田市内
今現在、市が何をしているのか見えてきません。良くもなく悪くもなく状況は変わっていないので、余計にそう思います。発信力も感じず、時間だけが過ぎていっているといったところです。市長の存在すらあまり感じられません。しっかりしてください。	女性	50～59歳	大長地区
川根町役場の時代に比べ、島田市役所川根支所になってから窓口の手続きが面倒になった気がします。町役場の時には小さな社会の良さを感じましたが、今は背伸びした支所という感じで、手続きの時間だけが掛かるようになったように思います。川根は川根らしくてよいのではないかと思います。	女性	50～59歳	川根地区
残念ながら、魅力あるまちづくりを感じません。個々では、若い力が頑張っているように思いますが、大きなくくり、行政としてのバックアップが、今一つオブラートにくるまれている感じです。もっと人が集まるまちにするには、どうすればよいのでしょうか。	女性	60～69歳	旧島田市内
近隣市町との差を感じ、寂しい島田市になっていくことが残念。グレーな島田市が残念。	女性	60～69歳	旧島田市内
市役所の窓口の方々がかなり待たせても当たり前のような態度です。民間では許されません。	女性	60～69歳	旧島田市内
市役所の窓口の人は課の内容が分かっている人ばかりではないので、わかる人が対応してくれるようにしてほしい。「私は詳しくわからないので」と言われた。	女性	60～69歳	旧島田市内
市の窓口（課）によってはものすごく顔に出て、嫌、面倒くさいと感じていると感じる顔をする人がいます。質問すると、「だから…」など上から目線で言うてくる人もいたので行きたくなくなる課もあります。	女性	60～69歳	六合地区
数年前のことですが、私の母が市民病院に行くため、車椅子用の軽自動車をお借りして病院に行ったのですが、そのとき先生から「明日もう一度来てください」と言われ、金谷の役場の担当の方に「明日も借りたい」と言ったら（手続き上すぐはできなくて、そう言ったと思うのですが）「この車は町の皆さんが使うものなので介護タクシーを使ってほしい」と言われた。頭にきました。私の母は「町の皆さん」の中に入っていないのか。なんという言い方でしょう。2日続けて借りることがそんなに悪いことでしょうか。車が空いていないならともかく、空いているのに。悲しくなりました。これがお役所仕事なのだなど痛感しました。車椅子用の車を使いたい方は病院に行く日が決まっていればあらかじめ車の予約もできますが、急に必要になることもあると思います。休日でも予約ができたり、パソコンで申し込めたりと方法を考えてほしい。もう母は亡くなりましたが、またいつか借りる時が来た時、使う人が使いやすいように変わっていることを望みます。無理かな。その担当の女性は家にまで手紙をよこし、「この車は・・・介護タクシーを使ってください」と同じことを書いてきました。腹が立って、手紙を破り捨てました。	女性	60～69歳	金谷地区
市民の目線に立った対応が感じられない。横柄な態度。親身になって相談ごとに乗ってくれない。うるさいような対応をされ、馬鹿にされたように感じた。	女性	60～69歳	金谷地区
市役所の女性職員の窓口での対応が悪い。自分は公務員と言わんばかりに、聞き方が気に食わない。もっと上司の方々の教えが必要だと思います。公務員だからといって偉いわけでも何でもありません。	女性	70～79歳	旧島田市内
職員の対応が悪い。専門の知識が少ない。上から目線でものをいう。1フロアに職員の数が多すぎると思う。	女性	70～79歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
現在住んでいる周辺の川の整備に対して、40年以上前より市へ対策をお願いしているにもかかわらず、何もしてくれず解決しておりません。結局は見える場所、目立つ場所は早々に改善していくのに、住民の住まいは40年以上前から後回しにされているのが現状です。こんな状態が長いこと続いている中で何を信じればいいのですか。まちづくりは隅々まで把握されていますか。答えられますか。上澄みをすくってまちづくり頑張っております、なんて笑わせないでください。	女性	70～79歳	旧島田市内
市役所に用事があって出向いても、窓口の方がよくわかっておらず、何回か足を運び、無駄な時間を使ったということがあります。バイトなのかパートなのかわかりませんが、市民は職員は全てプロだと思って訪ねるわけですから、もう少し職場での勉強をしていただきたいと思います。	女性	70～79歳	六合地区
市役所内の言動が荒い。窓口の対応は丁寧。	女性	70～79歳	金谷地区
金谷に住んでいて、島田市役所の中には一度も入ったことはありません。老人にはそれほど市役所窓口は必要とは思えません。遠い存在です。	女性	70～79歳	五和地区
市役所の職員は多すぎるような気がします。	女性	80歳以上	旧島田市内
ごく少数ですが、市民の立場に立っての対応に欠ける職員がいます。	女性	80歳以上	金谷地区
緑茶化計画について。道を走れば草木は伸び、まるで雑木林のよう。手入れも何もしていない。木を植えれば伸びるのは当たり前、手入れもできないのなら、もうこれ以上緑の木は植えるべきではない。市長もイスに座り、上から目線でものを見るのではなく、外に出て人の話を聞き、自分の目で隅から隅まで見て回ったらどうですか。	女性	80歳以上	金谷地区
《提言・要望等（92件）》			
この度、このような機会をいただきありがとうございます。首都圏より転居して約3年になりますが、島田の良さを感じつつ、こうだったらもっと便利なのに、など思うこともあります。行政への参画もできそうな環境もあるため、積極的に参加できればとも思います。今後とも、より良いまちづくりをお願い致します。	男性	30～39歳	旧島田市内
条例・法律があるので難しいとは思いますが、行政との手続き書類の多さに不便を感じる。最近では、インターネットを活用した情報サービスをより向上させれば、市民・行政職員も手間が省けて、時間とコストを他に活用していくことができると思います。	男性	30～39歳	旧島田市内
自身で調べ物をする際に島田市のホームページを利用します。PDFなどすぐに見られないことが多く、結局わからず電話してしまうなどあります。市外より転入してきて、子どもに関するフライヤーなどが、情報が多くて落ち着いて読めないことがあります。せっかくの未就学児の集いの場など、見やすく案内をしてくださると、子どもだけでなく母親も知り合いができてうれしいです。	男性	30～39歳	六合地区
自治基本条例について。多くの市民は会社勤めしており、休みの日は家族サービスや趣味を楽しみたい、協働するほどの余裕はありません。さらに言えば、生活するのに精一杯な市民と裕福で時間にも余裕がある市民とでは、協働の度合いにも差が生まれます。協働できない市民は協働できる市民に比べて主張する機会も減り、不利益を被ることになります。市民は既に公平な選挙という形で市政に参加しており、改めて特別な形で市政に参加する必要はないと思います。市民等の範囲が曖昧で、もともと島田市に居住する市民はとても不安です。例えば、特定の市民団体や、特定の宗教団体・日本文化を尊重しない外国人・日本を敵視する外国人などに条例を悪用される可能性があります。協働の度合いにより不公平が生まれてしまう点、条例自体を悪用される恐れがある点、以上の2点から、自治基本条例には大きな欠陥があります。自治基本条例は自治体の憲法という位置付けであり、安易に制定することは将来に大きな不安要素を作ることになります。一部の自治体では既に制定されていますが、島田市はより慎重になってほしいと思います。	男性	30～39歳	金谷地区
コンパクトシティの推進。	男性	40～49歳	旧島田市内
島田市に活気が全く感じられないのはいかがでしょうか。よくわかりませんが、やはり市が主導してから民に移行しない限り、全ての物事、方向、行動は軌道に乗って行かないのでは。	男性	40～49歳	旧島田市内
婚活パーティーをもっと市を挙げてやってほしい。中心市街地に人が増えるよう、施設・イベントを設ける。	男性	40～49歳	六合地区
夜遅い時間に対応してくれるシステムがよい。	男性	40～49歳	六合地区
市議会は、本当に島田の発展を考えているのか。議員数を低減して欲しい。ムダ金を払っていないか。	男性	40～49歳	金谷地区
地震に対してのシミュレーションがまだあると思っています。	男性	50～59歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
島田市の職員の対応は他と比べても非常に良いと思います。色々な市民がいて、色々な意見があって大変だと感じます。一部の声の大きな人の意見に左右されず頑張ってください。	男性	50～59 歳	旧島田市内
医療、福祉講演会、市民交流会の参加者が少ないように感じました。もっと宣伝をすれば増えるのではないかと思います。	男性	50～59 歳	旧島田市内
島田市自治基本条例を読みましたが、前文以外ほどの町でもいえる基本的な骨格であると感じました。会社であれば重点化施策は打てるでしょうが、市となるとなかなかバランスが難しいと思います。何に島田市のこだわりを出していくのか興味があります。多くの何かが島田の住みよさ、生きがいを示し、こだわっていけるような活動を期待しています。	男性	50～59 歳	旧島田市内
情報公開をもっとして、公平にしてほしい。市の仕事を住民に押し付けるのはどうかと思う。お金をもらっている仕事をしているのだからしっかりやってもらいたい。できないのなら辞めるか、お金を撒くしかないと思う。	男性	50～59 歳	六合地区
先日、国の補助事業の実施に関する説明会があった。市役所担当者は自らの職場に関する事務のみしか考えられない。説明会＝市の代表という心構えで、地区において課題になっていることを他の部署から情報収集して挑むべきではないでしょうか。質問・確認も「〇〇してから返答します」では、行政として地域との対話が立っていない。血税・行政に携わる人、一人ひとりが市民と向き合うことを見える化できたら良いですね。	男性	50～59 歳	大長地区
市政情報公開を積極的にやってもらいたい。	男性	60～69 歳	六合地区
10年単位で見ると、窓口対応は格段によくなっていると思います。施設等も時々利用しているが、非常に使いやすく、その対応等も良いと思います。ただ、何を・どこで・いつ・やるといった案内（広報）が、今少しわかりづらい気がします。生活環境はこれだけ良いまちですので、あとは65歳以上の方が色々なことにどれだけ参画してくれるかではないでしょうか。方法はわかりませんが、小さな地区活動から輪を大きくして、町内・自治会内・もう少し大きなグループとあげていき、市単位の活動にもっていければと思います。	男性	60～69 歳	六合地区
現在の島田市は、全てが点の小規模要素の歴史・文化施設の点在であり、在住者は無論地区外者にあっても不便で、魅力を損なう所が多い。アンケート調査のように、多様化する調査もあったが今後島田市が提唱する、近未来の島田市づくりに対して何を希望していくのかの問いかけがあってもいいのではないかと。点の開発でなく、面と線で、活力あるまちづくりに期待します。	男性	60～69 歳	六合地区
自治基本条例は基本的には賛成だが、市の権限を縛りすぎではないか。市民の協働精神は大事だが、市長や議員は選ばれた政治のプロであるので、大胆な改革は勇気を持って行ってほしい。島田市の抱える問題は大きいゆえに、まんべんなく対策を行うことは無理。選択と集中が必要。特に、医療、子育てには全国に先駆けての大胆な方策がほしい。結果、人口が増えて波及効果は絶大。	男性	60～69 歳	初倉地区
辛辣な言い方ですが、役所の連中の市民に対する意識改革が必要。役所は市民のためのものであり、決して役所の連中のために給料を払っているわけではない。島田市の人口減少、全く活気のない市政、今後島田市が活気づき、税収が増えてゆくにはどうしたらよいか。役所の連中は、率先して民間・市民がよりやりやすい市政を。そして民間人の発想を取り入れていくことも必要かと思う。	男性	60～69 歳	大長地区
政務活動費収支報告の領収書をホームページで公開してください。	男性	60～69 歳	金谷地区
FM島田の活用。市政報告（市長、市幹部の生の声や財政状況の説明など）。電波の受信状況が悪い地域の改善。広報をラジオから聞きたい。	男性	60～69 歳	金谷地区
藤枝市は政務活動費の公開を開始しましたが、島田市は実行しないのですか。それはなぜですか。	男性	60～69 歳	金谷地区
島田市自治基本条例について。第4条4項、合意形成に努めることとなっているが、長期間決定案が無いよう、時期を決定することも必要と思う。また、多数決も必要である。その他、公表に努めます、反映させます等、中途半端な表現が多い。ボランティア、市職員のボランティア活動を公表したらどうか。	男性	60～69 歳	金谷地区
東エリア、農振除外（内陸フロンティア推進区域の開発促進）。金谷北支所の各地域への使用許可。例えば横岡公会堂は老朽化していて、防災上横岡の中心的拠点にするのは困難。北支所に横岡の中心的事務所を置くことを認可してほしい。金谷庁舎に、南・北支所を統合。	男性	60～69 歳	五和地区

内容	性別	年齢	居住地区
高齢化社会を迎えている中で明るい日差しが見えてこないと思われます。今後の島田市を中心とした志太地域の発展に不安を感じています。良案はなかなか浮かんできませんが、個々の市での対応は限度があると思いますので、志太榛原地域、中遠地域まで取り込んだ広域的な考え方が必要と思われます。	男性	60～69 歳	五和地区
本気でまちづくりするのであれば、本通りなどの間口規制等を条例等で決め、現在このままの間口 2 間の商店街を一新し、最低間口を 10 間とかにして、それに応じることができない方々は去るといったような大改革をしない限り、良いまちにはならないでしょう。本通一丁目から七丁目までの整備が必要かと思う。街中を商店街にしようとするが無理がありそう。ネット社会で、品物は小口商店では買わないので、半分くらいは交通の便の良い居住地としても良いのではないかと。郊外から資産家をまちに戻したらどうか。	男性	70～79 歳	旧島田市内
他の県・市・町の評判の良いところは積極的に取り入れ、市として他の県・市・町に真似されるような政策を取り入れてほしい。	男性	70～79 歳	旧島田市内
情報公開が不足しており、行政で実施する計画の詳細が不明であり、確信をもってアンケートに答えられない。市民病院の建て替え計画についても「広報しまだ」の記事等だけでは具体的な方策が理解できない。行政にとって不都合な情報も開示すべき。また、現市長は文化的な面につながる施策が多いようにみられるが、もう少し現実的な経済の発展を基本におくような市政を望む。県知事との和合は必要なく、志太地区の中心が再び当市に戻ってくるように事業の先を絞って進めてほしい。市長の偏った方針のためか、部署（行政）によっては朝からお茶を飲んで遊んでいるように見える所もあり、市民の間で前から話題になっています。ご存知でしょうか。市民の目は厳しいものがあります。市民会館はどうなるのでしょうか。文化的事業も掛け声だけで発展するのですか。	男性	70～79 歳	旧島田市内
市長、市議会議員、市職員、公金の使用に十分気を配るように。例えば、島田市伊太田代にある巨大なコンクリート製構造物は何ですか。無駄。富士山静岡空港の運用に今後大注意。	男性	70～79 歳	旧島田市内
人口を増加させ、住みやすい市にし、島田の歴史を大切にしながら観光へ活かしてほしい。農業・工業の振興や奇抜な商店街、しゃれた道の駅づくり、大学誘致などをしてほしい。	男性	70～79 歳	六合地区
過疎対策について。古い集落ほど、シャッター街化・空き家の増加・畑や山地の荒廃化が進み、人口流出に拍車がかかっています。集落はこぢんまりと、個々の家はゆとりある広さに、行政は誘導すべきです。相続税評価額は高いのに実際に売れるとは思えない。前向きにどう手を打つか。日本全体の問題かもしれないが、地方活性化に真の有効打を。	男性	70～79 歳	金谷地区
人口がどんどん減ってしまい、日本はどうなってしまうのか心配です。島田市には財産がいっぱいあります。今、土地という財産を法で規制しすぎております。土地利用計画の抜本的見直しこそ必要です。農振の見直しを小さな点で進めておりますが、こんなことではダメです。数十 ha 単位で土地開発をすべきです。しかも、市内数か所同時進行です。工場ができる、商活ができる、人口が増加・雇用が生まれる、税収が増える、社会インフラが進む、活性化。この実現は政治の力なしではできません。島田市の発展のため、島田市政に期待しております。	男性	70～79 歳	五和地区
窓口の融和を希望します。	男性	80 歳以上	旧島田市内
広報誌の部数が多すぎます。1 軒に 1 部でなく、隣組に 1 部とか部数を制限してください。	男性	80 歳以上	大長地区
人口減少対策。企業誘致による雇用確保。	男性	80 歳以上	金谷地区
まちづくりに関する問題で、私たちの住む地域、川根地区、少し大きい集落では高齢者は年々減少し、若者は地元で働くところがなく都市部に行き、帰ってきません。昔からあった集落がなくなっています。10 年～20 年後のことを考えますと、長期的視野に人口減少が大きなテーマになると思います。未来を悲観するのではなく、未来を選ぶのは私たちです。	男性	80 歳以上	川根地区
マイナンバーカードやパスポートの受け取りに行った際、窓口がスムーズでよかったが、窓口に表示される電光板の数字が遠く席から見づかったのもう少し大きい文字にしてほしい。窓口などに行った時も丁寧に対応していただいて嬉しく思った。しかし、行政というだけで役所はと思われてしまうことが多いと思うので、余分な仕事が増えてしまうかもしれないが、仕事内容を宣言してみてもどうかと思う。頑張っている職員が報われるようになれば良いと感じている。市の職員も住民で、同じ人間ということを知って貰ったうえで市の住民の協力関係を築いてはどうかと思った。	女性	20～29 歳	大長地区

内容	性別	年齢	居住地区
藤枝市から島田市に引っ越してきたばかりで、アンケートの回答が「わからない」ばかりで申し訳ありません。以前住んでいた藤枝市には、各地区に行政センター（公民館）があり、住民票や戸籍などを取りに行くのが便利でした。島田市に住み始めているいろいろな手続きをするにあたり、そういった書類が市役所でしか発行されないことを知り、まず不便を感じました。市民協働の取り組みについて考えるのであれば、まずは市民と接触する場を増やした方が良いと思うので、藤枝市のように各地区で考えていくべきではないでしょうか。各地区に行政センターを設置することで地元の人の声がよく聞こえてくるのではないかと。行政センターでは、趣味やスポーツする場として高齢者の方が集まったり、本の貸し出し（小さな図書館）があるので、小学生の子どもが集まったり、様々な年齢の方が集まる場として活用されています。	女性	30～39 歳	旧島田市内
今後、島田市の人口が減らないようにしてほしい。島田大祭など、島田市でこれからも大切にしたい文化をもっともっと広げてほしい。	女性	30～39 歳	六合地区
無理をせず、身の丈に合った改革を進めていけばよいのではないのでしょうか。お金をかけなくても、工夫すれば改善できるものもあるのではないかと思います。	女性	30～39 歳	六合地区
市役所で働く方も一般企業で働く方も同じ市民・同じ国民なのだから、皆が平等であるべきだが、平等にすることは絶対に無理だし、人によって価値観が違うから平等にならなくていいと思う。やれる人がやれることをやる。そういう率先的な人が多い市になれば、お互い思いやることができ、相談する悩みが減り、市役所も悩み相談に追われることなく通常業務ができると思う。でも、まずは相談されたことから向き合っていたきたい。平日だけでなく、休日でも市役所を利用できると助かる。なかなか、平日 17 時まで市役所へ行くのは難しい。良いまちづくりは、市民の悩み解決から始まると思う。	女性	30～39 歳	初倉地区
吉田町のように日曜開庁してくれると助かります。	女性	30～39 歳	初倉地区
小学校等、人口が少ない地域は色々不便なこともあると思う。市の職員の方も仕事に積極的に取り組んでほしい。事務的ではなく、もっと活動的になってほしい。	女性	30～39 歳	大長地区
市民の意見を取り入れていくには、身近にそのような機会を提供する必要があると思います。実際にこのような取り組みが始まっていたことも知らなかったのも、興味のある方・意見のある方からどのように吸い上げていくか検討も必要だと思いました。	女性	30～39 歳	金谷地区
子どもを産んで思いましたが、島田市は思ったほど子育て世代に優しくないということです。出産後再就職したくても保育園に入れなかったり、これからお金がかかる 3 歳からの児童手当が減ってしまったり、私立幼稚園の補助がわかりづらかったりと、なぜ、と思うことが多々あります。意見交換する機会やまちづくりに市民が参加する機会を作る前に、このようなことをするために市は何をしてくれるのか知りたいと思う。例えばまちづくりに市民が参加するため、その時だけ一時保育みたいなものを計画しているとか、仕事を休んで参加する人のために見返りではないが時間給を出すなど、仕事や家事、育児が犠牲にならないようにしてほしい。市民だから市民の声をというのはわかりますが、では行政は市民のために何をしてくれるのか教えてほしい。	女性	30～39 歳	金谷地区
職員の応答の仕方、態度、段取りの悪さなどが目につく。こちらから出向いても挨拶すらない時が多い。役所にいる人の多さに驚く時がある。もっと現場に行って、地域医療、福祉、子育て支援、環境整備、農業の充実化など、市民の声を聴きに動くべきである。住みやすく、働きやすく、子育てしやすく、介護しやすい、全てのことに力を入れるべきだと思う。他に支援が充実した市や町は近くにもたくさんある。これから職を探す、家を建てるといった人たちが、島田市で働こう、島田市に住もうと思えるような活力あるまちづくりをしてもらいたい。	女性	30～39 歳	川根地区
市への要望。民間で実績を持つ方の人材の登用を積極的に。	女性	40～49 歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
静岡市から島田市に移って25年になります。穏やかな生活のできる良いまちだと思います。寂れていた駅前も以前より賑わってきていますが、活気を感じられるまでには至っていないように思います。まちの発展と考えると、つい静岡市と比較してしまうのでよくないのですが、暮らしやすいまちではあると思います。発展のためには、行政と市民だけでなく地域の産業や企業との連携が大切ではないでしょうか。市役所窓口や市の施設を利用して思うことは、対応に冷たい感じがすることです。案内や書類申請の窓口の方はそれなりの対応をしてくださいますが、通路の奥の方の課の方は、まず「なんだろう」みたいな一瞥があり、対応に出てくれる。声をかけにくい感じがします。そして遅いです。以前、年金の手続きに行った時、事前に電話をして、住所・氏名・手続き内容を伝えてあったにもかかわらず、データの確認や書類の準備に20分待たされました。近頃のサービス業では接客に重きをおいて講師を呼んでまで接客向上をはかっています。改善されることを希望します。市役所のトイレを利用した時、トイレ内に職員の方の私物置場があって来庁者用ではないのかと思ってしまいました。1階のトイレは来庁者専用にした方が良いのではないのでしょうか。	女性	40～49歳	旧島田市内
市役所の窓口等の対応は、以前に比べて迅速に丁寧にしてもらえていると感じていますが、電話となると代表から担当部署へとかなりの時間が掛ることも多く、都度のやり取りも同じことの繰り返しをしなければならないことが多くありました。相手の発した言葉、例えば、税金・福祉・健康という単語で部署に繋ぐではなく、言いたいことを理解した上で適切な担当へ繋いでいただきたいと思ったことが何度かありました。	女性	40～49歳	旧島田市内
介護のことで市役所に相談した時に、とても親切に迅速に行動してくれて、不安になっていた気持ちにもゆとりが持て、行動力にも助けられました。ただ一つ、島田市立六合公民館ロクティで対応してくれた方が冷たい対応で嫌な思いをしました。わからないことが多く、不安を感じることの多い状況が続いていたので、温かな対応を望みます。	女性	40～49歳	六合地区
正直、島田市は近隣の市ともっと連携していった方がよいのではと思う。藤枝市や焼津市の人たちに聞くとあまり島田市のことを知らないし、仲が良くないと感じている人が多いように思う。島田市だけの問題ではないが、もっと何か近隣市で連携して、仲良くやっていく必要がこれからはあるのではないかと感じています。島田市のまちづくりに対する姿勢についてはあまり不満はないので、特に感じたことを書かせていただきました。	女性	40～49歳	六合地区
いつも市民の為に活動して頂きありがとうございます。市役所には、職員ではなく臨時職員や嘱託職員が大勢いると聞きました。しかし、私たち市民から言うと臨時職員も嘱託職員も同じです。窓口に向い、誰が臨時なのか職員なのか区別はつかず、ただ誰も一生懸命やっているように見えます。中にはおしゃべりに夢中で気づかない人もいますし、忙しくて一人の人が何人も掛け持ちしたりしている人もいます。課によっても忙しさはばらばらです。職員さんたちは、仕事の能力関係なくお給料もボーナスもしっかり支給されますが、臨時職員や嘱託職員は多分ボーナスもないでしょう。ただ、お金ではなく何かの評価は与えてほしいと思います。子どもの通信簿のように。働いている人はボーナスなしは承知でいると思います。(もちろん、もしあれば嬉しいと思います)。ただ、何か評価をいただければ、それだけでも前向きに頑張れるのではないのでしょうか。もちろん、自分の評価がお金に反映されればこんなありがたいことはないと思いますが、少なくともレベルアップには繋がると思います。資格を持っていれば良いという訳ではないです。もっと優しさがほしいときもあります。	女性	50～59歳	旧島田市内
蓮華寺公園に行こうという気にさせる、身近な藤枝市に聞いてみてはいかがでしょうか。島田市は暗い感じがします。	女性	50～59歳	旧島田市内
藤枝市にあって島田市にないお店が多数あり、わざわざ藤枝市まで飲食や買い物に出かけてしまう。出店の理由に人口の問題が考えられる。少子高齢化で人口が減少していくのは仕方がないが、定住人口を増やす施策に力を入れたらと思う。宅地造成や空き家、空き地の利用などを推進して魅力ある町づくりをしてほしい。	女性	50～59歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
観光による振興もあり、色々なナンバーの車を市内で見かけるようになりました。ですが、この人々がどのくらい島田市に滞在するのか、人口が増えるのか。人が集まると物が流れ、文化が流出していく。今の島田でどのくらい定住して、どのくらい流出しているのか。大学など、知的機関や昔ながらの街並みなど市の財産もなく、大井川の水を市外に分け大きな企業を誘致できず、隣の藤枝市とどうしても比べてしまう。富士山静岡空港からの主要道路は藤枝市・焼津市・西は掛川市へ繋がり、島田市内には通じていない。藤枝バイパス東光寺ICは西から東へ上る線は静岡空港へは降りられず、島田市内を通らなければ人はそこにお金を落としていくこともなく、島田は素通りするだけのまちになる。まちの中心部で産業祭りをして、通る人がいなければ活気もなにもない。どんなまちにしていきたいのか、観光なのか。医療福祉にしても、もう少し人が呼び込む・呼び込んで定住する・できるまちにしていけないと、活気ある元気なまちになっていかないと。また、住民任せの市政にならないよう、良い市になっていくよう願っています。	女性	50～59歳	旧島田市内
広報はまだなどを見ている人が少ないように思います。もう少し地味なものにしても良いのではないのでしょうか。	女性	50～59歳	六合地区
広報誌について。毎月いろいろな種類のもので配布されていますが、少々多すぎるのではないかと思います。紙の無駄とは100%言えませんが、どうかと考えます。3分の2ぐらいに減らせるのでは。その月の3分の1ぐらい過ぎてしまってから配布されているので、もう過ぎてしまっているイベントや申込み等も見受けられます。「必要な情報を必要な人に必要なだけ」とするにはどうしたらよいか、こういうことを考えてほしいです。	女性	50～59歳	初倉地区
島田市のホームページをもう少し見やすく、わかりやすくしてほしい。市の交付金などの要望やイベント等の参加募集等も早めにホームページにアップしていただけるとありがたい。	女性	50～59歳	金谷地区
赤字赤字で減らすのも考えものですが、市役所職員の人数が多いような気がします。	女性	60～69歳	旧島田市内
行政・医療・福祉、全て人ありき。人格を高められなければ、形だけになります。形は作って壊し、壊して作られる。何が大切か、それを繋いでいけるのか。見極められる人材、当たり前なのに心が動く人。そんな人格を身につけていきたいと。思います。	女性	60～69歳	旧島田市内
市外で働いていてあまり島田市の状況がわからない。ただ、中心地・島田市の顔となる所は活気がなく、どうしたらよいただろうと思う。行政だけで考えてはダメ。それぞれ頑張っていると思うけど、多数の意見を聞くこと。それは行政ではできないと、言わない。島田市の内部は県内でも前向きではない。他の市町との交流が必要と思う。それはできない、ではなく、やってみようという前向きさがない。窓口の対応はとも良いと思うが、それは誰でもできる。問題は中身だと思ふ。全体的に閉鎖的である。昔のやり方のまま、それではいけないと思う。爽やかな島田市・個性ある島田市・ほっとする島田市になるよう祈る。	女性	60～69歳	旧島田市内
私だけが感じていることでしょうか。挨拶、おはようございます・こんにちは・おやすみなさいの基本ができていない人が本当に多く、人としてどうなのでしょう。挨拶は一日の始まり、皆が笑顔で挨拶が出る、明るい島田になるよう願っています。	女性	60～69歳	旧島田市内
各窓口で複雑なことを聞いても満足な答えを得られない。どんなことでも答えられるスペシャリストの育成が必要と思われ。他の部署のことがわからないのはわかるが、それにしても分裂されすぎていて知識に乏しく、勉強不足であっちへ行ってもこっちへ行ってもわからないので、困ったことがありました。今の病院の医療の連携がうまくいっていないのと同じで、総合的に全部のことがわかる人を各窓口で置けたら理想ですが、その努力はしていただきたいです。	女性	60～69歳	旧島田市内
魅力ある島田市を。島田に住んで良かったと思えること、一つでも増やしていきたいです。若者の流出を食い止め、企業の誘致、ご近所でのお年寄りの見守り等。空き家対策に期待しています。	女性	60～69歳	旧島田市内
市で新しいことをすることは良いことだと思うが、まずは暮らす人たちが安心・安全でいられるようにすることが、強い市の一歩だと思う。情報社会で、60代の私たちが心配することは、パソコン等ネットが中心になっていくのではないかと。市の主な方々は、若い方たちだと思うので、歳の多い人たちのことまでわからないのでは。年寄り2人では、そうパソコンは使わない。また、自分で申告しなくては税金が戻らないとかサービスが受けられないのは根本的におかしいと思う。	女性	60～69歳	六合地区
島田市の発展のため改善してほしいです。	女性	60～69歳	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
アンケートを記入しながら島田市のことを知らない自分がいました。市民としてもっと知らないといけないと思いました。また、島田市の行政の方々は長期と短期を見据えて計画し、私たち市民をリードしていただきたいと思います。いわゆる島田市としての方向性で、大きいところでもしっかりお示しいただきたい。さらには住民アンケートを活かし、これから島田市の方向を進んでいただきたい。	女性	60～69歳	六合地区
不安を抱えながら年を重ねていくのはとても辛いことだと思う。自分のエゴを通すのではなく、これくらいなら譲ろう、と相手の立場に立って考えられる年寄りになりたいと思っている。それには安定した環境がとても必要だと思うので、地域・まち全体の協力も重要だと思う。	女性	60～69歳	初倉地区
大学を卒業したら生まれ育った当市に戻れる環境づくりの土台を積み上げてください。	女性	60～69歳	大長地区
市営住宅の管理をしっかりやってください。使い方、動物の飼育、大きくなる木を植えたりすること。事務的な仕事だけでなく、現場を見廻ってください。とても大切なことを、基本的なことを忘れていて、情けなく思います。よく見て、角度を広げ、色々なことに取り組んでほしいと思います。民間企業は非常に厳しいです。賃上げもないどころか、賞与も全然ないところも数多くあります。テレビで放送するような企業は大企業だけです。こういう現状を理解して仕事してください。住みよいまちづくりは相手の方、市民への理解です。思いやり、ここからスタートです。よろしく願います。	女性	60～69歳	大長地区
窓口が朝8時30分には開いているのは、例え30分でも助かります。ただ、土曜日も対応してもらえればと思う時もあります。今後、コンビニなどでもできる処理が増えるとういのはと思います。	女性	60～69歳	金谷地区
消防職員について。公務員は日本国憲法第15条第2項国民全体への奉仕者であるため、市民の模範であるべきだと思う。	女性	60～69歳	金谷地区
市議の政治活動費は大丈夫か。広報しまだに議長の回答を載せていただきたい。	女性	60～69歳	金谷地区
今現在の細々としたことよりも、将来を見据えた過疎化対策を重視した政策を望みます。	女性	60～69歳	五和地区
市役所窓口の対応はよくなっていると感じます。本通りはあまりに寂しい。活気が全く感じられない。歩いていても商店街の楽しさが全然ない。メイン通りがこれでは発展性を感じられない。内外の人々の関心、喜びを感じさせる何かは不足している。市の努力と大きなプロジェクトで意識改革をしてほしい。細かい部分的というより、広い大きな視野がないと成長しないと思う。	女性	70～79歳	旧島田市内
年金生活で後期高齢の現在、夫婦で助け合いの生活です。現在の状況はまずまずの健康ですが、私どもの育った時代と異なり、年寄り置き去りの風潮です。市政でもまちづくりとともにもう少し取り組んでいただきたいと思います。	女性	70～79歳	旧島田市内
市財政の健全運営。	女性	70～79歳	旧島田市内
市役所内に洋式トイレが少ない。やむを得ず子ども連れの場合の児童待合室がほしい。	女性	70～79歳	六合地区
まちをよくするための運動で地域の人に伝えるために、回覧など許可してほしい。	女性	70～79歳	六合地区
窓口業務を広げてほしい。	女性	70～79歳	初倉地区
案内所は親切に対応してくれて嬉しかった。福祉の窓口の男性の声が小さめで、笑顔があるとよいと思いました。	女性	70～79歳	大長地区
私は現在の島田市は静かで自然にも恵まれ、大きな事件も無く、とてもいい環境に恵まれていると幸せに感じています。高齢者にはとても手厚く、いろいろな教室等を設けていただき、ありがたく参加させていただいております。ですが、これからの若い人たちが工場も少なく商店も少ない島田で十分な生活ができるか心配にもなります。また、世の中IT産業、人工頭脳とか人が運転しなくても自動で走れる車とか、とても想像できない技術が発展してきます。予測できない世の中になる不安もあります。でもあまり大きな夢を抱かなくても、この静かな自然がたくさんあり静岡市にも近い島田市に定住し、自分に合った新しいものを少し取り入れた生活を送ってほしいと思っています。東海道金谷宿大学等広範囲に学べる教室が充実してうらやましいです。	女性	70～79歳	大長地区
市役所は誰もが行って楽しいところ、窓口の対応がよいと思われるように。島田市のまちが明るい活気あるまちになるように。	女性	80歳以上	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
現役を離れてからは市政を深く知る機会がなく過ごしてきました。このたびのアンケートで初めて市民会議があることを知りました。市民が市政に参加して意見を述べることは大変結構なことと思います。これを機会に島田市の実情にも目を向けていただけらよと思います。これからは高齢化や人口減少など行政も大変な時代になります。市民も協力して住みよい島田市にしていきたいものです。	女性	80歳以上	旧島田市内
私の組合は10軒で組合が成り立っていましたが、子どもたちが他町に家建て、2軒だけに若い人が住み、8軒は年寄り2人で住んでいたのが、相手が死亡すれば1人になり、残りの1人も重病を持ち、他の人も身体の不自由と戦いながら住んでいます。朝起きれば物干しに洗濯物が掛っているか、花に水をやってあるか、夜になれば電気がついていないか等、お互いに気配りしながらの日々を送っています。苦勞して買った土地・家が今後どうなるのだろう。組合の役目も回ってきたらどうなるだろう。考え過ぎる必要はないようにも思いますが。不安や寂しくなること間違いなしです。そんな年寄りが安心のできるようなまちづくりはどうしたらできるだろう。考えてほしいです。	女性	80歳以上	金谷地区
アンケートを頂き、改めて島田市のことを深く考えました。自治基本条例素案、全てがもっともな理想案で、これが実行されたら素晴らしい島田市になると思います。行政と市民が協働するまちづくり、非常に大切なことです。しかし、日頃生活して感じる身近な小さなことにも心を配り、取り組んでもらいたいと思います。若い人の結婚の問題。高齢者家庭の買い物・病院行きなどにコミュニティバスの停留所の数・回数を増やして、大勢の人が利用できるようにしてほしい。大きな粗大ごみなど、家の外に出せない場合、手助けしてほしい。島田市の中心部・金谷駅近くに、公共の駐車場があるとよい。飼い犬・猫・自転車等のマナーの指導。	女性	80歳以上	五和地区
まちを離れる人が多く、一人暮らしの年寄りが増えている。空き家も多くあるので、まちの人たちのお力でその場所を年寄りの楽しめる井戸端会議場にしてほしい。	女性	80歳以上	川根地区
島田市の人たちは保守的だと思います。若い人たちが何かやろうとした時にやりやすい環境があると良いと思います。地域的に他県からなど移り住む人が少なく、考え方の自由度が狭く思います。観光資源や交通の便は決して悪くなく、アイデア次第でとても魅力的な事業等があると思います。最近の若い人たちに元気がありません。何もできないと思っています。年配の方たちの協力が必要です。祭り等で集まって話すこともあります。新しいことを一緒に始めるために話し合う場所があると良いと思います。何かをやろうとしたときに必ず壁に当たります。若い人たちだけではなかなか越えられません。医療や福祉、インフラ事業、大切なことはたくさんあると思いますが、面白味のある地域だと思うこと、魅力がある、捨てたものじゃないと思ってもらうことも大切ではないでしょうか。	性別不明	30～39歳	金谷地区
全ての窓口を1階にして、客が動くのではなく職員の方が迎えてほしい。個別の相談は他の客の前ではできない。聞かれたくない話もあるので、個室で静かに話したい。本庁は事務的で、住民票を取るにも銀行みたい。職員は、市民を無視するののか。	性別不明	60～69歳	金谷地区

内容	性別	年齢	居住地区
<p>島田市が住みよいまちになるために。現在は昔の島田市と比較してまちの活気がなく不便な箇所が多々ある。現在、稲荷町に住んでいるが、数年前は大井川鉄道バスの金谷・島田線、静岡鉄道バスの金谷・藤枝線、島田市内循環と3路線あり大変便利であったが、大井川鉄道バスの路線廃止、静岡鉄道バスの運行回数の減少があり少し不便になった。昨年度までコミュニティバスが運行され便利であったが、本年度よりそのコミュニティバスの路線変更に伴い、稲荷町・河原町のバスの運行が激減し、大変不便となった。高齢者、障害者にとっては大変不便な地域となったのが事実である。市民会館がなくなり、色々なイベントがなくなり、寂しくなり、まちの活気がなくなった感じがする。島田商業高校の年末に行われる定期演奏会も、今までは市民会館で行っていたが、焼津市民会館で行っている現状である。市役所も老朽化が進んでいるが、例えば東京都の区役所や静岡市の郵便局のように、低層階には公共施設、上層階には市民ホールのように組み合わせた建物を、駅から徒歩で行ける範囲の場所に建設してはどうかと提案したい。駅近辺であれば市民ホールで各種イベント（演歌歌手や人気歌手の興行）を行い、毎年市民ホールを活用しての利益を期待できるのではないかと。また、人の往来が発生することが予想され、市内の宿泊施設や外食産業の発展、さらには中心部での娯楽施設の発展を期待できるような市政を期待したい。島田市には幸い温泉施設が市営の田代の郷温泉伊太和里の湯、川根温泉、民営の蓬萊の湯と3施設あるが、これらの温泉に行くのに公共バスを利用した交通網が不足している。冒頭でも記載したが、稲荷町の住民は、昨年度までは稲荷町から直接伊太和里の湯に行けたが、現在はいったん島田駅経由で乗り換えることとなった。高齢者には温泉に行きたいとの願望もあり、島田駅と伊太和里の湯、川根温泉間のバス路線を増加し、高齢者や障害者への配慮をお願いしたい。現行施設の維持管理費がかかり、大変だと推測するが、公共施設も利益を出す施設を建設し、費用だけ発生するのではなく、これからは施設に付加価値を付け、税金だけを収益とせず、利益を生むような施設運営を行い、島田市の財政の安定化を望みたい。</p>	性別不明	80歳以上	旧島田市内
<p>水道の業務について、公務員がそのまま担当すると、ピーク時800万円の支出になりますが、民間事業者が受託すると二百数十万の支出です。</p>	性別不明	年齢不明	居住地区不明

2 都市・生活基盤について

《肯定的な意見（2件）》

<p>富士山静岡空港の開港により、周辺道路等の環境が整備されたことで市の活力を感じています。新しい道路や橋は、人々の動きを全く違うものに変え、まち・地域を変化させている。行政の力は本当にすごいと思う。</p>	男性	50～59歳	初倉地区
<p>先般のお願いのバスは来てくれて、ありがとうございます。今はまだ利用は少ないですが、これからは大いに活用させていただくことになると思います。よろしくお願ひします。年齢が若ければいろんな注文があったと思いますが、これから若い人に頼んでください。ありがとうございました。</p>	女性	70～79歳	五和地区

《否定的な意見（27件）》

<p>市の北部はインターネット環境が悪く、住みたくても住めません。道路で事故があったから柵を付けるなど、安易な改修に走ることはよくないと思います。原因の追究が必要です。歩道が斜めで、自転車・車椅子などは走れません。</p>	男性	30～39歳	旧島田市内
<p>25年前の話だが、自宅を新築する際に私道を公道として認可してもらうために、自宅前の道路を自費の200万円程度で改修して認可してもらったが、1年後、隣家が新築するときはほとんど改修を行わず10万円程度で認可が下りたと思う。隣同士で差がある理由が良く分からない。</p>	男性	50～59歳	旧島田市内
<p>川のゴミの多さ。水路の嫌な臭い。段差を付ける等、狭い道でスピードが出せない方法を検討してほしい。</p>	男性	60～69歳	旧島田市内
<p>足の悪い人と2人で毎月市民病院に行きます。今まで市内のバスを利用していたのですが、今年から運賃が2倍になり、乗り換えもあるため、タクシーを利用しています。タクシーでも料金が同じくらいです。これからはますますバスを利用する人が減ると思います。値上がりと不便さが悪循環だと思います。</p>	男性	60～69歳	旧島田市内
<p>しまだ大井川マラソン in リパティは島田市的一大イベント。JR島田駅の賑わいはすごい。でも駅のトイレに約50人並んでいる。</p>	男性	60～69歳	金谷地区

内容	性別	年齢	居住地区
公園の整備について。菊神農村公園は現在猪の公園と化しています。市の整備をお願いしてもなかなか手をつけてくれません。公園は地域の避難地でもあり、孫を連れて遊びに行きたくてもダニが心配で行く気にもなりません。なんとか公園の機能を復活させてほしいです	男性	60～69 歳	金谷地区
市内循環バスについて、もう一度他の方法を考え直してもいいのではないか。お金の無駄遣いのように思うのだが。	男性	60～69 歳	五和地区
生活に必要な下水道設備が、50 年以上住んでいるのに実施されていません。早く実現できることを希望します。	男性	70～79 歳	六合地区
市内の企業が発する悪臭で食事の不味く、不健康。悪臭を放つ、汚水が大井川に流す、これもよくない。これでは人は来ない。特に街中の悪臭は住みたくない。	男性	70～79 歳	初倉地区
災害のないまちに。特に大雨が降った時や気象庁が発表する大雨注意報が出るたびに、いつも水害にならないか心配しています。特に、金谷天王町地区。	男性	70～79 歳	金谷地区
タクシーやバス等のサービスを充実してほしい。バスの路線や本数が少なく、利用できず歩くしかないのが、元島田地区はその点でとても不便。また、歩いてほとんど街灯がなく、暗い道で不安。	女性	20～29 歳	旧島田市内
市のシンボルであるべく市役所が古く、トイレや階段のバリアフリーがないのは、高齢者も増えていく中で大きな問題ではないかと思えます。	女性	20～29 歳	旧島田市内
駅周辺の土地は高いが、スーパーや学校等は駅から離れたところにあり不便。車がないと生活しづらいため、高齢者になって車の運転が難しくなってきた時に交通手段が少ない。バスもとても不便。時間も経路も少ない。車を使用した時に、大井川橋や六合の東光寺付近が常に混んでいる。歩道の整備があまりできてなく、自転車で移動する時に危ないと感じる道路がかなりある。	女性	30～39 歳	旧島田市内
駅前に喫茶店が少なく不便。国道・バイパスが片側一車線で不便。道路の舗装が不十分。インターネット工事が 1～2 か月もかかり、遅かった。	女性	30～39 歳	旧島田市内
島田帯祭りがあるが、町の景観は悲惨で、整備する前の方が島田らしさや趣があつて良かった。島田らしさが消えていく。	女性	30～39 歳	六合地区
市街地等は光回線などインターネット回線がつながっているが、私の住んでいる地域は山のためインターネット回線が繋がらず、とても不便。Wi-Fi などもなく、携帯電話のバックアップができず困っている。	女性	30～39 歳	大長地区
野焼きを取り締まってほしい。洗濯物が煙臭くなって困っている。風の強い日もゴミを燃やしているので飛び火が心配。下水道に蓋がない。幅も広いので危険。水道水がくさい。飲み水にたくない。	女性	30～39 歳	五和地区
初倉地区には子どもが安全に遊べる公園が少ない。用水路等も多いのに、安全柵の設備が不十分で危ない所が多い。工事が途中の道路が多く、危ない。	女性	40～49 歳	初倉地区
コミュニティバスを利用していますが、4 月から料金が倍（100 円から 200 円）になりました。倍は高すぎです。	女性	60～69 歳	旧島田市内
ここ 1～2 年の間のことですが、風向き関係で、化学物質を燃やすような嫌な臭いが家の中に入ってくる時があつて、非常に不快です。日曜日もあります。1 日中続く時もあります。	女性	60～69 歳	五和地区
金谷地区の交通機関が少なく、医院、医者が少ないです。今は自分で車を運転してどこにでも行けますが、高齢になってから不安です。身近なもので、毎日のゴミ出し、歩くと往復 20 分以上かかる場所にあります。とても不安です。	女性	60～69 歳	五和地区
現在川根地区に住む一市民です。子どもの頃からずっと住み続け、現在に至っていますが、残念なことこのまちもだんだん住みにくいまちになってきました。高齢化も進み、私たちの周りには子どもの声も聞かれません。交通手段も以前とは変わってしまい不便になりました。1 時間に 1 本あった電車も今では 2～3 時間に 1 本。バスも 1 日数本、来年度にはなくなるということも聞きました。車社会ではありますが、運転できる人ばかりではありません。若者は高校卒業と同時に他市へ。私ももう少し若かったらこのまちを出たい。故郷を捨てる気持ちになることが寂しいです。同報無線が全然と聞いていいほど聞き取りにくいです。家の中では全然聞こえません。もしものとき困ります。何とかならないのでしょうか。	女性	60～69 歳	川根地区
交通の便が不便な場所に住んでいます。高齢になると生活面で不安を感じています。	女性	70～79 歳	初倉地区
コミュニティバスの時間帯、特に島田駅～川根温泉の線は、行きに対して帰りの釣り合いが取れていない。	女性	80 歳以上	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
南町ですが、島田の無線放送が何を言っているのかわかりません。最後の「島田市役所です」だけがわかります。近所の人たちに聞いても皆同じです。	女性	80歳以上	旧島田市内
歩道に電話線があると邪魔になります。コミュニティバスが湯日線と大津線に分かれてしまい不都合です。	女性	80歳以上	旧島田市内
私は農家ですが、自分の土地を息子に一部でも譲れないのが非常に不幸です。それでいて、必要とはとても思えない道路（東町から高島に通じる道路。）を造り、農地を大幅に減らしています。下手をすると、また谷口橋が渋滞です。	性別不明	年齢不明	居住地区不明
《提言・要望等（114件）》			
バスの運賃を少し安くしてほしい。バスの本数を増やしてほしい。全ての交差点に設置するのは難しいと思うが、左折と右折専用の信号機を増やしてほしい。道路の白線や中央線などの線が消えかかった場所は、白線を塗り直してほしい。標示と標識の修正。	男性	20～29歳	六合地区
もっと住みやすくなるように、ぼこぼこな道路を直したり、渋滞をなくしたり、狭い道を広くしたり、くねくね道を真っ直ぐにしたりなど道路の整備をしてほしい。都市ガスや上下水道を広いエリアで使えるようにしてほしい。	男性	30～39歳	旧島田市内
川根方面の交通整備を行ってもらいたい。六合駅付近の道路の整備を行ってもらいたい。	男性	30～39歳	六合地区
初倉地区に子どもが遊べる公園がほしいです。	男性	30～39歳	初倉地区
新東名のICがあって、JR駅があり国道1号バイパスもある。住むには良い所だと思います。金谷に公園が少ないと思います。	男性	30～39歳	五和地区
市の活性化の一つとして、中心市街地に市民会館を早期に作ってほしい。中心市街地に、もっと高層マンションを作ってほしい。	男性	40～49歳	六合地区
市役所を新しく建て直し。	男性	40～49歳	初倉地区
静岡鉄道に配慮しているのだろうが、金谷地区から旧島田市内の中心部に行くコミュニティバスがほしい。大井川鉄道も本数が少なくなったため不便。20～30年後を考えたら、水資源の確保ができるよう整備を進めてほしい。これからの時代は、水素社会にもなると思う。	男性	40～49歳	金谷地区
島田駅から本通りの再開発後、島田駅前には買い物する場から住む場が変わったと思います。なのに、未だに駅前の賑わいという市の考えには疑問を感じます。東京・大阪の郊外のように、夜は静かに住めるまちになった方がいいのでは。駅前に飲食店しかできないのならその店は藤枝市に移ってもらい、駅前には3階程度の低層マンションやアパートなどの住宅を増やしてほしいです。買い物は宝来町のアピタ周辺や六合のマックスバリュ周辺、井口のパーロ周辺など、4～5か所にいろいろ店が集中するようにしたらよいと思います。一方、移動手段は、バスを20人前後の小型にし、バス停を減らした上で、6時～22時までは一時間に3本は運行するようにして待ち時間を減らし、一方でバスの高速化をしてほしいです。	男性	50～59歳	旧島田市内
道路の段差が多いので、整備してもらいたい。公園等周辺の駐車場を整備してほしい。	男性	50～59歳	旧島田市内
藤枝市内の会社に長年通勤していますが、昔より車の流れがスムーズになったような気がする。大津通りの拡幅工事完了もその一部。あとはJRの踏切対策。特に御仮屋町から旭町は朝の渋滞で旧国道1号（現県道381号）にも影響が出ることもあるので改善してほしい。	男性	50～59歳	旧島田市内
焼却ゴミを減らし、リサイクルを推進してほしいです。	男性	50～59歳	旧島田市内
狭い道路や市道の整備を行い、4輪車や2輪車の走りやすい道路を充実させてほしい。	男性	50～59歳	旧島田市内
大井川上流にある古いダムの耐用年数はどのくらいなのか心配です。また、耐震対策はどの程度されているのか心配です。	男性	50～59歳	旧島田市内
コミュニティバス湯日線に18時台のバスを1本追加してほしい。	男性	50～59歳	初倉地区
国道1号バイパスが片側2車線にならない。他の県から田舎扱いです。県内でもこの辺りだけです。新幹線の駅建設は無理。やめましょう。他にお金を使いましょう。	男性	50～59歳	金谷地区
神座にある水道橋の車両通行について。時間制限による一方通行は現行のままでよいが、24時間通行可にしてほしい。島田側、金谷側に遮断機を設置し、無人化することで通行可能にする。	男性	50～59歳	川根地区
道路整備を進めてほしい。河川の維持管理について少し不足しているのでは。	男性	60～69歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
3～5年前に汲み取り式トイレの家庭へ市が補助金を出して、浄化槽を新設した市民がいるが、補助金がむだになる。以前、横井へ浄化施設を作ったが、本来なら下の御請あたりへ作れば自然に流れてポンプアップの必要がなかった。浄化施設は攪拌からエアポンプから電力を使う塊。電力が必要になると停止中の浜岡原発再稼動に中部電力株が動き出す。前市長が進めた合併浄化槽で十分である。浜岡原発が福島第一原子力発電所のようにになると、中部電力1社では対応できず、半径31.5km以内には東名高速道路、新東名高速道路、国道1号バイパスとJR、新幹線が走っており、富士山静岡空港も使用不可となる。	男性	60～69歳	旧島田市内
今懸念していることはゴミ処理場のことです。本年度で現在使用しているところが使用できなくなると聞いていますので、代替え地の選定が急務と思います。迅速な対応をお願いします。	男性	60～69歳	旧島田市内
仕事で牧之原地区へ行っていますが、道路上を走る定期バスの発進時にすぐく排気ガスが出ていることに気が付きました。これからのきれいなまちづくりの島田市にとって良くないと思います。今一度バスによる排気ガスの見直しを試みてほしいと思います。また、道路両側の縁石へ車が乗って大変な思いをしたことがあります。夜間、金融関係への車の出入りの際、縁石が光で反射する等の対策がほしいと思います。自分だけでなく、他の人も同じような目に合っていると思います。空気のきれいなまち島田市から交通事故(縁石も含む)のないまちづくり島田市になってもらいたいと思います。縁石については金融関係だけでなく、主要道路上から公共施設への出入りの際等も同様です。	男性	60～69歳	旧島田市内
通学路の安全確保、交通規制、道路整備を早急にしてほしい。近々の痛ましい通学時の事故は、行政の怠慢であり、その責任は免れないと考えている。現状、市内で事故が発生する状況は十分考えられる。	男性	60～69歳	初倉地区
道路について要望です。私は、仕事の関係で毎日初倉・湯日地区を車で走行しています。JA初倉支店の北側の新道路は、途中で何年も工事がストップしていますので早期道路の着工をお願いしたいと思います。また、初倉地区の道路には、今では珍しい未舗装が所々見当たりますので、これらも早急をお願い致します。湯日地区の道路はほとんど綺麗に整備されています。昔からのいわれで、その地区の道を見ればその市議会議員の実力・働きがわかると、先輩方がよく言っていました。私の住む所の道路は、都市計画税を納めているにも関わらず、納めていない所の人達の道路より狭く、すれ違いもできずに広い場所までバックする毎日です。自治会・町内会長を通して何回も市に要望しているのに一向に実現しません。20年以上要望しているので、早期実現をよろしく願いいたします。別に市議会議員の実力・働きの有無を言っているわけではありませんので、誤解のないようにお願い致します。	男性	60～69歳	大津地区
金谷駅の改修等。駅トイレの不足。市外の大井川鉄道利用者から悪評がすごい。駅ロータリーの改修。乗降客の増加で、朝夕は一般車両がすぐく渋滞している。時刻がおかしい時計台は撤去してほしい。	男性	60～69歳	金谷地区
国道1号バイパス金谷ICの改修等。一部の住民は知っているが、多くの住民は知らない。利権発生の源。どう考えても静岡方面に行く流入路は変則で迷う車両あり。旧国道1号大井川橋の4車線化。渋滞解消のためにはもう1本2車線橋を要望してはどうか。大井川堤防道路の拡幅(完全にセンターラインの入る道路へ)。ネスレ島田工場までの道路の拡幅を望む。	男性	60～69歳	金谷地区
新東名島田金谷IC周辺の賑わい、交流拠点の整備の早期実現。	男性	60～69歳	五和地区
コミュニティバスの利用状況と経費具合で他に良い方法がないか。	男性	60～69歳	五和地区
川根地区にも霊柩車がほしいです。なぜなくしたのですか。川根地区をもっと大事にしてほしいです。	男性	60～69歳	川根地区
川根地区については、小学校の建設や若者居住のアパート建設などがあり大変ありがたいと思っていますが、なにぶん市の中心部から車で30分かかり市内でも特に人口減少が著しいです。国道1号バイパス大井川橋から川根の駿遠橋の間に1本も橋がないため、ぜひ道路整備を促進してほしいと思います。	男性	60～69歳	川根地区
隣の家の樹木が1m～1.5mほど市道にはみ出していて、車が通りにくくなっていますが、近隣トラブルになる可能性があるため我慢しています。その家の方はその道路を利用しないためか、放置したままです。こういう場合どういう行動を取ったらいいのか、広報しまだなどに対策案を掲載してくれませんか。	男性	60～69歳	川根地区
観光時期の道路渋滞、駐車場への出入り等、改善したい。土地が狭くてよい方法が見つからないが、島田～金谷へ渡る橋を、通行止め等による迂回が必要になったときのために、家山～金谷島田間にしてほしい。	男性	60～69歳	川根地区

内容	性別	年齢	居住地区
山間地では市道でなくても生活道なしでは生活できません。要望を出してもなかなか通りませんが、聞き入れてもらうことを望みます。	男性	60～69 歳	川根地区
農地について。近年の急速な宅地化による排水に十分考慮し、土地利用に配慮を。	男性	70～79 歳	旧島田市内
私の住んでいる地区では通学する道路があまりにも狭いところが多いと思う。国道 1 号バイパスで東光寺 I C が上下に西口と東口がほしい。島田方面行、藤枝に向かう降り口があればもう少し良くなるのでは。	男性	70～79 歳	六合地区
通学路について。最近高齢者による運転事故で、通学中の列に自動車が入り込み、小学生が死亡し、けが人も多数出ました。過去にも同様の事故が県内でも他県でも発生しており、全て死亡事故です。私も孫を持つ身であり心配です。他人事ではありません。島田市の通学路（小中学生）は安全ですか。これを機会に見直し、整備していただきたいです。日本は安全対策が先進国の中でも非常に遅れているようです。欧米では色々と工夫して実行しているようです。その一つに、通学路には道路の真ん中にポールが立ち上がり、車の進入ができなくなり、通学時間以外はポールが下がり、通常走行が可能のようです。島田市は今一度見直し、安全宣言をしてください。欧米の設備、機器等も参考にいただき、導入も検討よろしくお祈いします。	男性	70～79 歳	六合地区
循環バスについて。バス停まで遠いため、郊外での乗り降りは自由にしてほしい。ゴミ袋について、有料はやむを得ないが、ゴミ袋をやめてレジ袋等を使えるようにしてほしい。ゴミ袋代は別の方法で徴収していく。	男性	70～79 歳	大津地区
市役所の職員の方々は素晴らしい人たちがばかりですが、建物を見ますと、何となく古くて夢のない寂しい感じがします。もう少し近代的で垢抜けた、市内を代表する、駐車場もあって明るい雰囲気のある建物になったらと思います。	男性	70～79 歳	伊久身地区
駐車場が狭い。もう少し広くしてほしい。	男性	80 歳以上	旧島田市内
防災関係について。旧島田市内だけでも電柱の地中への埋設工事を行う。特例として 2017 年度から新設電柱については地中へ設置するよう条例で決める。ブロック塀の倒壊防止。現状では倒壊寸前のもも見受けられ、非常に危険。市または町でパトロールを実施して注意勧告し、地震対策を行う（補助金の増額等考慮する）。山崩れ地区の公開。避難地の各地区の全面公開。分かりやすいマップ等で。川の氾濫（昔の例）。特に大井川、伊太谷川等。その他、博物館周辺の見直し。現状ではメイン通りの景観がちぐはぐ（車道としているので、歩道にしコンクリート道はやめる）。普通の景観を復帰したい。自転車と歩行者用の通路がはっきりしていない。特に自転車道は青色とし、事故を防止する。	男性	80 歳以上	旧島田市内
耕作放棄地の再利用化。具体的には一般市民に開放。島田市民病院付近の駐車場付近の渋滞緩和。道路下の排水路に常に水を流してもらいたい。マンホールから悪臭がする。	男性	80 歳以上	旧島田市内
島田市として、採算が取れる可能性がある適地に水力発電やソーラー発電を推進すべきである。空き地・山林・河川の有効利用。	男性	80 歳以上	六合地区
避難所の耐震性をお願いします。	男性	80 歳以上	金谷地区
市民病院に行ける直通のバスの運行があると良いと思います。	女性	20～29 歳	旧島田市内
市内の道路、特にバイパスの整備をしていただきたいと思っています。	女性	20～29 歳	旧島田市内
初倉にももう少し大きな公園を作ってほしいです。	女性	20～29 歳	初倉地区
かなや会館にある茶娘のからくり時計が壊れたままで、公園の整備も行われていないため、整備と修理をお願いしたい。	女性	20～29 歳	金谷地区
街灯が少なく、早くから暗くなってしまう場所があるので、もう少し街灯数を増やすなどして明るくなれば良いのではと思います。先日、夜に知人を送りに牛尾の方へ行きましたが、道が細く街灯も全くないところで真っ暗でした。駅前も一見明るいように思えますが、22 時を過ぎれば灯りも消え、かなり暗く感じます。路地へ入ればもっと早い時間から暗いです。昨年か今年に若い女性が駅周辺で事件にあったようですので、少しでも安心してまちを歩けるようになればと思います。	女性	20～29 歳	金谷地区
駅周辺に終電対応可能な自転車置き場を設置してほしい。	女性	20～29 歳	五和地区
車がないと住めない。もっと公共の乗り物を多くした方が良いと思う。また、本当に必要な道路の整備をしてほしい。交通量が多い道路の近くに住んでいるが、毎日渋滞で道路に出るのに大変。子どもたちの登校もとても危なくて見ていられない。いつか大きな事故にならなければよいが、と思いながら毎日見ている。	女性	30～39 歳	旧島田市内
遊具の多い公園をもっと増やしてほしい。大井川鉄道の運行本数が少なくて不便。	女性	30～39 歳	旧島田市内
初倉の交通の便を何とかしてください。	女性	30～39 歳	初倉地区

内容	性別	年齢	居住地区
コミュニティバスのダイヤが変わって、いつも利用していた時間に利用できなくなりました。残念です。初倉に住んでいると、駅まで行くのに不便な点を改善してほしいといつも思います。	女性	30～39 歳	初倉地区
大井川橋・バイパスの混雑は、なんとかならないか。交通渋滞が減れば島田市に移り住む人も増えると思う。	女性	30～39 歳	五和地区
新東名の I C を降りてからすぐに島田市側へ渡れる橋を作ってほしいです。川根方面に観光に来た知人が I C を降りてからの道の不便さに驚いていました。新東名と同じくらいの位置に橋があれば、観光に来た人にも地元の通勤等にも役立つと思います。水路橋はありますが地元以外には周知されていませんし、時間による制限があります。せっかく新東名周辺の道が整備され、今後新しい駅もできるのですから、新しい橋も検討していただきたいです。島田側に比べると金谷側はやはり少し寂しいような気がします。金谷側の発展にもさらに力を入れていただきたいと思います。よろしくお願いします。	女性	30～39 歳	五和地区
おび・りあの利用時、駐車場が少なく、駐車する所が遠くなってしまうので増やしてほしい。特に土日祝日は困る。また、駐輪場も狭く、置く場所をやっと探して駐輪しても、帰る時には通路に自転車が置かれていて自分の自転車を出すのが大変だった。もう少し増やしてほしい。	女性	40～49 歳	旧島田市内
市民総合施設プラザおおりの北側でタバコを吸うのをやめてもらいたいです。迷惑している人々がいます。川崎街道踏切の右折を禁止してください。とても危ないです。	女性	40～49 歳	旧島田市内
金谷小学校の通学路安全確保（スクールゾーンの見直し）、道路の白線が消えかかっているところが多い。島田駅付近の整備は良くなっていますが、金谷地区にも力を入れてほしい。	女性	40～49 歳	金谷地区
県外より越してきて半年になります。様々な手続きがあり、市役所を利用していますが、職員の方々はとても丁寧親切に対応して下さい、ありがたく、安心感が持てます。アンケートの別紙にもあったように、地方での人口減少が危惧されており、島田市でも予想される変化を見て驚くとともに、今から先を見据えた市政運営が必要だと感じました。まだわからないことや知らないことが多いのですが、一つだけ提案すると、コミュニティバスについて、今後さらなる高齢化により必要不可欠なものになってくると思いますので、これからも継続していただきたいです。また、駅を中心に往復している路線が多いため、駅で乗り換えの必要が出てきます。円状に循環する路線が増えれば利便性が増すと思います。このアンケートが少しでも何かのお役にたてれば嬉しいです。	女性	40～49 歳	金谷地区
J R 島田駅近くの薬局の線路側の道は街灯が一つもなく、夜通る時に不安です。一つでもいいので街灯をつけていただければと思います。また駅から薬局まで行く道の街路樹が伸び放題になっていたり、ゴミもちらほらあって汚いと感じます。住民同士で清掃する日を設けてもよいかと思ったりもします。	女性	50～59 歳	旧島田市内
魅力的なまちづくりには、島田駅の設備の充実が重要と思います。高齢化に伴い、駅は必ずバス・電車の停車場所になるので、駅ビルなどで雨にも濡れずに買い物ができたり、駅を充実させることで、駅近くの商店街も活性化できるようしていくべきだと思います。	女性	50～59 歳	六合地区
大井川土手道路沿いの草刈りが現在行われていますが、広範囲のため結構日数がかかってしまうようです。かなり難しい状態になっている所があるので、草刈りの時期を1か月早めていただけたらと思います。ご検討ください。	女性	50～59 歳	六合地区
初倉地域にも葬祭センターがあれば良いと思います。谷口橋を境に初倉地域の発展も進んでほしいと思います。お茶の仕事をしていて、富士山・駿河湾・新幹線・飛行機を身近に感じる時、良い場所だなとつくづく思います。	女性	50～59 歳	初倉地区
公園がほしい。	女性	50～59 歳	初倉地区
旧みどり幼稚園の跡地路の渋滞緩和、高速道路 I C ・スマート I C を公園等に利用。	女性	50～59 歳	初倉地区
主要な道路の充実。バイパス道を増やす。	女性	50～59 歳	大津地区
幼児が安心して遊べる公園を何か所もほしい。屋内、屋外含めて、幼児、児童と施設を分けて遊べる場を、田代の陸上競技場のために造成したところを作ったらどうか。	女性	50～59 歳	大津地区
島田第二中学校から中央公園へ通じる道路が狭く、大変危険です。毎年何か工事しているようですが、いまいちどのように変わったかわかりません。中学生たちに取り返しのつかない事故が起こる前に、早く広く明るい道路にしてほしいです。	女性	50～59 歳	大津地区
金谷地区は、夜はとても暗いので街灯を増やしてほしいです。	女性	50～59 歳	金谷地区

内容	性別	年齢	居住地区
浄化槽決定検査について。新築時の義務付け等の説明を受け手続きをしましたが、不公平感を感じています。おとがめなしが多いことと、「そのような話(義務等)聞いたこともない」等と、取りやすかったところから取っていれば良い感じがする。環境問題(水質汚染)、各家庭から平等の意識として、市としても支払い義務の件に取り組んでもらいたいと思います。	女性	50～59歳	金谷地区
大井川マラソンコースリパティ・島田中央公園など、人の集まる場所の整備を進め、市内外の人が活気を求めて訪れてくれる、魅力ある島田市になればと思います。	女性	50～59歳	川根地区
公共のバスがガラガラなのはびっくりしました。もう少し小さい車にするとか、お年寄りが一人でも買い物に行けるようにして乗れるようにするとか何かできないでしょうか。小さい車で相乗りでもいいではないでしょうか。	女性	60～69歳	旧島田市内
緑の多い公園や大勢で参加できるイベント会場がほしい。プラザおおりでは小さすぎる。島田大祭で人を集めても食事処・休息所が少ない。	女性	60～69歳	旧島田市内
下水道の完備していない地区において、日常的に大井川用水を流してほしい。田植えの時期以外は水を流さないの、生活排水のみとなり、泥が溜まり、臭いも出る。	女性	60～69歳	旧島田市内
自転車で走る姿、歩いたり走ったりする人も多く見かけます。大井川マラソンコースだけでなく、市内の歩道をもう少し整備して、自転車が安全に走れるように広くしたり、歩行者も段差なく歩けるようにしてほしいです(特に御仮屋町)。バスが走っていますが、ほとんど人が乗っていません。でも、高齢者や子ども等、必要な人はいます。もったいないです。何か良い利用方法はないでしょうか。取りとめもなく書きましたが、本当に活気ある島田市になってほしいです。	女性	60～69歳	旧島田市内
週1回、総合スポーツセンターローズアリーナを利用しています。昭和61年から続けている教室です。バスの回数を増やしていただけたら、年を取っても続けられると思います。健康マイレージに魅力を感じなくなってしまいました。	女性	60～69歳	旧島田市内
子どもの自転車通学・徒歩通学を見ていて、安全とは思えない。旧国道1号の歩道は所々狭いから自転車は車道を走る。島田消防署六合出張所の前は歩道が南側しかないの、中学生と小学生が入り交じり、とても狭い。昼、歩いていると、自転車とすれ違うのに街路樹が邪魔になり、避けるのに気を遣う。せめて、木がなければすれ違うのに楽だと思う。六合駅あたりが気になる。ベビーカーや押し車、車椅子がスムーズに通れるように点検してほしい。	女性	60～69歳	六合地区
私の住んでいる場所は、田んぼ・山に囲まれて自然がまだあります。が、住宅がここ2、3年で増えて、このままいくと台風などで洪水になった場合、捌け口がなくなり、田んぼが池の役割をするといった具合になると思われれます。将来、住宅が密集した場合、せめてこの状態を維持できるように、周りの農家の方々に継続できるように頑張してほしいです。先日、山に登ったところ、車が入れる道にも関わらず、茶農家の方々が続けることができなくなったのか、しばらく車が入っていないようでした。このままでは人が入れなくなり、手のつけようがなくなってしまうと思います。私たちも努力しますので、これからどのように山の維持を進めていったらいいのか、専門の方々のお考えをお聞きしたいと思います。	女性	60～69歳	六合地区
しまだ大井川マラソン in リパティに行き、トイレのあり方にびっくりしました。大人の方はみなさん我慢をして使用しません。今の子どもたちは皆家できれいなトイレを使っています。何とかならないものかと思えます。	女性	60～69歳	六合地区
箱物は必要ないので、市の土地は公園を作ってほしい。もしもの災害の時に仮設住宅を建てる時などにもすぐ利用できる。普段はお年寄りや子どもが利用し、体力づくりもできる。トイレもきれいに整備し、市民や通行する人にも良いと思う。島田市のまちが好きになる理由にもなると思う。今は中央公園とはなみずき通りの近くにある公園しか頭に浮かばない。初倉地区には一つもない。ぜひほしい。初倉地域総合センターくらは建物で、公園ではない。	女性	60～69歳	初倉地区
私の敷地横に農業水路が通っている。その一部のコンクリートが欠けていて、満水放流時には主にそこから水路脇は水浸し。この件、農林課の担当職員は現場を見に来たが、その時「地域から複数の陳情がなければ市は動かない」と言われた。証拠写真も撮るように言われた。悪影響を受けているのは私の家だけですが、用水路には生活水も流れていて、不潔この上ないです。いつ改善してくれますか。時期をはっきりと明示してほしい。来年の田植えまでに直してください。	女性	60～69歳	初倉地区
みどり幼稚園の跡地をすぐにでも公園にしてください。草が生えるだけです。色尾東には公園がありません。	女性	60～69歳	初倉地区

内容	性別	年齢	居住地区
年齢を重ねるにつれて、健康の不安と生活環境の不安が高まってきました。特に、世代交代で核家族化して高齢者だけで住んでいる方たちも増えてきました。車の運転もだんだん不安になってきた昨今、何とか交通機関を充実していただければと思います。初倉地区ですが、県道 34 号を境に南北が全然、交通網がないので月坂まで来ているコミュニティバスを南原や中河まで延長してほしいです。とにかく島田市や藤枝市に行きたくても、タクシーで最寄りのバス停に行くだけでも 1,000 円以上かかります。年金暮らしでは、とても大変なことです。どうかよろしくお願いします。	女性	60～69 歳	初倉地区
道路の両際の草がとても気になります。特に県道 34 号、川沿いの草など。	女性	60～69 歳	初倉地区
今、日本中で予期しない天気等で災害が発生しています。幸い当市、静岡県は大きな災害が起きていませんが、それがかえって恐ろしいくらいです。市内も地すべり地域が多数ありますので、自然を破壊してはいけません、ある程度山を崩して、藤枝市や静岡市のように人口が増えるようにしていただけたらと思います。県、公共関係企業を市外に持っていかれないように。空港をもっと活用するためには、大井川新橋を早く、またリニア中央新幹線建設工事が始まっていますが、新幹線との交換条件で JR にもっと全市を挙げて取り組んでほしいです。	女性	60～69 歳	大長地区
高齢となりますので、バス通勤等に車両も小型化して山間にも気持ちよく迎えに来ていただけると空き家利用活動になると思います。車両の通行時間帯等、もっとバスを有効できるようお願いします。新大井川橋は、東海地震想定の中、避難タワー代用等を設けるような設計にしたらと思います。	女性	60～69 歳	大長地区
少子化で子どもが少ないかもしれませんが、島田市には屋外で子どもを遊ばせる場所が、親が車で連れて行って遊ばせる中央公園しかないと思うのですが、もしそうなら中央公園をもう少し充実させてもらえませんか。掛川市の 22 世紀の丘公園・たまり一のような遊具があり、親の目が届く、そんな場所があるといいと思います。	女性	60～69 歳	金谷地区
主要道路、特に旧国道 1 号の渋滞をなくしてもらいたい。	女性	60～69 歳	金谷地区
まち・市全体で子どもを守る姿勢が必要。子どもの医療無料化を進めてほしい。子育てしやすい市であってほしい。	女性	60～69 歳	金谷地区
同報無線ですが、火災の時も場所を教えてほしいと思います。以前はあったのですが今はなくなってしまったので、また復活してほしいです。	女性	60～69 歳	五和地区
島田市には二つも温泉があるのに、老人は行く足がない。もっと簡単に温泉に行けるようにしてほしい。4 月までは行けた。藤枝市の瀬戸谷温泉ゆらくは無料のシャトルバスがあり、そちらを利用している。島田市でも、老人のためのシャトルバスを考えてほしい。	女性	70～79 歳	旧島田市内
市役所の皆様いつもありがとうございます。特にゴミ収集の皆様ありがとうございます。店の横がゴミの収集所となっていますがいつもカラスがゴミを散らかして困ります。出す人のマナーが悪いと思います。黄色のカラス避けの網もありますが、しっかり入れてくれなくて困ります。	女性	70～79 歳	旧島田市内
現在はお年寄りが多いことは知ってのとおり。バスに乗りたくても 4 月からコミュニティバスも少なくなり、病院に行くのにもタクシーを利用となります。こんなことでよろしいでしょうか。1 時間に 1 本くらいのバス運行も考えたらどうでしょうか。それが市の職員の考えるべきことです。よろしくお願いします。	女性	70～79 歳	旧島田市内
大井川マラソンコースリパティはウォーキングの人、自転車の人、マラソンの人と大勢の方が利用されています。とても良いコースだと思いますが、時に自転車のマナーの悪い人がいます。歩行者は後方から自転車が高速で近づいてもわかりません。併進してきてすれすれのところを通り抜けることがあります。マナーの問題でしょうが、看板も立っているのに。マラソン大会もあるので今は草も刈られてきれいになっていますが、今の時期だけでなく、いつも手入れがされていると良いと思います。予算のこともあるかと思いますが、島田市、藤枝市、焼津市と走っていくと焼津市が一番きれいにされています。きれいに整備されていると何か安心を感じるのは私だけでしょうか。	女性	70～79 歳	旧島田市内
防災、防犯、安心安全な市の対応の確立。	女性	70～79 歳	旧島田市内
本通りの人の少なさ。21 時過ぎには人通りがほとんどなく、駅に近いところなのに活気がない。駅前通りが明るければ自然に人が集まってくるのではないのでしょうか。また、大きな会社が無ければ住宅地を格安でたくさん作り、島田市から仕事に行けるようにすれば、人も多くなり楽しいまちになるのでは。	女性	70～79 歳	旧島田市内
水害が起きてからでは遅すぎるので、川の整備を早くやってほしい。	女性	70～79 歳	六合地区
自転車道が無いのに国道県道の本線を走るのはとても危険。運転する人も怖い。	女性	70～79 歳	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
市民会館がなくなった事で大きなイベントが他市へ移り、集客ができなく不便になった。プラザおおりを利用する事が多くなったのに、トイレの整備が今一つです。早急に改善を望みます。	女性	70～79 歳	初倉地区
伊久身・初倉・金谷等の地方に信号機設置を。事故が起きる前にやってほしい。死亡事故があった場所優先は考えものです。	女性	70～79 歳	初倉地区
生活道路が狭く、消防車・救急車が入れない等、早急に調査してください。	女性	70～79 歳	初倉地区
富士山静岡空港と新東名ができれば金谷地区も発展すると聞いて期待していたのに、ますます寂れて、大きなお茶農家は離散してどこに行ったのか。虚しい限りです。私たちもお茶とみかんを作っていたけど辞めて正解。2人で勤めてよかったが、もう少し便利な所に家を買えばよかった。車に乗れなくなったら、家をリフォームしてもここには住めない。小さくても、高齢者向けの住宅を作ってほしい。	女性	70～79 歳	五和地区
山間地ほど道路の整備を考えてほしい。	女性	70～79 歳	川根地区
ゴミ出しについて。最近、スーパー・空地等で新聞・雑誌等々回収されているが、市で回収されている事業所の仕事が少なくなっているのではと心配です。	女性	70～79 歳	居住地区 不明
道路は同じところばかり掘っていて、凸凹で自転車に卵を入れて走っていると卵が割れる。ガス・電気・水道、一緒に掘って一度で終了するようにしてほしい。	女性	80 歳以上	旧島田市内
高齢となり、運転免許証を返納しました。市内循環バスの便が良ければ本通りの商店、医院、博物館など行けるのに、と都合のいい考えを巡らすことがあります。	女性	80 歳以上	旧島田市内
交通機関について、車の運転ができない老人のために、バスの回数が以前に比べ減少している現在を何とか考えてほしいです。	女性	80 歳以上	旧島田市内
初倉地区在住です。昨年、免許証を返納し、交通手段が家族の車を頼るかコミュニティバスを利用するのが主となりました。しかしコミュニティバスは、初倉では湯日方面はありますが井口・大柳方面へ行くものがなく非常に困っています。早急に路線を増やしてほしいと近所のみんなで話しています。どうかよろしくお願い致します。コミュニティバスをもっと活用したいと思います。行きたい場所がバス停から遠かったり、雨の日だったりするとどうしてもやめてしまいます。	女性	80 歳以上	初倉地区
高齢で色々な情報もわからないため、良いアンケート調査にならなくて申し訳ありません。島田市でも山間地にはハザードマップが配布されていますが、災害が起きてからの工事では困ります。危険な道路等早めに対策していただきたいと思ひます。	女性	80 歳以上	伊久身地区
山間地は一層過疎化が進み、5～10年以内には残った家も老人だけになっていくと思う。すでにこの現象が現実化している。これが良いか悪いかはわからないが、跡継ぎの生活のために選んだ道だから悔いはない。せめて道路を広くして交通の便を良くしていただきたい。	女性	80 歳以上	川根地区
大津地区住民としての意見ですが、ばらの丘公園より島田市内に向かって、島田第二中学校の先の信号機が歩車分離式になってから、交通渋滞が激しくなり困っています。島田市内では右折レーンのない交差点が多く、渋滞を巻き起こしています。現状の道路状況をもっと把握して、道路整備から改善していくべきだと思います。当時、前市長は市長に就任する前に「島田市は道路整備から始めないと発展しない」と申しておりました。しかしながらそれはいまだに実現していません。今後の現市長の市政に期待しています。	性別不明	40～49 歳	大津地区
金谷地区に住んでいます。いつも同報無線を聞かせて頂いています。携帯電話で島田市から配信されるメールもありがたいのですが、やはり同報無線はとても必要だと思います。家で使っている機器が最近調子が悪く、どこに問い合わせをしたらよいのかわかりません。また、FM島田がラジオで聴けません。好きな番組があるのにラジオで聴けないため、スマホで聴いています。何とかラジオで聴けるようになりませんか。	性別不明	50～59 歳	金谷地区
大井川緑地公園のトイレの設置と管理。	性別不明	70～79 歳	旧島田市内
コミュニティバスが増えましたが、使用する人の多くは買い物か病院に行く人だと思います。島田市民病院に直通で行けるバスがほしい。	性別不明	80 歳以上	五和地区
はなみずき通りのバスの件、老人のためにももう少し増便を検討してほしい。	性別不明	年齢不明	居住地区 不明

内容	性別	年齢	居住地区
3 産業振興について			
《肯定的な意見（1件）》			
SLフェスタはとてもよかったです。	女性	60～69歳	五和地区
《否定的な意見（15件）》			
自然が多く、静かで良いまちだと思います。駅近くの商店街でもっと買い物ができたらよいと思います。今利用しているのは文具店と図書館だけです。残念だと思います。	男性	30～39歳	旧島田市内
若者が遊べる場所が少なく、可哀想になります。	男性	30～39歳	旧島田市内
魅力ある遊び場がない。子どもと出掛ける時は市外になってしまう。蓬莱橋等の遺産を活かしきれていない。観光客も見物だけで終わってしまう。経済を潤すに至っていない。	男性	40～49歳	六合地区
島田駅周辺が寂れている感が強く、活気がないのはいかがでしょうかと思う。	男性	40～49歳	初倉地区
他市と比べて商業施設などが少ない。	男性	50～59歳	旧島田市内
島田市として静岡空港にどのような立場なのかわかりませんが、空港にお金をかけることはやめた方がよい。外国人頼みでは国家間の関係で将来どうなるのか見通せない。空港新駅などんでもない話と思う。建設費や維持費など市が担うものがあるのではないか。	男性	60～69歳	旧島田市内
六合地区に住んでいますが、経済圏は藤枝市となります。東に比較して西方面は魅力なし。出かけるのは大井神社の参拝ぐらいです。本通りの惨状は目を覆いたくなります。これが全てです。	男性	60～69歳	六合地区
島田市の商店街が寂しすぎます。昔、ユニー・ジャスコ・とりや・大勝堂があった頃はまちへ行くのがとても楽しみでした。本当に寂しくなっちゃた。	女性	40～49歳	大長地区
島田市の商店街が年々寂れていることが不安。島田大祭も年々縮小しているようで不安。いづれなくなってしまうのではないか。	女性	50～59歳	旧島田市内
昔のような七夕祭りを再現してほしいです。子どもの頃、父親に連れられ見た七夕祭りは盛大で、すごかったです。島田に嫁に来て、自分の子どもたちにもその素晴らしさを味わってもらうことができました。しかし、今は発表会の様で参加者にしか楽しさは味わえず、寂しく思います。シャッター通りと言われ、店舗が減ってしまい無理でしょうか。	女性	50～59歳	六合地区
茶価の低迷により生産家が大変な思いをしています。だんだん茶離れする若者が増え、従事者の高齢化が深刻です。私自身も以前はお茶づくりに携わってきましたが、後継者がいなくて（若い人に継がせても生活できない）、今は辞めてしまいました。とても残念です。	女性	60～69歳	五和地区
金谷に引っ越してきて10年になります。静かな環境で満足しています。しかし、通勤に使っている金谷駅前には夜遅く帰ってくると、なんと暗いこと。駅前とは思えないほど暗いです。商店街も寂しく活気がなく、日曜日は店が閉まっている。これでは買い物に行く気がしないうです。	女性	60～69歳	五和地区
島田は住んで20年以上になります。その間主人の転勤で何か所か動いていますが、市内の人通りが少なく活気が感じられません。人の呼び込む魅力的な所が少ないです。残念に思います。市に頼るのではなく、店の方たちがもっと積極的に自然に行きたくなるようなおしゃれな店づくりをしてほしいです。	女性	70～79歳	六合地区
茶農家さんが一番茶を刈り取っても揉む工場がなく、捨てていた現状をみると悲しくなります。生葉を買い取る業者（茶工場）がないのです。	女性	70～79歳	川根地区
市街地が寂しい。活気がない。	性別不明	年齢不明	居住地区不明
《提言・要望等（73件）》			
富士山静岡空港は、近くに商業施設を建設するなど、もっと利用する人が増加するとよいと思います。	男性	20～29歳	旧島田市内
中小企業や商店街の人達にもっと市を盛り上げてもらえるように、協働で何かを発信していくべきだと思う。「シマアツ」は市内の人たちがただ楽しんでいるだけに感じる。市外・県外へのアプローチをするためにどのようにしていくべきかを考えていかなければ、人口が減る・お店がなくなる・市への利用者が減るなど市の維持を大変になるのではないか。私も市への貢献、県外への企業アプローチを行っているがまだまだ力不足。多くの力が必要だと考える。市もそれに応えるように協力していただきたい。よろしくお願いします。	男性	30～39歳	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
島田大祭の際に、イベントやお祭り等の情報発信が、関係者内では盛んにされているように思いました（冊子を商店街に置くなど）。どこまで市が入ることなのかはわかりませんが、せっかくの大イベントに、もっと本通り以外の方も参加できますよ、ここが見所ですよと、市内外にも告知したらどうでしょうか。	男性	30～39 歳	六合地区
せっかく空港があるのだから、空港を出て浜松・静岡方面へ観光客が行ってしまわないよう、島田市にも何か一つくらい大きなエンターテイメントや施設、お客さんを引き付けるものが欲しいと思う。大都市にあって、島田市にないもの。	男性	30～39 歳	初倉地区
島田市の玄関である島田駅の前の一等地に駐車場があるのはどうなのでしょう。現状、島田駅に降りても北口にはコンビニもなく、喫茶店もないので時間を潰す場所が全くない。金谷駅前も同様。近隣の市の製茶業のお店には、土日になれば県外からお客様が押し迫って、道が混雑するくらいの所があるが、島田・金谷地区にはそのような店が全くない。業者の方々もそういう光景を見て何も思わないのだろうか。努力してもらいたいと思う。お茶以外の農産物があるならもっとPRすべき。島田市に住んでいてもお茶以外の農産物が全くわからない。通勤通学時間帯の金谷駅のJRの本数が増えたらいいと思う。来年以降も、きかんしゃトーマスが走るよう島田市としても協力していくべきだと思う。民間とはいっても、公共交通機関である以上は全て任せるだけでなく、市も関わるべき。	男性	30～39 歳	金谷地区
車のディーラーが少ないので、増やしてほしい。中古車の大手販売店がない。	男性	40～49 歳	六合地区
とにかく、本通りの活気のなさは他の市町にはない。ゴーストタウンそのもの。もっと他の市町を見て、商店街を活用する機会（補助金等活用）を設けるべき。	男性	40～49 歳	六合地区
島田市は時間の流れが止まっている。牧之原公園の近くで富士山が見える場所に、沸かし湯でいいから温泉施設を作ったらと考える。焼津市・旧大井川町にある上之保温泉ほほえみの湯を参考に見たらどうか。県の所有に変わったとはいえ、お茶の郷の駐車場で月1回くらいの軽トラ市とか、フリーマーケット等やってみたらどうか。今の状態はもったいない。富士山静岡空港近くの開発は本当にどうするのか。コストコなど倉庫売りの企業を誘致したら、かなりの人が牧之原に来るようになる。道の駅も考慮すべき。	男性	40～49 歳	金谷地区
行政規模の小さい島田市が単独で発展していこうとしても人材・予算の面で無理が生じます。志太榛原地域が一丸となって、自然環境の保持から観光への結びつきを考え、必要な産業の誘致を考えて下さい。	男性	50～59 歳	旧島田市内
外食産業の出店を推進してほしい。	男性	50～59 歳	旧島田市内
農業が近隣の市町に比べて盛んではないと思う。もっと農業が盛んになるように市でできることがあればやってほしいと思う。	男性	50～59 歳	旧島田市内
中河町から御飯屋町にかけて旧国道1号沿いにグルメ街道を作り上げればと思います。	男性	50～59 歳	旧島田市内
お茶、みかん等の地場産業を含む農業の後継者育成にもっと力を入れ、余った耕作地を市民農園として開放してほしい。ボランティアでも良いので、もっと第1次産業の手伝いができる機会があれば積極的に参加したいので開示してほしい。	男性	50～59 歳	旧島田市内
金谷駅周辺をスタート地点として大井川左岸沿いをSLを見ながら走る、金谷SLマラソンの開催を提案します。	男性	50～59 歳	旧島田市内
企業をもっと誘致してほしい。	男性	50～59 歳	六合地区
大型商業施設、例えばらぼーとなどを誘致し、市民が市外に出なくても過ごせ、市外から島田に人が来るようなまちに。駅前商店にお金を使うのは時代遅れ。誰も行きません。駅前には駐車場だけでもいいです。他のまちがやらないことをしましょう。ゆるキャラはいらない。	男性	50～59 歳	金谷地区
島田市にいうことではないかもしれないが、大井川鉄道を活性化できないか。ジオスター(株)金谷工場まである引込線を富士山静岡空港まで延伸させ、金谷駅まで結び、JRが乗り入れれば静岡方面から列車でそのまま空港へ行ける。新幹線の駅より有用で、新幹線は高いし、一般市民受けしそう。静岡方面へ金谷発着の列車が増える。結果、大井川鉄道にもお金が落ちる。大井川鉄道の本線の数も増えるかも。大井川鉄道に勤めている訳ではない。沿線住民として寂しいだけ。	男性	50～59 歳	五和地区
島田市は、新東名・富士山静岡空港という便があり、水も豊富なのに企業がなぜ集まらないのか。働く所がなければ人は来ないし、寂れてしまうと思います。島田市としての魅力を発信して、企業誘致を。	男性	60～69 歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
島田市に人を呼ぶ一つの方策として、蓬萊橋を起点にした観光があると思います。しかし、残念ながら訪れた人に喜んでいただける周辺環境に整備されているとはいえません。一つの方策として、橋の上流は横井運動場公園から、下流は谷口橋あたりまでのリパティ側に桜植樹を行い、橋と桜の名所として賑わいを作ったら良いと考えます。また、対岸初倉側には紅葉木を植樹し、春秋通じて自然景観を高めれば素晴らしいと思います。このような対策を行うために、協働はもちろん必要ですが、国・県・地権者等との衝突があるためあくまで市がイニシアティブをとった活動が必要になると思います。	男性	60～69歳	旧島田市内
若い人たちが少なくなっているのは働く場所がないから。企業誘致を大いに進めるべき。総合大学の誘致も必要。	男性	60～69歳	旧島田市内
島田市のまちの活気不足を感じる。人の集まる商店街を目指してほしい。東京で言えば、谷根千・巢鴨等。逆に寂しい商店街も東京でもいくらでもある。	男性	60～69歳	六合地区
世の中が変わったせいもあるが、島田市の中心地の活性化が必要。	男性	60～69歳	六合地区
島田駅周辺の活性化を進めるよう願う。図書館で人が呼べるのか。市役所の活動を強化願う。	男性	60～69歳	六合地区
島田市が誇れるレガシーは何か。歴史的には有数な資産をもちながら、あまりにも中途半端な装いしか呈していない。外国人が競って訪れる場所はどれだけあるだろうか。海外への情報発信は十分か。ドローン練習場及び競技場（全国大会の誘致。川根地区が有効）。お茶のノロウィルス消毒の商品化への推進（新たな市場開拓）。蓬萊橋タワーの建設（大井川を一望できるシンボルタワー）。空港道路（湯日から空港入り口）のウエルカムデコレーション（殺風景すぎる。特に太陽光発電）。	男性	60～69歳	初倉地区
ここ島田市は温暖な気候で、住むには恵まれているところで、人口増加に繋がらないのか不思議です。もしかしたら住みやすさに対して魅力が乏しいのかと思ってしまいます。ここに住んでみたいという魅力とはどういうことなのか探してみたいです。時として温暖な気候は人を温厚に、また保守的にさせると聞きます、守るべきものは守り、時代にそぐわないものはやはり見直し、変えていくことが未来のためでしょうか。居住のこととは別に、ここ島田市を訪れてみたいと思える観光のことを考えてみました。島田市といえば蓬萊橋、ギネス記録で知られているこの場所は、時折県外からの大型観光バスのお客さんを見かけるが、この橋以外何もない景観に満足してもらえているのだろうか。再訪したいと思う場所だろうか。私的にはこの殺風景な景観に大変失望しており、他県の人に自慢してPRできないところに寂しさを感じます。他にもばらの丘公園はバラ一色のお花見に飽きてしまうし、お茶の郷も興味に欠けるし、もっと他県の人を呼び寄せる魅力ある施設はないだろうか。そんな失望とはよそに、夢のような景観を描きたくなります。河川敷にあるマラソンコース、全国的に例を見ないこのコース。現在の姿だけではそれこそジョギングやマラソン愛好家のためだけの施設。ここに春は桜並木、秋には紅葉並木の公園としたら、県内はもちろん県外、また外国からの観光客が押し寄せる一大公園に生まれ変わり、それこそ自慢できるスポットとなるだろうに。夢のような話。	男性	60～69歳	初倉地区
茶業界は今安価安定で茶農家は大変厳しい状況です。JAに相談してもある程度は話に乗ってくれますが、続きません。市や県でも法人化について、親身になって、生き残りをかけてアドバイスをほしいものです。	男性	60～69歳	金谷地区
蓬萊橋について。橋の脚を木の模様の入ったものに変えてほしい。中国人観光客が「橋の上はよいが、横から見たら残念」と言って写真を撮っていました。	男性	70～79歳	旧島田市内
駅前に10階建てくらいのビルを2～3棟造り、人口を増加して、賑わい、活気あるまちにしていきたい。島田の定住者が増加して、人口14～15万人ぐらいに。静岡への通勤も40～50分で行け、電車も楽に座れて通勤ラッシュに巻き込まれない点は、よいと思う。まず人口増加。宅地を増やす。工場の増設。貸住宅の空き家が多い。人口減ばかり。	男性	70～79歳	旧島田市内
富士山静岡空港を知らない人が多くいます。もっと全国に宣伝しなければダメ。外から見てください。	男性	70～79歳	旧島田市内
市政とは直接的な関係はないとは思いますが、先日の島田大祭についての感想です。祭りの行列が休んでいる時間帯が多く、見物者にとっては手持無沙汰で退屈でした。長時間炎天下での行列ですから、休憩をとりながらは承知していますが、あの休憩時間に祭りの由来や島田市の今昔について等の説明があれば、県外からの見物者にも祭りや島田市への理解が得られると思います。	男性	70～79歳	初倉地区

内容	性別	年齢	居住地区
本通りに活気がなさすぎ。藤枝の駅周辺は賑やかで、島田市との違いはなんだろうかと考えてみたい。藤枝市は近隣の市町から人を集め、駅ビルやBiVi 藤枝等うまく集客できていると思う。比べてばかりではダメだが、まずは見本として、何が足りないのか、島田を良くするために、まず一步を思案すべき。島田市の方向性がいまいち伝わりにくく、市民の一人としての意識が個人的に足りないことは私自身反省すべき点である。何か楽しいと思えるイベントはどうだろうか。正直、島田市のまちは面白くない。	男性	70～79歳	初倉地区
富士山静岡空港ができ、国内、海外と旅行する人たちには便利になったと思います。しかし、自分はそんな大きな夢もないし、余裕のあるお金もなく、寂しい。しかし空を飛んでみたい夢があるので、空港を利用して、少ないお金でも楽しめる遊覧飛行等をやっただけであれば、身近に空港を利用する人たちが増えるのではないだろうか。幸せは自分の心で思うこと。気持ち次第と思うので、今現在生きている場所で自分のため、家族のため、周りの人たちのため、生命力のある限り明るく夢を持って生きていきたいと思っています。	男性	70～79歳	伊久身地区
今現在、市の中心部では絶対発展はない。いま少し時が経ち、このまちの人口が減っていくと、今の島田駅は無人駅になり、ゴーストタウンのような寂しいまちになってしまうと思う。市内の現状を見ると、新東名高速道路島田金谷IC付近は市でも発展に力を入れているようだが、今一度、中心部の発展に力添えを願う。現状では3年に1度の島田大祭もできない。今年の祭りを見ても、以前のような賑わいが無い。今後衰退していくと思われる。また、お茶の産地と謳われているが、私は今の島田茶は青臭さが強く、昔のお茶の方が良いと思う。むしろ島田市のお茶より掛川市のお茶の方が良いかと思う。今は深蒸し茶というが、これが島田茶とは思われない。今一度、お茶の研究に打ち込んで良いかと思う。誠に勝手なことばかり申し上げたが、各方面の方々のご協力をお願いしたい。	男性	80歳以上	旧島田市内
お茶の郷を拠点として、諏訪原城跡、旧金谷中学校跡地の整備を行い、牧之原を観光資源として活用する。	男性	80歳以上	金谷地区
大井川流域の観光開発に努めて、他県からの誘客を計る。例えば、SLとレジャーランドを組み合わせるなど。まちに派手さを持たせる等。	男性	80歳以上	五和地区
山付き放棄茶園等は、周囲に迷惑が掛からない場所なら山林に地目変更が簡単にできるようにお願いしたいです。	男性	80歳以上	川根地区
富士山静岡空港周辺に何も施設が無いのはもったいないです。	女性	30～39歳	初倉地区
せっかく富士山静岡空港という名前がついていて富士山が見えるのに、空港以外の利用客の向上に繋がっていない。空港は人が集まる場所。最近ではSAグルメなども盛んな中、富士山静岡空港は対応が遅れていると思う。観光地として、静岡のお茶や特産品を利用したグルメ店や、富士山限定品などの売り上げも視野に入れるべきだと思う。空港を作る時点で考えることが遅い。北海道便などの便数が少ない。島田駅の商店街の活性化がほしい。居酒屋街のイメージがある。人が降りたいと思う駅にするべき。	女性	30～39歳	五和地区
新東名島田金谷IC近くの整備よりも、富士山静岡空港周辺の空地の有効利用を考えたらどうでしょうか。大きなショッピングモールを作ったりすれば集客だけでなく、雇用もできるはず。シルバーも働けるはず。誘致してみたらどうですか。もっと近隣の市を見てみたらどうですか。何か案内する所のない島田市は恥ずかしすぎます。ある程度お金を使って作ったこのアンケートの意見が無駄に終わらないことを心より祈っています。	女性	40～49歳	旧島田市内
島田大祭もしまだ大井川マラソン in リバティもまずまずの成功で市民としてはうれしく思っています。私はおび通りのお店で働いているので、お客さんの声をここに書きます。歴史も見どころもいっぱいあるのに、歩いて回れるところに名所がないのもったいない。せっかく空港があるので県外からの観光客を増やすアピールをしたらどうか。例えば大奴を各地の空港に派遣する、パネルを置くなど。おび通りなど整ったきれいな道が活用されていない。歩く人がいない。島田夏祭りや島田産業まつりなどはお客さんでいっぱいになるのにどうしたものか。ステージがうまく活用されていない。地元のやる気のある青年、主婦をサポートしてほしい。市民の意識が低い。静岡市や藤枝市へ行ってしまう。島田で生まれ育った私は島田が好きです。死んでいるまちではなく、いきいきしたまちになるよう願っています。魅力のあるまちには自然と人も集まることでしょ。まちづくりに協力したいです。声をかけてください。	女性	40～49歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
家族で何度か富士山静岡空港を利用したことがあります。ターミナルにいる外国人に黒大奴など島田の商品を中国語で説明して薦めるのですが、ほとんどの外国人はまずスマホでその商品を調べ、あまりロコミ等の情報がなければ買わずに行ってしまいます。もっとインターネットで情報を充実すべきです。他にも台湾便なども少し到着時間を早めてもらい、アピタ等、地元の免税店のツアーを取り入れてもらうのもよいかと思います。	女性	40～49歳	六合地区
島田駅、金谷駅の周りがかかなり寂しく、もっと人が来るようにしてほしい。せつかく蓬萊橋、SLなどあるのにもったいない。人気店、人気が出るような、目玉になるお店などあったらと思う。バスなどももう少し本数を増やしてほしい。島田、金谷、川根出身の有名人を使ってPRするのもよいと思う。藤枝のようにイベント等で商店街を盛り上げたらよいと思う。	女性	40～49歳	六合地区
島田大祭の時に本通七丁目あたりの商店街に活気がなく、寂しく感じました。みのる座などの映画館も島田市内になくなってしまい、寂しく思います。もう少し活気あるまちになればと感じました。	女性	40～49歳	六合地区
商店街が寂しいと思う。	女性	40～49歳	初倉地区
東名ICからも近い富士山静岡空港の周辺に、アウトレットを作って集客・雇用を増やしてはどうでしょうか。海外からも集客が見込めます。	女性	50～59歳	旧島田市内
市内にもう一度、映画館を作ってほしい。藤枝まで行くのは大変だし、学生にとってはお金がかかりすぎる。	女性	50～59歳	旧島田市内
雇用の充実があれば子どもたちも島田市へ帰ってきてきたいと言っています。そんな活気ある市になればと思っています。	女性	50～59歳	旧島田市内
病院職員です。島田市緑茶化計画については名前しか知りませんでした。島田市ホームページやPVを拝見しました。要するにお茶をキーコンセプトにまちを活性化しましょうということでしょうか。この頃、色々な面で藤枝市に大きく水をあけられている感じがしますし、よいと思います。ですが、生活者としては緑茶化は浸透していると思えません。うちの子の水筒の中身は麦茶ですし(緑茶を入れていくと変色してしまうので)、学校の蛇口からお茶は出ませんし、旅先に茶葉を持参したりもしていません。あくまで観光PRということでしょうか。川根本町や菊川市、掛川市とどう差別化していくのかなど課題が大きいかなと思います。個人的にはグルメやアクティビティ、おしゃれスポットが増えて、何かイベントの時だけでなく、日常的に人が集まるようになればいいと考えています。	女性	50～59歳	旧島田市内
休日に食事、買い物、遊び等に出掛ける等、他の市町村へ行く方が多いのは残念な気がします。1日そこで過ごすことができるような、集客力のある大きなものがほしいです。	女性	50～59歳	初倉地区
デパートがほしい。もっと外食できるところがほしい。	女性	50～59歳	初倉地区
商業振興について。島田市の商店街は日曜休みが当たり前になっていることに驚いている。これでは立ち遅れてしまうのは仕方ない。魅力ある商店街づくり「シマアツ」になるには土日祝は営業にすべきだと思う。また、山間地域ならではの特産品も多いのだから、商業振興に企業との連携を図り、駅周辺の活性化や芸術・観光の活性化のためにもっと柔軟なアイデアを出し合って、島田市を元気な市にしたいものだと思う。	女性	50～59歳	大津地区
駅前を開発してほしい。せめてコーヒー店が入るショップが駅周辺にほしい。駐車場付きのコーヒー店が2～3箇所ほしい。ほっと一息つける場がない。若者も集まらない。中央公園周辺を大々的に開発し、ショッピングセンターを誘致し、人の集まる何でもそろそろ場にしていってらどうか。開発が初倉に偏っていないか。若者、子どもが集まる施設を設置してほしい。	女性	50～59歳	大津地区
プレミアム商品券をまたやってほしいです。	女性	50～59歳	大津地区
しまだ大井川マラソン in リバティでのスタッフジャンパーの件。毎年デザイン等違うから仕方ないかもしれないが、毎年企業参加で協力している人など無駄遣いしているようにしか思えない。毎年は要らない。マラソンをやることには賛成。全国の人に知ってもらえるよい機会。子どもが他県にいるが、島田といっても知らない方がほとんどで、全国的にアピールする何かがあるとあれば良いと思う。大祭り、マラソン、SL、蓬萊橋など。	女性	50～59歳	大長地区
商店街の活性化が必要だと思います。島田産業まつりは1年に1度ではなく、年に何回か行ったらよいと思います。範囲も本通三・四丁目だけでなく、夏祭りのように本通五～七丁目の方にも広げてほしいと思います。藤枝市の北部の方の商店街もシャッター通りが多くなりましたが、いつも何か名前の付いた催し物やイベントをやっているのを感じています。	女性	60～69歳	旧島田市内
本通り周辺・駅前に賑わいがほしい。	女性	60～69歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
マンション建設が進む中、個人営業の商店がすごく頑張ってください。もう少し中心市街地に買い物客が増えたらにぎやかになると思いますが、皆で考えていきたいです。	女性	60～69歳	旧島田市内
観光資源となり得る大井川川越遺跡等、市内の遺跡・史跡を積極的に整備して、観光の名所とするのも島田市の活性化に繋がる施策の一つと考えます。	女性	60～69歳	旧島田市内
今、島田市では蓬莱橋が観光の一つとされていますが、初倉側の整備ができていないのでは。渡ったあとでの休憩の場所等、観光で来た人ががっかりしてしまうのでは。中国人が怖がっていました。やはり、島田市で有名な場所として整備していった方が良くと思います。大切な守るべきことの一つとして。	女性	60～69歳	初倉地区
富士山静岡空港がこれからも大勢の方に利用されることを願います。	女性	60～69歳	五和地区
新東名島田金谷ICができたのにその周辺に商業施設が何もないのはとても残念に思います。富士山静岡空港へのアクセス道路の案内ですが、金谷方面から空港へ行く牧之原経由の道路もぜひ看板を作ってほしいと思います。牧之原公園からの風景は全国的にも有名です。新東名を降りてからの道路案内が少なすぎると思っています。島田市ばかりのアクセスをアピールして金谷地区からのアクセスがないがしろになっている現実です。観光地として金谷地区は資源に乏しいものがあるので、せめて富士山静岡空港や島田金谷ICの最大限のアピールをしてほしいと思います。	女性	60～69歳	五和地区
自分も含め年老いていく中でどうなっていくのだろうか不安のみ。今、維持されている茶工場も高齢で5年先も分からない中です。若い人達は町工場に家を建てることも考えていて、親もそれを望んでいる状態。我が家も、長男は既に他市に家を持っている。そんな状況の中で、畑を荒らされないためにはどうしたらいいのだろうかといういろいろ考えます。茶摘み・芋掘り・柿取りの体験・農業への移行・観光を兼ねて等、いろいろ考えている昨今です。	女性	60～69歳	川根地区
島田駅前駐車場周辺に市民が集合できる店舗入り施設等を建て、駐車場はその地下や階上に作る。駅前が活性化しないと市全体が活性化しない。島田市民は藤枝駅南の発展に憧れています。	女性	70～79歳	旧島田市内
久しぶりに蓬莱橋ぼんぼり祭りで蓬莱橋を渡って七福神巡りをしたら、綺麗に整備されていることを初めて知りました。とてもよかったです。この日は、JR企画のウォーキングの人たちが大勢訪れ、沼津から来たと言う人がいて「こんなに長い木の橋を渡ったのは初めてです、さすがギネス登録だよね。」と言ってくれました。ちょっと自慢です。周辺にお休み処を作る計画があると聞きますが、早い整備を望みます。普段でも、観光バスも見ることがあります。	女性	70～79歳	旧島田市内
島田市発展のために、富士山静岡空港の新幹線駅を作り、掛川駅に止まる分を1日4便くらい間引きして、島田市の空港駅に止まるようにしたらよいと思います。	女性	70～79歳	旧島田市内
昔のように本通りを明るくしてほしい。市街地内に消費活性化策をして、スーパーマーケットを誘致。	女性	70～79歳	旧島田市内
富士山静岡空港を盛んにすることは大変良いことですが、外国からの病気を持ち込まないようにしてほしい。	女性	70～79歳	六合地区
市役所の窓口対応はいつ伺っても感じが良いと思います。30年以上他県に住み、Uターンで帰ってきてから19年目になります。島田市(旧金谷町)は本当に住みやすいところ。それなのに人口減少が続いているので、若い人たちにとって働く場所、魅力のあるまちになってほしいです。お茶の郷ができた頃はそれなりに良かったでしょうが、何度でも行きたくなるような工夫が必要です。安くておいしい食事ができるとか、それには規格外の野菜や魚等を使った献立の工夫がほしいと思います。レストランから見える風景は素晴らしいです。金谷駅の周辺もシャッターの店が多いと思います。SLのお客さんが駅に降りて新金谷の駅まで道路を使った乗り物、例えば浜松のフラワーパークの中を走っているミニ電車のようなものにするとか考えてみてはいかがでしょうか。後期高齢者(私も含めて)が増える一方で市の財政も大変ですが、市民一同で乗り越えていけますように。	女性	70～79歳	五和地区
蓬莱橋右岸側に展望台・茶屋等の整備をお願いします。	女性	80歳以上	旧島田市内
昔のような、まちの中心に大型商業施設があった時のような賑わいは望めないまでも、もう少し賑やかなまちにしたいものです。	女性	80歳以上	旧島田市内
市の活性化が近隣の市より遅れているため、早急に見直してほしい。特に商業化。藤枝市に見習って大型店舗の導入等を考慮してほしい。市県民税が高すぎるのも、企業の発展がなく買い物も隣の市へ流れて、市へ入る金がないため。もっと大手企業を取り入れて、税金が入るように活性化を図ることが大事なのではないかと思う。美しいまちづくりや古いものを大切にすることも良いことだと思うが、人間が生きていく上で必要な経済状態が豊かなことが必要であると思う。活性化が進めばそれに比例して人口も増えていくのではないかと。	女性	80歳以上	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
観光地名所として、まちづくり団体・商工会の人達に桜の木に目を向けて、もう少し手入れしていただきたい。年寄りの働く場所を作り、観光客のおもてなしもしたい。まちづくりの人達に、年寄りのピストンになってほしい。	女性	80歳以上	川根地区
蓬莱橋周辺の水辺利用について協議されているようですが、島田らしい観光施設を期待しています。本通商店街が賑わうまちになるとよいです。	性別不明	70～79歳	旧島田市内
4 健康・福祉・医療について			
《肯定的な意見（3件）》			
学生時代、よく総合スポーツセンターローズアリーナを使っていました。シャワールーム・ドライヤー・給水器があったのがとてもありがたかったです。	女性	20～29歳	旧島田市内
総合スポーツセンターローズアリーナは人的にも設備的にも素晴らしい。	女性	30～39歳	旧島田市内
マラソンコースができてから、毎日安心して友達とウォーキングを楽しんでいます。四季の変化も伴って、とても気持ちがいいです。	女性	60～69歳	旧島田市内
《否定的な意見（13件）》			
65歳になり、年金生活が始まります。「40数年間の長きにわたり、辛く厳しい仕事に従事し、会社のため、市・県のため、ひいては日本のためによく働いてきてくれました。これからはどうか、のんびりと楽しく余生をお過ごしください。今までできなかったことを自由になさってください。市は心よりあなた方を支援します。」といったねぎらいの言葉の一つでもくるかと思いきや、真っ先にきたのは結構な金額の介護保険料の納付書でした。これには参りました。「自分の介護は自分自身でせよ」か。否、もっとひどいような気がする。「あなたの介護については責任持てませんが、とりえず今介護の必要な人のために金を出しなさい。」と言っているようなものです。参りました。死ぬまで人生は厳しいものなのですね。少なくとも20年間は働きながら介護保険料を支払ってきたのです。100万円は軽く超えると思います。こんな高い介護保険で、安心して老後を過ごせると思っているのですか。戦略推進なんておかしい。もう少し足元を見なさい。	男性	60～69歳	旧島田市内
島田市には患者に寄り添うような良い医者がいけません。なぜでしょう。	男性	60～69歳	金谷地区
かかりつけ医と紹介状による病院受診の医療は、今のこの地域体制で有効機能しますか。介護度認定は、最近上級認定に辛くなっていませんか。	男性	70～79歳	金谷地区
出産・子育てについて。以前はプレママ・プレパパ講座のようなものがあつたようですが、なくなったと聞きます。子育てしやすい市を目指している割に相反しているように感じました。結婚前に住んでいた藤枝では離乳食講座も前期と後期になっていて丁寧です。こういったところで藤枝っていいところだな、子育てしやすいのではないかな、と思いき知らされました。保健センターも藤枝市は明るい。	女性	20～29歳	初倉地区
病院の数が少なく、常に混んでいる。	女性	30～39歳	旧島田市内
子どもが風邪をひいたときに診てもらう場所がないのが困る。子育ての悩みを相談できるところが平日しかない。平日は仕事をしていて日曜が休みの人が相談する場所がない。	女性	30～39歳	六合地区
個人的な意見で恐縮ですが、保育の仕事に携わっています。無認可園で勤務しておりますが、入園する子どもたちの人数が不安定で補助金も下りないので、賃金が低いです。また、保育士資格があつてもなくても賃金にほとんど差がないのが実状です。補助金を受けるにあたっては、小さい園にとっては大変ハードルが高いものです。待機児童に対応するというのは、認可園ばかりが行っていることだけではありません。賃金だけでなく、園の存続も危うい状況です。保育士が一旦退職した後、復帰しないのは仕事の割に賃金が低いのも理由の一つではないかと思えます。	女性	50～59歳	金谷地区
今のところ、生活していくにはとても住みよい街だと思います。ただ、市民病院の医師不足が気になります。大きな病院へかかろうとしても、初診では診てもらえなかったりするのです。その所が少し不満です。	女性	60～69歳	旧島田市内
病院での待ち時間が長いといつも思います。	女性	60～69歳	六合地区
財政的問題があるのでしょうか、介護保険制度に疑問・不安を感じます。一時でも支援を必要としている人がいても、何の支援も受けられなかったり、一人で歩いてそれほどでもなく見えるのに介護認定されたりします。基準に合った方々なのですが、疑問を感じてしまいます。	女性	60～69歳	五和地区
島田市民病院は島田市の方がほとんど利用する所だが、古くて暗いイメージがあり、どうしても藤枝市の市民病院を利用しています。	女性	70～79歳	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
主人が市民病院に運ばれて脳卒中の手術をし、3週間で治らないのですぐ病院移動。自分で探さないとのこと。しかし、島田市には医療の病院が1軒もない。やっと掛川東病院に入院できましたが、掛川東は死ぬまで入院していても良いとのこと。島田にはなぜこのような病院がないのでしょうか。このままだと皆島田からいなくなります。	女性	80歳以上	旧島田市内
医師が老化し、休日が多く困ります。交通の便が悪く、街の医者にも苦勞して通っています。	女性	80歳以上	川根地区
＜提言・要望等（56件）＞			
伯母が島田市では病気の治療ができず、焼津市の病院に入院している。地元で治療が受けられるように医療の環境を整備してほしい。	男性	20～29歳	旧島田市内
ニュースで話題になった育児支援について、女性が安心して生活できるように待機児童を減らせる環境をつくるべき。高齢者の生活に支障がないようにバリアフリーを取り入れる施設を増やすべき（老人ホームの施設の充実）。	男性	20～29歳	六合地区
子育てに良いまちづくりをすれば、人口の流出を止めることができると思う。	男性	30～39歳	旧島田市内
自分は障害者なので、生活しやすいまちづくりにもう少し力を入れてください。	男性	40～49歳	旧島田市内
高齢者が自宅で死ぬように、医療・介護の環境を整えてほしい。	男性	40～49歳	金谷地区
焼津市・藤枝市・吉田町に現在振り分けられている終末の老人病院を島田市にもほしい。車に乗れない家族が通うには大変。	男性	40～49歳	金谷地区
私は精神障害者なので、障害者福祉の充実に期待しています。	男性	50～59歳	旧島田市内
大井川マラソンコースリパティはフルマラソンコース化してほしい。	男性	50～59歳	川根地区
私の住む組は高齢化が進み、市の行事への参加すら困難な人ばかりです。昔は、隣同士で助け合うことが当たり前となっていました。今は自分のことが精一杯です。私自身も60代で単身です。将来について不安がいっぱいです。行政に任せきりというつもりはなくても、ゆくゆくは福祉関係のお世話になることでしょうか。どうか、相談しやすいまちづくりをお願いします。食べることに、市やNPOで安価で食べられる食堂があればどんなに安心できるかと思えます。健康については、自分で気を付けられますが、男一人の私には年老いてからの食生活が一番気がかりです。	男性	60～69歳	旧島田市内
穏やかに安心して生活できるまち、今必要なのは保育環境・教育・医療の充実ではないだろうか。	男性	60～69歳	旧島田市内
新島田市民病院の現在地への早期建設を望みます。	男性	60～69歳	六合地区
新島田市民病院は市の顔、早期開院をお願いします。	男性	60～69歳	金谷地区
地域の医療、生命を預かる市民病院について、建設に伴う規定・条件・予算を早期にクリアして、市民の期待する新病院を稼働させてほしい。多くの患者が待っています。	男性	80歳以上	旧島田市内
トレーニングルームの老朽化と狭さを改善してほしい。特にクーラーの効きが悪い。	男性	80歳以上	旧島田市内
島田市民病院の利用に制約があるように感じる。医師の紹介がないと受診できない。誰のための医療機関なのか。制度の見直しをしてほしい。	男性	80歳以上	大長地区
タバコのポイ捨て禁止条例の制定。健康に関するアドバイス。	男性	80歳以上	金谷地区
子どもの医療費を無料にしてほしい。子育て中の親が働きやすい環境にしてほしい。	女性	20～29歳	旧島田市内
島田市にある小児科医について。同時に木曜等休診となっていることがあります。一か所でも受診できる病院があると助かります。	女性	20～29歳	旧島田市内
子どもの医療費無料化をお願いします。焼津市は無料化したと聞いています。保育園を増やして待機児童をなくしてください。藤枝市も対策を立てていると聞いています。島田市は子育て支援の対策が遅れていると思います。	女性	20～29歳	六合地区
介護認定のあり方について、もっと検討していただきたいです。単によくなったから介護度を下げるのではなく、高齢者のQOLの維持の面からも考えてほしいと思います。	女性	20～29歳	金谷地区
要介護の方がいる家庭にこんなサービスや体制があるということをお知らせしてほしいです。インターネットなどが使える人は調べることができますが、そうでない人は、まずどこに電話してよいかわからないし、相談に行っても「〇〇へ行ってください」「連絡してください」となりいろいろな所へ向いたり電話をかけたりにして不便だと思います。相談窓口やセミナーのようなもの、病気の方や介護の経験がある方のお話が聞ける機会が、島田や金谷で増えたらよいと思いました。時々別の市町村であるのですが、車を運転できないような方や高齢者の方でも気軽に参加できるよう、地元でも開催していただければ幸いです。	女性	20～29歳	金谷地区
医療費を無料にしてほしいです。公共施設を無料で開放して欲しい。福祉センターの使っていない部屋などは「いつでも空いている時にどうぞ」という感じで気軽に使わせていただきたいです。	女性	30～39歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
子育てについてのサポートが色々と手厚く、活動も充実していて本当に住みやすく思っています。子どもの自由研究のために市役所で質問等、させてもらった時もアポなしにも関わらず、親切丁寧に教えて下さりありがとうございました。これは国全体にも言えますが、障害児・者へのサポート・活動の種類が少ないと感じます。高齢者への対策も大切ですが、障害のある子ども・大人へのサポートや受け皿的な物の充実があるとすごく住みやすいと言えると思います。静岡などに比べても、親の会なんかもあり盛んなのではないのでしょうか。また、幼保一体化も大切ですが、保育園自体の増加や拡大を先にやってほしいです。	女性	30～39歳	旧島田市内
家で障害者（身体障害1級ですが、頭がクリアで60代前半）を介護しながら働いています。働くためにデイサービスやショートステイを活用したいのですが、ボケているわけではないので本人は行きたがりません。そんな人でも利用できる障害者向けのデイサービスやショートステイがあると助かります。	女性	30～39歳	旧島田市内
現在、子育て中の3児の母です。住み始めてまだ間もないので、市政のことはよくわかりませんが、子育てや教育についてのことだけが気になります。県内の中でも周囲の地域に比べると子どもの遊び場や母親同士の交流の場としては沢山あり恵まれているとは思いますが、複数の子を入園させた時の補助金等他市町の一部に比べると少ないと思います。沼津市は2人目半額、3人目全額の返金があるようです。近くに祖父母や身内のいない子育て中の母が、兄や姉の学校行事のために下の子を預けられる場所がほしいとよく聞きます。働いていない、働きたくても働けない母の財布にも優しい額で預けられる場所があるとよいと思います。働く母親への援助についてはいろいろな話を聞きますが、3歳までの子育てを大切にしている働けない母の援助も考えて頂けると嬉しいです。勝手な意見ばかり書いてしまってますみません。	女性	30～39歳	六合地区
保育環境が悪いので、藤枝市や他の市のように育児しやすいまちにしてほしい。	女性	30～39歳	金谷地区
インフルエンザ予防接種を学校での集団接種にしてほしい。費用も高く家計の影響が大きいのが子どもの為にも家族で接種しているが、接種しない家庭も多い。強制接種にしてほしい。	女性	30～39歳	五和地区
横井町に子ども達が遊べる公園がないため、一つくらい作ってもらいたい。公園があることによって子どもたちだけでなく親たちの交流も盛んにできると思うし、そういう場があることによって孤立して子育てをしているお母さん・お父さんたちが少なくなるのではないかと思う。	女性	40～49歳	旧島田市内
高齢者に元気があって、活気ある市だと思えます。グランドゴルフ・公園・スポーツ施設の充実。60代から70代は子育てが終わって時間に余裕があり、就労時間も選択できて働く高齢者も多い。これはとても良いことだと思います。一方で、働く世代・子育て世代では時間に余裕もなく、元気も少ないように感じます。子どもの予防接種費（インフルエンザ等）の助成金、子どもが気軽に体を動かすことのできる公園やスポーツ施設等にもう少し力を注いでほしいです。一方で、インドア派の高齢者達が友達を作れる場所等の提供等も検討していただきたいと思えます。	女性	40～49歳	旧島田市内
子どもを保育園へ入園させるときに、希望の時期に希望の保育園へ入れるかと不安を感じます。安心して子どもを保育園へ入園できるよう、対策をしてください。	女性	40～49歳	六合地区
学習センターを利用させてもらっています。安く利用でき、色々なことを体験させていただいてありがたく思っています。一生懸命指導して下さい先生方の意見や希望は十分取り入れていただきたいと思っています。月2回は少ない、月4回はやりたい、教育計画はこうした等は、先生方の意見を尊重して、上からの押し付けはやめていただければ助かります。	女性	50～59歳	旧島田市内
病気やケガをした時に安心して診ていただきたいが、島田市民病院でも受診不可の科やすぐに対応して下さい体制が弱いように感じます。医療機関の連携と充実を望みます。	女性	50～59歳	旧島田市内
若い夫婦の定着率が高く、出生率も年々上がり、福祉も大変充実している駿東郡長泉町の取り組みを参考にしたいと思えます。10代・20代が発症することが多い難病を患っていますが、神経内科の医師不足により、焼津市・静岡市・浜松市まで行かないと病院がありません。とても残念です。リハビリ病院もありません。将来車椅子になってしまったら歩道が整備されていないため、外出することができません。県外の大学にいる息子にも「戻って来ても静岡市までだね」と言われてしまいました。	女性	50～59歳	旧島田市内
弱者（障害者・高齢者）が安心して暮らせるまちづくりを目指してほしいと思えます。そうすれば、おのずとみんなが暮らしやすくなるのだと思います。偏った意見かもしれませんが、障害を持つ子の親としては親亡きあとの子を思うと、不安でなりません。心残りなく安心して死んでいけるよう、福祉事業の充実を切に願っています。	女性	50～59歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
子ども医療費受給者証（児童用）の交付について。小学校入学時、市の窓口に行って交付の手続きをしないと発行してもらえなかったのですが、未就学児には自動的に郵送で送っていただけだったので、特に窓口で手続きしなくても発行してもらうことはできないでしょうか。それとも、今は改正されているのでしょうか。	女性	50～59歳	六合地区
総合病院の数を増やしてほしい。現状の市民病院の内容の充実を望む。高齢者の医療・介護・福祉・在宅医療の充実を望む。	女性	50～59歳	大津地区
子どもの医療費を無料にしてほしい。	女性	50～59歳	金谷地区
病院について。藤枝市立総合病院は連携がうまく取れており、全てにおいて利用しやすく、感じも良いので研究してみたいかがでしょうか。藤枝市や静岡市へ流れていってしまうのではと、心配になります。医師の充実と不足している科はなんとかならないでしょうか。	女性	60～69歳	旧島田市内
島田市のまちづくりに関して、日頃あまり考えていないことを痛感した。労働力の減少に伴い、女性の社会進出は必要だと思うが、育児との両立は難しい。育児の手助けが公共の場で計られれば、女性も社会に出ていきやすいと思う。	女性	60～69歳	旧島田市内
認知症の義母の介護をしています。長男の嫁に全てかかっている現状。一緒に過ごした何十年もの過去がフラッシュバックし、心労が重なります。子どもたちみんながかかわるようになったなら、思いやりの心、優しい心が育まれるだろう。特別ではなくこんな家庭が普通に増えていったら、と思うこのごろです。	女性	60～69歳	旧島田市内
ミシン掛けが好きです。ボランティアでもよければ、シングルマザー、あるいは新入学に袋物等が用意できない家庭等にできる範囲での袋作りができればと思います。それぞれの学校においてのサイズ規定の中で可能な物があればお手伝いさせていただきます。もし要望があれば児童相談所等を通して連絡いただければ応じたいと思います。子どものこと・家庭のこと・お年寄りのことなど困ったことを気軽に相談できる人、または場所があれば幸いです。民生委員等よりも近所のおばあちゃん・おばさん等、そういう人がたくさんいるとよいですね。子ども110番があるように、別の形で何かの駆け込み寺のような所、あるいはあそこのおじさん・おばさんに声をかけたらのような看板等を出して頂ける家があると助かるかもしれません。	女性	60～69歳	六合地区
高齢化が進んでいる今、ぜひ検討して頂きたいと考えている公共施設があります。数年前、北欧の高齢者福祉の現状を知るべく視察に赴き、その際に知った高齢者対象の公的サービス機関に感銘を受けました。65歳以上であれば誰でも利用できる所であり、食事以外は全て無料で食堂・カフェ・図書館・保健室・クラブ活動（趣味クラブで多くの種類がある）・講堂（行事やイベントが行われる）などがあり、皆生き生きと活動していました。また、建物の一角には障害のある人も通所できる所があり、元気な高齢者のいこいと交流の場だけでなく、様々な人々を通える所でした。クラブ活動での作品をバザーで売ることもしており、地域との繋がりや取り組みの発信もなされていました。運営は正規職員の5倍以上の高齢者ボランティアが支えており、1日に5,000人以上の人が利用するということには驚かされました。施設はまちの中心地にあり、集まりやすい・交流ができる・楽しい・学べる・元気になる・自己発揮できる・美味しい食事がとれる（様々なメニューがあり、バイキングのように選べる、格安）など素晴らしいものでした。島田市にも、このような高齢者のためのサービス機関ができることを強く望みます。	女性	60～69歳	六合地区
隣の吉田町では、公民館をフル活用しています。講師を呼んで色々な講座を、町の補助を得て格安な価格で受けられるようになってきました。そうすれば皆、好きな講座を受けて、友達が増え、家で孤独になっている人も少なくなると思います。しいては、健康に繋がり、医療費の減額にもなると思います。	女性	60～69歳	初倉地区
新島田市民病院建設と同時にドクターが気持ちよく返答していただいて、志太地区の中核機関として発揮されることを祈っております。	女性	60～69歳	大長地区
介護認定の申し込みをしてから許可されるまで1か月かかったので、もう少しスピーディにできたなら早くからサービスが受けられたのにと、思いました。本人はもう亡くなりました。改善されると良いと思います。	女性	60～69歳	五和地区
市民と行政が共に力を合わせて活動することがよいと思います。年齢的にみて、健康・福祉・医療に関心があります。子育てや障がい者等、身近にないものは忘れていることが多いのです。広く世の中を見ていきたいものです。わからないことが多くて申し訳なく思います。健康第一と考えています。自然治癒力を高めたいです。	女性	70～79歳	旧島田市内
安く入れる老人ホームがほしい。	女性	70～79歳	旧島田市内
新島田市民病院が早くできるようにお願いします。	女性	70～79歳	旧島田市内
島田市民病院に直接かかれるようにしてほしい。	女性	70～79歳	六合地区
人口減少が叫ばれる中で、若い方が定住して下さるような、安心して子どもを産み育てられる保育環境を充実・支援してほしい。	女性	70～79歳	川根地区

内容	性別	年齢	居住地区
私も高齢者の一人ですが、健康への意識を高めるために、まち単位ではなく、小さな地域単位で学習やスポーツをすることで、医療にかかる費用を減らしていく。高齢者でもできるボランティアをする。それをポイント制にして貯める。そして、自分がデイサービス等を利用する時に割引してもらおうとか、買い物した時に割引できるとか。すでに、島田市で実行してくださっていることなのかもしれませんが、思いつくままに記入しました。	女性	70～79歳	川根地区
高齢化社会になり、私自身も含め老人の居場所を作ってほしいと思います。空き家が多いのでその家をお借りできないか。特に男性は60歳で退職するとすぐに居場所がなくなります。趣味もできずに一生懸命働いてきて、いざ退職後に何かやろうとしても何をやっていいのかわからない、そんな人が認知症になるという話を聞きます。5年後には3人に1人になるといわれ、他人事ではないと痛感しています。たくさん居場所を作っていただいて、皆が明るく元気に余生を送り、終末を迎えることができるように、それを切に祈ります。それでも女性は何かできるのですが、男性が困ります。脳トレ的なものができ、少しおやつも出る、そのような居場所を考えています。よろしくをお願いします。	女性	80歳以上	旧島田市内
定年退職後は趣味を見つけ、楽しみに参加し、生きがいを見つけ、楽しい生活をしていく。それから健康に気をつけ、皆でスポーツを楽しむ。コーラスで声を出すことなど、とてもよいことだと思います。	女性	80歳以上	旧島田市内
現在、島田市の高齢者介護予防事業シニアトレーニンググループに参加させていただいております。その際、島田市の踊りげんき体操で楽しく体を動かしております。元気な市等のイベントとして、老若男女一緒に実行してみたいかたがどうか。医療費削減に効果があると良いですが。	女性	80歳以上	旧島田市内
金谷地区には駅から大井川まで商店が数えるほどしかなく、スーパーがあるがそこへ買い物に行くのにバスはなく、あっても停留所がスーパーから遠いところにあるので、80代の老人はタクシーを使わなくては買い物ができず、とても困っています。乗合タクシーがあれば近所の人と声を掛け合って買い物ができると思います。これは私だけでなく、皆の望むところであります。どうか年寄りが自分で買い物ができるような町にしてください。	女性	80歳以上	金谷地区
大変わがままなお願いだと思いますが、老人のタクシーの割引券の発行をしていただければとてもうれしく思います。現在自転車で行ける範囲は交通事故等に気を配りながら活動していますが、年をとって病院に行くことも増え、健康管理として社会参加をする人が大勢います。遠くだったり雨降りだったりした日は、やむを得ず皆で乗り合わせてタクシーを利用することが時々あります。ぜひご考慮いただけたらありがたいと思います。ますます健康管理に気をつけて頑張ります。	性別不明	80歳以上	六合地区
5 自然共生・歴史について			
《肯定的な意見（4件）》			
ゴミに関しては大変満足しています。このままずっと続けてほしいです。週2回の回収にも満足です。	男性	50～59歳	六合地区
周辺地域に比べ、島田市はゴミの分別が厳しくない点がとても生活している上で助かっています。不燃物の回収も毎週行っていただき、本当にありがたいです。これからも住みよいまちづくりをして頂けたら嬉しく思います。	女性	30～39歳	六合地区
ゴミが楽で助かります。	女性	30～39歳	六合地区
ゴミ・リサイクル対策は充実していると思われる。	女性	50～59歳	大津地区
《否定的な意見（3件）》			
大井川の生き物が年々減っています。無理な護岸工事が原因ではないかと思っています。	男性	30～39歳	旧島田市内
島田市より下流、大井川の水質が悪くなっている。	男性	70～79歳	初倉地区
大井川の恩恵を受けている割には市内の流水の川がなくなっている。	男性	70～79歳	旧島田市内
《提言・要望等（3件）》			
大井川をもっと自然に近づけるべき。国と連携して、河川敷に緑を増やし生態系の多様化を目指すべき。このままでは河原砂漠になってしまう。理想は天竜川。市内を流れる一級河川をもっと他の市民にも楽しんでもらえるよう整備すべき。立ち入り禁止が多すぎる。	男性	40～49歳	六合地区
大井川にもっと流量を。	男性	70～79歳	川根地区

内容	性別	年齢	居住地区
結婚を機に藤枝市から転入しました。隣の市なのにこんなにも違うものなのかと、ギャップを感じる事がいくつもあります。ゴミの分別。島田の焼却炉はよいものだからと言って、ゴミ袋にペットボトルや牛乳パックを捨ててしまう。藤枝市民は紙とプラで分別し、リサイクルできるものはスーパーに持っていくことが多くみられ、島田市民のこの行動に驚きました。何でも燃やせるからということではなく、環境の為にできる限りリサイクルしようという考えになってもらいたいものです。また、歩道が少ないと感じます。藤枝の実家周辺は歩道が車道より高さがあり、植木があつて景観もよく、安心して歩くことができます。少なくとも、通学路になる道はきちんと整備してもらいたいと思います。今後に期待しています。	女性	20～29 歳	初倉地区
6 教育・文化について			
《肯定的な意見（2件）》			
図書館をよく利用するのですが、とても便利でこれからも利用していきたいと思っています。	男性	20～29 歳	旧島田市内
プラザおおりの学習室開放はありがたいです。今後も継続をお願いします。子どもが遊べる環境がもっと整っていると良いと思います。	女性	30～39 歳	初倉地区
《否定的な意見（6件）》			
教職員は、子ども達の育成に最も大事な立場なので、将来の島田市のためにも情熱あふれる教員だけにしてほしい。やる気のない公務員は、ちゃんとクビにしてほしい。仕事を舐めないでほしい。	男性	40～49 歳	六合地区
市の図書館で、中の人間が規則に違反して貸し借りをしているようです。本は皆のものです。自分たちだけ特権を利用してはいけません。	男性	60～69 歳	金谷地区
プラザおおりについて。バックヤード（ステージ）が狭いので大きなイベントができない。荷物の出し入れが困難。駐車場が少ない。金谷生きがいセンター夢づくり会館もやはりステージが狭く、バックヤードをもっと広くしないと利用価値がない。大きなイベントができない。エレベーターでの出し入れが大変。夢づくり会館で宴会をしても温かいものが出ない。	男性	70～79 歳	五和地区
街中にある図書館を利用するにあたり、30分以後有料というのが教育の上で問題だと思います。子ども達は30分以内で本を探すことができません。いつも急いで探しています。図書館ぐらいいゆっくり居させてあげたいです。主人は障害者で少し離れた駐車場は使えません。こども館利用の駐車場は有料でもよいと思いますが、図書館は以前の方が落ち着ける場所でした。	女性	30～39 歳	六合地区
おび・りあの島田図書館の駐車場について。図書館利用者に対しておび・りあ駐車場が30分間だけの無料は短すぎる。休日など、島田信用金庫の裏の駐車場の1時間無料もあるが、子どもを連れて重い本を持ち、雨の日は傘をさして信号を渡るのとても大変。図書館、こども館はおび・りあ住人だけの利点に感じる。	女性	40～49 歳	六合地区
金谷小学校の体育館が雨漏りする。	女性	40～49 歳	金谷地区
《提言・要望等（28件）》			
現在県外の大学に在学中ですが、島田市内から新幹線を利用して通学しています。県外へ新幹線で通学するため、どうしても交通費がかかってしまいます。静岡市はそういった方々へ向けての補助金制度などがあると聞いています。島田市でもそのような制度があればよいと思っています。	男性	20～29 歳	金谷地区
農大（東京農業大学）静岡キャンパスの誘致をしたらどうか。この大学はかなり金を持っている。人気もあるし、静岡大学よりよっぽどいい。	男性	40～49 歳	金谷地区
音楽等のイベントができる施設を早く建設してもらいたい。	男性	50～59 歳	旧島田市内
現在のプラザおおりの展示ホールは、壁面展示備品が常設されていないことや、通路となっていて文化活動の交流スペースとならないので、展示専用の場所を要望します。スポーツではグラウンドゴルフ場が整備され、人が集まって運営していて素晴らしいと思います。プラザおおりの1階南側をそのような会場にしていきたいと存じます。文化、観光、地場産業をリンクした活動拠点の整備を望みます。	男性	70～79 歳	旧島田市内
図書館を郊外に移転してください。緑の中で、ゆっくり読書したい。	男性	80 歳以上	大長地区
総合スポーツセンターや図書館は新しくなってとても使いやすくなりました。今度は学校の体育館の整備をしていただきたいと思います。	女性	20～29 歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
島田市民会館は再建すべきだと考えます。なぜなら、市内の他の会館ではあきらかにキャパが足りていないからです。プラザおおり、金谷生きがいセンター夢づくり会館、川根文化センターチャリム 21 があるから市民会館は要らないというのであれば、一度、取り壊す前の市民会館と他会館の能力を比べてください。現実、他会館では地元の高校生の演奏会が満足にできていません。3 学年が同じステージに乗って自分たちの音楽を伝えるという貴重な経験ができずにいます。利用者に何の知らせもなく、突然利用停止にし、さらに再建計画もないまま取り壊しをする島田市には正直がっかりしました。マラソン大会よりも、緑茶化計画よりも、やらなければならないことがあるのではないのでしょうか。市民の理解が得られていないから市民会館を再建しないというわさも聞きましたが、本当に市民会館が必要だと言っている市民の意見を聞いたことはあるのでしょうか。3 年前、突然市民会館の利用停止を知らされた地元の高校生が、地元の市民会館で定期演奏会が開けなくなり泣いたということを忘れないでください。市民会館の再建に向けて、多くの人が署名活動をしたということも忘れないでください。すべての島田市民のために、必ず島田市民会館は再建されるべきです。	女性	20～29 歳	川根地区
東光寺から六合小学校までの距離が長く交通量も多い。子どもの人数が少ないため各自で送迎している。朝の登校だけでもバスを出してほしい。学童保育も 6 年生まで延長してほしい。	女性	30～39 歳	六合地区
幼稚園教育について。民営化の波により、公立幼稚園が島田市からなくなってしまったことが大変残念でなりません。私は一時市外に住んでいましたので、島田に戻ってきたら公立幼稚園にわが子を通わせるのが夢でした。公立幼稚園は、子ども一人ひとりの良さを伸ばすために先生方が日々ご尽力されていました。ともすると近年は特に親が喜ぶ教育、親が楽をする教育（これは幼稚園に限ったことではありません）になりがちですが、そこに重きを置くのが本当の教育ではないと思います。公立幼稚園は結果（見栄え）よりも、毎日の過程の中にある子ども一人ひとりの伸びや、友達や自然と関わって得られる人間性などを培ってくださっていました。要するに、目には簡単に見えない（点数では表せない）心や体の成長をととても大切にしてくださっていたと思います。前市長さんは、おそらく公立幼稚園の良さや重要性に残念ながら気付かなかったのだと思います。公立幼稚園の復活が一番の願いですが、それは厳しいとしても、今後、教育関係（特に子どもと直に接する場）を民営化する案がもしも出た場合、果たして本当にそれが子どもたちのために良いのかということも、市が本気で考えてくださると大変ありがたく思います。将来を担っていく未来ある子どもたちの教育を大事に、そこにお金をかけられる市こそ、今後伸びていける市だと思っています。これからの島田市のためによりしくお願いいたします。	女性	30～39 歳	金谷地区
島田市内の学校で、性についての保健の授業の取り組みを早い時期からきちんと学べると良い。インターネットなどで間違った情報を取りいれてしまう前に。今の子ども達は昔のままの教育ではよくない。もっと子ども達のことを考えてください。	女性	30～39 歳	五和地区
子どものことばの教室・いずみの教室が現在 1 か所しかなく、市内の教室に通いたい児童たちが困っている。教室を増やすか、今の場所を大きくし、ボランティアも含めた先生達も増員すべきではないかと思う。教室に通って成果が出ている児童もいて、その親たちは本当にありがたく思っている人達がたくさんいることを知ってもらいたい。学童保育もおじいさん・おばあさんに参加してもらおうというのも良いのではないかと思う。おじいさんから工作を、おばあさんから裁縫や料理を教えてもらったりしたら、たくさんの方の生活の知恵が学べるのでは。	女性	40～49 歳	旧島田市内
市民会館を早く作ってほしい。島田大祭を縮小してほしい。	女性	40～49 歳	旧島田市内
島田市全体のことはよくわかりませんが、人口の密集している所とそうでない所での格差、特に学校の大きさに差がありすぎるのは、学力や生活面の差が開く気がしたのでそういう格差がなくなる方法はないのでしょうか。	女性	40～49 歳	初倉地区
島田市内の全ての小中高校の図書室に「ある犬のはなし」という本を置いてください。子どもたちに命の大切さを考えてもらいたいです。ほんの少しの命でも救えたら。どうか、殺処分ゼロを目指してください。	女性	40～49 歳	金谷地区
市民会館に変わるホールを早く作ってほしい。不便で仕方ない。	女性	50～59 歳	旧島田市内
市民会館を建ててほしいです。プラザおおりでは人数が限られてしまいます。	女性	50～59 歳	旧島田市内
プラザおおりで学校行事の発表会が開かれますが、会場の収容人員が少ないので自分の子どもが出る時しか見学することができません。老朽化で壊してしまった市民会館規模の施設の建設は今後ありませんか。	女性	50～59 歳	六合地区
図書館を利用したいのですが、駐車場に困り、行くのに思いやみます。図書館は広々とした土地に、周りも自然が多く、駐車スペースがたくさんあるところが適していると思います。良い環境のところ早く移転してほしいです。	女性	50～59 歳	大津地区
市民会館を再築してほしい。図書館に行くのに不便で、利用しにくい。	女性	60～69 歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
市民会館のような建物がほしい。中学校の子ども音楽会（孫の音楽会が見れなかった）、一般の歌謡ショーなど、他市ではなく島田市でも行われるとよい。	女性	60～69 歳	旧島田市内
育児・教育に充実的施策を望みます。	女性	70～79 歳	旧島田市内
旧市民会館のような大ホールを作ってほしい。	女性	70～79 歳	旧島田市内
しまだ大井川マラソン in リバティ等スポーツへの取り組みは素晴らしいと思います。現在、市民会館がないので、例えば音楽鑑賞等は焼津市大井川文化会館ミュージコや焼津文化会館の方へ出向かなければなりません。文化的な面にも力を入れてほしいと思います。市民会館はぜひ必要だと思います。	女性	70～79 歳	旧島田市内
幼少年、青少年の社会秩序の教育向上。	女性	70～79 歳	旧島田市内
六合コミュニティ活動の一貫として、30 年以上女声合唱の活動をしています。コールシクラメンですが、団員の確保のため旧市内・初倉等のメンバーも在籍している関係で、使用料が減免にならない時もあります。団員に3分の2の地域住民がいれば使用料は免除できるよう、ご配慮をお願いします。メンバー全員が望んでおりますので、よろしくをお願いします。2月に行われる広域ふれあい合唱祭ですが、合併後は市からの補助も受けられなくなりました。プラザおおりの会場費くらいは文化活動の費用として予算に入れてほしいと思います。	女性	70～79 歳	六合地区
金谷生きがいセンター夢づくり会館の利用時間等について、もう少し合理的な方法を考えてほしい。	女性	70～79 歳	金谷地区
教育に力を入れて、競い合いながらレベルアップし、島田の子どもたちを励ましてほしい。	女性	70～79 歳	金谷地区
島田市に文化会館を早く作ってほしい。焼津文化会館や焼津市大井川文化会館ミュージコの規模でないと、市民の文化が発展していかないと思います。	性別不明	50～59 歳	金谷地区

7 協働等について

《否定的な意見（4件）》

自治会（組長）の仕事への負担。高齢に伴い、組長の仕事が困難で悩みを多く抱えている方も多い。	女性	40～49 歳	旧島田市内
コミュニティについて。婦人会の役が順番でまわってきた場合、老人会に入っていると75歳以上の人も役をやらなくては行けないと聞いたことがありますが、どうですか。	女性	70～79 歳	六合地区
一世代の高齢（76歳・73歳）夫婦です。夫婦共に持病があり、自治会活動への参加は、気持ちがあっても困難です。数年毎に回ってくる組長やその他の役員等を引き受けないので、このまま住んでいる心苦しさを感じています。	女性	70～79 歳	初倉地区
私は今80歳、ひとり暮らしです。月5万円の年金で生活しています。あと半年もすれば組費の15,000円を支払うための苦しみが待っています。年1回島田市の奉仕作業に出ても、ジュース1本ももらったことはありません。金谷茶まつり、神社の祭り、一方的に出る、出て当たり前みたいなどころがあります。花火も何本も何本もなんであげなければならないのか、私が15,000円支払うために、どんな思いで花火の音を聞いていると思いますか。はっきり言って、金谷茶まつりも車を停めてまで、まして2日間もやることなのか、私にとってどうでもよいです。貧乏人も金持ちも組費が同じなんておかしくないですか。今の世の中、子どもも人も減り、空き家だらけの町に、昔からやってきたからと言って同じことはできるわけがない。80歳になった私は自分の身体を動かすのにも大変なのに、あれに出る、これに出ると、こんな町に若い人たちが住みたいと思いますか。私が住んでみて嫌なのだから、私の子どもにはこんな町に住ませたくない。組費も一度に3,000円跳ね上がり、びっくりしました。ジュース1本もらえもしないのにいったいそのお金はどこに行ってしまったのでしょうか。金谷茶まつりも何なら取りやめてほしい。そんなもののためにお金は使いたくありません。私は今の気持ちを正直に書きました。アンケートに書いたことでだれが書いたかと犯人探しはやめてください。そうでなくてもケチばかりつけられては言ってもいないことを言われ辛い思いばかりしています。この件はよろしくをお願いします。今は正直言ってこれが人間の住む町かと思います。今度生まれてきたらどこかよその町に行こうと思います。月5万円の年金生活では引っ越しもできずこのまま我慢してあの世からお迎えが来るまで生きているより仕方ないのでしょうか。今の世の中長生きするものではないです。	女性	80 歳以上	金谷地区

内容	性別	年齢	居住地区
＜提言・要望等（12件）＞			
自治会の組長等のシステムを変えるべきだと思う。	男性	30～39歳	旧島田市内
消防団について。大会等で強制されるのが嫌である。島田市から引っ越したいと思うくらい。若い人が減少しているので、消防団や祭りのあり方も考えるべきではないか。昔と状況は変化しているので、今まで通りに地域活動をするのは無理だと思う。先駆者的に見直していくべき。消防団の給料のあり方も変えてほしい。	男性	30～39歳	金谷地区
消防団の補充・退団の団員の防災倉庫の見回り等の仕事とか、次の仕事の活動を支援すること。	男性	50～59歳	旧島田市内
町内会等よく活動しており、これが田舎の全ての基本と感じます。しかし、当たり前のようにリーダーの年齢が高い。仕方ないことは承知ですが、議論・意見が偏ってしまっています。市は対抗相手でなく、もう少しリードする立場になって自治会と接触しても良いのではと考えます。意見を聞くのは非常に結構ですが、スピード感のある仕事をお願いします。	男性	60～69歳	六合地区
ボランティアをしたいが、どんなボランティアがあるかわからない。	男性	60～69歳	川根地区
市には、自治会連合会・民生委員協議会など、市が事務局を補う組織が多く存在しています。これら組織の会長等は、多くの市民が交代で経験する必要があります。従って会長・副会長等、トップ役員の任期制度を設定すべきだと思います。そのことにより、組織に新たな活力が生まれ、マンネリ化を防止できます。また、市の発展にも属するものと思います。	男性	70～79歳	初倉地区
「国に何をしてもらおうかではなく、国に対して何ができるのかを問いたまえ」と言った、ケネディ大統領の有名な演説を常に信頼しています。市長はもっと市民に対して「あなたは市に対して何ができるのか」と説いてもらいたい。私たちは何かをやりたいのです。その何かとは、見返りを求めているのではなく、ボランティアでやりたいのです。もっとボランティア環境を整えて、ボランティアが活動しやすい活動室を提供してほしいのです。私は坂本竜馬が言った「議論で人は動かぬ、利で動く」という言葉が一番嫌いな言葉です。真の喜びを坂本竜馬は知らないのです。	男性	70～79歳	大長地区
私たちは日々安全で安心して生活できる環境を願って生活しているわけですが、最近では新しい種類の危険や犯罪が増加しています。また、人口の減少・高齢化・独居代等、社会不安が増加の傾向があります。警察や消防等、行政に頼るだけでなく、市民一人ひとりが自分も地域の安全に参加できるという意識を持つことができたら、安全なまちづくりができると思います。現在でも、通学児童の登下校を見守る保護者が、旗振り・110番の家・タクシー・新聞配達員等々、市民の多数が協力していることを見れば期待が持てます。	男性	80歳以上	旧島田市内
市のまちづくりよりも、組の集まり、委員などを変えてほしい。24時間仕事がある今の時代では参加ができない。組の集まりが多すぎて引っ越す人もいる。防災訓練も日曜日になり大変。9月1日と3月11日に、会社と地域で必ず参加して全員で行ったらどうか。仕事で集まれないので、企業もすべて休みにして参加した方がよいのでは。参加企業の食品を買ったり商品を使ったりする。	女性	30～39歳	初倉地区
少し田舎すぎるけど、暮らすのには良いところだと思います。でも、もう少し人が増えて、子どもたちの声がかして、活気があるまちがよいと思います。今後は働く期間が長く（65歳～70歳等）なると思うので、地域の中での防災・体育等の担当や、組長・自治会長とかの役職が、今のままではどうかと思います。その辺も考えていく方がよいかと。平日の昼間は仕事で市外へ出ていて、休日も市外へ遊びに行く生活だと、なかなか地域の行事とかにも参加しにくい人も多いかと思う。	女性	50～59歳	金谷地区
自治会活動の負担の軽減をしてほしい。年と共に大変になってくる。	女性	60～69歳	旧島田市内
今年4月から防災・生涯学習の会合にできる限り参加させていただいています。仕事の都合等で不参加の場合があるので、同町の人達に迷惑になることもあると思うと、少々気にかかります。参加できない場合にも、何とかうまくできないかと思っています。	女性	60～69歳	金谷地区
8 税について			
＜否定的な意見（1件）＞			
島田市は所得税・国民保険料・介護保険料等の税金が高いのにびっくりしました。他の市と比較したことがありますか。年金生活の人には厳しい生活です。65歳女性より。	女性	60～69歳	旧島田市内
＜提言・要望等（6件）＞			
家庭の都合でアルバイトを始めたが、アルバイト分の市民税を別納付にしてほしい。本業には知られたくないので、考えてほしいです。	男性	40～49歳	六合地区

内容	性別	年齢	居住地区
年金減額	男性	70～79 歳	金谷地区
市民から税金を吸い取るのではなく、他の方法を考えてほしい。市民税や固定資産税をもっと公平にしてほしい。	男性	50～59 歳	六合地区
ゴールド免許取得者など安全な運転をしているドライバーには、ガソリン代や自動車税、車検などの料金を割引してほしい。消費税を5%に下げしてほしいです。	男性	20～29 歳	六合地区
人口が減少・税収減少・高齢化が進むことが予測される中で、一番先に行ってもらいたいことは、節約して本当に必要なことに税金を使っているか、無駄な使い方はないかを検討してもらいたい。一般の企業が赤字になったり収入が減った時はコスト削減やどうしたら利益が上がるか考え、アイデアを出し、日々努力しているように、市の財政も同じように考えていってもらいたい。必要のないことに税金を使ってほしくない。	女性	50～59 歳	旧島田市内
少子化社会に対応できる政策を推進してください。税収減。	女性	70～79 歳	旧島田市内
9 原子力発電について			
《否定的な意見（5件）》			
中部電力浜岡原子力発電所の使用済み核燃料に対して、処理方法・処理場が心配です。	男性	70～79 歳	旧島田市内
浜岡原子力発電所については、地震が予測されているところであり危険です。何かある前に廃炉にすべきだと思います。	男性	60～69 歳	金谷地区
原発について。いざとなればどうにもならないことは明白であり、再稼働など到底できないことでしょう。	男性	50～59 歳	大長地区
浜岡原子力発電所の存在に反対です。すぐに全廃すべきです。	女性	50～59 歳	大津地区
原発のことについて。福島第一原発事故以来、新聞・テレビの報道など毎日何かしら悪い記事だらけ。先日の新聞に福島第一原発の廃炉作業に年に一千億円以上かかると記事がありました通り、原発の廃炉には莫大な費用がかかります。聞くところでは15,000人の方が原発事故で亡くなられているようですから、原発は廃炉にすべき。	女性	80 歳以上	旧島田市内
《提言・要望等（3件）》			
原子力発電のことは、これまでこの地域がどれだけ恩恵を受けてきたか考えたい。また、防潮堤の建設に関わる電力会社の誠意をもっともっと理解すべきです。この地域にとって大切な産業へのひとつなのですから。	男性	50～59 歳	旧島田市内
浜岡原発再稼働について、平成28年7月15日記載市政羅針盤の内容を支持する。細かな状況の配信をお願いしたい。	男性	60～69 歳	旧島田市内
浜岡原子力発電所の再稼働について。福島の復興が、安全に解決してから再稼働について考えます。燃料棒の処分場を明確にしてから考えます。	女性	70～79 歳	金谷地区
10 リニア中央新幹線について			
《否定的な意見（1件）》			
リニア中央新幹線の建設工事に反対です。これ以上、自然を破壊すべきではないと考えます。	女性	50～59 歳	大津地区
《提言・要望等（3件）》			
リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川流量の減少は生活基盤に関わる重要な問題だと思われる。工事中だけに関わらず、トンネル完成後も常にモニタリングしていく制度等を作成いただきたい。	男性	50～59 歳	旧島田市内
リニア中央新幹線と大井川について、J R 東海からの具体策についても継続的に状況を市民に提示してほしい。他市との関係は理解できるが、島田市としてははっきりとした考え、答えを持つ必要がある。行政の長としても市長のリーダーシップに期待する。	男性	60～69 歳	旧島田市内
静岡県内に駅がないリニア中央新幹線を、県内の自然形態を変えてまで通す必要はありません。国と J R に圧力をかけてください。	性別不明	40～49 歳	大津地区

内容	性別	年齢	居住地区
11 市長について			
《肯定的な意見（1件）》			
現市長は、日頃本当に精力的に市のことを考えて、動いて下さり心から感謝しています。同じ女性として応援しております。どうかお体を大切に。森市長のように長く続けてください。	女性	70～79 歳	六合地区
《否定的な意見（4件）》			
市長の話は長すぎる。1 を聞いて9話してくる感じ。9 を聞いて1話す程度の方が共感を得られると思う。	男性	40～49 歳	旧島田市内
市長の存在がわからない。	男性	40～49 歳	大長地区
市長が交代になってから、何の活動をし、島田市にとってどんな成果を出しているのか、市民の先頭に立ち、どんなことをしているのか、全く見えません。藤枝市にどんな差をつけられている現実をどう思っているのか聞いてみたいです。	女性	40～49 歳	旧島田市内
市長の存在感が無さすぎる。	女性	40～49 歳	旧島田市内
《提言・要望等（1件）》			
市長は広告塔となって島田市を全国に売り込むべき行動をしていますか。若い市議会議員の発想も取り入れ、もっと市長カラーを出すべきです。残りの任期を考えてレームダックとなってはいけな。次期市長は経済資質を持ち合わせた、行動力があり、何事も貪欲な市政をとっていただける人の出現を望みます。その前に役所の人間の体質を、民間の会社と同じような危機意識を持つような大改革を実施していただきたい。この改革が大急務です。	男性	60～69 歳	大長地区
12 アンケート調査について			
《肯定的な意見（2件）》			
少子高齢化に伴い人口減少していく上で、これからも住みやすい島田市であってほしいと思います。全ての人が、子ども・高齢者・障害者など不自由なく、当たり前のことを当たり前で生活できるようになればと思います。この様なアンケートで市民の意見をどんどん聞くということは大切だと思います。できるだけ協力したいと思いますので、よろしくお願い致します。	女性	40～49 歳	旧島田市内
このアンケートをいただき感謝しています。思っていること、感じていることを書き込んでほっとしています。誰もが、思っていること、感じていることがたくさんあります。今後どうぞ続けてください。ありがとうございました。	女性	80 歳以上	旧島田市内
《否定的な意見（5件）》			
アンケートの項目が曖昧すぎる。例えば、満足度や重要度を書く箇所はなにをもって満足したか、または重要なのが問題なのに、それを書く欄がつけられていない。アンケートを送付する前に、その基本計画の実施等の広報をもっと積極的に行うべきだと思う。アンケート項目に政治的偏りがあるように思える。	男性	30～39 歳	旧島田市内
アンケート用紙代がもったいない。	男性	40～49 歳	大長地区
設問の「安心できる消費生活の実現」は、抽象的すぎてわかりません。	男性	60～69 歳	六合地区
質問事項が多すぎて考えるのに時間がかかり、正直面倒だった。島田市のことなのに申し訳ない。	女性	60～69 歳	旧島田市内
調査項目が多すぎて、このアンケートを活かす本気度が疑われる。これだけ多くの項目のすべてについて真剣に答えられる人が何人いるのか。回答項目の表現を選択しにくい。例えばP3・4の満足度において、「普通」や「どちらとも言えない」などの回答項目が無いため、勢い「わからない」との回答が多くなってしま。限られた予算の中では行政ができることが当然限定される。市の重点施策についてのみ、深く広く市民の意見を聞くことが大事。	女性	70～79 歳	旧島田市内

内容	性別	年齢	居住地区
＜提言・要望等（13件）＞			
この意見をまとめて、どのくらい市が良くなり、行政の動きが変わるかが楽しみ。ただアンケートを取るだけで実行しないなら、やらないほうがいいし、アンケート結果を公表して市民に見てもらおうようにすべきだと思います。	男性	30～39歳	六合地区
アンケート調査をすることで、市民の考えを理解していただくことはありがたいが、今更このアンケート内容か、と感じてしまいました。もっと内容を具体的に。税金を使っているので、具体的かつスピーディに進めてほしい。何を進めるにしても人がいなければ何も始まらない気がするので、島田市の人口を増加させてほしい。前期計画期間が終わり、後期計画期間3年目の内容（アンケート）、また、住んでいて変化の実感がありません。いろいろな意見を書いてすみませんが、良いまちになるように頑張ってください。	男性	40～49歳	旧島田市内
アンケートの内容が漠然としていて雰囲気ではか答えられないものも多かったです。具体的な間があるとイメージしやすいと思いました。	男性	50～59歳	五和地区
アンケートの設問が広範囲で対応が難しく、わからない部分が多くすみませんでした。	男性	70～79歳	旧島田市内
問17については、保留または意見の欄を設けるべきだと考える。添付の「島田市自治基本条例素案の特徴」第1章第2条の市民の定義に大きな問題ありと考える。案では「島田市に住所がある人」となっているが、「市民」を「市民等」と明確に区分する上からも、市民は日本国籍を有し、島田市に住所がある人とすべきである。第3国民からの政治的混乱等を防ぐためにも絶対必要である。	男性	70～79歳	旧島田市内
せっかくのアンケートですが、正直ほとんどが「わからない」に○を付けたい内容でした。市政について普段から関心を持っていなかったことを反省しますが、私と同じように回答する方も多いのではないのでしょうか。項目を絞っても具体的にどうということか、例えば「交通安全対策とはこういうこと…」を書いてイメージが湧くようにしていただいた方が回答しやすかったです。	女性	30～39歳	六合地区
アンケートを実施した結果を公表したり、アンケートを踏まえてどのように市政が変わったかなど、わかりやすく情報を発信していただきたいと思います。たぶん広報しまだなどで発信していただいていると思いますが、記憶に残りません。じっくり読まなくてもインパクトのある、記憶に残るように情報発信をお願いします。このアンケートにも前回アンケートを踏まえてどのように市政が変わったか、少しでもいいので別紙で入れていただけたら、もう少し真剣に記入したかも。市ホームページで見られるのかもしれませんが、パソコンを開くのが面倒ですし、見られる方はほんの一部の人だと思います。	女性	30～39歳	金谷地区
自分が市でどんな取り組みをしているかが、ほとんどわかっていないことに気付きました。問11はほとんど「わからない」でした。	女性	40～49歳	金谷地区
島田市の取り組みに対する質問で、全くわからない質問がたくさんありました。広報しまだはしっかり読み、市で行われている行事などには関心を持つよう心掛けていたのですが、本当に残念に思いました。	女性	50～59歳	旧島田市内
今回の質問事項について「わからない」と答えたが、「どちらともいえない」と思ったところも多くありました。「どちらともいえない」という選択肢も欲しかったです。	女性	50～59歳	六合地区
自治基本条例はとても大切だと思うのですが、当たり前なのが書いてあったので具体的な物をこれから書き足してもらおうとよいと思いました。	女性	50～59歳	金谷地区
見出しの3と4、市の取り組みに対する満足度について、P3～4とP5～6は重複していました。	女性	70～79歳	旧島田市内
アンケートについてわからないことが多く、私自身無関心が多いと思いました。高齢になってもまだまだ自分の生活に追われているのかも。こうしてられるのも行政に頼り切っているのか。ともあれ、この生活がずっと続くとよいと思っています。	女性	70～79歳	金谷地区

内容	性別	年齢	居住地区
13 その他			
《否定的な意見（3件）》			
島田大祭について。祭りの本通りが主になり、他の地域では祭りの祭典費等も何もないと聞いている。祭りの祝儀を各戸回って集金にくるのはおかしな話だと思う。祭りのたびに、祝儀3万円～5万円と大きな出費があって、何もない方との差を感じる。これでは、島田大祭とはいえないではないか。平等にしてほしい。	男性	20～29歳	旧島田市内
封筒の宛名の所に戦略と記してありますが、戦略の意味を調べてみる。口当たりの良い名称は聞こえは良いが、大変になる。	男性	70～79歳	初倉地区
スーパーなどでベビーカーで突っ込んでくる親をどうにかしてほしい。子育てする人のモラルがひどい。子育て＝偉いになっている。周りの人が引いているのにも気付かない。	女性	30～39歳	初倉地区
《要望・提言等（8件）》			
労働者の最低賃金を上げていただけると非常にうれしい。	男性	20～29歳	六合地区
日本的な思考の中で無責任、無関心が表面に出てきているように感じられます。女性の社会進出について、その陰で子どもたちの生活が犠牲になっているように思われます。少しばかりの不便さは必要なかもしれないともあります。	男性	50～59歳	大長地区
お金をたくさん欲しい。	男性	60～69歳	大津地区
外国で25年、工場を持って生産をしている。現地の金持ちは外国人に対して心から助けてくれる。日本人の金持ちは個人を大切に。日本人は心の豊かさが少ない人が多い。日本人も心に豊かさのある人になりたいと思った。私は現地の子どもを大学に入れ、日本人にない台湾人の心の豊かさを講じています。日本人は経済的な面で豊かになると、議員のように個人的に騙して使う。まだ一流の人格には遠い。	男性	80歳以上	旧島田市内
長くこの町に住んでいて思うことは、新しいものに対して閉鎖的に感じる。また仕事とは、生きるための糧を得る手段ととらえても不思議ではないが、やはり仕事とする上で社会的なものの方で行えると良い。他人様の生活をよりよくするためや、地域が良いものになるためにという精神を持ちながらやることが必要ではないだろうか。私も人のことは言えないが、仕事をする上で他人様が幸せになるのが喜びとなるようにしていきたいと思っている。	女性	40～49歳	旧島田市内
定年で終わりとかわりに、働ける人はもっと働けるはず。考えて下さい。	女性	60～69歳	旧島田市内
生活に追われ精神的余裕がないので、なるべく本を読んだり、自分を整える生活をするよう心掛けています。が、世の中全体がお金を稼ぐことや競争に明け暮れ、住み良い世の中とは言いきれません。もう少しゆっくり暮らしたいと思いますが、経済的理由でゆとりある暮らしとは言えません。精神的に多様性のある、お互い心から助け合えるような健康な社会は夢でしかないのかもしれない。残念です。	女性	60～69歳	金谷地区
島田生まれの島田育ち。他市や他県での生活がないため比較ができません。名もなく貧しく、平凡に暮らしています。でも、幸福と考えております。市政にも関心が少ないです。	女性	70～79歳	旧島田市内

V 調査票

島田市緑茶化計画

まちづくりのために、あなたの声をお聞かせください
～住民アンケート調査のお願い～

皆様には、日ごろから島田市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、平成26年度からスタートした島田市総合計画 後期基本計画[※]の進行管理の基礎資料とするため、島田市にお住まいの皆様のうち無作為に抽出した2,500人の方を対象に、市の取り組みへの評価や感想などをお伺いするものです。

なお、回答の集計結果は公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますよう、お願いいたします。

平成 28 年 10 月 島田市長 染谷 絹代

※「島田市総合計画 後期基本計画」とは…

島田市のさらなる発展や住民福祉のより一層の向上を図るための総合的な指針として、「島田市総合計画」（平成 21 年度～平成 29 年度のまちづくりの計画）が策定されています。このうち、平成 21 年度～平成 25 年度の前期基本計画が満了し、今年度は平成 26 年度から始まった後期基本計画の3年目にあたります。島田市が目指す将来像「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」の実現に向け、特に“定住・協働（市民と行政がともに力を合わせて活動すること）・交流”をキーワードとして様々な取り組みが示されています。（市ホームページでご覧いただけます）

ご記入に当たってのお願い

- 1 回答は、封筒の宛名のご本人が、平成28年10月1日現在の状況でご記入ください。
- 2 封筒の宛名の方が回答できない場合は、ご家族の方がお答えください。
- 3 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、「その他」を選んだ方は、（ ）内にその内容をお書きください。
- 4 設問は、1つのみ回答するものと複数回答するものがありますのでご注意ください。
- 5 記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、平成28年11月7日（月）までに投函してください。名前を書いたり、切手を貼る必要はありません。
- 6 このアンケートについて不明な点がありましたら、下記へお問い合わせください。

島田市役所 市長戦略部戦略推進課 政策企画担当

TEL : 0547-36-7120 FAX : 0547-36-7251

1. あなた自身のことについて、おたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

1 20～29 歳	2 30～39 歳
3 40～49 歳	4 50～59 歳
5 60～69 歳	6 70～79 歳
7 80 歳以上	

問3 あなたのお住まいの地区をお答えください。(〇は1つだけ)

1 旧島田市内 <small>(大津地区を除く 島一中、島二中学区)</small>	2 六合地区	3 初倉地区
4 大津地区	5 大長地区	6 伊久身地区
7 金谷地区	8 五和地区	9 川根地区

問4 あなたは島田市にお住まいになって、どのくらいの年数(合計)がたっていますか。
(〇は1つだけ)

1 2年未満	2 2年以上5年未満	3 5年以上10年未満
4 10年以上20年未満	5 20年以上	

問5 あなたの主な職業(勤務先の業種)は次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1 会社(団体)役員	2 会社員(団体職員)	3 公務員
4 自営業(商工サービス業)	5 自営業(農林漁業)	6 専業主婦(夫)
7 派遣社員	8 パート・アルバイト	9 学生
10 無職	11 その他(具体的に：)	

問6 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1 単身(ひとり暮らし)	2 一世代(夫婦のみ)	3 二世帯(親と子)
4 三世帯(親と子と孫)	5 兄弟姉妹	
6 その他(具体的に：)		

島田市緑茶化計画

2. あなたの住んでいる地域や生活について、おたずねします。

問7 島田市の住みごころはいかがですか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|--------|----------|-----------|---------|
| 1 住みよい | 2 まあ住みよい | 3 やや住みにくい | 4 住みにくい |
|--------|----------|-----------|---------|

問8 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 今の場所で住み続けたい | 2 市内の別な場所で住み続けたい |
| 3 市外に移り住みたい | 4 わからない |

問9 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。(項目ごとあてはまるもの1つに〇)

	特に そう思う	そう思う	普通	そう 思わない	わからない
【記入例】(1)人情や気風がよい *(1)~(15)それぞれに1つ〇をつけてください。	1	2	3	4	5
(1)人情や気風がよい	1	2	3	4	5
(2)育児・教育環境がよい	1	2	3	4	5
(3)医療環境がよい	1	2	3	4	5
(4)福祉環境がよい	1	2	3	4	5
(5)公共施設が整っている	1	2	3	4	5
(6)交通の便、通勤・通学の便がよい	1	2	3	4	5
(7)買い物など日常生活の便がよい	1	2	3	4	5
(8)働く場所が多い	1	2	3	4	5
(9)犯罪・事故や災害が少ない	1	2	3	4	5
(10)山や川などの自然環境がよい	1	2	3	4	5
(11)お茶などの地場産品が豊かである	1	2	3	4	5
(12)歴史・文化資源が豊かである	1	2	3	4	5
(13)余暇を楽しめるところが多い	1	2	3	4	5
(14)情報発信力がある	1	2	3	4	5
(15)その他(具体的に：)					

問10 あなたは、島田市のことが好きですか。(〇は1つだけ)

- | | | | | |
|---------|--------|-------------|------------|-------|
| 1 とても好き | 2 まあ好き | 3 どちらともいえない | 4 あまり好きでない | 5 きれい |
|---------|--------|-------------|------------|-------|

3. 島田市の取り組みに対する「満足度」について、おたずねします。

問 11 現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きします。

((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページに続きがあります)

取り組み		満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
【記入例】(1)主要な道路の整備 *(1)～(44)それぞれに1つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤について	(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	1	2	3	4	5
	(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3)公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	1	2	3	4	5
	(5)公園の整備	1	2	3	4	5
	(6)霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	1	2	3	4	5
	(8)交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9)犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11)上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12)国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業の振興について	(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	1	2	3	4	5
	(14)特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15)山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20)地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	1	2	3	4	5

島田市緑茶化計画

続き：(22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

取り組み		満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
健康・福祉・医療について	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史について	(28) 心地よい景観の形成 （自然や歴史の風景を大切にしている取り組み）	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化について	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
市民参加・協働 [※] について	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

※協働…市民と行政がともに力を合わせて活動すること。

4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について、おたずねします。

問 12 これから島田市の発展のために必要となる取り組みに対する「重要度」をお聞きします。
 ((1)~(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページに続きがあります)

取り組み		重要度				
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない
【記入例】(1)主要な道路の整備 *(1)~(44)それぞれに1つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤 について	(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	1	2	3	4	5
	(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3)公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	1	2	3	4	5
	(5)公園の整備	1	2	3	4	5
	(6)霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 (安心して暮らせる居住環境の整備)	1	2	3	4	5
	(8)交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9)犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11)上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12)国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業の振興 について	(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	1	2	3	4	5
	(14)特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15)山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20)地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	1	2	3	4	5

島田市緑茶化計画

続き：(22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

取り組み		重要度				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
健康・福祉・医療について	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史について	(28) 心地よい景観の形成 （自然や歴史の風景を大切にしている取り組み）	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化について	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
市民参加・協働について	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

5. 今後の市政の取り組みについて、おたずねします。

問 13 島田市は今後どのようなまちを目指したらよいと思いますか。

(あてはまるもの 3つまでに○)

- 1 活力のある、産業が発展したまち
- 2 自然環境を大切にしたまち
- 3 都市基盤・生活環境が整ったまち
- 4 福祉が充実したまち
- 5 医療が充実したまち
- 6 人づくりや育児・教育環境が充実したまち
- 7 健康づくりやスポーツ活動が盛んなまち
- 8 地震対策など災害に強いまち
- 9 歴史や文化を大切にするまち
- 10 観光や、訪れる人との交流が盛んなまち
- 11 ボランティアや地域活動などの住民参加が盛んなまち
- 12 大井川流域の中心都市として、周辺市町と連携を図ったまち
- 13 その他（具体的に： _____)

問 14 島田市の行政運営（市の取り組み）について、今後どのようなことを望みますか。

(あてはまるもの 3つまでに○)

- 1 市の組織のスリム化
- 2 窓口対応サービスの向上
- 3 公共事業の見直し
- 4 行政情報の積極的な公開
- 5 公共施設の効率的な活用
- 6 市職員の能力の向上
- 7 民間で実績を持つ人材の登用、活用
- 8 民間でできることの民間への委託
- 9 行政サービスへのボランティア（有償・無償を問わず）の活用
- 10 市政運営への市民参加の強化
- 11 その他（具体的に： _____)

島田市緑茶化計画

6. 市民協働の取り組みについて、おたずねします。

問 15 あなたは、地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。
（〇は1つだけ）

- 1 現在、参加している
- 2 現在、参加していないが、今後参加したい
- 3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
- 4 わからない

問 16 あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。（〇は1つだけ）

- 1 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う
- 2 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく
- 3 行政が中心となって、まちづくりを進めていく
- 4 その他（具体的に： _____）

島田市では、市民と議会と行政が、協力してまちづくりを進めていくために、共通のルールを定める条例（自治基本条例）の制定を考えています。条例案の概要は【別紙資料】のとおりです。

問 17 これからのまちづくりを進めていくうえで、あなたは、【別紙資料】のような共通のルール（条例）を持つべきだと思いますか。（〇は1つだけ）

- 1 持つべき
- 2 持つべきでない

問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。
（あてはまるもの3つまでに〇）

- 1 市民と行政との交流や意見交換する機会
- 2 市政情報の公開
- 3 まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会
- 4 市民が自らの活動情報などを発信できる機会
- 5 市民が参加できるイベント・事業の実施
- 6 市民が活動するための拠点施設
- 7 まちづくりの方法などを規定した条例
- 8 まちづくりの中心となる担い手、人材
- 9 市民活動のための財源、お金
- 10 市民活動に関する相談サポート体制
- 11 わからない
- 12 その他（具体的に： _____）

島田市緑茶化計画

9. 浜岡原子力発電所の再稼働について、おたずねします。

問 23 浜岡原子力発電所の再稼働について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 今の段階で再稼働してもよい
- 2 対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい
- 3 今後も再稼働すべきでない
- 4 ただちに廃炉すべき
- 5 わからない

問 24 今後の原子力発電のあり方について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 すぐにも全廃すべき
- 2 段階的に減らしていき、いずれは全廃すべき
- 3 安全性の向上を図り、活用すべき

10. リニア中央新幹線の建設工事について、おたずねします。

平成26年10月17日に国土交通省の事業認可を受け、JR東海はリニア中央新幹線建設工事に着手しています。この工事の影響として、大井川の流量が最大毎秒2トン減少することが予測されました。これに対しJR東海は、導水路トンネルの設置や湧水のポンプアップを行う対策により、大井川中下流域の水資源利用への影響を回避できるとしています。

問 25 あなたは、リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

- 1 大いに不安を感じている
- 2 不安を感じている
- 3 あまり不安を感じない
- 4 まったく不安はない
- 5 わからない

【別紙資料】問17 関係

島田市自治基本条例 素案の特徴

少子高齢化や人口減少により地方の存続が危ぶまれる中、これまでの行政主導のまちづくりからの転換が求められています。市としても、まちづくりに対する考え方を見直す時期がきていると考え、協働のまちづくり推進のための共通のルールや仕組みを明文化する「自治基本条例」の素案を作成しました。

自治基本条例には各自治体のまちづくりへの想いが込められており、それぞれの特色が表れることが多くあります。市では平成 26 年度から市民会議を立ち上げ、内容について検討を重ねてきたなかで、市民会議からの意見を基に作り上げた素案には以下の2点が特徴として表れています。

【1】対話による発展的な解決

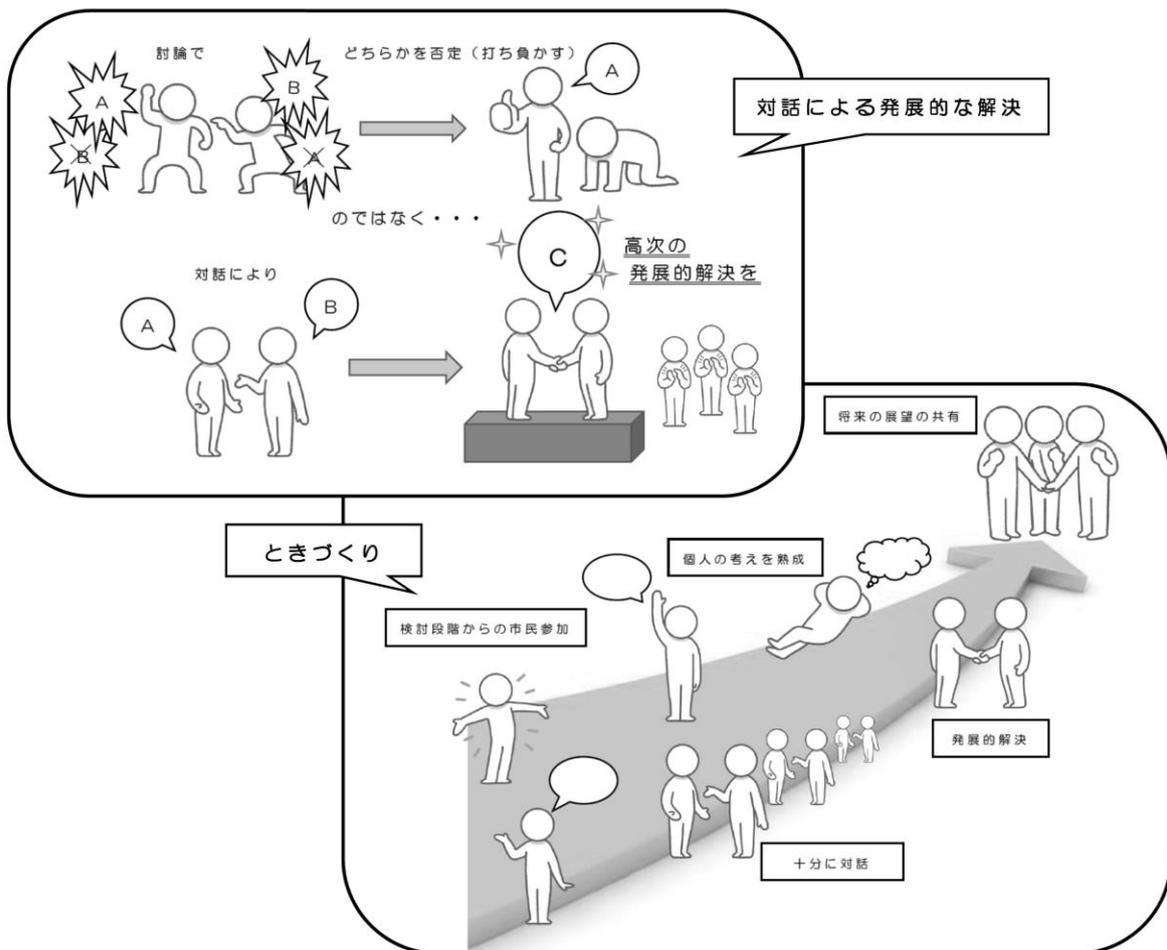
まちづくりの際に、A・B という意見で対立したときに、討論で一方を否定するのではなく、対話により C という発展的な解決策を模索しようという姿勢が大事であると考えています。

⇒第4条まちづくりの原則 参照

【2】ときづくり

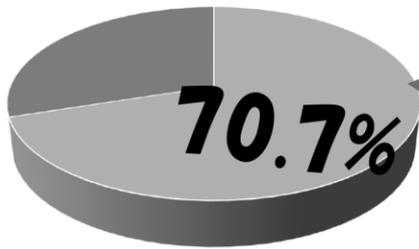
対話の「場」のその瞬間の「とき」だけではなく、その後個人で考えを熟成させる「とき」、計画段階から参加する「とき」などの時間軸を大切にしながらまちづくりを進めていく視点です。島田市には3年に1度の帯まつり、2年に1度の茶まつりなど複数年に1度のまつりのために時間をかけて物事を進めていく伝統があります。

⇒第4条まちづくりの原則、第13条市民参画 参照



なぜ「自治基本条例」を制定するの？

前ページにもあるように、地方の存続が危ぶまれる中、まちづくりの考え方を見直す時期がきていると考えています。島田市では主に以下のような変化が予測されています。



市が毎年実施している市民満足度調査の「あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。」という質問に対して70.7%の方が「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」と回答しています。(平成27年度結果。以下同じ。)

しかし、市の「住民の市政への参加の推進」の取り組みに対する満足度は「やや満足」以上の割合が26.4%に対し、「やや不満」以下の割合が33.6%となっており、市民の期待には応えていないのが現状です。

また、同調査の「市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。」という質問に、47.9%の方が「市民と行政との交流や意見交換する機会」、38.7%の方が「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」と回答しています。

こうした現状を踏まえ、市では、市民主体の協働のまちづくりの更なる推進を図っていくために、市民と話し合う機会や場を提供していく必要があると考えています。

そのため、市では「自治基本条例」を制定し、共通のルールや仕組みを明文化した上で、協働のまちづくりに取り組む必要があると考え、素案を作成しました。

以降のページで条例素案の内容を簡単に説明します。詳しくお知りになりたい場合は市のホームページをご覧ください。なお、この素案は現在検討中の中間報告となり、今後変更を行う可能性もあります。

島田市自治基本条例 素案（要旨）

島田市は、遙か南アルプスに源を発する大井川の恩恵を受け、江戸時代には宿場町・木都として栄え、明治以降は全国有数の一大茶産地として発展してきました。

戦後は他の自治体に先駆けて、国外都市との交流を図り、多様性を受け入れる文化を脈々と受け継いできました。

地方分権の進展や少子高齢・人口減少社会の到来などにより、成長と拡大を基調としてきた社会の仕組みや制度からの転換が求められているなか、次世代に個性豊かな島田市を引き継いでいくためにも市民等、議会、市長等がお互いに尊重し合い、助け合いながらまちづくりを進めていく必要があります。

まちづくりには個人の考えを熟成させる「とき」、発展的な解決へ導く姿勢で臨む「対話の場」が重要です。

これからも島田市が輝けるまちとして歩んでいけるよう、まちづくりの基本理念を共有し、協働のまちづくりを実現するために、島田市自治基本条例を制定します。

第1章 総則

（目的）

第1条 島田市に関わる人たちが、まちづくりの基本的な考え方やお互いの役割など定めて、協働のまちづくりを実現することが自治基本条例を定める目的です。

（定義）

第2条 この条例で使う言葉の意味は次のとおりです。

市民…島田市に住所がある人のこと。

市民等…島田市に住所がある人、島田市に通勤・通学している人、島田市に事務所や事業所のある会社・団体、島田市でまちづくりの活動をしている人や会社・団体のこと。

市長等…市の関係している行政機関全般のこと。

協働…島田市に関係する人が互いを尊重しながら、それぞれの特性を活かして公共的な課題解決に協力して取り組むこと。

まちづくり…住みやすい島田市を実現するための全ての活動のこと。行政の仕事のみでなく市民活動も含まれます。

第2章 まちづくりの基本理念

（まちづくりの基本理念）

第3条 まちづくりの根本的な考え方

- ・市民等の誰もが主体的に参加できること
- ・公益性を大事にし、協働して行うこと
- ・お互いに人格と個性を尊重し合うこと

（まちづくりの原則）

第4条 まちづくりの根本的なルール

- ・互いに信頼し、補い合うこと
- ・積極的に情報を発信し、共有すること

- ・将来のビジョンを共有すること
- ・課題を解決するときは、対話により発展的な解決策を考え、合意形成に努めること

第3章 市民等の権利及び役割

（市民等の権利）

第5条 市民等は、まちづくりに参加する権利を持っています。

（市民等の役割）

第6条 市民等は、自らまちづくりについて考えるために、次のことを積極的に努めます。

- ・まちづくりに関心を持ち、市政に関する情報を入手します。
- ・まちづくりに関する学習をします。
- ・市民同士で交流し、意見や知識を交換します。

・互いに教えあい、人材を育成します。

2 市民は、選挙に行くなど、権利を適切に行使します。

3 市民等は、まちづくりの基礎となる納税などの義務を果たします。

第4章 議会及び議員の役割

（議会及び議員の役割）

第7条 議会は、島田市の議事機関としての役割を果たします。

2 議会は、議会活動のことを積極的に市民に発信し、意見交換する機会を設け、議会活動に反映させます。

3 議員は、市民等の意見を的確に把握し、市政に反映させるよう努めます。

第5章 市長等の役割

（市長等の役割）

第8条 市長は、市政の現状と将来像をわかりやすく提供・発信します。

2 市長等は、多様な意見を公正・誠実に聴き、政策に反映させるよう努めます。

3 市長等は、様々な機会を設け、市民等がまちづくりに参加しやすくなるように配慮します。

4 市長等は、まちづくりを進めるための専門的な知識や能力を有する職員を育成します。

（職員の責務）

第9条 市の職員は、全体の奉仕者として誠実・公正に職務を遂行します。

第6章 情報の公開

（情報の提供）

第10条 議会と市長等は、開かれた市政の推進のため、積極的に市政の情報の提供に努めます。

2 議会と市長等は、より多くの市民等が情報を入手できるように様々な方法での情報の発信に努めます。

(会議の公開等)

第11条 議会と市長等は、会議の公開・会議録の公表に努めます。

(個人情報保護)

第12条 議会と市長等は、個人の権利利益を守るために、個人情報を適切に取り扱います。

第7章 市民参画

(市民参画)

第13条 市長等は、市政についての計画を作るときなどは、検討段階から市民が主体的に参加できるように努めます。

(人材育成)

第14条 市長等は、市民等がまちづくりに関する知識や能力を学習するための機会の提供に努めます。

(住民投票)

第15条 市長は、市政に関する特に重要な事項について、別に条例を定めることにより住民投票をすることができます。

2 島田市の議員と市長の選挙権を持っている人は、法の定めに基づき住民投票を実施するための条例の制定を請求できます。

3 議員は、住民投票の実施を発議できます。

4 市長は、住民投票の結果を尊重します。

5 住民投票を実施する場合の手続、投票資格などはその都度条例で定めます。

第8章 公益的活動等

(公益的活動)

第16条 市民等は、自治会活動やボランティア活動などの公益的な活動の参加に努めます。

2 市長等は、市民等が行う公益的な活動を支援します。

(命を守るまちづくり)

第17条 市長等は、市民等の生命・身体・財産を守るために、市民等や関係機関と協力・連携し、危機管理体制を整備します。

2 市長等は、災害発生時や災害が起こるおそれがあるときは、速やかに状況を把握し、対策を講じます。

3 市民等は、日頃から災害に備え、災害発生時や災害が起こるおそれがあるときは、自主的に避難等を行い、互いに協力して自主防災活動を行います。

(多様性を認めるまちづくり)

第18条 市民等は、まちづくりを進めるときは、多様な価値観・生活様式などの理解に努めます。

2 市長等は、価値観・生活様式などの多様性に配慮したまちづくりを推進します。

第9章 市政運営

(総合計画)

第19条 市長は、計画的に市政運営するために、市政運営の総合的な指針となる計画を策定します。

(組織)

第20条 市長等は、社会情勢の変化に適切に対応できるように組織を編成します。

2 市長等は、組織を編成するときは、市民等にわかりやすいものにするように努めます。

(財政運営)

第21条 市長は、将来にわたり安定的に市政運営を行うために、財源の確保や効率的・効果的な活用によって、財政の健全性の確保に努めます。

(行政評価)

第22条 市長等は、市政運営の成果や達成度などを評価し、その結果を分かりやすく公表します。

2 市長等は、前項の規定による評価の結果を市政運営に適切に反映させます。

(行政手続)

第23条 市長等は、処分、行政指導や届出に関する手続について、公正の確保と透明性の向上を図ります。

(職員による通報)

第24条 市長等は、市政運営の適法で公正な運営を確保するために、違法・不当な行為についての市の職員からの通報を受ける体制を整備し、通報した職員が通報によって不利益を受けないように適切な措置をします。

2 市長等は、通報を受けたときは、速やかに適切な措置をします。

(外部機関等との連携)

第25条 市長等は、事業者、教育機関、学識経験者などとの連携を図り、その知識や意見をまちづくりに活用するよう努めます。

2 市長等は、国や他の地方公共団体と連携し、まちづくりの課題の解決に努めます。

(附属機関等の委員の選任)

第26条 市長等は、市民等の意見を広く聴くために、附属機関などの委員を選任するときは、委員の全部または一部を市民から公募するように努めます。

第10章 実効性の確保

推進委員会を設置するなどの具体的な方法は現在検討中です。

平成28年度
島田市総合計画市民意識調査
報告書

平成29年1月

発行/島田市 市長戦略部 戦略推進課

〒427-8501 島田市中心1番の1